

近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりに関する
中学生・高校生アンケート調査結果報告書

令和3年3月
京都府立大学
京都地域未来創造センター

目次

1 調査概要	1
2 中学生アンケート結果		
(1) 各設問の集計結果	1
(2) クロス集計結果	78
3 高校生アンケート結果		
(1) 各設問の集計結果	90
(2) クロス集計結果	152
4 中学校と高等学校の比較	159

1 調査概要

「近鉄小倉駅周辺地区のまちづくり」について若者の意見を調査するため、同地区内の宇治市立西小倉中学校の生徒 156 人及び同北宇治中学校の生徒 149 人、京都府立城南菱創高等学校の生徒 649 人に対してアンケート調査を実施した。

同調査は、中学校が近鉄小倉駅周辺地区及びその周辺地区に在住する生徒で構成するのに対して、高等学校が京都府内広域から通学する生徒も含むという違いを考慮して、中学校用と高等学校用の2種類のアンケートを作成し、令和2年（2020年）10月から11月に各学校で用紙を配布・実施した。

これらアンケートについて、各設問の回答の集計結果（全体及び学校別）及び特徴のある事項のクロス集計結果を報告する。

2 中学生アンケート結果

（1）各設問の回答の集計結果

- 問1～3について、回答結果は表2（1）1のとおり。

問1	所属の学校に1つ○をつけてください。
問2	学年に1つ○をつけてください。
問3	性別を教えてください。

<表2（1）1>

	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
1年	77		77
女	36		36
男	41		41
2年	79		79
その他	2		2
女	38		38
男	39		39
3年		149	149
女		75	75
男		69	69
性別無回答		5	5
総計	156	149	305

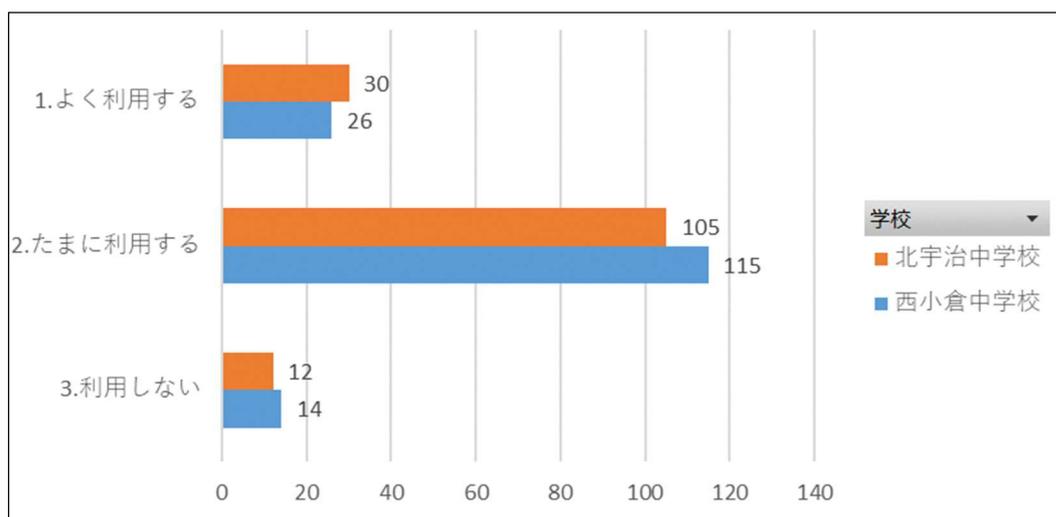
- 問4については、表2（1）2及び図2（1）1のとおり無回答を除く全体302人うち72.8%の220人が「たまに利用する」、約18.5%の56人が「よく利用する」と回答し、約9割の生徒が利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

問4 あなたが日頃どれくらい近鉄小倉駅を利用しているか教えてください。

<表2（1）2>

近鉄小倉駅の利用頻度	西小倉中学校	（割合）	北宇治中学校	（割合）	総計	（割合）
1.よく利用する	26	(16.8%)	30	(20.4%)	56	(18.5%)
2.たまに利用する	115	(74.2%)	105	(71.4%)	220	(72.8%)
3.利用しない	14	(9.0%)	12	(8.2%)	26	(8.6%)
総計	155	(100.0%)	147	(100.0%)	302	(100.0%)

<図2（1）1>



- 問5については、「利用頻度別」と「移動手段別」に、それぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問5 自宅から近鉄小倉駅まで、もしくは近鉄小倉駅から自宅までの移動手段を教えてください。

※ 近鉄小倉駅から自宅までの移動手段として「徒歩」「バス」「自転車」「自動車での送迎」という4つの移動手段毎に「よく利用する」「たまに利用する」「利用しない」の3段階で利用頻度の回答を求める設問

【利用頻度別】

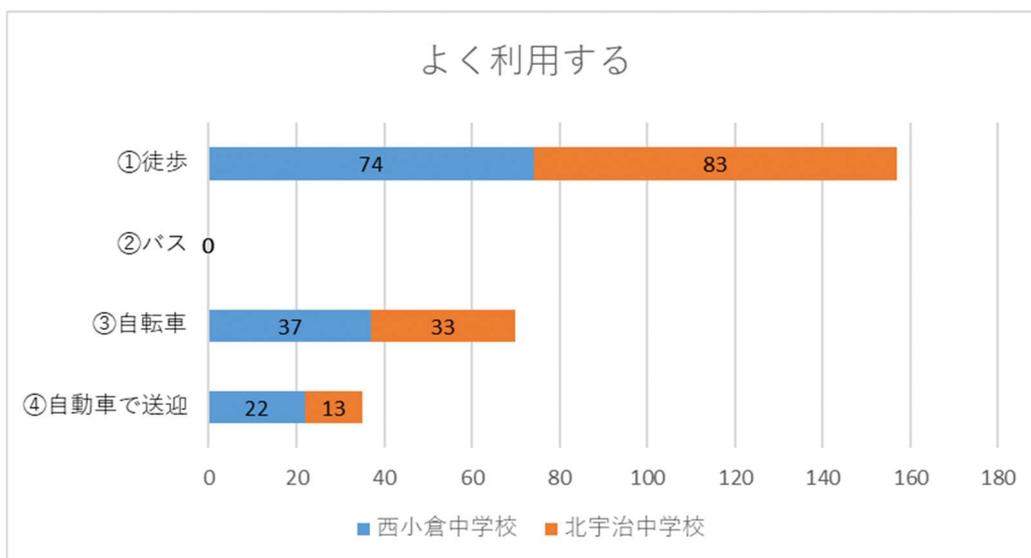
- ・ 表2（1）3及び図2（1）2のとおり「よく利用する」については、全体262件

のうち約 59.9%の 157 件が「徒歩」、約 26.7%の 70 件が「自転車」、約 13.4%の 35 件が「自動車での送迎」と回答し、最も利用頻度の高い移動手段が「徒歩」であることがわかった。

<表2 (1) 3>

よく利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①徒歩	74 (55.6%)	83 (64.3%)	157 (59.9%)
②バス	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
③自転車	37 (27.8%)	33 (25.6%)	70 (26.7%)
④自動車での送迎	22 (16.5%)	13 (10.1%)	35 (13.4%)
計	133 (100.0%)	129 (100.0%)	262 (100.0%)

<図2 (1) 2>

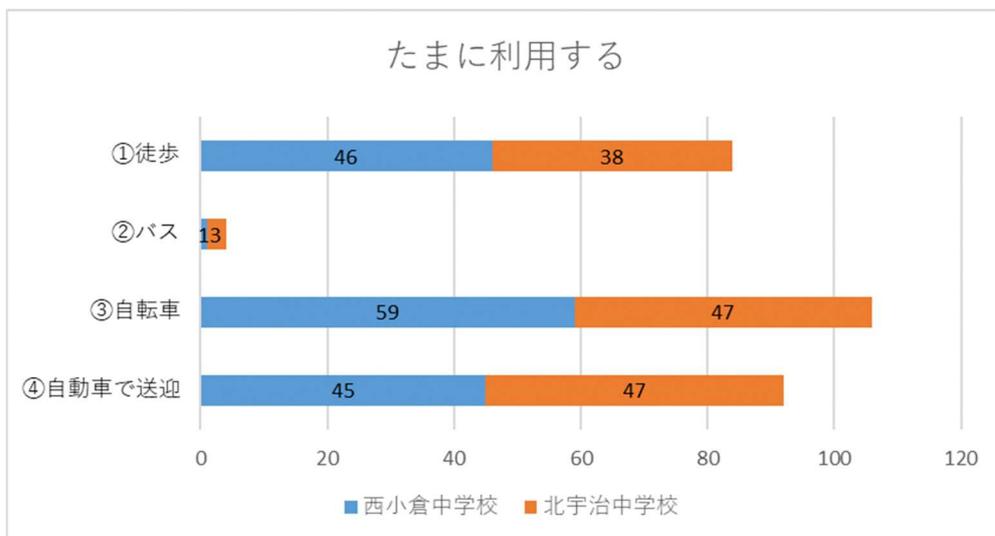


- ・ 表2 (1) 4及び図2 (1) 3のとおり「たまに利用する」については、全体 286 件のうち約 37.1%の 106 件が「自転車」、約 32.2%の 92 件が「自動車での送迎」、約 29.4%の 84 件となっており、「バス」以外の移動手段については一定頻度で利用されていることがわかった。

<表2 (1) 4>

たまに利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①徒歩	46 (30.5%)	38 (28.1%)	84 (29.4%)
②バス	1 (0.7%)	3 (2.2%)	4 (1.4%)
③自転車	59 (39.1%)	47 (34.8%)	106 (37.1%)
④自動車での送迎	45 (29.8%)	47 (34.8%)	92 (32.2%)
計	151 (100.0%)	135 (100.0%)	286 (100.0%)

<図2 (1) 3>

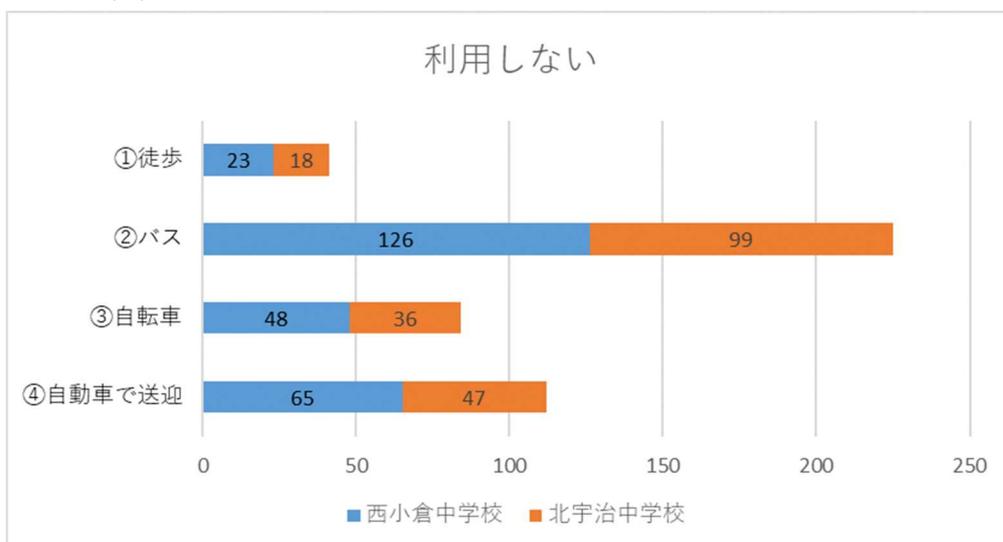


- ・ 表2 (1) 5及び図2 (1) 4のとおり「利用しない」については、全体 462 件のうち約 48.7%の 225 件が「バス」であり、駅から自宅までの移動手段として「バス」がほとんど利用されていないことがわかった。

<表2 (1) 5>

利用しない	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①徒歩	23 (8.8%)	18 (9.0%)	41 (8.9%)
②バス	126 (48.1%)	99 (49.5%)	225 (48.7%)
③自転車	48 (18.3%)	36 (18.0%)	84 (18.2%)
④自動車で送迎	65 (24.8%)	47 (23.5%)	112 (24.2%)
計	262 (100.0%)	200 (100.0%)	462 (100.0%)

<図2 (1) 4>



【移動手段別】

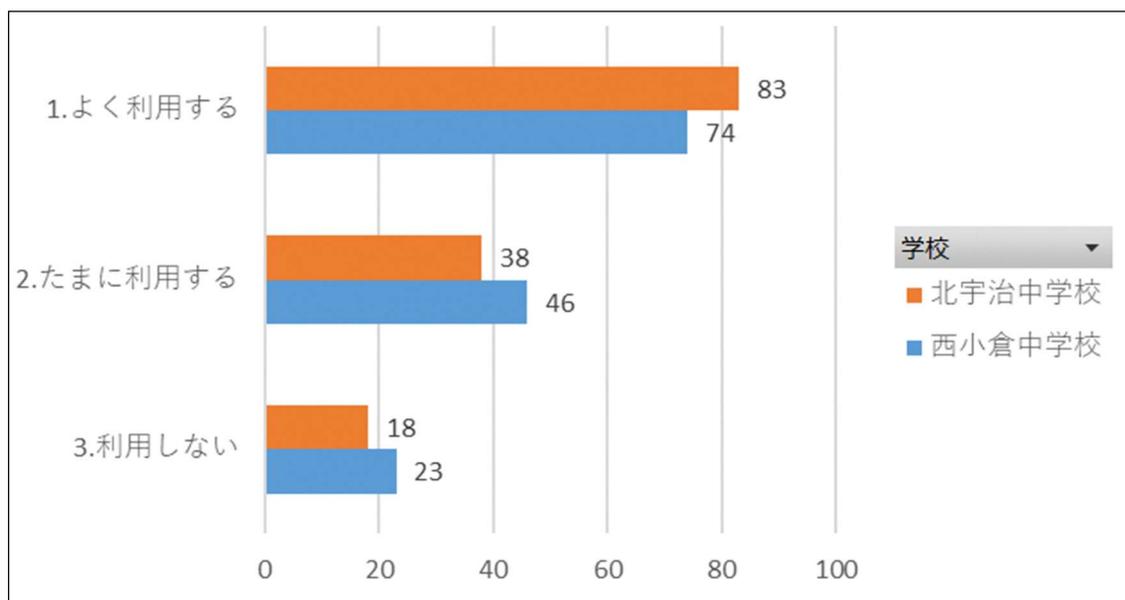
① 近鉄小倉駅～自宅の移動手段（徒歩）について

表2(1)6及び図2(1)5のとおり無回答者を除く全体282人のうち約55.7%の157人が「よく利用する」、約29.8%の84人が「たまに利用する」と回答し、約8割以上の生徒が近鉄小倉駅から自宅までの移動手段として徒歩を利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2(1)6>

近鉄小倉駅までの移動手段	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	74 (51.7%)	83 (59.7%)	157 (55.7%)
2.たまに利用する	46 (32.2%)	38 (27.3%)	84 (29.8%)
3.利用しない	23 (16.1%)	18 (12.9%)	41 (14.5%)
総計	143 (100.0%)	139 (100.0%)	282 (100.0%)

<図2(1)5>



② 近鉄小倉駅～自宅の移動手段（バス）

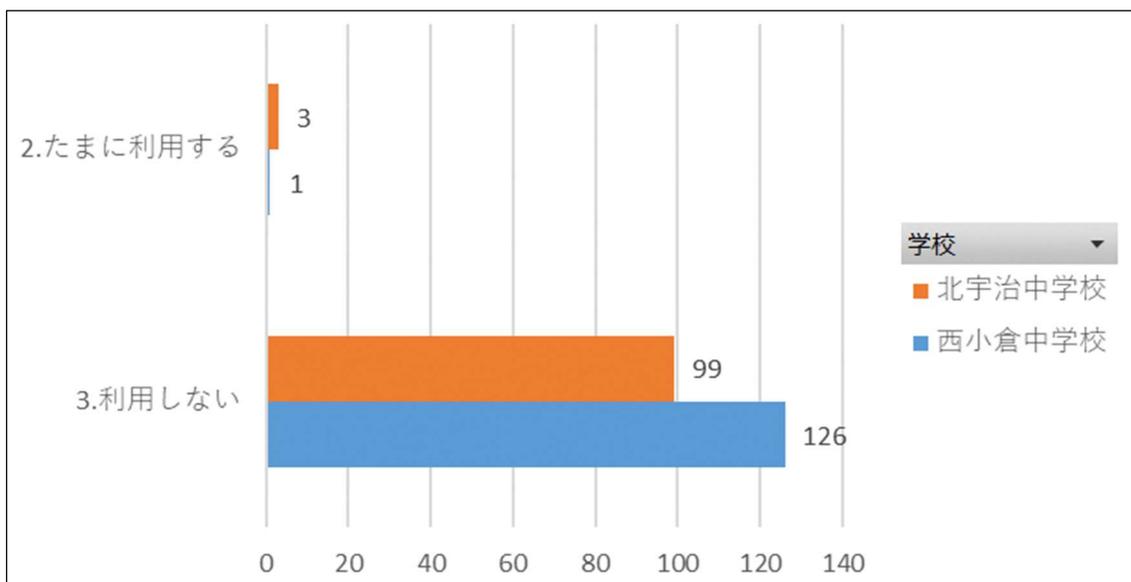
表2(1)7及び図2(1)6のとおり、無回答を除く全体229人のうち約1.7%の4人が「たまに利用する」と回答するにとどまり、ほとんどの生徒が近鉄小倉駅から自宅までの移動手段としてバスを利用していないことがわかった。

回答数はわずかであるが、北宇治中学校の生徒が西小倉中学校の生徒よりもバス利用の回答率が高いのは、北宇治中学校周辺に位置する「宇治徳洲会病院」と近鉄小倉駅を結ぶ京阪宇治バスの路線があることによるものと推測できる。

<表2 (1) 7>

近鉄小倉駅までの移動手段	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
2.たまに利用する	1 (0.8%)	3 (2.9%)	4 (1.7%)
3.利用しない	126 (99.2%)	99 (97.1%)	225 (98.3%)
総計	127 (100.0%)	102 (100.0%)	229 (100.0%)

<図2 (1) 6>



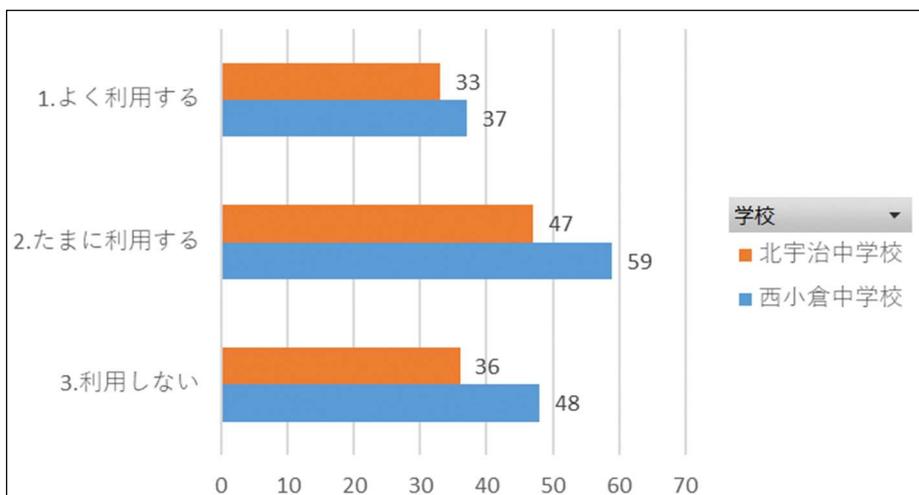
③ 近鉄小倉駅～自宅の移動手段 (自転車)

表2 (1) 8 及び図2 (1) 7 のとおり、無回答者を除く全体 260 人のうち約 40.8%の 106 人が「たまに利用する」、約 26.9%の 70 人が「よく利用する」と回答し、約 7 割の生徒が近鉄小倉駅から自宅までの移動手段として自転車を利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 8>

近鉄小倉駅までの移動手段	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	37 (25.7%)	33 (28.4%)	70 (26.9%)
2.たまに利用する	59 (41.0%)	47 (40.5%)	106 (40.8%)
3.利用しない	48 (33.3%)	36 (31.0%)	84 (32.3%)
総計	144 (100.0%)	116 (100.0%)	260 (100.0%)

<図2 (1) 7>



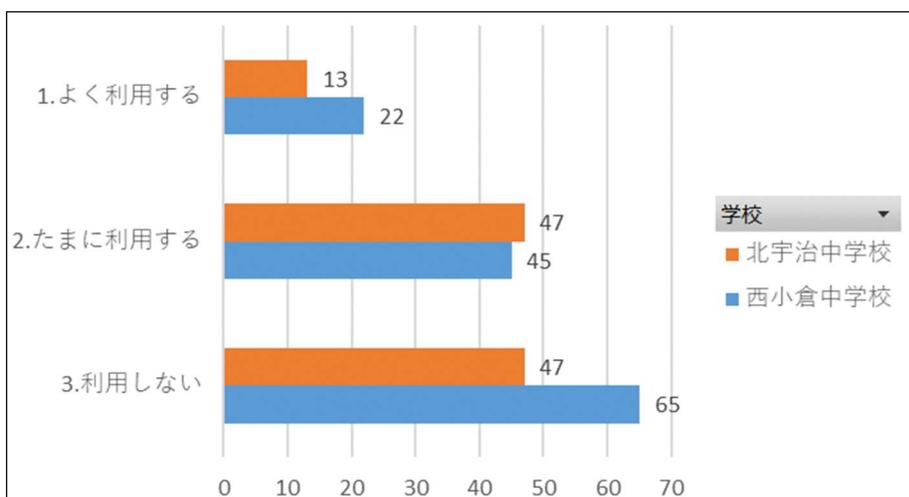
④ 近鉄小倉駅～自宅の移動手段（自家用車での送迎）

表2 (1) 9 及び図2 (1) 8 のとおり、無回答を除く全体 239 人のうち約 38.5%の 92 人が「たまに利用する」、約 14.6%の 35 人が「よく利用する」と回答し、約 5 割の生徒が近鉄小倉駅から自宅までの移動手段として自家用車での送迎を利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 9>

近鉄小倉駅までの移動手段	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	22 (16.7%)	13 (12.1%)	35 (14.6%)
2.たまに利用する	45 (34.1%)	47 (43.9%)	92 (38.5%)
3.利用しない	65 (49.2%)	47 (43.9%)	112 (46.9%)
総計	132 (100.0%)	107 (100.0%)	239 (100.0%)

<図2 (1) 8>



- 問6については、利用頻度別及び利用理由別にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問6 近鉄小倉駅やその周辺地区を利用する主な理由を教えてください。

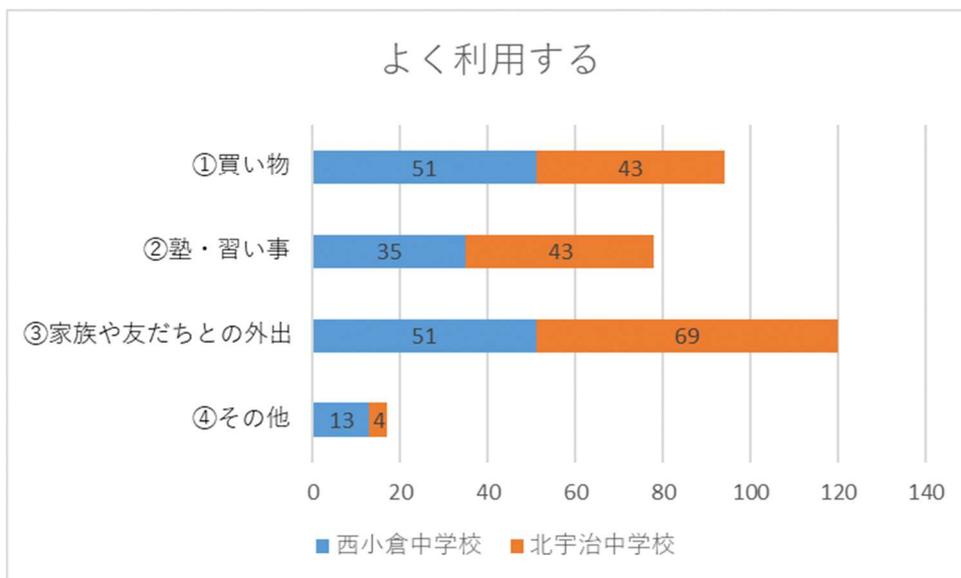
【利用頻度別】

- ・ 表2 (1) 10 及び図2 (1) 9 のとおり「よく利用する」については、全体309件のうち約38.8%の120件が「家族や友達との外出」となっており、約4割の生徒が家族や友達との外出で近鉄小倉駅やその周辺地区を利用していることがわかった。
- ・ また、約30.4%の94件が「買い物」、約25.2%の78件が「塾・習い事」と続いており、生徒達が様々な理由で頻繁に近鉄小倉駅やその周辺地区を利用していることがわかった。

<表2 (1) 10>

よく利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①買い物	51 (34.0%)	43 (27.0%)	94 (30.4%)
②塾・習い事	35 (23.3%)	43 (27.0%)	78 (25.2%)
③家族や友だちとの外出	51 (34.0%)	69 (43.4%)	120 (38.8%)
④その他	13 (8.7%)	4 (2.5%)	17 (5.5%)
総計	150 (100.0%)	159 (100.0%)	309 (100.0%)

<図2 (1) 10>

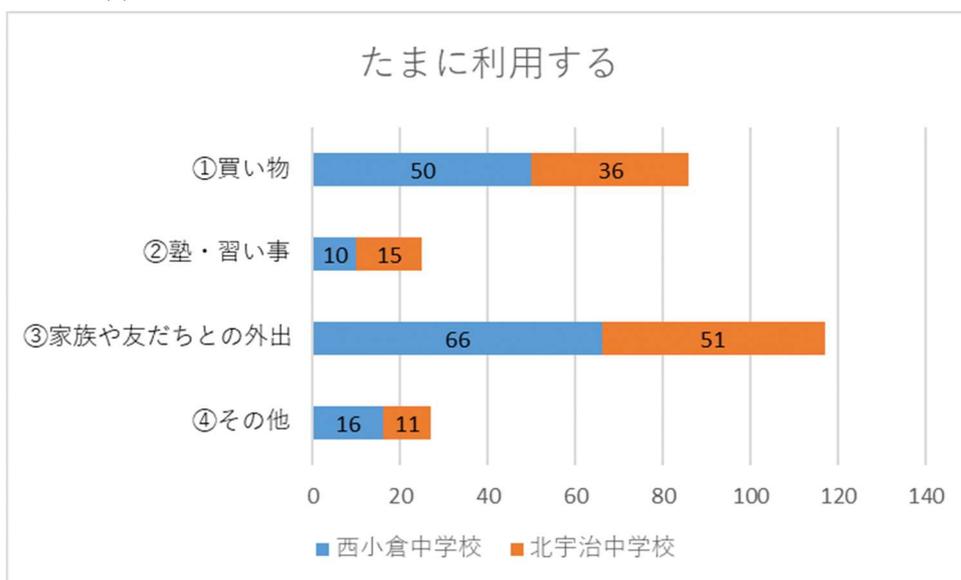


- ・ 表2 (1) 11 及び図2 (1) 10 のとおり、「たまに利用する」については、全体 255 件のうち約 45.9%の 117 件が「家族や友達との外出」、約 33.7%の 86 件が「買い物」と回答しており、「家族や友達との外出」や「買い物」のため近鉄小倉駅やその周辺地区を一定頻度で利用していることがわかった。
- ・ 一方、「塾・習い事」については、約 9.8%の 25 件に止まった。

<表2 (1) 11>

たまに利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①買い物	50 (35.2%)	36 (31.9%)	86 (33.7%)
②塾・習い事	10 (7.0%)	15 (13.3%)	25 (9.8%)
③家族や友だちとの外出	66 (46.5%)	51 (45.1%)	117 (45.9%)
④その他	16 (11.3%)	11 (9.7%)	27 (10.6%)
総計	142 (100.0%)	113 (100.0%)	255 (100.0%)

<図2 (1) 10>

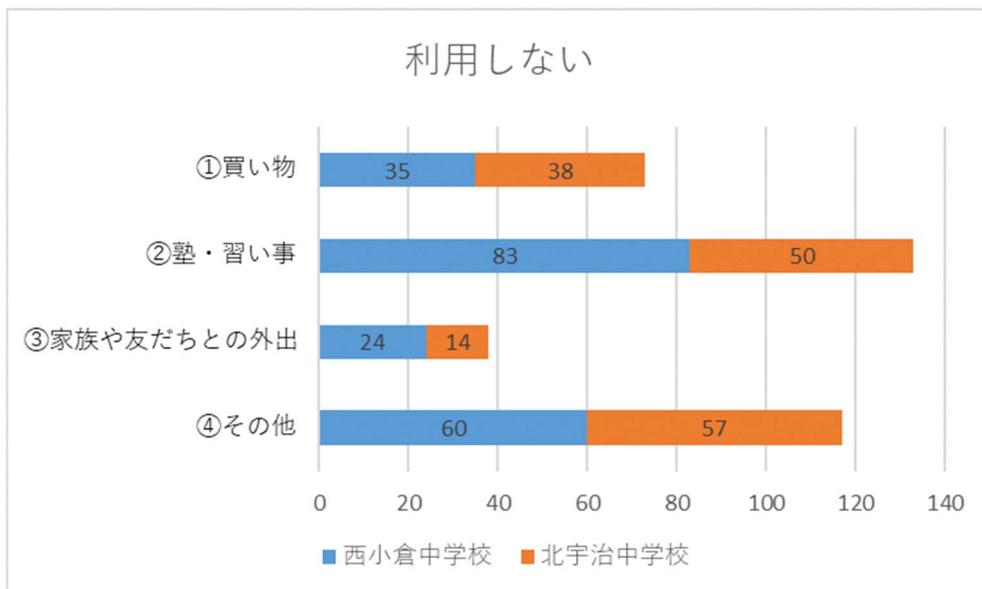


- ・ 「利用しない」については、表2 (1) 12 及び図2 (1) 11 のとおりの結果となった。

<表2 (1) 12>

利用しない	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①買い物	35 (17.3%)	38 (23.9%)	73 (20.2%)
②塾・習い事	83 (41.1%)	50 (31.4%)	133 (36.8%)
③家族や友だちとの外出	24 (11.9%)	14 (8.8%)	38 (10.5%)
④その他	60 (29.7%)	57 (35.8%)	117 (32.4%)
総計	202 (100.0%)	159 (100.0%)	361 (100.0%)

<図2 (1) 11>



【利用目的別】

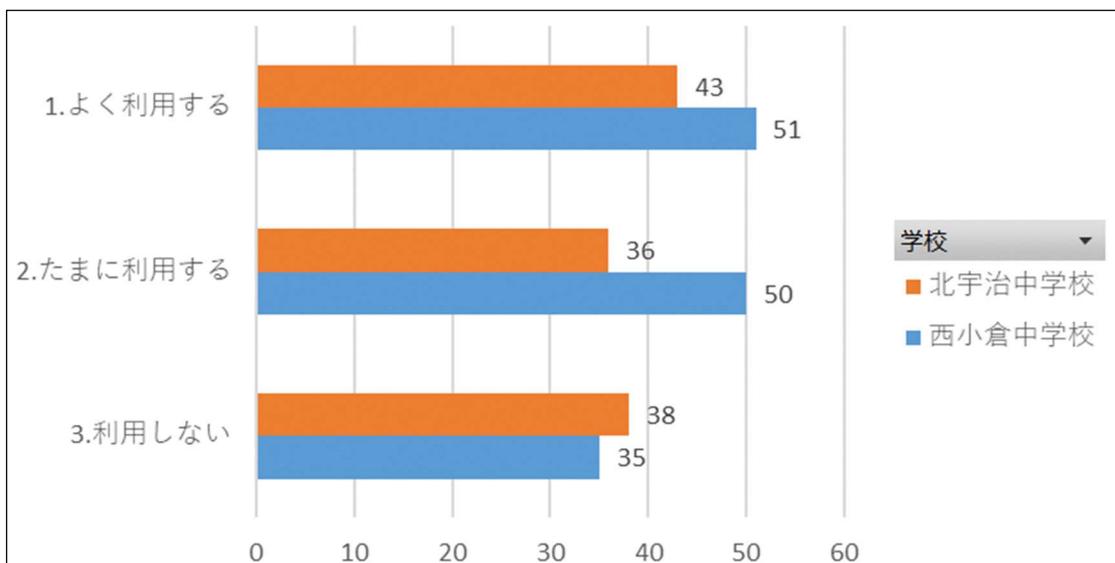
① 近鉄小倉駅やその周辺地区を利用する主な理由（買い物）

表2 (1) 13 及び図2 (1) 12 のとおり、無回答を除く全体 253 人のうち約 37.2% の 94 人が「よく利用する」、約 34.0% の 86 人が「たまに利用する」と回答し、約 6 割の生徒が近鉄小倉駅やその周辺を買い物のため利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 13>

利用する主な理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	51	(37.5%)	43	(36.8%)	94	(37.2%)
2.たまに利用する	50	(36.8%)	36	(30.8%)	86	(34.0%)
3.利用しない	35	(25.7%)	38	(32.5%)	73	(28.9%)
総計	136	(100.0%)	117	(100.0%)	253	(100.0%)

<図2 (1) 12>



② 近鉄小倉駅やその周辺地区を利用する主な理由（塾・習い事）

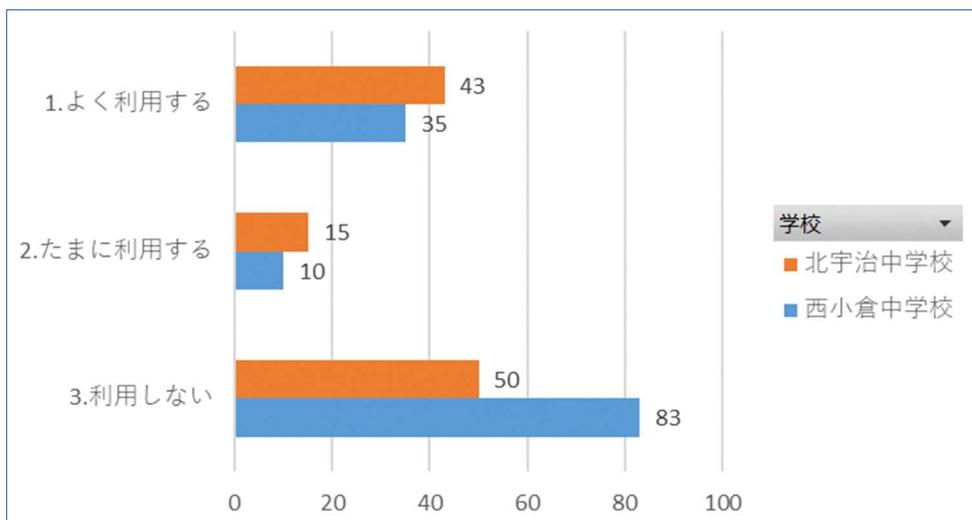
表及び図のとおり、無回答を除く全体 236 人のうち約 33.1%の 78 人が「よく利用する」、約 10.6%の 25 人が「たまに利用する」と回答し、約 4 割の生徒が駅や周辺での塾・習い事に近鉄小倉駅やその周辺を利用していることがわかった。

西小倉中学校の「よく利用する」の割合が、128 人のうち約 27.3%の 35 人に対して、北宇治中学校の割合は 108 人のうち約 39.8%の 43 人と高くなっている。駅西側と比較して、駅東側（北宇治中学校側）に学習塾等が多く立地していることに起因するものと推測できる。

<表2 (1) 14>

利用する主な理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	35	(27.3%)	43	(39.8%)	78	(33.1%)
2.たまに利用する	10	(7.8%)	15	(13.9%)	25	(10.6%)
3.利用しない	83	(64.8%)	50	(46.3%)	133	(56.4%)
総計	128	(100.0%)	108	(100.0%)	236	(100.0%)

<図2 (1) 13>



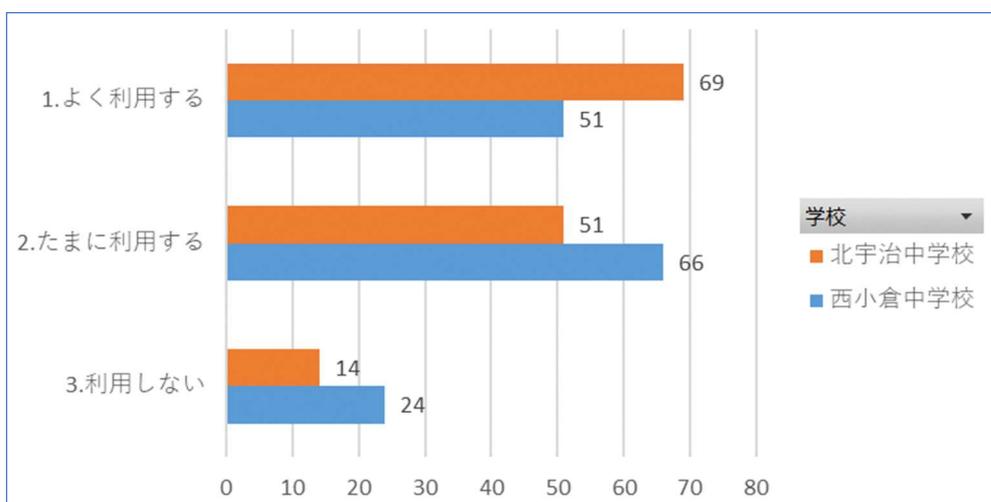
③ 近鉄小倉駅やその周辺地区を利用する主な理由（家族や友だちとの外出）

表2 (1) 15 及び図2 (1) 14 のとおり、無回答を除く全体 275 人のうち約 43.6%の 120 人が「よく利用する」、約 42.5%の 117 人が「たまに利用する」と回答し、約 85%の生徒が駅や周辺での家族や友だちとの外出に近鉄小倉駅やその周辺を利用していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 15>

利用する主な理由	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	51 (36.2%)	69 (51.5%)	120 (43.6%)
2.たまに利用する	66 (46.8%)	51 (38.1%)	117 (42.5%)
3.利用しない	24 (17.0%)	14 (10.4%)	38 (13.8%)
総計	141 (100.0%)	134 (100.0%)	275 (100.0%)

<図2 (1) 14>



④ 近鉄小倉駅やその周辺地区を利用する主な理由（その他）

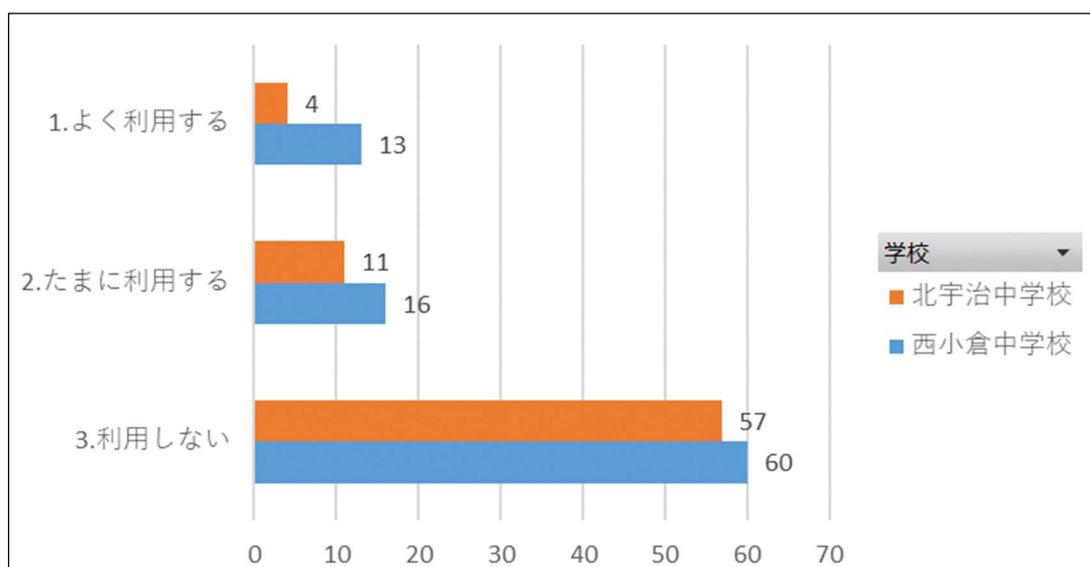
表2 (1) 16 及び図2 (1) 15 のとおり、無回答を除く全体 161 人のうち約 16.8%の 27 人が「たまに利用する」、約 10.6%の 17 人が「よく利用する」と回答し、約 3 割の生徒が駅や周辺でその他目的で近鉄小倉駅やその周辺を利用していることがわかった。

具体的には、部活動の練習・試合や歯科や接骨院等への通院、電車の撮影での利用といった回答があり、西小倉中学校の生徒の利用が北宇治中学校の生徒に対して比較的多い。

<表2 (1) 16>

利用する主な理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	13	(14.6%)	4	(5.6%)	17	(10.6%)
2.たまに利用する	16	(18.0%)	11	(15.3%)	27	(16.8%)
3.利用しない	60	(67.4%)	57	(79.2%)	117	(72.7%)
総計	89	(100.0%)	72	(100.0%)	161	(100.0%)

<図2 (1) 15>



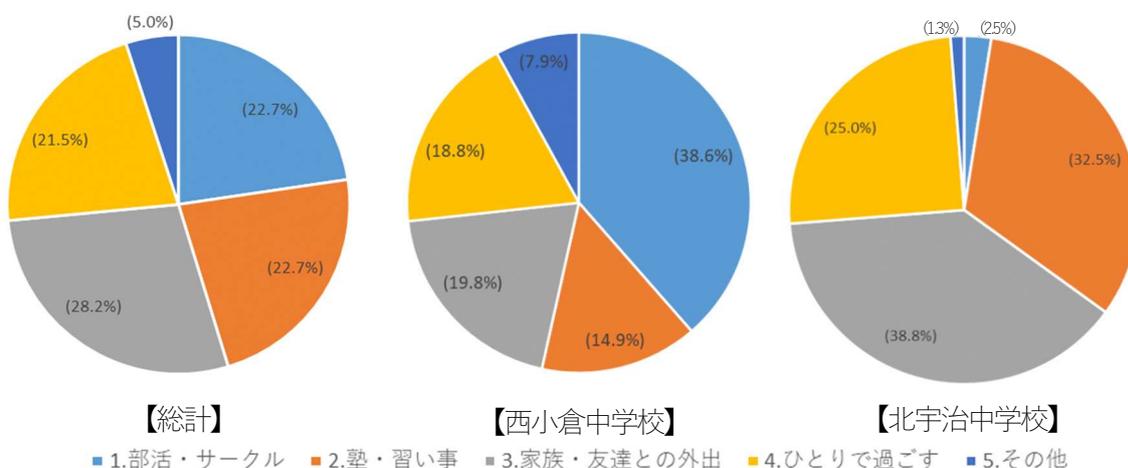
- 問7については、表2 (1) 17 及び図2 (1) 16 のとおり無回答を除く全体 181 人のうち「部活・サークル」「塾・習い事」がそれぞれ約 22.7%の 41 人、「家族・友達との外出」が約 28.2%の 51 人、「一人で過ごす」が約 21.5%の 39 人と回答し、これら 4 つので約 9 割の生徒が過ごしていることがわかった。中学校別では、「部活・サークル」の比率が西小倉中学校が 38.6%と高いのに対して北宇治中学校では 2.5%と低いという違いがあることがわかった。

問7 あなたは放課後や学校のない日に、地域で主に何をしておこなっていますか。

<表2 (1) 17>

地域での過ごし方	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.部活・サークル	39 (38.6%)	2 (2.5%)	41 (22.7%)
2.塾・習い事	15 (14.9%)	26 (32.5%)	41 (22.7%)
3.家族・友達との外出	20 (19.8%)	31 (38.8%)	51 (28.2%)
4.ひとりで過ごす	19 (18.8%)	20 (25.0%)	39 (21.5%)
5.その他	8 (7.9%)	1 (1.3%)	9 (5.0%)
総計	101 (100.0%)	80 (100.0%)	181 (100.0%)

<図2 (1) 16>



- 問8については、「利用頻度別」及び「場所別」に、それぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問8 質問7で3～5と回答した方にお聞きします。あなたが良く行く場所はどこですか。教えてください。

※ 質問7で選択肢3～5と回答した生徒に対して、「コンビニエンスストア」「近鉄小倉駅周辺」「公園」「図書館」「イオンモール久御山」「その他」という6つの選択肢毎に「よく利用する」「たまに利用する」「利用しない」の3段階で利用頻度の回答を求める設問

【利用頻度別】

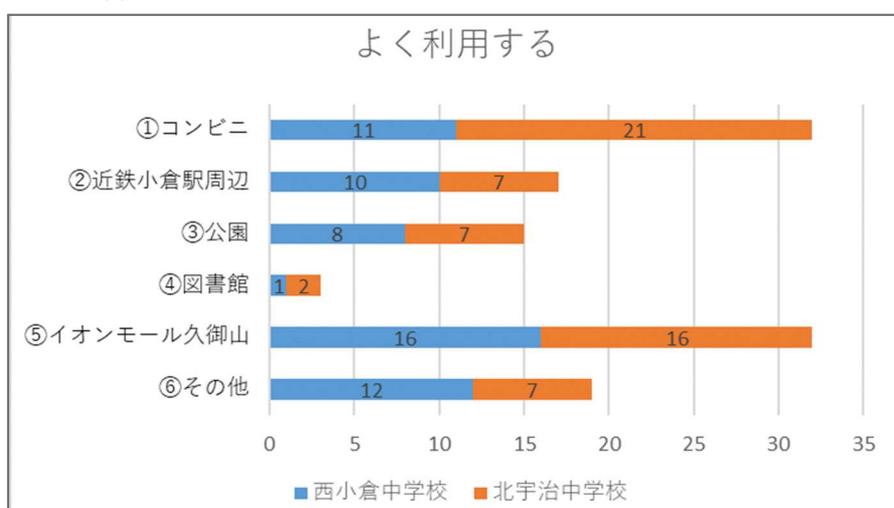
- ・ 表2 (1) 18及び図2 (1) 17のとおりに「よく利用する」については、回答のあった全118件のうち、「コンビニ」と「イオンモール久御山」がそれぞれ約27.1%の32件と最多で、次いで「その他（他ショッピングモール、友人宅、カラオケ、書店等）」が約16.1%の19件、「近鉄小倉駅周辺」が約14.4%の17件となっている。
- ・ 一方、「図書館」は約2.5%の3件、「公園」は約12.7%の15件にとどまり、放課後や学校のない日に「一人で過ごす」「家族や友人と外出」「その他」と回答した生

徒の「良く行く場所」は、賑わいのある場所を回答する傾向が見られた。

<表2 (1) 18>

よく利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①コンビニ	11 (19.0%)	21 (35.0%)	32 (27.1%)
②近鉄小倉駅周辺	10 (17.2%)	7 (11.7%)	17 (14.4%)
③公園	8 (13.8%)	7 (11.7%)	15 (12.7%)
④図書館	1 (1.7%)	2 (3.3%)	3 (2.5%)
⑤イオンモール久御山	16 (27.6%)	16 (26.7%)	32 (27.1%)
⑥その他	12 (20.7%)	7 (11.7%)	19 (16.1%)
総計	58 (100.0%)	60 (100.0%)	118 (100.0%)

<図2 (1) 17>

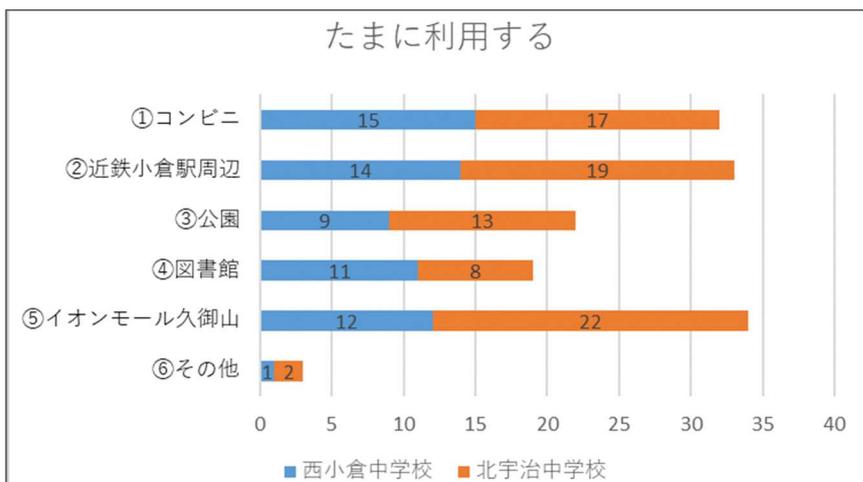


- ・ 表2 (1) 19 及び図2 (1) 18 のとおり「たまに利用する」については、回答のあった全143件のうち、「イオンモール久御山」が約28.8%の34件と最多で、次いで「近鉄小倉駅周辺」が約28.0%の33件、「コンビニ」が約27.1%の32件となっている。

<表2 (1) 19>

たまに利用する	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①コンビニ	15 (25.9%)	17 (28.3%)	32 (27.1%)
②近鉄小倉駅周辺	14 (24.1%)	19 (31.7%)	33 (28.0%)
③公園	9 (15.5%)	13 (21.7%)	22 (18.6%)
④図書館	11 (19.0%)	8 (13.3%)	19 (16.1%)
⑤イオンモール久御山	12 (20.7%)	22 (36.7%)	34 (28.8%)
⑥その他	1 (1.7%)	2 (3.3%)	3 (2.5%)
総計	62 (106.9%)	81 (135.0%)	143 (121.2%)

<図2 (1) 18>

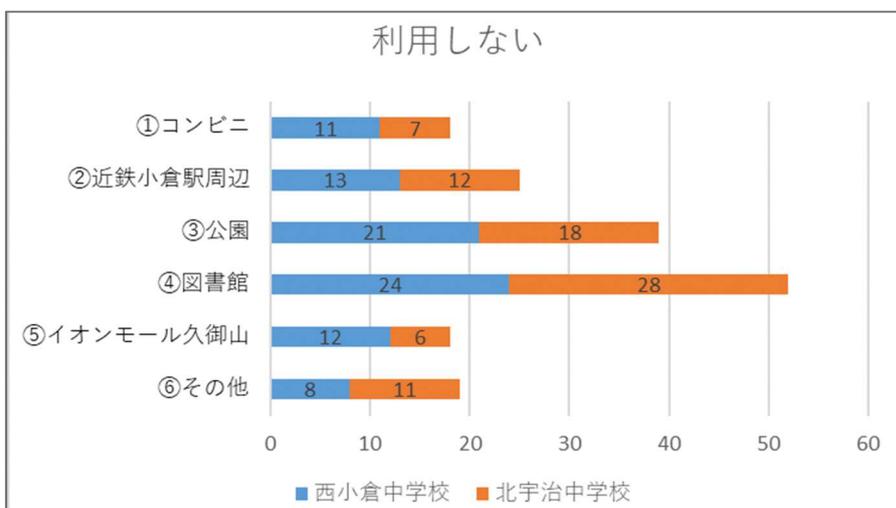


- ・ 表2 (1) 20 及び図2 (1) 19 のとおり「たまに利用する」については、回答のあった全143件のうち「イオンモール久御山」が約28.8%の34件と最多で、次いで「近鉄小倉駅周辺」が約28.0%の33件、「コンビニ」が約27.1%の32件となっている。

<表2 (1) 20>

利用しない	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
①コンビニ	11 (19.0%)	7 (11.7%)	18 (15.3%)
②近鉄小倉駅周辺	13 (22.4%)	12 (20.0%)	25 (21.2%)
③公園	21 (36.2%)	18 (30.0%)	39 (33.1%)
④図書館	24 (41.4%)	28 (46.7%)	52 (44.1%)
⑤イオンモール久御山	12 (20.7%)	6 (10.0%)	18 (15.3%)
⑥その他	8 (13.8%)	11 (18.3%)	19 (16.1%)
総計	89 (153.4%)	82 (136.7%)	171 (144.9%)

<図2 (1) 19>



【場所別】

① 放課後や学校のない日に良く行く場所（コンビニエンスストア）

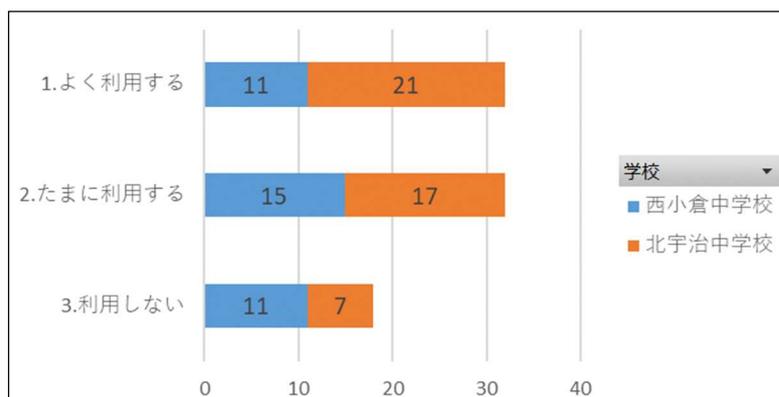
表2 (1) 21 及び図2 (1) 20 のとおり、無回答及び質問7で選択肢1、2を回答した生徒を除く総数82人のうち39.0%の32人が「よく利用する」と回答し、約4割の生徒が放課後や学校のない日に「コンビニエンスストア」によく行くことがわかった。

北宇治中学校では「よく利用する」の比率が46.7%と1番高いのに対して、西小倉中学校では「たまに利用する」の比率が40.5%と1番高くなっている。

<表2 (1) 21>

コンビニエンスストア	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	11 (29.7%)	21 (46.7%)	32 (39.0%)
2.たまに利用する	15 (40.5%)	17 (37.8%)	32 (39.0%)
3.利用しない	11 (29.7%)	7 (15.6%)	18 (22.0%)
総計	37 (100.0%)	45 (100.0%)	82 (100.0%)

<図2 (1) 20>



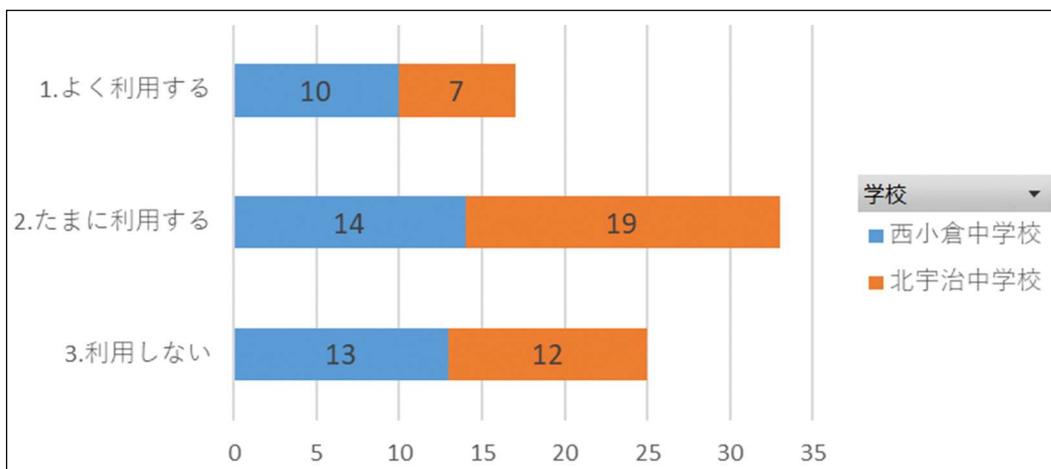
② 放課後や学校のない日に良く行く場所（近鉄小倉駅周辺）

表2 (1) 22 及び図2 (1) 21 のとおり、無回答及び質問7で選択肢1、2を回答した生徒を除く総数75人のうち約22.7%の17人が「よく利用する」、約44.0%の33人が「たまに利用する」と回答し、約7割の生徒が放課後や学校のない日に「近鉄小倉駅周辺」によく行くことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 22>

近鉄小倉駅周辺	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	10 (27.0%)	7 (18.4%)	17 (22.7%)
2.たまに利用する	14 (37.8%)	19 (50.0%)	33 (44.0%)
3.利用しない	13 (35.1%)	12 (31.6%)	25 (33.3%)
総計	37 (100.0%)	38 (100.0%)	75 (100.0%)

<図2 (1) 21>



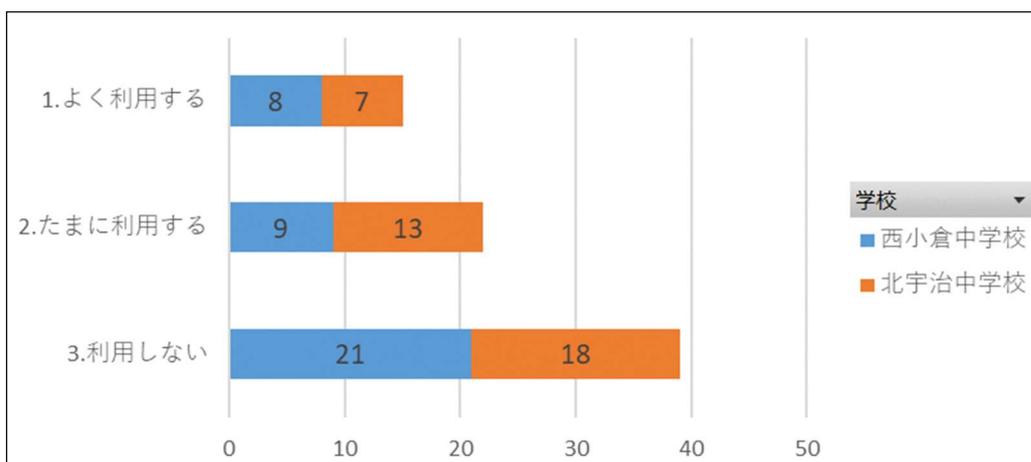
③ 放課後や学校のない日に良くいく場所 (公園)

表2 (1) 23 及び図2 (1) 22 のとおり、無回答及び質問7で選択肢1、2を回答した生徒を除く総数76人のうち約19.7%の15人が「よく利用する」、約28.9%の22人が「たまに利用する」と回答し、約5割の生徒が放課後や学校のない日に「公園」に良く行くことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 23>

公園	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	8 (21.1%)	7 (18.4%)	15 (19.7%)
2.たまに利用する	9 (23.7%)	13 (34.2%)	22 (28.9%)
3.利用しない	21 (55.3%)	18 (47.4%)	39 (51.3%)
総計	38 (100.0%)	38 (100.0%)	76 (100.0%)

<図2 (1) 22>



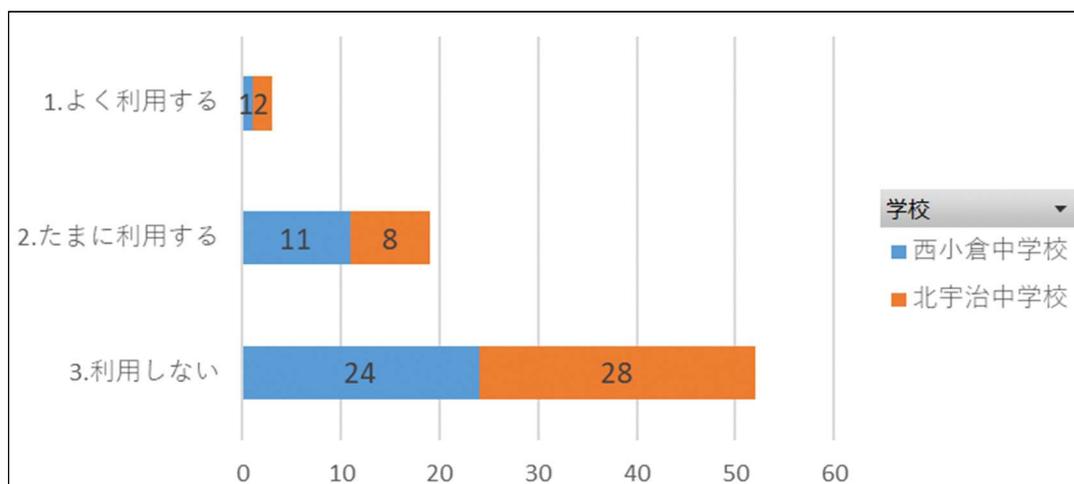
④ 放課後や学校のない日によく行く場所（図書館）

表2 (1) 24 及び図2 (1) 23 のとおり、無回答及び質問7で選択肢1、2を回答した生徒を除く総数74人のうち約4.1%の3人が「よく利用する」、約25.7%の19人が「たまに利用する」と回答し、約3割の生徒が放課後や学校のない日に「図書館」によく行くことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 24>

図書館	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	1 (2.8%)	2 (5.3%)	3 (4.1%)
2.たまに利用する	11 (30.6%)	8 (21.1%)	19 (25.7%)
3.利用しない	24 (66.7%)	28 (73.7%)	52 (70.3%)
総計	36 (100.0%)	38 (100.0%)	74 (100.0%)

<図2 (1) 23>



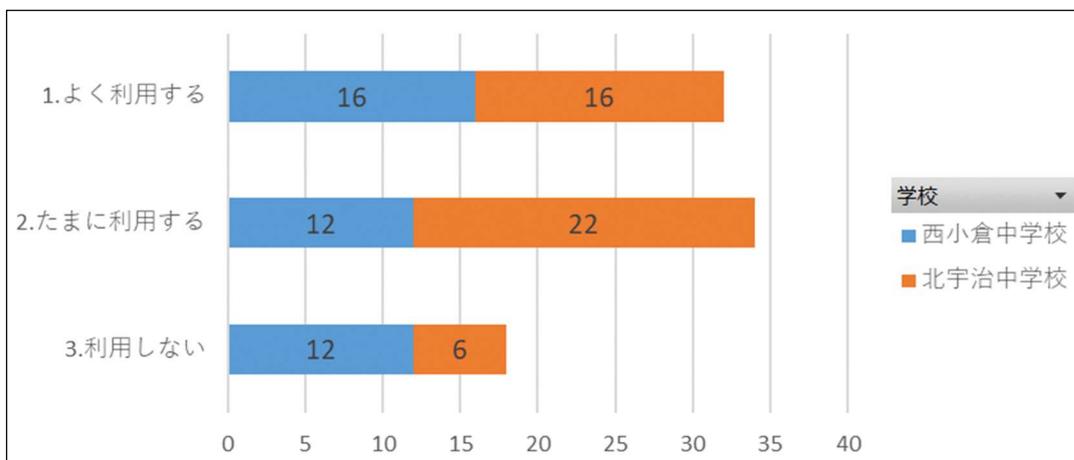
⑤ 放課後や学校のない日によくいく場所（イオンモール久御山）

表2 (1) 25 及び図2 (1) 24 のとおり、無回答及び質問7で選択肢1、2を回答した生徒を除く総数84人のうち約38.1%の32人が「よく利用する」、約40.5%の34人が「たまに利用する」と回答し、約8割の生徒が放課後や学校のない日に「イオンモール久御山」によく行くことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 25>

イオンモール久御山	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	16 (40.0%)	16 (36.4%)	32 (38.1%)
2.たまに利用する	12 (30.0%)	22 (50.0%)	34 (40.5%)
3.利用しない	12 (30.0%)	6 (13.6%)	18 (21.4%)
総計	40 (100.0%)	44 (100.0%)	84 (100.0%)

<図2 (1) 24>



⑥ よく行く場所 (その他)

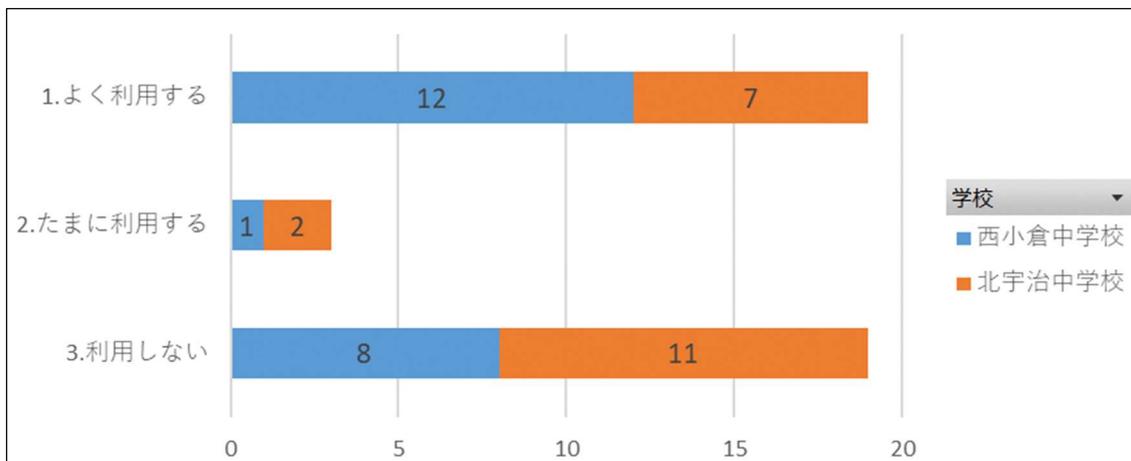
表2 (1) 26 及び図2 (1) 25 のとおり、無回答であった204名及び質問7で選択肢1, 2を回答した生徒60名を除く総数41人のうち約46.3%の19人が「よく利用する」、約7.3%の3人が「たまに利用する」と回答し、約5割の生徒が放課後や学校のない日に「その他」に良く行くことがわかった。

主な「その他」の行く場所には、「その他ショッピングモール」が最も多く、次いで「友人宅」、「書店」、「カラオケ」等が回答されている。

<表2 (1) 26>

その他	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
1.よく利用する	12 (57.1%)	7 (35.0%)	19 (46.3%)
2.たまに利用する	1 (4.8%)	2 (10.0%)	3 (7.3%)
3.利用しない	8 (38.1%)	11 (55.0%)	19 (46.3%)
総計	21 (100.0%)	20 (100.0%)	41 (100.0%)

<図2 (1) 25>



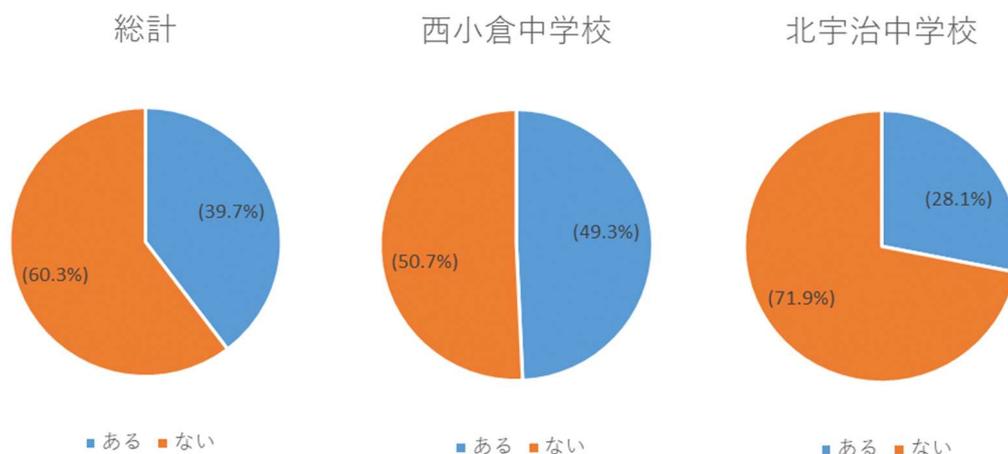
- 問9については、表2 (1) 27 及び図2 (1) 26 のとおり、無回答を除く全体252人のうち約39.7%の100人が「ある」、約60.3%の152人が「ない」と回答した。西小倉中学校では「ある」が約49.3%で「ない」の約50.7%とほぼ均衡しているのに対して、北宇治中学校では「ある」が約28.1%と「ない」の71.9%に対して低いことがわかった。

問9 近鉄小倉駅周辺について教えてください。あなたが駅周辺地域で好きなモノやお気に入りの場所はありますか。

<表2 (1) 27>

好きなモノやお気に入りの場所	西小倉中学校 (割合)	北宇治中学校 (割合)	総計 (割合)
ある	68 (49.3%)	32 (28.1%)	100 (39.7%)
ない	70 (50.7%)	82 (71.9%)	152 (60.3%)
総計	138 (100.0%)	114 (100.0%)	252 (100.0%)

<図2 (1) 26>



- 問10については、表2 (1) 28 のとおり、「たいやき屋」の46件が最も多く、次いで「レンタルショップ」の20件、「カラオケ」の14件等の回答があった。西小倉中学校の生徒による近鉄小倉駅前の「たいやき屋」の回答が顕著であった他は、両中学校に特段の差異は見られなかった。

問10 問9で「1.ある」と答えた方にお聞きします。具体的にはどのようなモノ・場所ですか。

<表2 (1) 28>

好きなモノやお気に入りの場所	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
たいやき屋	35	11	46
ツタヤ	15	5	20
カラオケ	8	6	14
コンビニ	10	2	12
公園等（西宇治公園・体育館）	2	5	7
ブックオフ	4	3	7
本屋	1	5	6
回転寿司屋（かっぱ寿司）	2	2	4
クレープ屋（さくらんぼの木）	3	1	4
ポーリング	3	1	4
カードショップ		2	2
駄菓子屋	2		2
たこやき屋（ときたこ）		2	2
ラーメン屋（天下一品）		2	2
飲食店		2	2
洋菓子店	2		2
BWAY(テニスや卓球関連の物が売っている所)	1		1
散髪屋	1		1
駅の近くのベンチ（砂場のあるところ）	1		1
近鉄小倉駅の線路の横に続く道	1		1
図書館	1		1
総計	92	49	141

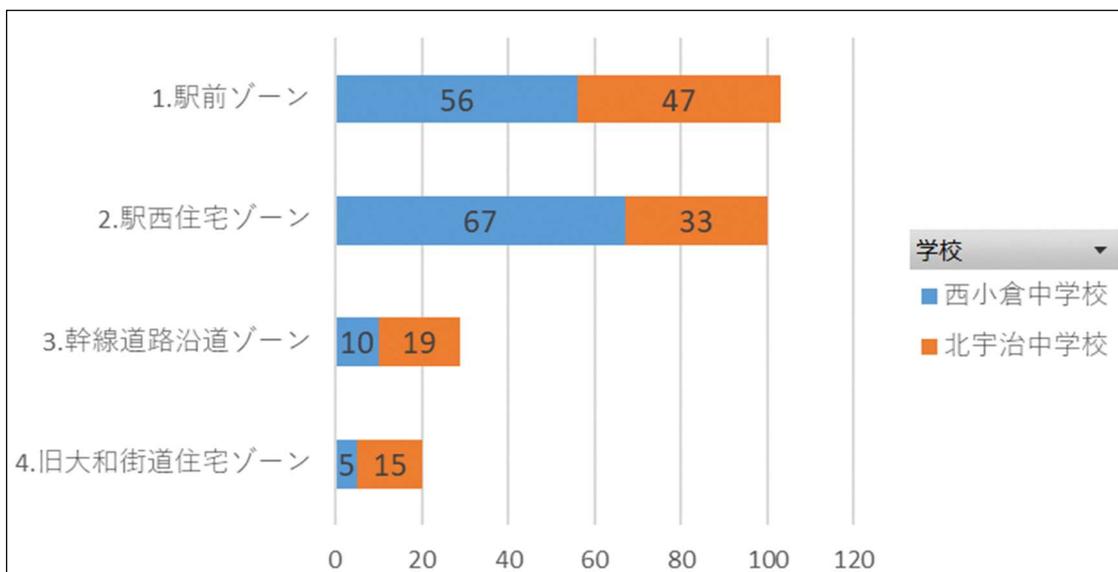
- 問11については、表2 (1) 29 及び図2 (1) 27 のとおり、無回答を除く全体 252 人のうち「駅前ゾーン」が約 40.9%の 103 人、「駅西住宅ゾーン」が約 39.7%の 100 人、「幹線道路沿道ゾーン」が約 11.5%の 29 人、「旧大和街道住宅ゾーン」が 7.9%の 20 人という回答結果となった。西小倉中学校の「駅西住宅ゾーン」「の回答率が高く、北宇治中学校の「幹線道路沿道ゾーン」「旧大和街道住宅ゾーン」の回答率が高いのは、それぞれの学区との近さに起因するものと推測される。

問11 家や学校にいる時間や習い事の時間以外で一番長くいるゾーンはどこですか。

<表2 (1) 29>

学校以外で長くいるゾーン	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.駅前ゾーン	56	(40.6%)	47	(41.2%)	103	(40.9%)
2.駅西住宅ゾーン	67	(48.6%)	33	(28.9%)	100	(39.7%)
3.幹線道路沿道ゾーン	10	(7.2%)	19	(16.7%)	29	(11.5%)
4.旧大和街道住宅ゾーン	5	(3.6%)	15	(13.2%)	20	(7.9%)
総計	138	(100.0%)	114	(100.0%)	252	(100.0%)

<図2 (1) 27>



- 問 12 については、「該当程度別」及び「選択肢別」にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問 12 あなたが近鉄小倉駅周辺について、感じることを教えてください。

※ 「道路の幅が広く通行しやすい」「駅の利用がしやすい」「友達と遊ぶ場所がある」「周りの自然が豊かである」「まちの景観が美しい」「その他まちに活気がある」「買い物が便利である」「外食するのに便利である」「治安が良い」という9つの選択肢毎に「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」「どちらともいえない」「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」の5段階で該当程度の回答を求める設問

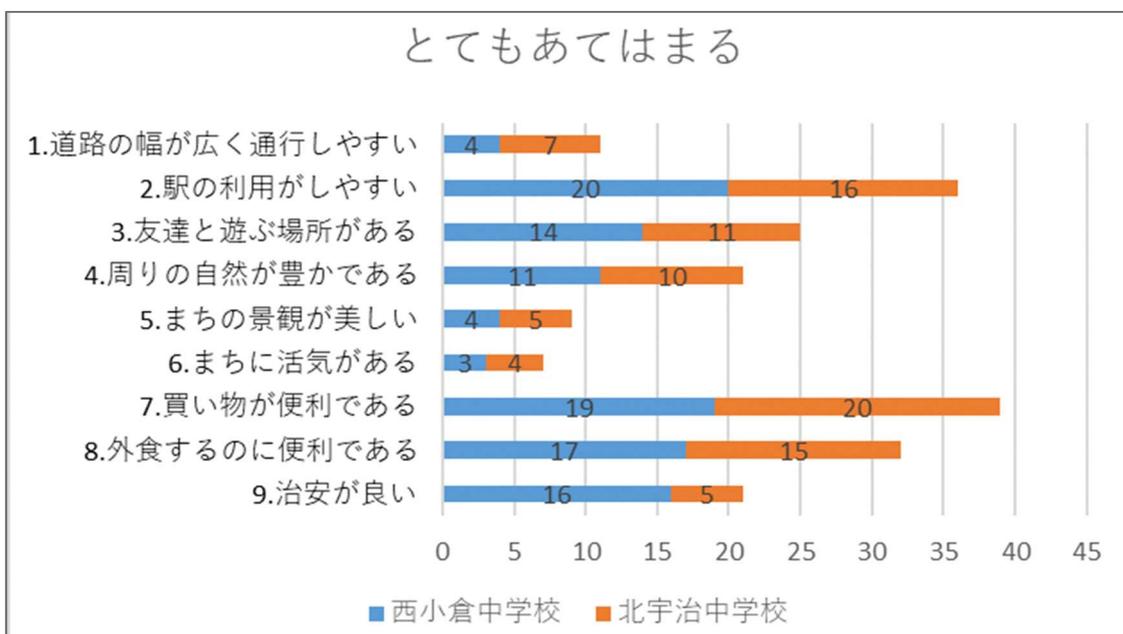
【該当程度別】

- ・ 表2 (1) 30 及び図2 (1) 28 のとおり「とてもあてはまる」については、全体 201 件のうち「買い物が便利である」が約 19.4%の 39 件で最多であり、次いで「駅の利用がしやすい」が約 17.9%の 36 件、「外食するのに便利である」が約 15.9%の 32 件となっており、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、生活上の利便性の高さに関する選択肢が高いことがわかった。
- ・ 一方、「まちに活気がある」については約 3.5%の 7 件にとどまり、利便性は高いと感じているものの、活気があるとは感じていないことわかった。

<表2 (1) 30>

とてもあてはまる	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.道路の幅が広く通行しやすい	4	(3.7%)	7	(7.5%)	11	(5.5%)
2.駅の利用がしやすい	20	(18.5%)	16	(17.2%)	36	(17.9%)
3.友達と遊ぶ場所がある	14	(13.0%)	11	(11.8%)	25	(12.4%)
4.周りの自然が豊かである	11	(10.2%)	10	(10.8%)	21	(10.4%)
5.まちの景観が美しい	4	(3.7%)	5	(5.4%)	9	(4.5%)
6.まちに活気がある	3	(2.8%)	4	(4.3%)	7	(3.5%)
7.買い物が便利である	19	(17.6%)	20	(21.5%)	39	(19.4%)
8.外食するのに便利である	17	(15.7%)	15	(16.1%)	32	(15.9%)
9.治安が良い	16	(14.8%)	5	(5.4%)	21	(10.4%)
総計	108	(100.0%)	93	(100.0%)	201	(100.0%)

<図2 (1) 28>

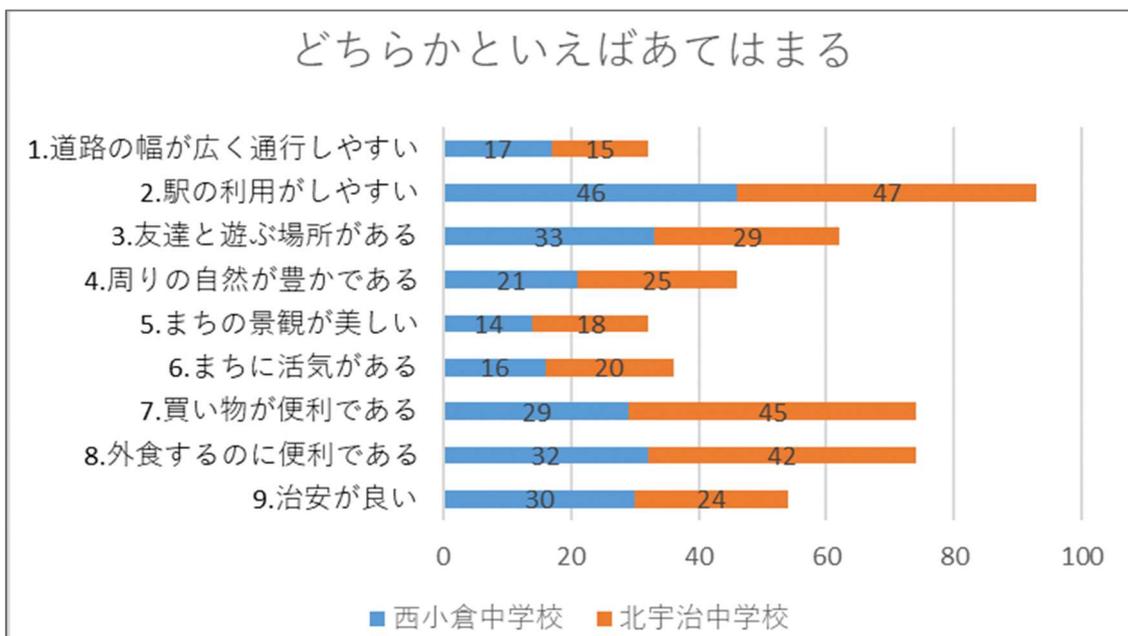


- ・ 表2 (1) 31 及び図2 (1) 29 のとおり「どちらかといえばあてはまる」については、全体503件のうち「駅の利用がしやすい」が約18.5%の93件で最多であり、次いで「買い物が便利である」「外食するのに便利である」がそれぞれ約14.7%の74件となっており、概ね「とてもあてはまる」と同じ傾向になっている。

<表2 (1) 31>

どちらかといえばあてはまる	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.道路の幅が広く通行しやすい	17	(7.1%)	15	(5.7%)	32	(6.4%)
2.駅の利用がしやすい	46	(19.3%)	47	(17.7%)	93	(18.5%)
3.友達と遊ぶ場所がある	33	(13.9%)	29	(10.9%)	62	(12.3%)
4.周りの自然が豊かである	21	(8.8%)	25	(9.4%)	46	(9.1%)
5.まちの景観が美しい	14	(5.9%)	18	(6.8%)	32	(6.4%)
6.まちに活気がある	16	(6.7%)	20	(7.5%)	36	(7.2%)
7.買い物が便利である	29	(12.2%)	45	(17.0%)	74	(14.7%)
8.外食するのに便利である	32	(13.4%)	42	(15.8%)	74	(14.7%)
9.治安が良い	30	(12.6%)	24	(9.1%)	54	(10.7%)
総計	238	(100.0%)	265	(100.0%)	503	(100.0%)

<図2 (1) 29>

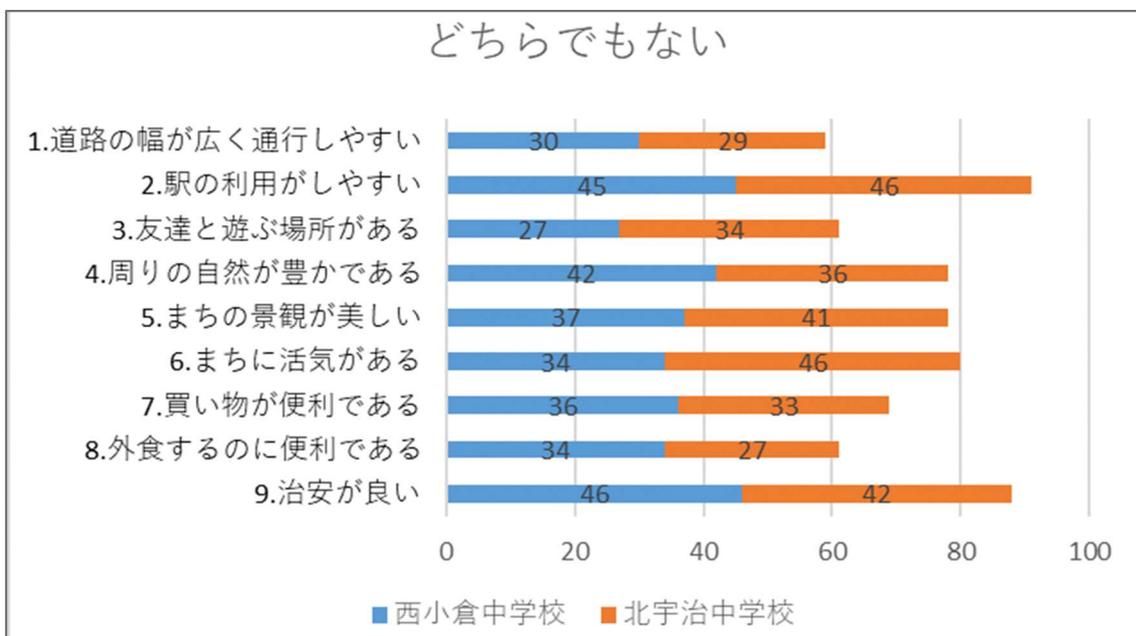


- ・ 表2 (1) 32 及び図2 (1) 30 のとおり「どちらともいえない」については、全体665件のうち「駅の利用がしやすい」が約13.7%の91件で最多であり、次いで「治安がよい」が約13.2%の88件、「まちに活気がある」が約12.0%の80人となっている。

<表2 (1) 32>

どちらでもない	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.道路の幅が広く通行しやすい	30	(9.1%)	29	(8.7%)	59	(8.9%)
2.駅の利用がしやすい	45	(13.6%)	46	(13.8%)	91	(13.7%)
3.友達と遊ぶ場所がある	27	(8.2%)	34	(10.2%)	61	(9.2%)
4.周りの自然が豊かである	42	(12.7%)	36	(10.8%)	78	(11.7%)
5.まちの景観が美しい	37	(11.2%)	41	(12.3%)	78	(11.7%)
6.まちに活気がある	34	(10.3%)	46	(13.8%)	80	(12.0%)
7.買い物が便利である	36	(10.9%)	33	(9.9%)	69	(10.4%)
8.外食するのに便利である	34	(10.3%)	27	(8.1%)	61	(9.2%)
9.治安が良い	46	(13.9%)	42	(12.6%)	88	(13.2%)
総計	331	(100.0%)	334	(100.0%)	665	(100.0%)

<図2 (1) 30>

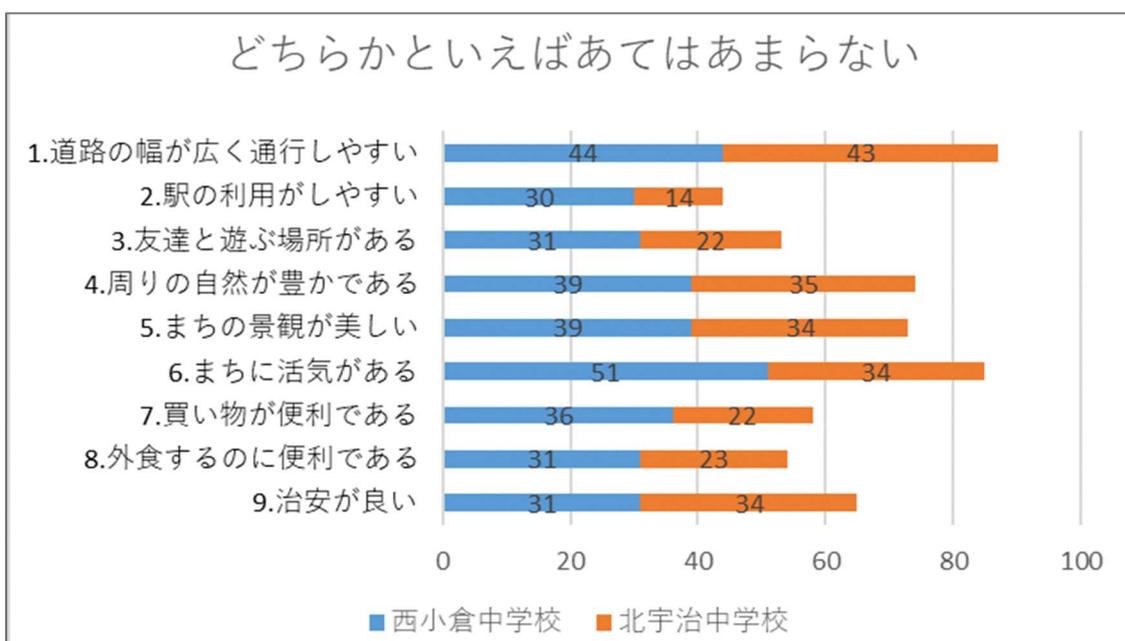


- ・ 表2 (1) 33 及び図2 (1) 31 のとおり「どちらかといえばあてはまらない」については、全体593件のうち「道路の幅が広く通行しやすい」が約14.7%の87件で最多となっており、次いで「まちに活気がある」が約14.3%の85件、「周りの自然が豊かである」が約12.5%の74件、「まちの景観が美しい」が約12.3%の73件となっている。
- ・ このうち、「まちに活気がある」と「周りの自然が豊かである」については、5段階の該当程度の中で「どちらかといえばあてはまらない」の回答の比率が最も高い結果となった。

<表2 (1) 33>

どちらかといえばあてはまらない	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.道路の幅が広く通行しやすい	44	(13.3%)	43	(16.5%)	87	(14.7%)
2.駅の利用がしやすい	30	(9.0%)	14	(5.4%)	44	(7.4%)
3.友達と遊ぶ場所がある	31	(9.3%)	22	(8.4%)	53	(8.9%)
4.周りの自然が豊かである	39	(11.7%)	35	(13.4%)	74	(12.5%)
5.まちの景観が美しい	39	(11.7%)	34	(13.0%)	73	(12.3%)
6.まちに活気がある	51	(15.4%)	34	(13.0%)	85	(14.3%)
7.買い物が便利である	36	(10.8%)	22	(8.4%)	58	(9.8%)
8.外食するのに便利である	31	(9.3%)	23	(8.8%)	54	(9.1%)
9.治安が良い	31	(9.3%)	34	(13.0%)	65	(11.0%)
総計	332	(100.0%)	261	(100.0%)	593	(100.0%)

<図2 (1) 31>

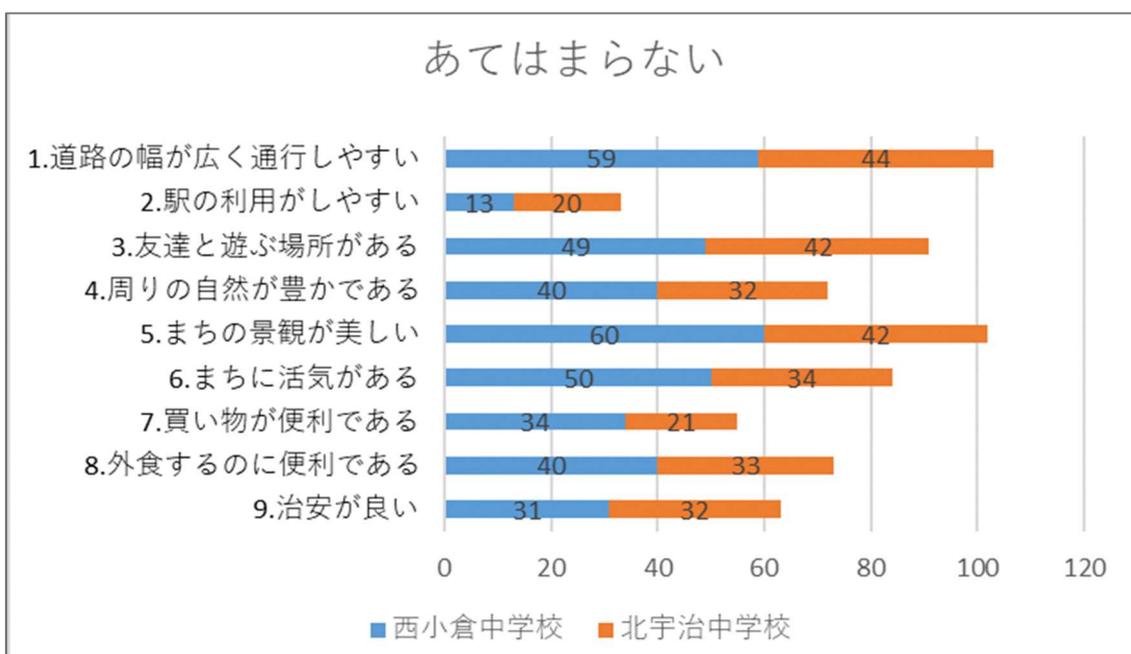


- ・ 表2 (1) 34 及び図2 (1) 32 のとおり「あてはまらない」については、全体 676 件のうち「道路の幅が広く通行しやすい」が約 15.2%の 103 件で最多となっており、次いで「まちの景観が美しい」が約 15.1%の 102 件、「友達と遊ぶ場所がある」が約 13.5%の 91 件となっている。
- ・ 「道路の幅が広く通行しやすい」と「まちの景観が美しい」については、「どちらかといえばあてはまらない」を含めて該当程度が低い回答に集中する傾向が見られる一方で、「友達と遊ぶ場所がある」については、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」にも回答が集まっており、生徒による評価が分かれている。

<表2 (1) 34>

あてはまらない	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.道路の幅が広く通行しやすい	59	(15.7%)	44	(14.7%)	103	(15.2%)
2.駅の利用がしやすい	13	(3.5%)	20	(6.7%)	33	(4.9%)
3.友達と遊ぶ場所がある	49	(13.0%)	42	(14.0%)	91	(13.5%)
4.周りの自然が豊かである	40	(10.6%)	32	(10.7%)	72	(10.7%)
5.まちの景観が美しい	60	(16.0%)	42	(14.0%)	102	(15.1%)
6.まちに活気がある	50	(13.3%)	34	(11.3%)	84	(12.4%)
7.買い物が便利である	34	(9.0%)	21	(7.0%)	55	(8.1%)
8.外食するのに便利である	40	(10.6%)	33	(11.0%)	73	(10.8%)
9.治安が良い	31	(8.2%)	32	(10.7%)	63	(9.3%)
総計	376	(100.0%)	300	(100.0%)	676	(100.0%)

<図2 (1) 32>



【選択肢別】

① 近鉄小倉駅周辺について感じる事（道路の幅が広く通行しやすい）

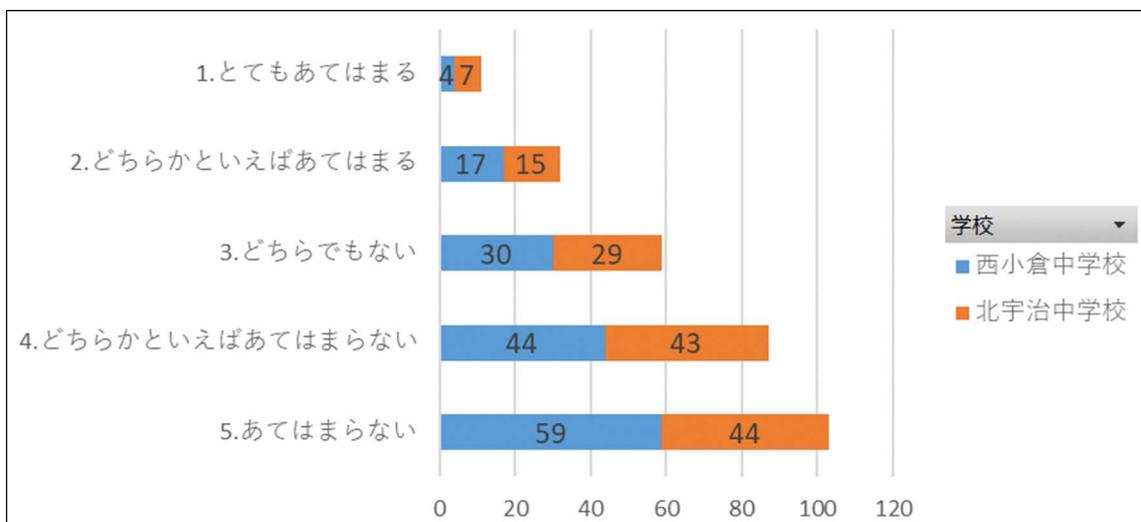
表2 (1) 35 及び図2 (1) 33 のとおり、無回答を除く全体 292 人のうち約 35.3%の 103 人が「あてはまらない」、約 29.8%の 87 人が「ややあてはまらない」と回答しており、約 7 割の生徒が「道路」について否定的に考えていることがわかった。

西小倉中学校の「あてはまらない」の回答率(38.3%)と北宇治中学校の回答率(31.9%)に対して比較的高い結果であったのは、学区内に狭隘な道路が多いことに起因するものと推測できる。

<表2 (1) 35>

道路の幅が広く通行しやすい	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	4	(2.6%)	7	(5.1%)	11	(3.8%)
2.どちらかといえばあてはまる	17	(11.0%)	15	(10.9%)	32	(11.0%)
3.どちらでもない	30	(19.5%)	29	(21.0%)	59	(20.2%)
4.どちらかといえばあてはまらない	44	(28.6%)	43	(31.2%)	87	(29.8%)
5.あてはまらない	59	(38.3%)	44	(31.9%)	103	(35.3%)
総計	154	(100.0%)	138	(100.0%)	292	(100.0%)

<図2 (1) 33>



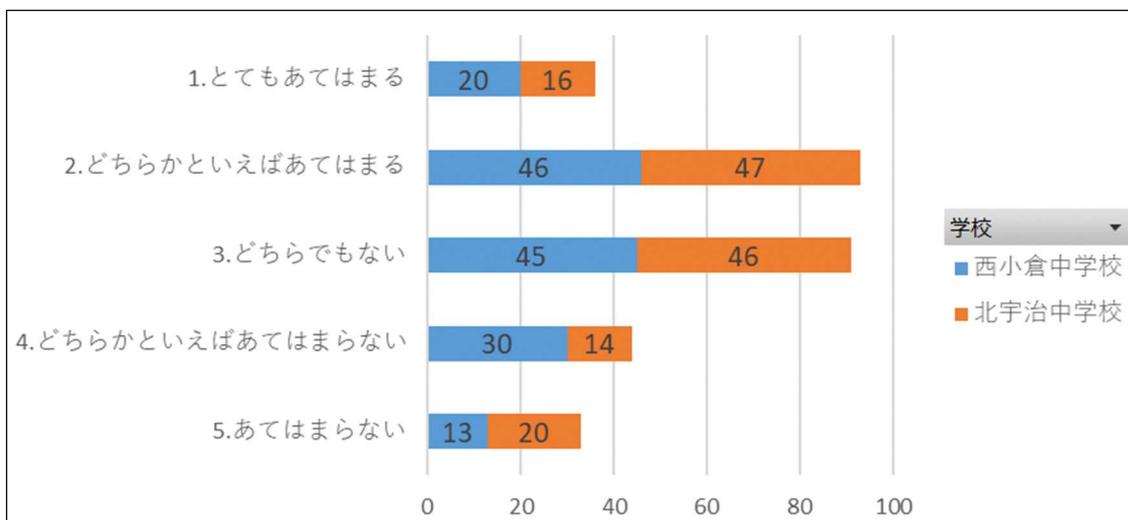
② 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (駅が便利)

表2 (1) 36 及び図2 (1) 34 のとおり、無回答を除く全体 297 人のうち約 12.1%の 36 人が「あてはまる」、約 31.3%の 93 人が「ややあてはまる」と回答しており、約 4 割の生徒が「駅」について肯定的に考えていることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 36>

駅が便利	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	20	(13.0%)	16	(11.2%)	36	(12.1%)
2.どちらかといえばあてはまる	46	(29.9%)	47	(32.9%)	93	(31.3%)
3.どちらでもない	45	(29.2%)	46	(32.2%)	91	(30.6%)
4.どちらかといえばあてはまらない	30	(19.5%)	14	(9.8%)	44	(14.8%)
5.あてはまらない	13	(8.4%)	20	(14.0%)	33	(11.1%)
総計	154	(100.0%)	143	(100.0%)	297	(100.0%)

<図2 (1) 34>



③ 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (友達と遊ぶ場所が多い)

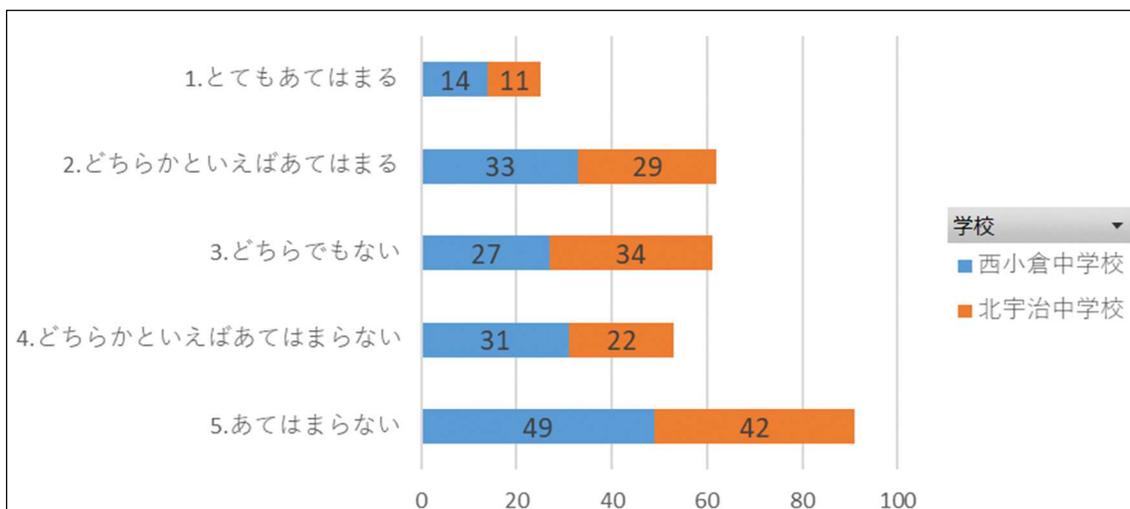
表2 (1) 37 及び図2 (1) 35 のとおり、無回答を除く全体292人のうち約8.6%の25人が「とてもあてはまる」、21.2%の62人が「どちらかといえばあてはまる」を回答し、約3割の生徒が駅周辺で友達と遊ぶ場所が多いと感じていることがわかった。

一方、約31.2%の91人が「あてはまらない」、約18.2%の53人が「どちらかといえばあてはまらない」を回答しており、約5割の生徒が駅周辺で友達と遊ぶ場所が多くないと感じていることもわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 37>

友達と遊ぶ場所が多い	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1. とてもあてはまる	14	(9.1%)	11	(8.0%)	25	(8.6%)
2. どちらかといえばあてはまる	33	(21.4%)	29	(21.0%)	62	(21.2%)
3. どちらでもない	27	(17.5%)	34	(24.6%)	61	(20.9%)
4. どちらかといえばあてはまらない	31	(20.1%)	22	(15.9%)	53	(18.2%)
5. あてはまらない	49	(31.8%)	42	(30.4%)	91	(31.2%)
総計	154	(100.0%)	138	(100.0%)	292	(100.0%)

<図2 (1) 35>



④ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（自然が豊か）

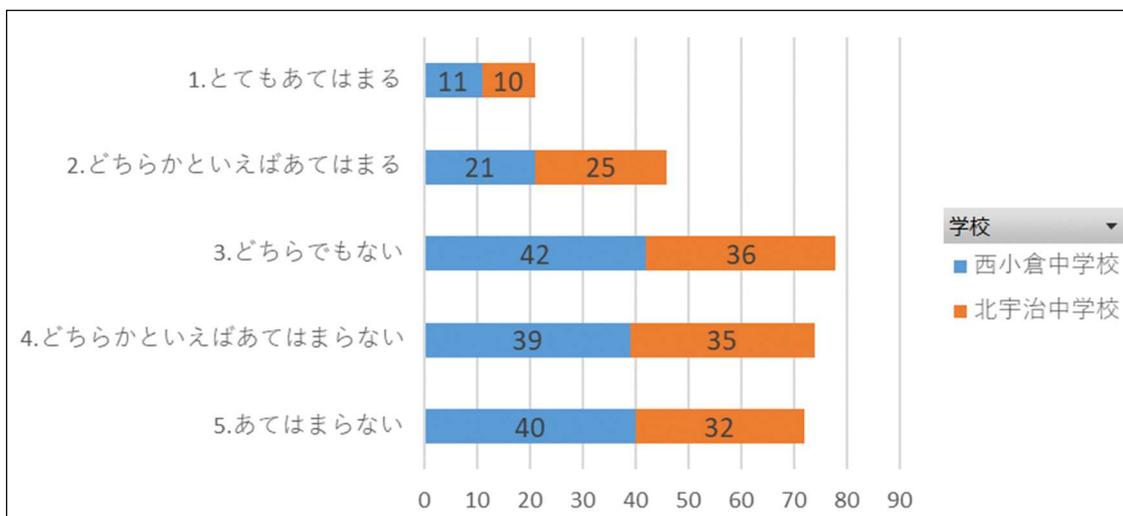
表2 (1) 38 及び図2 (1) 36 のとおり、無回答を除く全体291人の約7.2%の21人が「とてもあてはまる」、約15.8%の46人が「どちらかといえばあてはまる」と回答しており、約2割の生徒が駅周辺の自然が豊かと考えていることがわかった。

一方、約24.7%の72人が「あてはまらない」、約25.4%の74人が「どちらかといえばあてはまらない」と回答しており、約5割の生徒が駅周辺の自然が豊かでないと考えていることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 38>

自然が豊か	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	11	(7.2%)	10	(7.2%)	21	(7.2%)
2.どちらかといえばあてはまる	21	(13.7%)	25	(18.1%)	46	(15.8%)
3.どちらでもない	42	(27.5%)	36	(26.1%)	78	(26.8%)
4.どちらかといえばあてはまらない	39	(25.5%)	35	(25.4%)	74	(25.4%)
5.あてはまらない	40	(26.1%)	32	(23.2%)	72	(24.7%)
総計	153	(100.0%)	138	(100.0%)	291	(100.0%)

<図2 (1) 36>



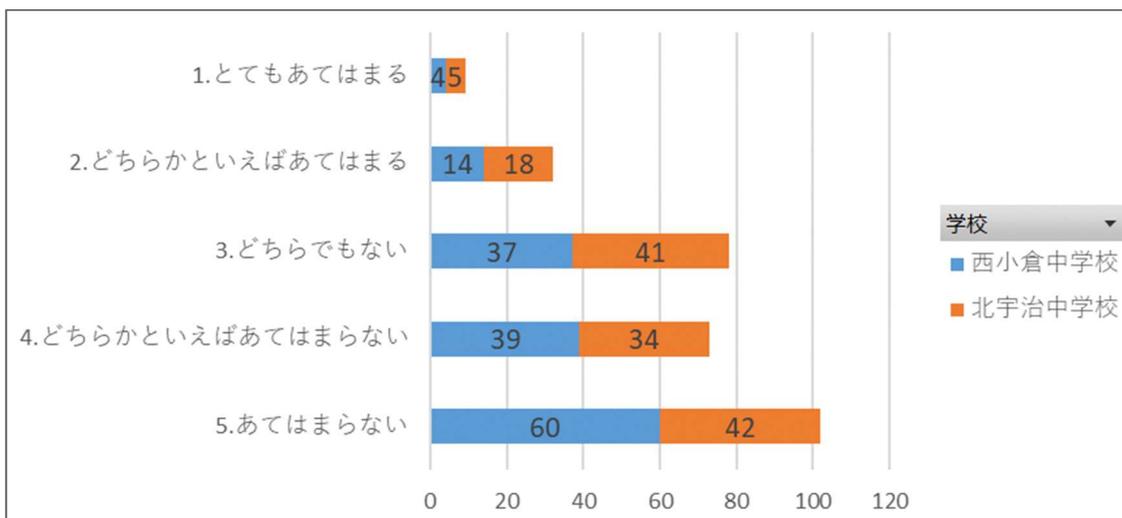
⑤ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（景観が美しい）

表2 (1) 39 及び図2 (1) 37 のとおり、無回答を除く全体 294 人の約 3.1% の 9 人が「とてもあてはまる」、約 10.9% の 32 人が「どちらかといえばあてはまる」と回答するに止まる一方、約 34.7% の 102 人が「あてはまらない」、約 24.8% の 73 人が「どちらかといえばあてはまらない」と回答し、全体の 6 割が駅周辺について景観が美しいと考えていないことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 39>

景観が美しい	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	4	(2.6%)	5	(3.6%)	9	(3.1%)
2.どちらかといえばあてはまる	14	(9.1%)	18	(12.9%)	32	(10.9%)
3.どちらでもない	37	(24.0%)	41	(29.3%)	78	(26.5%)
4.どちらかといえばあてはまらない	39	(25.3%)	34	(24.3%)	73	(24.8%)
5.あてはまらない	60	(39.0%)	42	(30.0%)	102	(34.7%)
総計	154	(100.0%)	140	(100.0%)	294	(100.0%)

<図2 (1) 37>



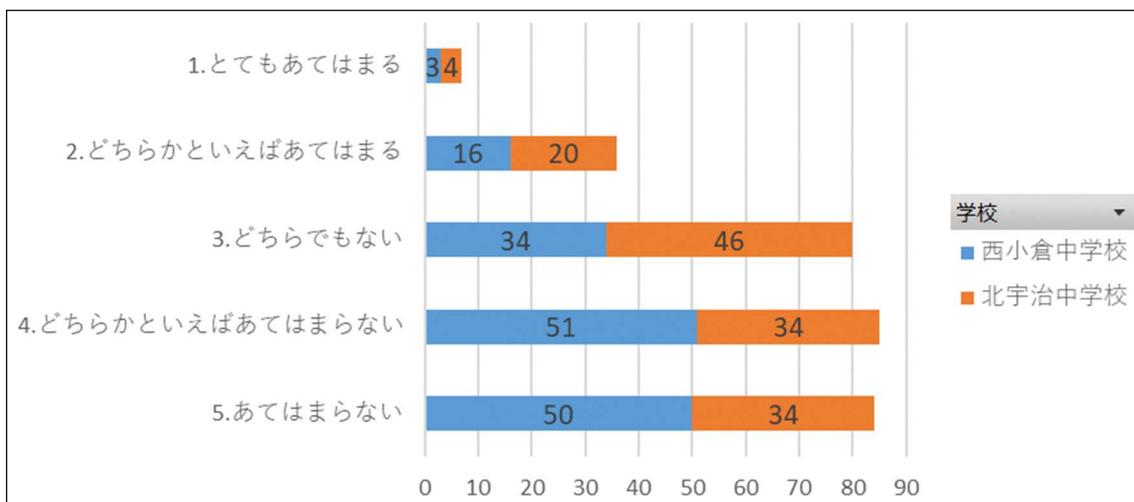
⑥ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（活気がある）

表2 (1) 40 及び図2 (1) 38 のとおり、無回答を除く全体292人の約2.4%の7人が「とてもあてはまる」、約12.3%の36人が「どちらかといえばあてはまる」と回答するに止まる一方、約28.8%の84人が「あてはまらない」、約29.1%の85人が「どちらかといえばあてはまらない」と回答しており、約6割の生徒が駅周辺について活気がないと考えていることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 40>

活気がある	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	3	(1.9%)	4	(2.9%)	7	(2.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	16	(10.4%)	20	(14.5%)	36	(12.3%)
3.どちらでもない	34	(22.1%)	46	(33.3%)	80	(27.4%)
4.どちらかといえばあてはまらない	51	(33.1%)	34	(24.6%)	85	(29.1%)
5.あてはまらない	50	(32.5%)	34	(24.6%)	84	(28.8%)
総計	154	(100.0%)	138	(100.0%)	292	(100.0%)

<図2 (1) 38>



⑦ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（買い物が便利）

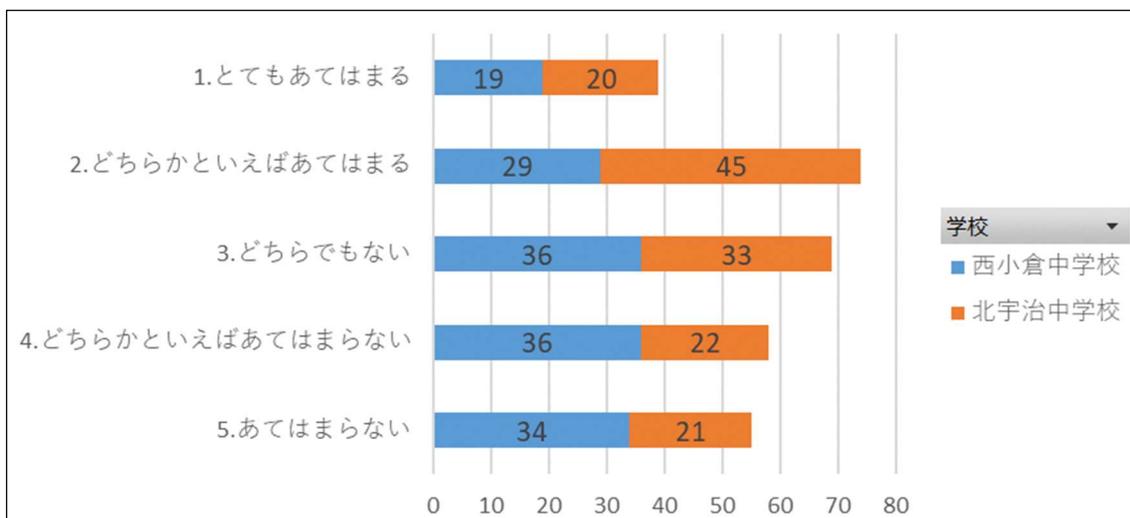
表2 (1) 41 及び図2 (1) 39 のとおり、無回答を除く全体 295 人の約 13.2% の 39 人が「とてもあてはまる」、約 25.1% の 74 人が「どちらかといえばあてはまる」と回答し、約 4 割の生徒が駅周辺での買い物が便利であると考えていることがわかった。

西小倉中学校の「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の回答率が約 31.1% であるのに対して、北宇治中学校の回答率は 46.1% と高い結果となっている。

<表2 (1) 41>

買い物が便利	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	19	(12.3%)	20	(14.2%)	39	(13.2%)
2.どちらかといえばあてはまる	29	(18.8%)	45	(31.9%)	74	(25.1%)
3.どちらでもない	36	(23.4%)	33	(23.4%)	69	(23.4%)
4.どちらかといえばあてはまらない	36	(23.4%)	22	(15.6%)	58	(19.7%)
5.あてはまらない	34	(22.1%)	21	(14.9%)	55	(18.6%)
総計	154	(100.0%)	141	(100.0%)	295	(100.0%)

<図2 (1) 39>



⑧ 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (外食が便利)

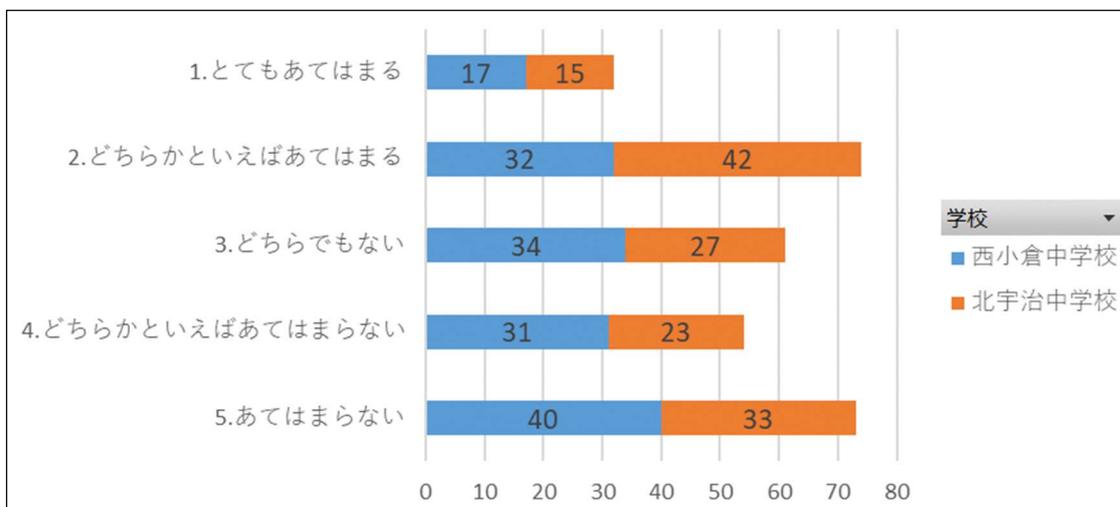
表2 (1) 42 及び図2 (1) 40 のとおり、無回答を除く全体 294 人の約 10.9% の 32 人が「とてもあてはまる」、約 25.2% の 74 人が「どちらかといえばあてはまる」と回答し、約 3 割の生徒が駅周辺を外食が便利と考えている一方で、約 24.8% の 73 人が「あてはまらない」、約 18.4% の 54 人が「どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約 4 割の生徒が便利でないと考えていることがわかった。

西小倉中学校の「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の回答率が約 31.8% であるのに対して、北宇治中学校の回答率は 40.7% と高い結果となっている。

<表2 (1) 42>

外食が便利	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1. とてもあてはまる	17	(11.0%)	15	(10.7%)	32	(10.9%)
2. どちらかといえばあてはまる	32	(20.8%)	42	(30.0%)	74	(25.2%)
3. どちらでもない	34	(22.1%)	27	(19.3%)	61	(20.7%)
4. どちらかといえばあてはまらない	31	(20.1%)	23	(16.4%)	54	(18.4%)
5. あてはまらない	40	(26.0%)	33	(23.6%)	73	(24.8%)
総計	154	(100.0%)	140	(100.0%)	294	(100.0%)

<図2 (1) 40>



⑨ 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (治安が良い)

表2 (1) 43 及び図2 (1) 41 のとおり、無回答を除く全体 291 人の約 7.2% の 21 人が「とてもあてはまる」、約 18.6% の 54 人が「どちらかといえばあてはまる」と回答し、駅周辺の治安が良いと考える生徒は約 2 割に止まることがわかった。

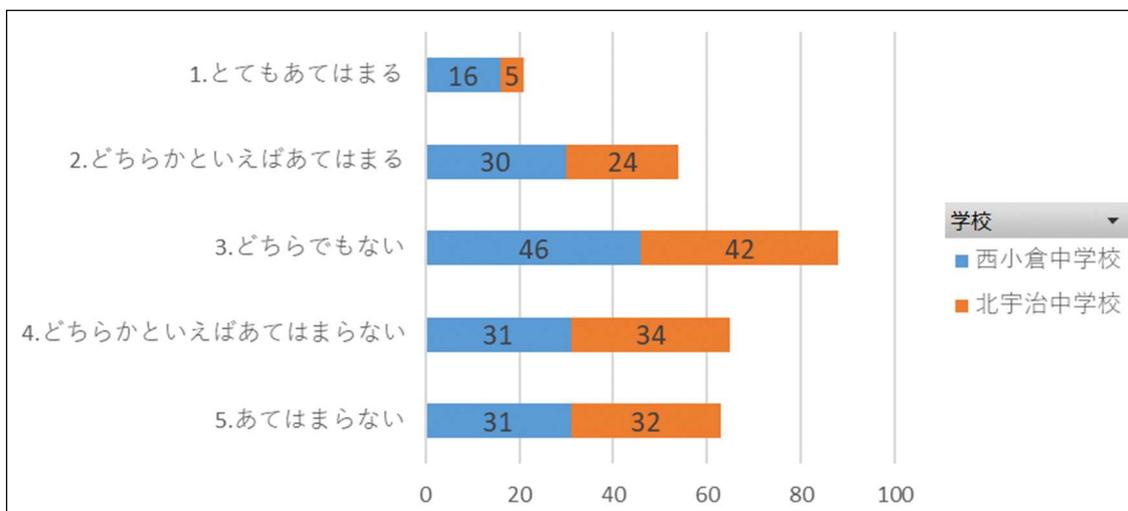
一方、約 21.6% の 63 人が「あてはまらない」、約 22.3% の 65 人が「どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約 4 割の生徒が駅周辺の治安に不安を考えていることがわかった。

西小倉中学校の「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の回答率が約 29.9% であるのに対して、北宇治中学校の回答率は約 21.1% と低い結果となっている。

<表2 (1) 43>

治安が良い	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	16	(10.4%)	5	(3.6%)	21	(7.2%)
2.どちらかといえばあてはまる	30	(19.5%)	24	(17.5%)	54	(18.6%)
3.どちらでもない	46	(29.9%)	42	(30.7%)	88	(30.2%)
4.どちらかといえばあてはまらない	31	(20.1%)	34	(24.8%)	65	(22.3%)
5.あてはまらない	31	(20.1%)	32	(23.4%)	63	(21.6%)
総計	154	(100.0%)	137	(100.0%)	291	(100.0%)

<図2 (1) 41>



- 問13については、表2 (1) 44 及び図2 (1) 42 のとおりの集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである。

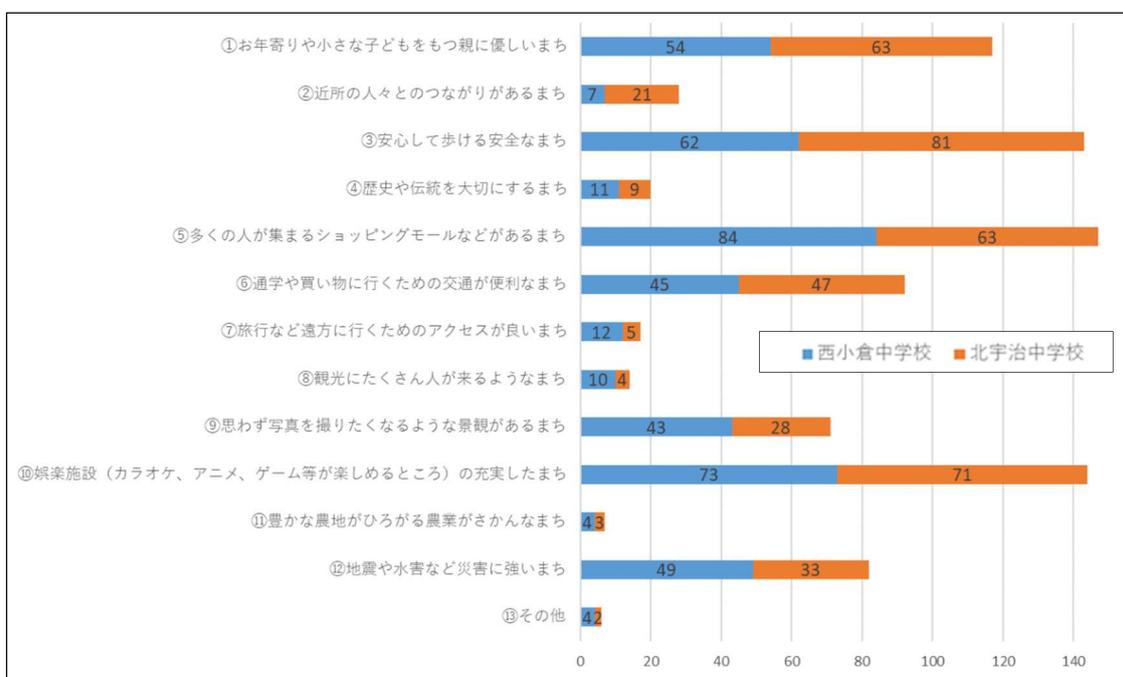
問13 あなたは近鉄小倉駅周辺が、どんなまちになれば良いと思いますか。次の中から3つを選んで○をつけてください。

- ・ 「⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち」が147件で第1位、「⑩娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）の充実したまち」が144件で第2位、「⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち」が92件で第5位となるなど、多くの生徒が「まちの賑わいや都市機能の充実」を求めていることがわかった。
- ・ また、「③安心して歩ける安全なまち」が143件で第3位、「①お年寄りや小さな子どもを持つ親にやさしいまち」が117件で第4位、「⑫地震や水害など災害に強いまち」が82件で第6位となっており、「安心・安全なまちづくり」についても高い関心を持っていることがわかった。
- ・ 一方、「⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち」が7件で第12位、「⑧観光にたくさん人が来るようなまち」が14件で第11位、「⑦旅行など遠方に行くためのアクセスの良いまち」が17件で第10位となっており、「農業や観光とまちづくり」については関心が低いことがわかった。

<表2 (1) 44>

どんなまちになると良いか	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち	54	63	117
②近所の人々とのつながりがあるまち	7	21	28
③安心して歩ける安全なまち	62	81	143
④歴史や伝統を大切にすまち	11	9	20
⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	84	63	147
⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち	45	47	92
⑦旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	12	5	17
⑧観光にたくさん人が来るようなまち	10	4	14
⑨思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	43	28	71
⑩娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる）の充実したまち	73	71	144
⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち	4	3	7
⑫地震や水害など災害に強いまち	49	33	82
⑬その他	4	2	6

<図2 (1) 42>



- 問14については、表2 (1) 45 及び図2 (1) 43 のとおりの集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである。

問14 問13のような、近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりを進めていくうえで、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から特に必要だと思うもの3つを選んで○をつけてください。

- ・ 「②道路を広くする」が121件で第1位、「⑦駅周辺のお店や商店街を盛り上げる」が114件で第2位となるなど、多くの生徒が「まちの賑わいや都市機能の充実」に

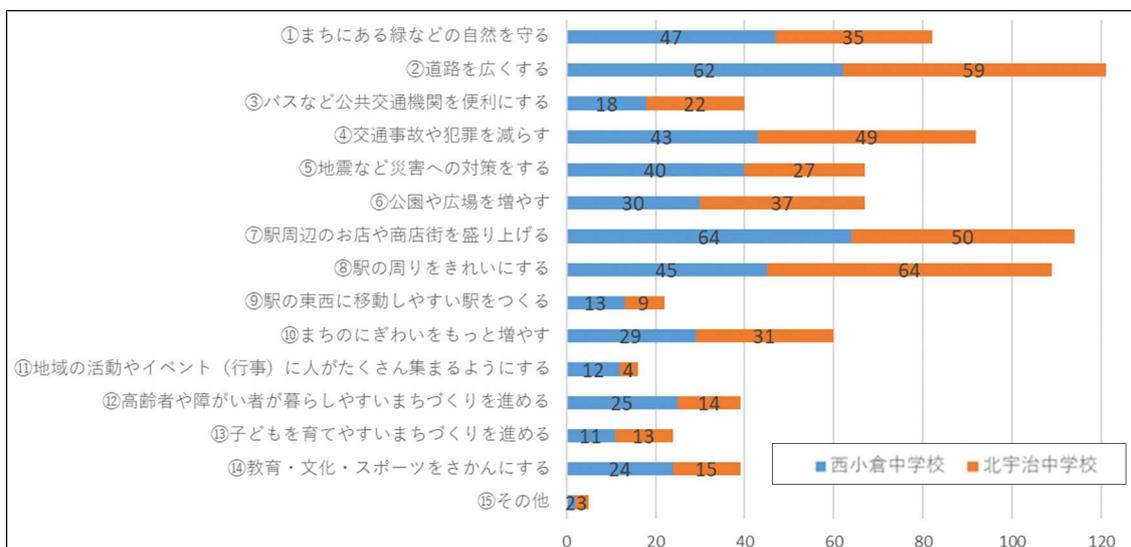
力を注ぐべきと考えていることがわかった。

- ・ また、「⑧駅の周りをきれいにする」が109件で第3位、「④交通事故や犯罪を減らす」が92件で第4位、「①まちにある緑などの自然を守る」が82件で第5位、「⑤地震など災害への対策をする」と「⑥公園や広場を増やす」がそれぞれ67件で6位となっており、「まちの美化、安心・安全」についても力を注ぐべきと考えていることがわかった。
- ・ 一方、「⑪地域の活動やイベント（行事）に人がたくさん集まるようにする」が16件で第14位、「⑨駅の東西に移動しやすい駅をつくり」が22件で第13位となっており、「地域内での周遊性向上」についてはあまり選択されない結果となった。

<表2 (1) 45>

どんなまちになると良いか	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
①まちにある緑などの自然を守る	47	35	82
②道路を広くする	62	59	121
③バスなど公共交通機関を便利にする	18	22	40
④交通事故や犯罪を減らす	43	49	92
⑤地震など災害への対策をする	40	27	67
⑥公園や広場を増やす	30	37	67
⑦駅周辺のお店や商店街を盛り上げる	64	50	114
⑧駅の周りをきれいにする	45	64	109
⑨駅の東西に移動しやすい駅をつくる	13	9	22
⑩まちのにぎわいをもっと増やす	29	31	60
⑪地域の活動やイベント（行事）に人がたくさん集まるようにする	12	4	16
⑫高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	25	14	39
⑬子どもを育てやすいまちづくりを進める	11	13	24
⑭教育・文化・スポーツをさかんにする	24	15	39
⑮その他	2	3	5

<図2 (1) 43>



- 問 15 については、表 2 (1) 46 及び図 2 (1) 44 のとおりの集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである。

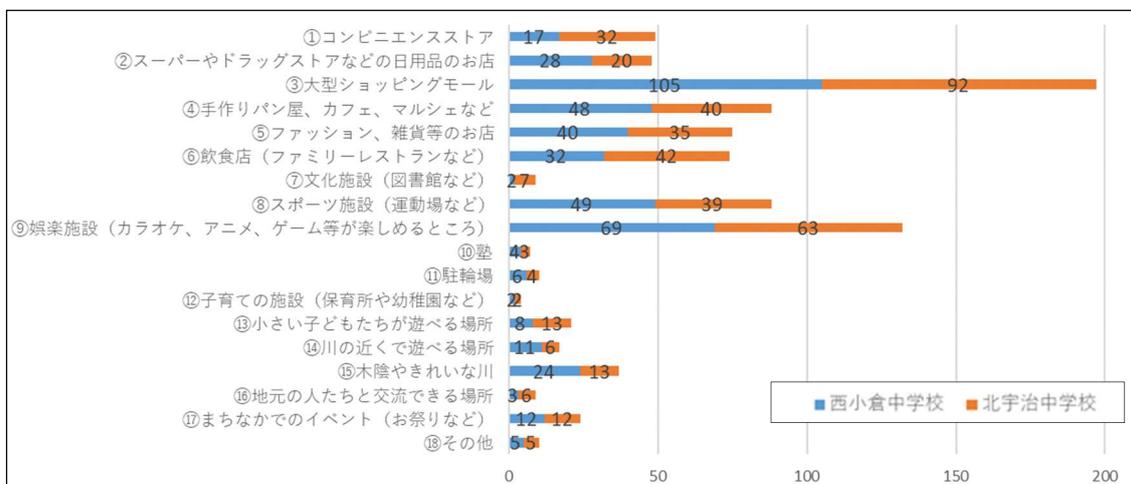
問 15 あなたが近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコトについて教えてください。次の中から特に必要だと思うもの 3 つを選んで○をつけてください。

- ・ 「③大型ショッピングモール」が 197 件で第 1 位、「⑨娯楽施設」が 132 件で第 2 位、「④手作りパン屋、カフェ、マルシェなど」と「⑧スポーツ施設」がそれぞれ 88 件で第 3 位、「⑤ファッション、雑貨等のお店」が 75 件で第 5 位となっており、「まちの賑わいにつながる施設の充実」を必要と考える生徒が多いことがわかった。
- ・ また、「⑮木陰やきれいな川」が 37 件で第 9 位、「⑰まちなかでのイベント（お祭りなど）」が 24 件で第 10 位、「⑬小さい子どもたちが遊べる場所」が 21 件で第 11 位、「⑭川の近くで遊べる場所」が 17 件で第 12 位となるなど、「子ども達が快適に楽しく遊べる環境」を必要と考える生徒も一定数存在することがわかった。
- ・ 一方、「⑫子育ての施設（保育所や幼稚園など）」が 4 件で第 18 位、「⑩塾」が 7 件で 17 位、「⑦文化施設（図書館など）」が 9 件で 16 位となっており、「福祉施設や文教施設の充実」を必要と考える回答は少ない結果となった。

<表 2 (1) 46>

近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
①コンビニエンスストア	17	32	49
②スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店	28	20	48
③大型ショッピングモール	105	92	197
④手作りパン屋、カフェ、マルシェなど	48	40	88
⑤ファッション、雑貨等のお店	40	35	75
⑥飲食店（ファミリーレストランなど）	32	42	74
⑦文化施設（図書館など）	2	7	9
⑧スポーツ施設（運動場など）	49	39	88
⑨娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）	69	63	132
⑩塾	4	3	7
⑪駐輪場	6	4	10
⑫子育ての施設（保育所や幼稚園など）	2	2	4
⑬小さい子どもたちが遊べる場所	8	13	21
⑭川の近くで遊べる場所	11	6	17
⑮木陰やきれいな川	24	13	37
⑯地元の人たちと交流できる場所	3	6	9
⑰まちなかでのイベント（お祭りなど）	12	12	24
⑱その他	5	5	10

<図2 (1) 44>



● 問16については、表2 (1) 47 のとおり、「JR・地下鉄・近鉄京都駅」と回答した生徒が90人で圧倒的な第1位になった他、「JR宇治駅」及び「近鉄大久保駅」がそれぞれ9人で第2位、「JR小倉駅」及び「近鉄・京阪丹波橋駅」、「地下鉄四条駅」がそれぞれ7人で第4位となっており、近鉄小倉駅から比較的短時間でアクセスできる駅が上位を占めることがわかった。一方、「JR東京駅」の6人や「JR大阪駅」の2人、「JR神戸駅」「JRユニバーサルシティ駅」「JR西博多駅」の各1人などかなり遠方の駅名を回答する生徒もいた。

問16 あなたが近鉄小倉駅以外で利用しやすい、または素敵だと思う他の駅はありますか？あれば駅名を教えてください。

<表2 (1) 47>

	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
JR・地下鉄・近鉄京都駅	51	39	90
JR宇治駅	5	4	9
近鉄大久保駅	7	2	9
JR小倉駅	5	2	7
近鉄・京阪丹波橋駅	4	3	7
地下鉄四条駅	7		7
JR東京駅	5	1	6
京阪樟葉駅	4		4
近鉄桃山御陵前駅	2	1	3

京阪祇園四条駅	1	2	3
JR大阪駅	1	1	2
大阪メトロ梅田駅	1	1	2
近鉄東寺駅	1	1	2
地下鉄・近鉄竹田駅	2		2
近鉄新田辺駅	1	1	2
JR海浜幕張駅		1	1
JR長岡京駅	1		1
JR西舞鶴駅	1		1
JRユニバーサルシティ駅		1	1
JR京田辺駅		1	1
JR桂川駅		1	1
JR渋谷駅	1		1
JR新大阪駅	1		1
JR新田駅	1		1
JR神戸駅	1		1
JR西博多駅	1		1
JR長池駅		1	1
JR能登川駅	1		1
JR木津駅	1		1
近鉄向島駅		1	1
近鉄高の原駅	1		1
近鉄寺田駅	1		1
近鉄大和西大寺駅	1		1
近鉄大和八木駅	1		1
京阪京橋駅	1		1
京阪枚方公園駅	1		1
京阪三条駅	1		1
京阪中書島		1	1
京阪枚方市駅		1	1
阪急嵐山駅	1		1
阪急大阪梅田駅		1	1
京阪宇治駅		1	1

● 問2-1については、表2(1) 48及び図2(1) 45のと通りの集計結果となった。主な特徴は次のとおりである。

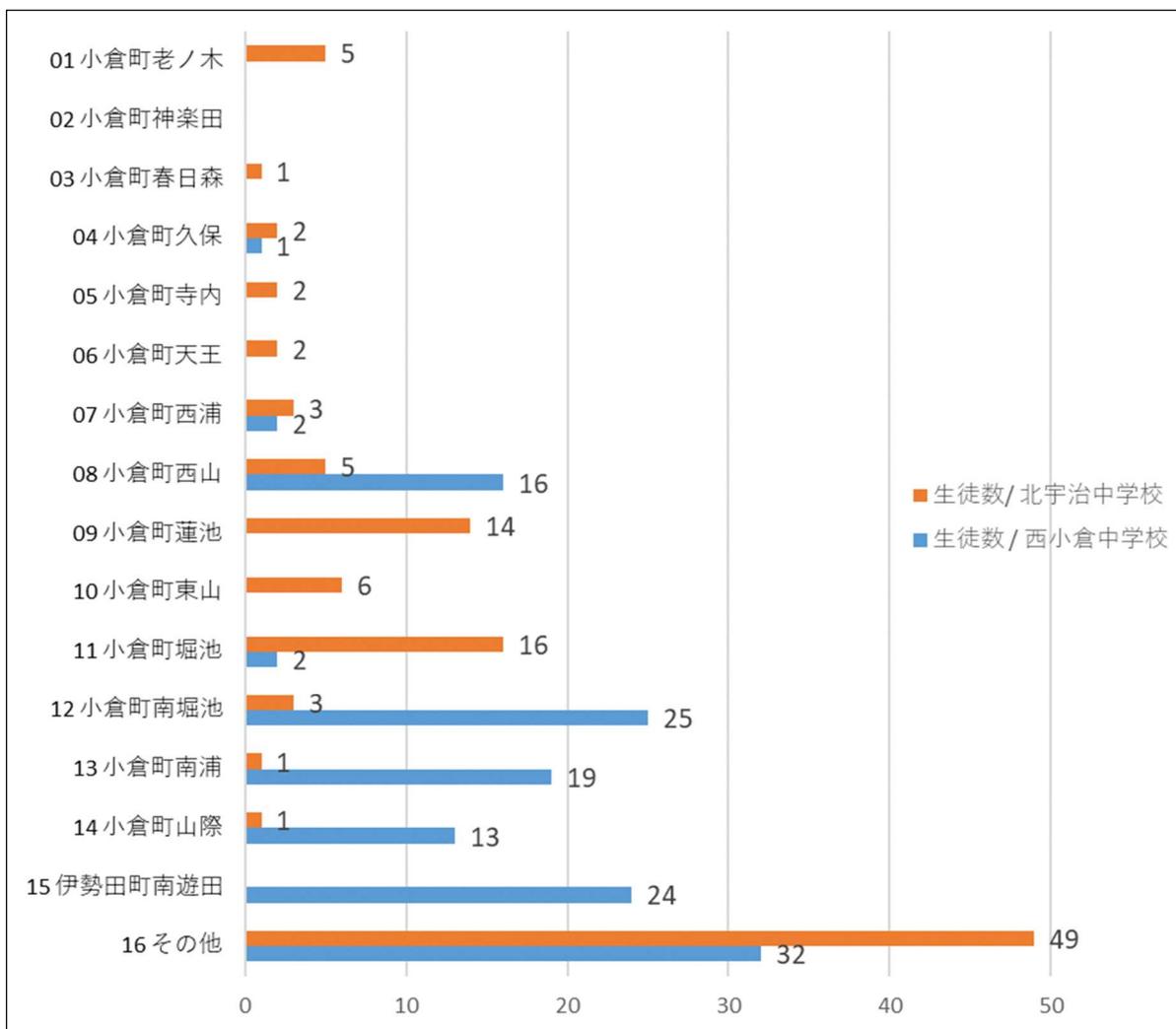
- ・ 無回答者を除く全体244人のうち「16 その他」の81人を除く163人が近鉄小倉駅周辺地区に住んでいることがわかった。
- ・ 生徒数が多い地区は、「12 小倉町南堀池」の28人が最大で、「15 伊勢田町南遊田」の24人、「08 小倉町西山」の21人、「13 小倉町南浦」の20人、「09 小倉町蓮池」及び「14 小倉町山際」の各14人と続いている。
- ・ 一方、生徒数が少ない地区は、「02 小倉町神楽田」0人が最小で、「03 小倉町春日森」が1人、「05 小倉町寺内」及び「06 小倉町天王」が各2人、「04 小倉町久保」が3人と続き、近鉄小倉駅の東側地区に生徒数が少ない地区が集中していることがわかった。
- ・ 「16 その他」の人数(比率)が西小倉中学校の32人(23.9%)に対して、北宇治中学校は49人(44.5%)と高くなっている。これは、西小倉中学校が近鉄小倉駅に近接し、生徒数の多い地区の大半が同校の学区であることに起因している。

問2-1 住んでいる地区に1つ○をつけてください。

<表2(1) 48>

住所	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
01 小倉町老ノ木		(0.0%)	5	(4.5%)	5	(2.0%)
02 小倉町神楽田		(0.0%)		(0.0%)	0	(0.0%)
03 小倉町春日森		(0.0%)	1	(0.9%)	1	(0.4%)
04 小倉町久保	1	(0.7%)	2	(1.8%)	3	(1.2%)
05 小倉町寺内		(0.0%)	2	(1.8%)	2	(0.8%)
06 小倉町天王		(0.0%)	2	(1.8%)	2	(0.8%)
07 小倉町西浦	2	(1.5%)	3	(2.7%)	5	(2.0%)
08 小倉町西山	16	(11.9%)	5	(4.5%)	21	(8.6%)
09 小倉町蓮池		(0.0%)	14	(12.7%)	14	(5.7%)
10 小倉町東山		(0.0%)	6	(5.5%)	6	(2.5%)
11 小倉町堀池	2	(1.5%)	16	(14.5%)	18	(7.4%)
12 小倉町南堀池	25	(18.7%)	3	(2.7%)	28	(11.5%)
13 小倉町南浦	19	(14.2%)	1	(0.9%)	20	(8.2%)
14 小倉町山際	13	(9.7%)	1	(0.9%)	14	(5.7%)
15 伊勢田町南遊田	24	(17.9%)		(0.0%)	24	(9.8%)
16 その他	32	(23.9%)	49	(44.5%)	81	(33.2%)
総計	134	(100.0%)	110	(100.0%)	244	(100.0%)

<図2 (1) 45>



- 問2-2については、表2 (1) 49及び図2 (1) 46のとおり集計結果であった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである。
 - ・ 問2-1の選択肢1~15を回答した163人のうち無回答者7人を除く全体156人のうち約20.5%の32人が「小倉に住み続けたい。」、約19.2%の30人が「どちらかというに住み続けたい。」、約9.0%の14人が「将来小倉に戻ってきたい。」と回答しており、約5割の生徒が近鉄小倉駅周辺地区への定住する意思を有していることがわかった。
 - ・ 北宇治中学校の「小倉に住み続けたい。」の回答率(28.3%)が比較的高く、西小倉中学校の「将来小倉に戻ってきたい。」の回答率(11.5%)が比較的高い結果となった。

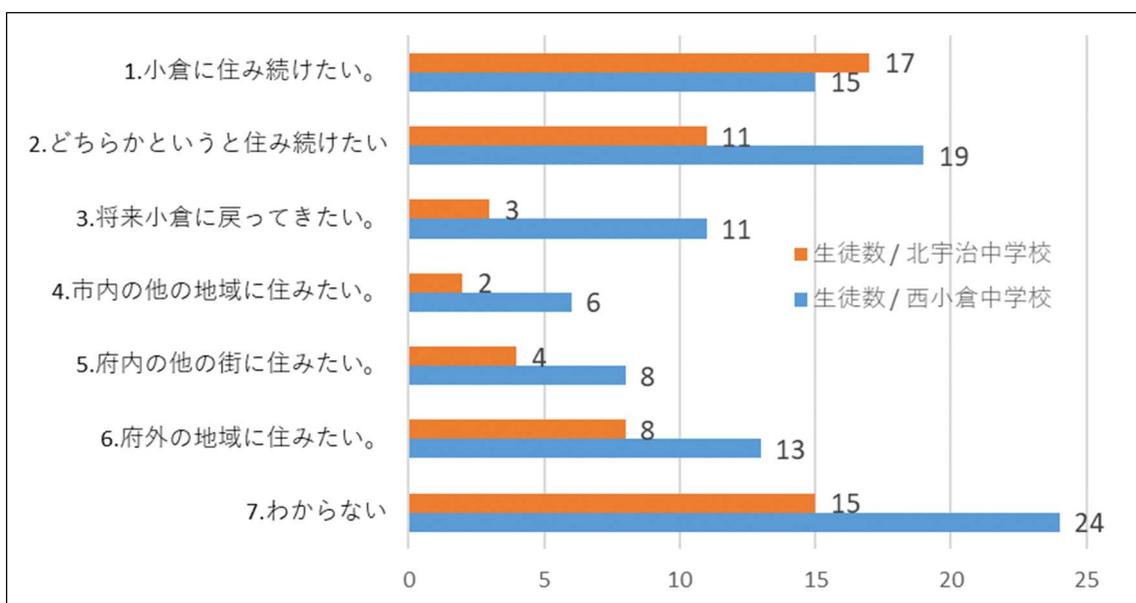
- ・ 「その他」の選択肢の回答率について、両中学校で特段の差異は見られなかった。

問2-2 問2-1で1~15と答えた方にお聞きします。あなたは、近鉄小倉駅周辺地区に住み続けたいと思いますか？1つだけ選んで○をつけてください。

<表2 (1) 49>

小倉地域に住み続けたいか	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
1.小倉に住み続けたい。	15	(15.6%)	17	(28.3%)	32	(20.5%)
2.どちらかというに住み続けたい	19	(19.8%)	11	(18.3%)	30	(19.2%)
3.将来小倉に戻ってきたい。	11	(11.5%)	3	(5.0%)	14	(9.0%)
4.市内の他の地域に住みたい。	6	(6.3%)	2	(3.3%)	8	(5.1%)
5.府内の他の街に住みたい。	8	(8.3%)	4	(6.7%)	12	(7.7%)
6.府外の地域に住みたい。	13	(13.5%)	8	(13.3%)	21	(13.5%)
7.わからない	24	(25.0%)	15	(25.0%)	39	(25.0%)
総計	96	(100.0%)	60	(100.0%)	156	(100.0%)

<図2 (1) 46>



- 問2-3については、「回答数別」及び「選択肢別」にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問2-3 問2-2で「1, 住み続けたい」「2, どちらかといえば住み続けたい」「3, 進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい」と答えた方にお聞きします。住み続けたい理由にあてはまるもの全てに○をつけてください。

※ 「生まれ育ったまちだから」「父母・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから」「地域の人と親しくしているから」「仲の良い友だちがいるから」「自然や景観が良いから」「安心して住めるから」「交通の便が良いから」「行きたい学校（高校、大学）に近いから」「お気に入りの場所があるから」「みんなで遊ぶ場所があるから」「その他」という11の選択肢からあてはまるもの全ての回答を求める設問

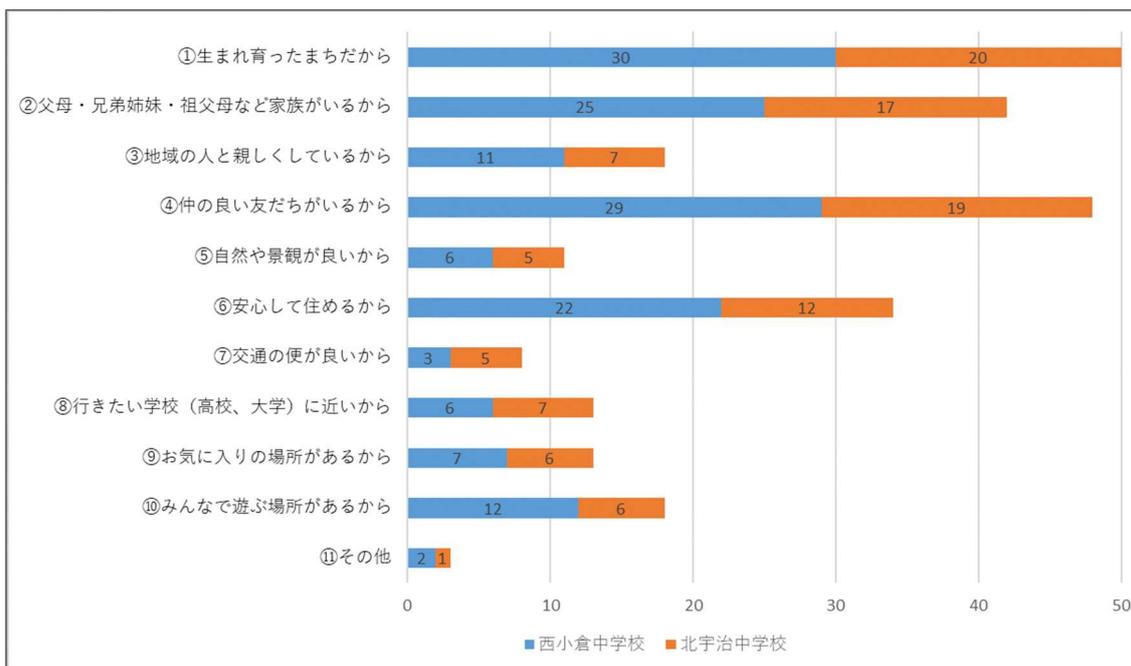
【回答数別】

- ・ 表2 (1) 50 及び図2 (1) 47 のとおり、近鉄小倉駅周辺地区に住み続けたい理由については、「生まれ育ったまちだから」が全体258件のうち約19.4%の50件、「中の良い友達がいるから」が約18.6%の48件、「父母・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから」が約16.3%の42件となっており、地縁・血縁に関係する理由が上位を占めていることがわかった。
- ・ 一方、「交通の便が良いから」は約3.1%の8件、「自然や景観が良いから」は約4.3%の11件と低くなっており、まちの利便性や美観などは住み続けたい理由になっていないことがわかった。

<表2 (1) 50>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
①生まれ育ったまちだから	30	(19.6%)	20	(19.0%)	50	(19.4%)
②父母・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから	25	(16.3%)	17	(16.2%)	42	(16.3%)
③地域の人と親しくしているから	11	(7.2%)	7	(6.7%)	18	(7.0%)
④仲の良い友だちがいるから	29	(19.0%)	19	(18.1%)	48	(18.6%)
⑤自然や景観が良いから	6	(3.9%)	5	(4.8%)	11	(4.3%)
⑥安心して住めるから	22	(14.4%)	12	(11.4%)	34	(13.2%)
⑦交通の便が良いから	3	(2.0%)	5	(4.8%)	8	(3.1%)
⑧行きたい学校（高校、大学）に近いから	6	(3.9%)	7	(6.7%)	13	(5.0%)
⑨お気に入りの場所があるから	7	(4.6%)	6	(5.7%)	13	(5.0%)
⑩みんなで遊ぶ場所があるから	12	(7.8%)	6	(5.7%)	18	(7.0%)
⑪その他	2	(1.3%)	1	(1.0%)	3	(1.2%)
総計	153	(100.0%)	105	(100.0%)	258	(100.0%)

<図2 (1) 47>



【理由別】

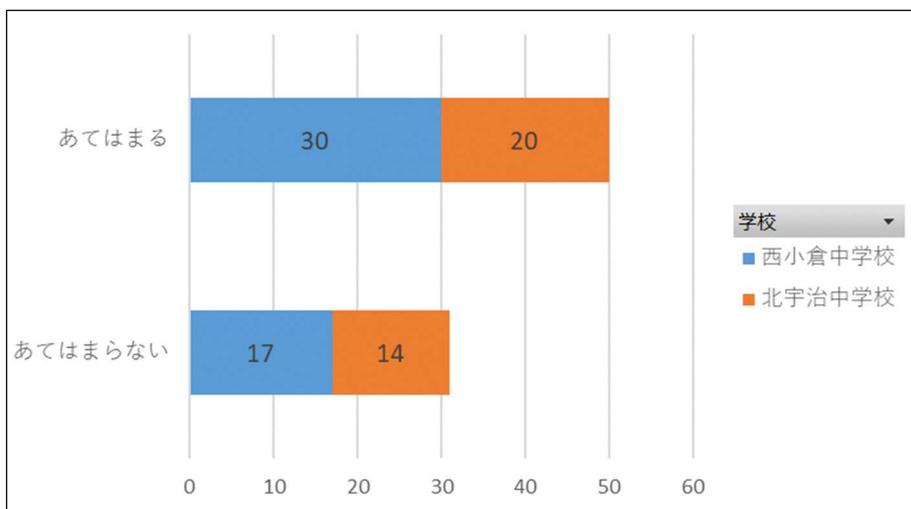
① 住み続けたい理由にあてはまるもの（生まれ育ったまちだから）

表2 (1) 51 及び図2 (1) 48 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（生まれ育ったまちだから）については、問 2-2 で 1～3 の選択肢を回答した全体 81 人のうち約 61.7%の 50 人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 51>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	30	(63.8%)	20	(58.8%)	50	(61.7%)
あてはまらない	17	(36.2%)	14	(41.2%)	31	(38.3%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 48>



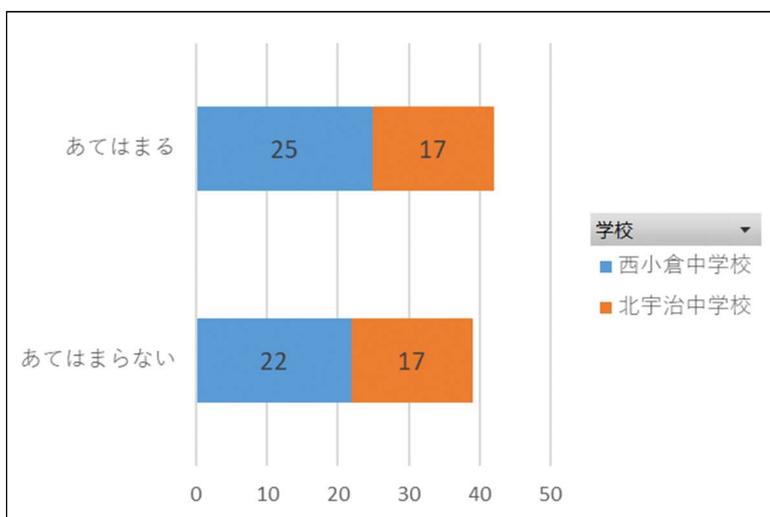
② 住み続けたい理由にあてはまるもの（親・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから）

表2 (1) 52 及び図2 (1) 49 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（親・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから）については、問2-2で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約51.9%の42人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 52>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	25	(53.2%)	17	(50.0%)	42	(51.9%)
あてはまらない	22	(46.8%)	17	(50.0%)	39	(48.1%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 49>



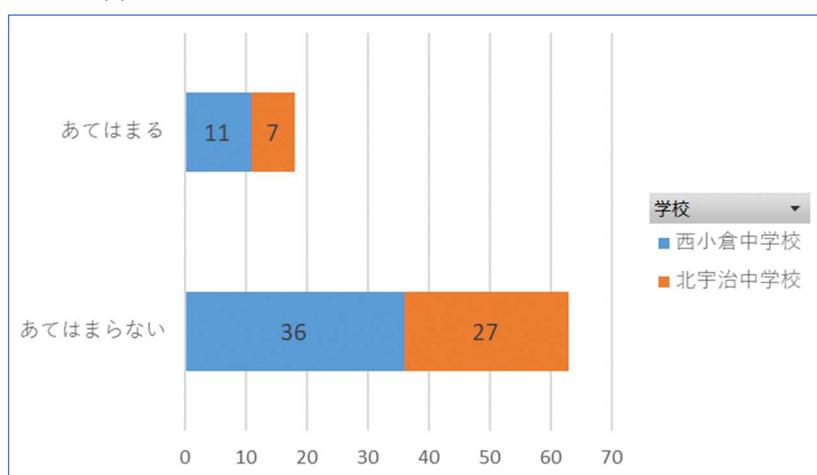
③ 住み続けたい理由にあてはまるもの（地域の人と親しくしているから）

表2 (1) 53 及び図2 (1) 50 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（地域の人と親しくしているから）については、問2-2 で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約22.2%の18人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 53>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	11	(23.4%)	7	(20.6%)	18	(22.2%)
あてはまらない	36	(76.6%)	27	(79.4%)	63	(77.8%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 50>



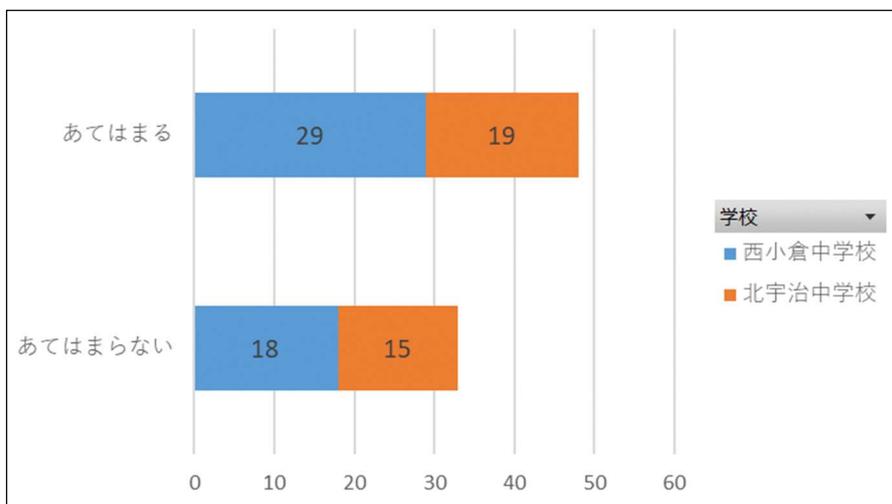
④ 住み続けたい理由にあてはまるもの（仲の良い友だちがいるから）

表2 (1) 54 及び図2 (1) 51 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（仲の良い友だちがいるから）については、問2-2 で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約59.3%の48人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、西小倉中学校が北宇治中学校に比べて高い結果となっている。

<表2 (1) 54>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	29	(61.7%)	19	(55.9%)	48	(59.3%)
あてはまらない	18	(38.3%)	15	(44.1%)	33	(40.7%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 51>



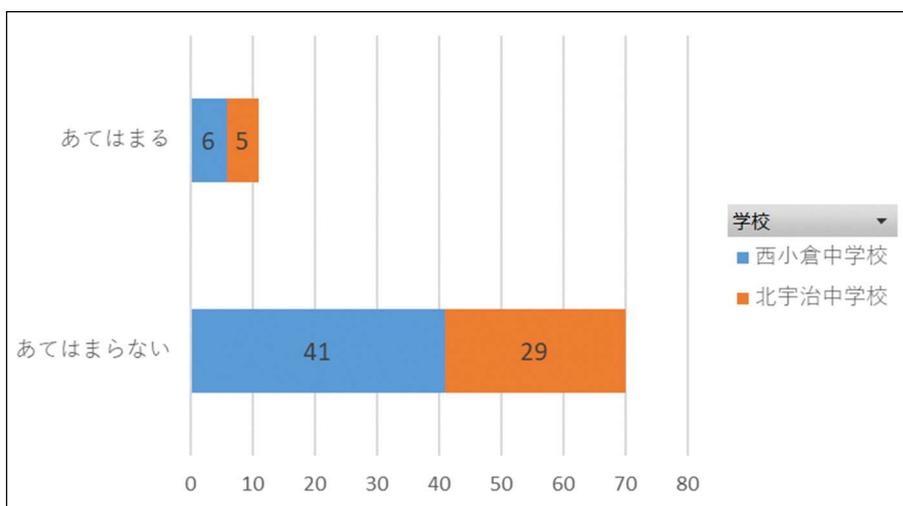
⑤ 住み続けたい理由にあてはまるもの（自然や景観が良いから）

表2 (1) 55 及び図2 (1) 52 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（自然や景観が良いから）については、問 2-2 で 1～3 の選択肢を回答した全体 81 人のうち約 13.6%の 11 人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 55>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	6	(12.8%)	5	(14.7%)	11	(13.6%)
あてはまらない	41	(87.2%)	29	(85.3%)	70	(86.4%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 52>



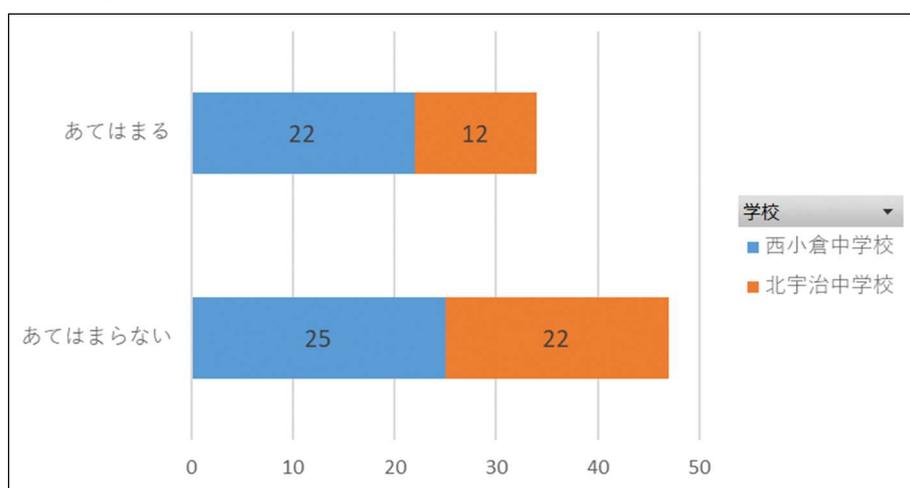
⑥ 住みたい理由にあてはまるもの（安心して住めるから）

表2 (1) 56 及び図2 (1) 53 のとおり、住みたい理由にあてはまるもの（安心して住めるから）については、問2-2で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約42.0%の34人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、西小倉中学校が北宇治中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 56>

住みたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	22	(46.8%)	12	(35.3%)	34	(42.0%)
あてはまらない	25	(53.2%)	22	(64.7%)	47	(58.0%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 53>



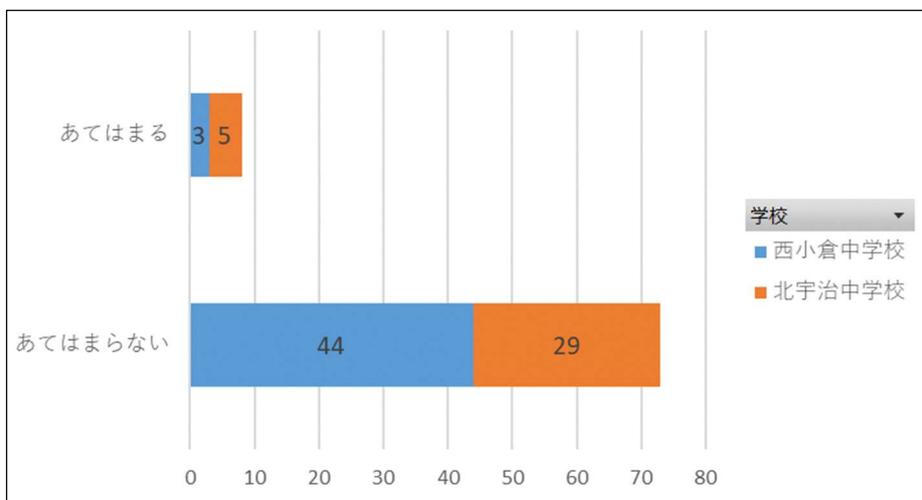
⑦ 住みたい理由にあてはまるもの（交通の便が良いから）

表2 (1) 57 及び図2 (1) 54 のとおり、住みたい理由にあてはまるもの（交通の便が良いから）については、問2-2で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約9.9%の8人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率は全体として低いですが、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 57>

住みたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	3	(6.4%)	5	(14.7%)	8	(9.9%)
あてはまらない	44	(93.6%)	29	(85.3%)	73	(90.1%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 54>



⑧ 住み続けたい理由にあてはまるもの（行きたい学校（高校、大学）に近いから）

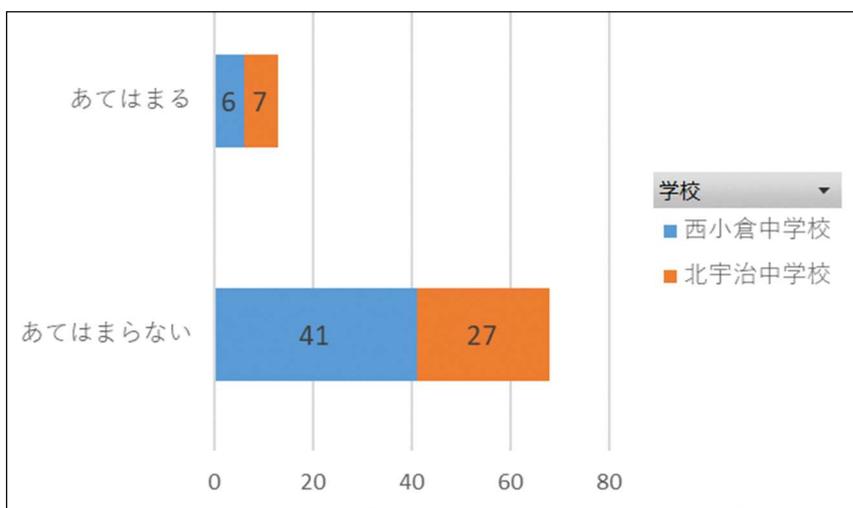
表2 (1) 58 及び図2 (1) 55 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの（行きたい学校（高校、大学）に近いから）については、問2-2 で1~3の選択肢を回答した全体81人のうち約16.0%の13人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率は全体で低いが、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

これは北宇治中学校の対象生徒が3年生であることに起因するものと推測できる。

<表2 (1) 58>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	6	(12.8%)	7	(20.6%)	13	(16.0%)
あてはまらない	41	(87.2%)	27	(79.4%)	68	(84.0%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 55>



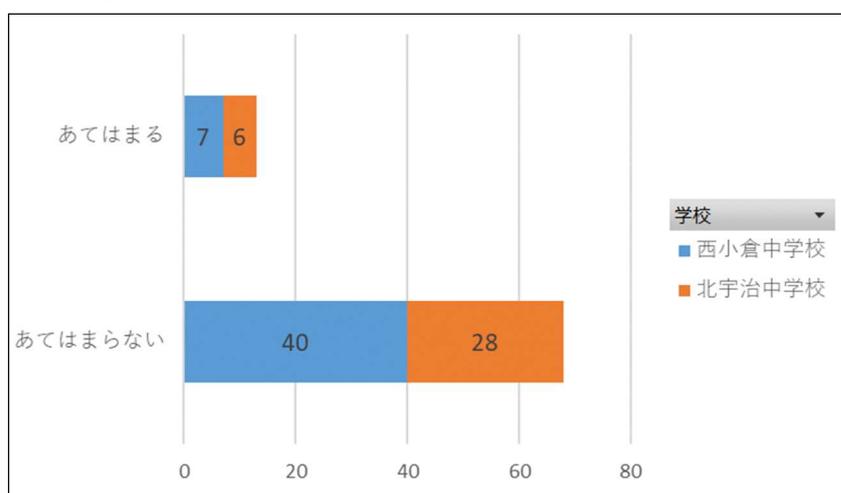
⑨ 住みたい理由にあてはまるもの（お気に入りの場所があるから）

表2 (1) 59 及び図2 (1) 56 のとおり、住みたい理由にあてはまるもの（お気に入りの場所があるから）については、問2-2で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約16.0%の13人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 59>

住みたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	7	(14.9%)	6	(17.6%)	13	(16.0%)
あてはまらない	40	(85.1%)	28	(82.4%)	68	(84.0%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 56>



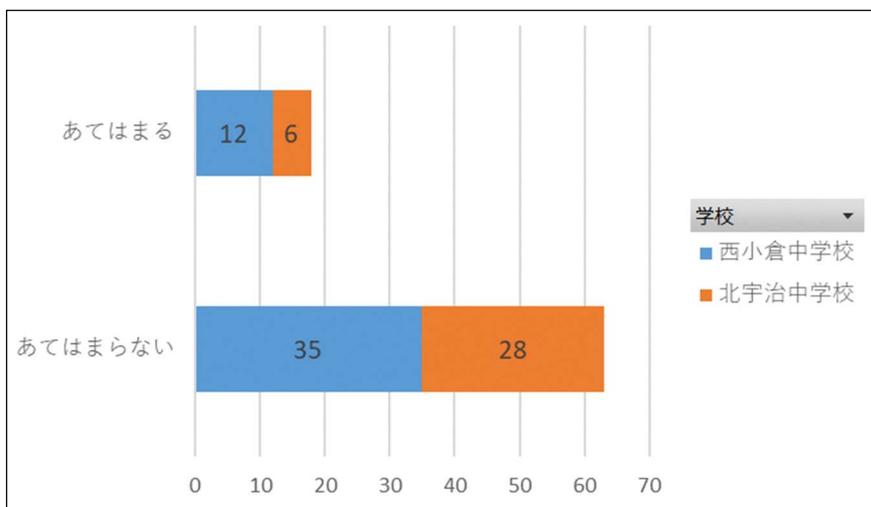
⑩ 住みたい理由にあてはまるもの（みんなで遊ぶ場所があるから）

表2 (1) 60 及び図2 (1) 57 のとおり、住みたい理由にあてはまるもの（みんなで遊ぶ場所があるから）については、問2-2で1～3の選択肢を回答した全体81人のうち約22.2%の18人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率は全体的に低いですが、西小倉中学校が北宇治中学校に対して高い結果となった。

<表2 (1) 60>

住みたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	12	(25.5%)	6	(17.6%)	18	(22.2%)
あてはまらない	35	(74.5%)	28	(82.4%)	63	(77.8%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 57>



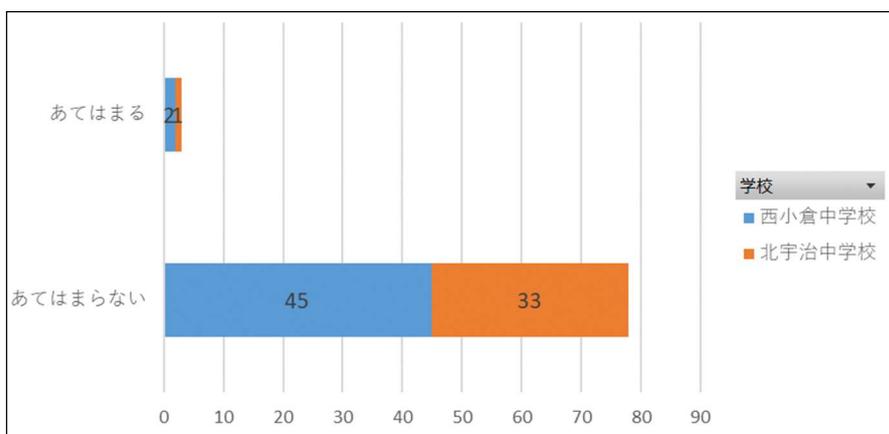
⑪ 住み続けたい理由にあてはまるもの (その他)

表2 (1) 61 及び図2 (1) 58 のとおり、住み続けたい理由にあてはまるもの (その他) については、問2-2 で1~3 の選択肢を回答した全体81 人のうち約3.7%の3 人が「あてはまる」を選択した。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 61>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	2	(4.3%)	1	(2.9%)	3	(3.7%)
あてはまらない	45	(95.7%)	33	(97.1%)	78	(96.3%)
総計	47	(100.0%)	34	(100.0%)	81	(100.0%)

<図2 (1) 58>



- 問2-4については、「回答数別」及び「選択肢別」についてそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問2-4 問2-2で「4, 市内の別の地域に住みたい」、「5, 京都府内のまちに住みたい」、「6, 京都府外のまちに住みたい」と答えた方にお聞きします。他の地域に住みたいと思う理由にあてはまるもの全てに○をつけてください。

※ 「買い物に行くのに不便だから」「近所や地域の人間関係が良くないから」「友人関係が良くないから」「景観やまちなぎの雰囲気が良くないから」「スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから」「遊べる場所が少ないから」「住みたい場所が決まっているから」「一度は地域から離れたところに住んでみたいから」「その他」という9つの選択肢についてあてはまる全ての回答を求める設問

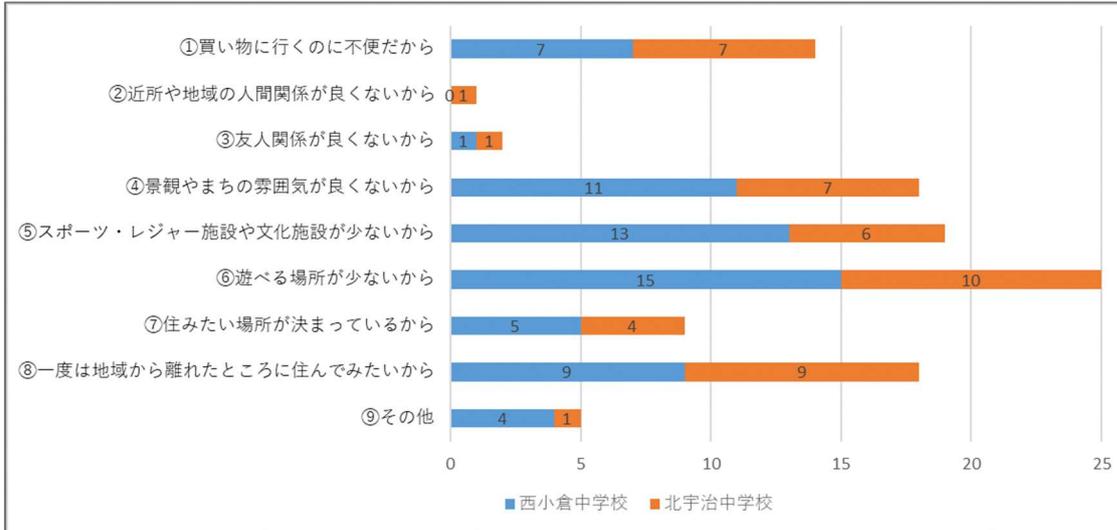
【回答数別】

- ・ 表2(1)62及び図2(1)59のとおり、他の地域に住みたいと思う理由については、「遊べる場所が少ないから」が全体111件のうち約22.5%の25件で最も高く、次いで「スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから」が約17.1%の19件、「景観やまちなぎの雰囲気が良くないから」「一度は地域から離れたところに住んでみたいから」が約16.2%の18件、「買い物に行くのに不便だから」が約12.6%の14件となっており、まちなぎの利便性や美観などへの不満が上位を占めていることがわかった。
- ・ 一方、「近所や地域の人間関係が良くないから」は約0.9%の1件、「友人関係が良くないから」は約1.8%の2件と低くなっており、地縁や交友関係などは離れた理由になっていないことがわかった。

<表2(1)62>

離れた理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
①買い物に行くのに不便だから	7	(10.8%)	7	(15.2%)	14	(12.6%)
②近所や地域の人間関係が良くないから	0	(0.0%)	1	(2.2%)	1	(0.9%)
③友人関係が良くないから	1	(1.5%)	1	(2.2%)	2	(1.8%)
④景観やまちなぎの雰囲気が良くないから	11	(16.9%)	7	(15.2%)	18	(16.2%)
⑤スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから	13	(20.0%)	6	(13.0%)	19	(17.1%)
⑥遊べる場所が少ないから	15	(23.1%)	10	(21.7%)	25	(22.5%)
⑦住みたい場所が決まっているから	5	(7.7%)	4	(8.7%)	9	(8.1%)
⑧一度は地域から離れたところに住んでみたいから	9	(13.8%)	9	(19.6%)	18	(16.2%)
⑨その他	4	(6.2%)	1	(2.2%)	5	(4.5%)
総計	65	(100.0%)	46	(100.0%)	111	(100.0%)

<図2 (1) 59>



【選択肢別】

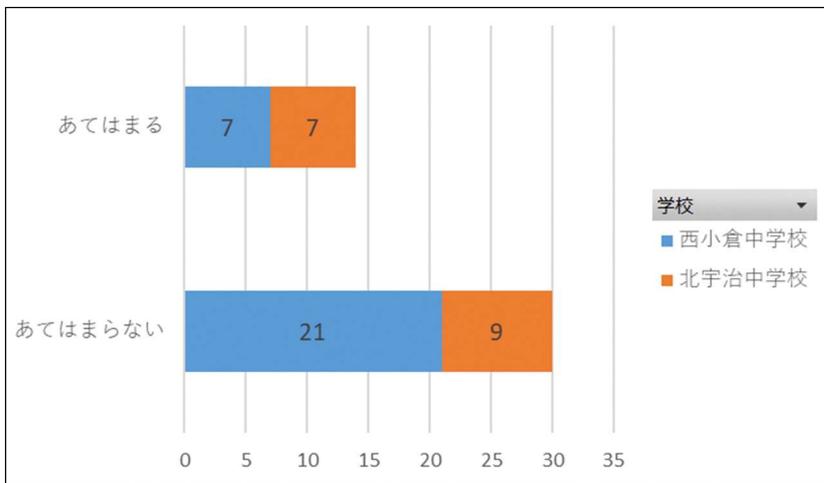
① 他の地域に住みたいと思う理由（買い物に行くのに不便だから）

表及び図のとおり、問 2-2 で 4～6 の選択肢を回答した全体 44 人のうち約 31.8% の 14 人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 63>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	7	(25.0%)	7	(43.8%)	14	(31.8%)
あてはまらない	21	(75.0%)	9	(56.3%)	30	(68.2%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 60>



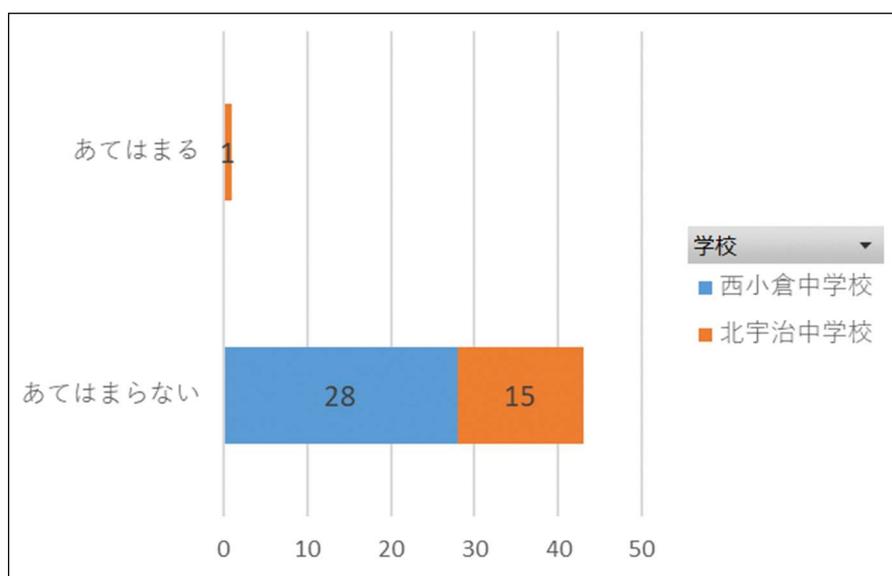
② 他の地域に住みたいと思う理由（近所や地域の人間関係が良くないから）

表2 (1) 64 及び図2 (1) 61 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（近所や地域の人間関係が良くないから）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約2.3%の1人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」を回答した生徒は北宇治中学校の1人のみであった。

<表2 (1) 64>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	0	(0.0%)	1	(6.3%)	1	(2.3%)
あてはまらない	28	(100.0%)	15	(93.8%)	43	(97.7%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 61>



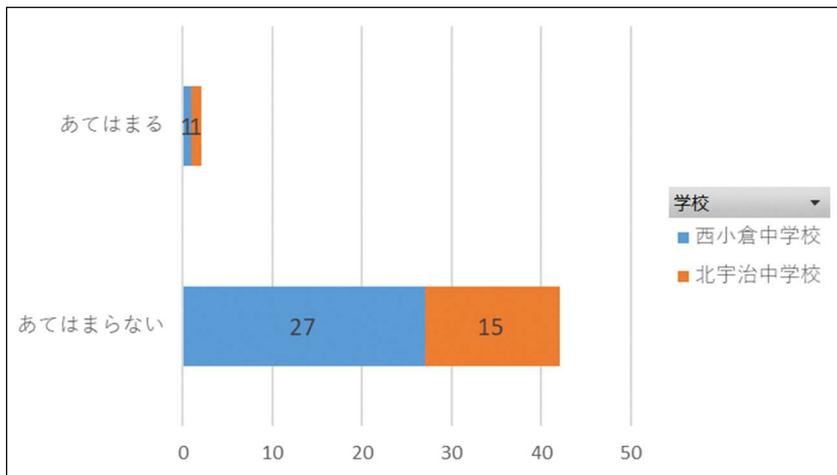
③ 他の地域に住みたいと思う理由（友人関係が良くないから）

表2 (1) 65 及び図2 (1) 62 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（友人関係が良くないから）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約4.5%の2人が「あてはまる」を選択した。両中学で特段の差異は見られなかった。

<図2 (1) 65>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	1	(3.6%)	1	(6.3%)	2	(4.5%)
あてはまらない	27	(96.4%)	15	(93.8%)	42	(95.5%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<表2 (1) 62>



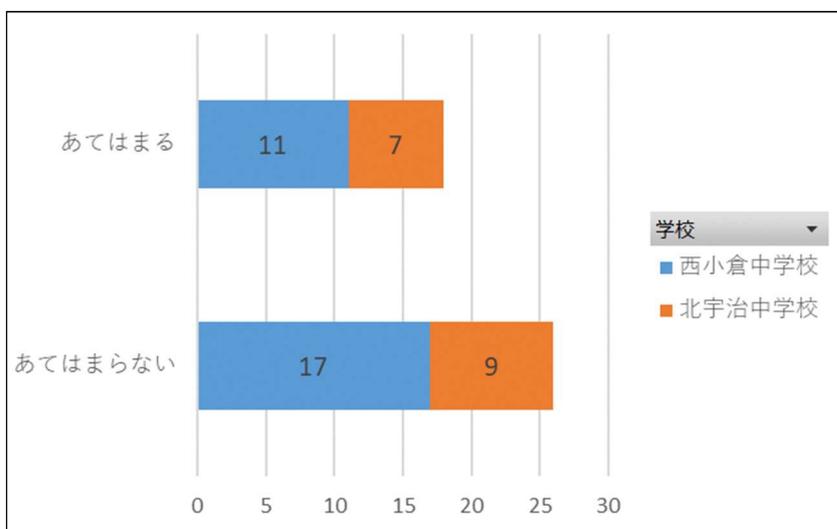
④ 他の地域に住みたいと思う理由（景観やまちの雰囲気が良くないから）

表2 (1) 66 及び図2 (1) 63 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（景観やまちの雰囲気が良くないから）については、問2-2で4~6の選択肢を回答した全体44人のうち約40.9%の18人が「あてはまる」を選択した。両中学で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 66>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	11	(39.3%)	7	(43.8%)	18	(40.9%)
あてはまらない	17	(60.7%)	9	(56.3%)	26	(59.1%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 63>



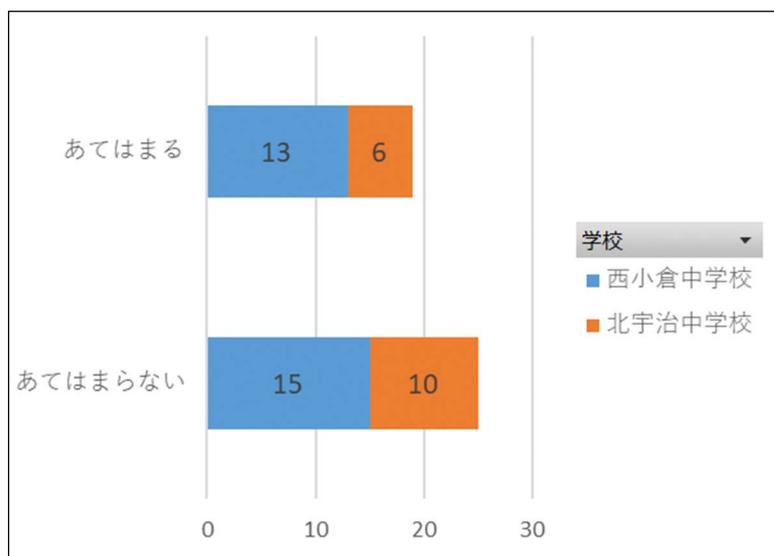
⑤ 他の地域に住みたいと思う理由（スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから）

表2 (1) 67 及び図2 (1) 64 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約43.2%の19 人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、西小倉中学校が北宇治中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 67>

離れた理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	13	(46.4%)	6	(37.5%)	19	(43.2%)
あてはまらない	15	(53.6%)	10	(62.5%)	25	(56.8%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 64>



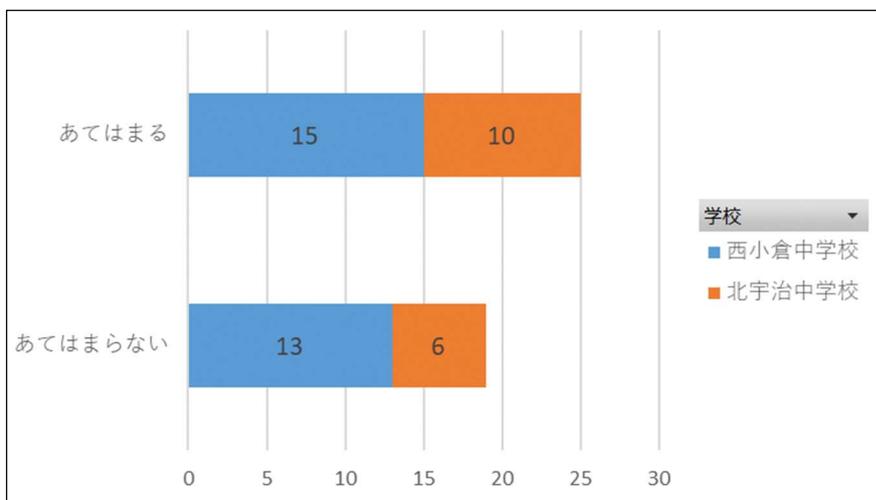
⑥ 他の地域に住みたいと思う理由（遊べる場所が少ないから）

表2 (1) 68 及び図2 (1) 65 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（遊べる場所が少ないから）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約56.8%の25 人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 68>

離れた理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	15	(53.6%)	10	(62.5%)	25	(56.8%)
あてはまらない	13	(46.4%)	6	(37.5%)	19	(43.2%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 65>



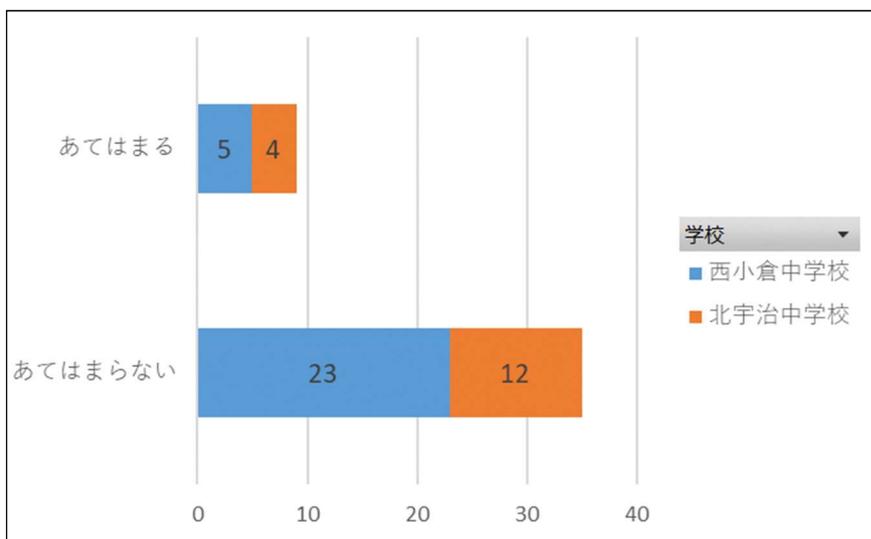
⑦ 他の地域に住みたいと思う理由 (住みたい場所が決まっているから)

表2 (1) 69 及び図2 (1) 66 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由 (住みたい場所が決まっているから) については、問2-2で4~6の選択肢を回答した全体44人のうち約20.5%の9人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の全体の回答率は低いですが、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 69>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	5	(17.9%)	4	(25.0%)	9	(20.5%)
あてはまらない	23	(82.1%)	12	(75.0%)	35	(79.5%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 66>



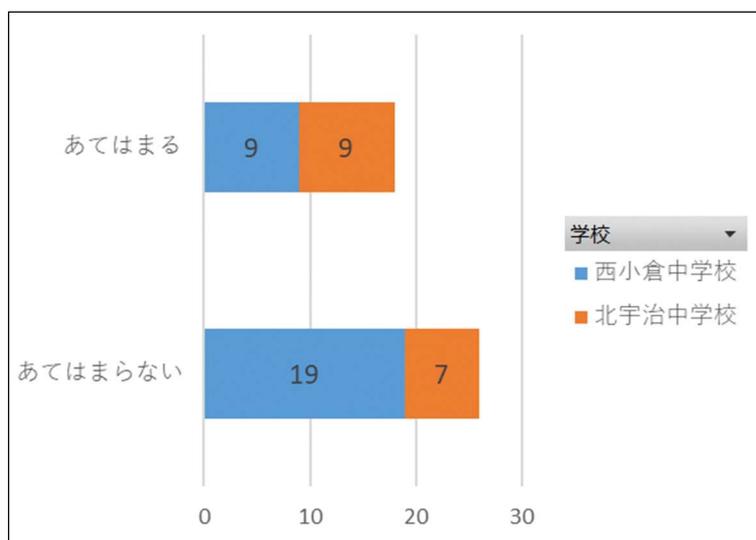
⑧ 他の地域に住みたいと思う理由（一度は地域から離れたところに住んでみたいから）

表2 (1) 70 及び図2 (1) 67 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（一度は地域から離れたところに住んでみたいから）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約40.9%の18 人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の回答率について、北宇治中学校が西小倉中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 70>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	9	(32.1%)	9	(56.3%)	18	(40.9%)
あてはまらない	19	(67.9%)	7	(43.8%)	26	(59.1%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 67>



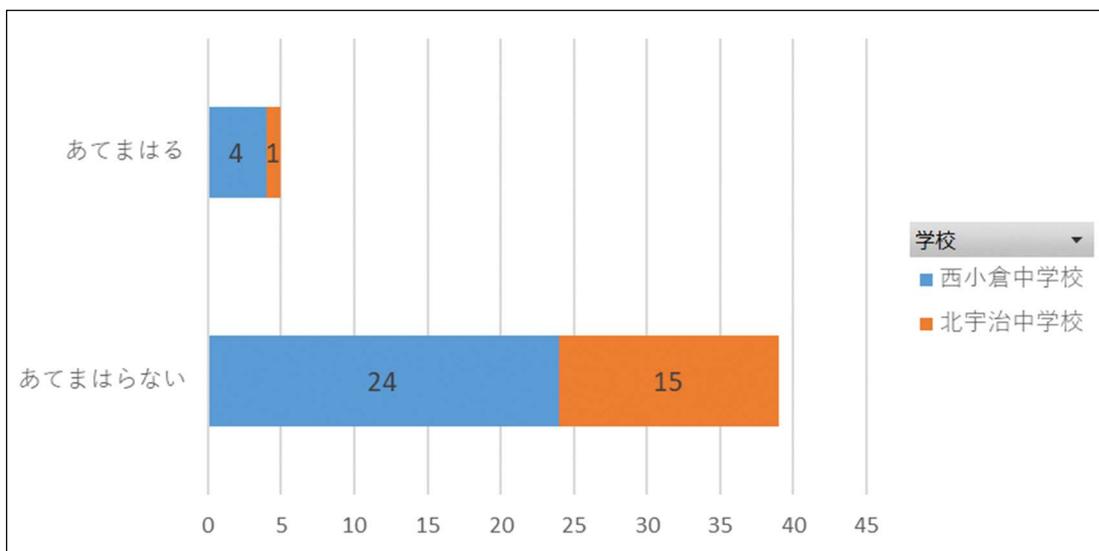
⑨ 他の地域に住みたいと思う理由（その他）

表2 (1) 71 及び図2 (1) 68 のとおり、他の地域に住みたいと思う理由（その他）については、問2-2 で4～6 の選択肢を回答した全体44 人のうち約11.4%の5 人が「あてはまる」を選択した。「あてはまる」の全体の回答率は低いが、西小倉中学校が北宇治中学校に対して高い結果となっている。

<表2 (1) 71>

離れたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
あてはまる	4	(14.3%)	1	(6.3%)	5	(11.4%)
あてはまらない	24	(85.7%)	15	(93.8%)	39	(88.6%)
総計	28	(100.0%)	16	(100.0%)	44	(100.0%)

<図2 (1) 68>



- 問2-5については、「必要度別」及び「選択肢別」にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問2-5 あなたが住み続けたいと思うまちの条件について教えてください。次の項目から住み続けるために必要なものについて、あなたが当てはまると思うものにチェックしてください。

※ 「お気に入りのお店(カフェ、ファッション、雑貨等)があること」「バスなど地域内の公共交通機関が便利であること」「娯楽施設が充実していること」「友だちや知り合いがいること」「歴史ある街並みが残っていること」「緑や花、公園を大切にすること」「自然豊かな地域であること」「災害に強く安全であること」「犯罪が少なく治安の良いまちであること」「その他」という10の選択肢について、「重要である」「どちらかといえば重要である」「どちらでもない」「どちらかといえば重要でない」「重要ではない」の5段階で必要度の回答を求める設問

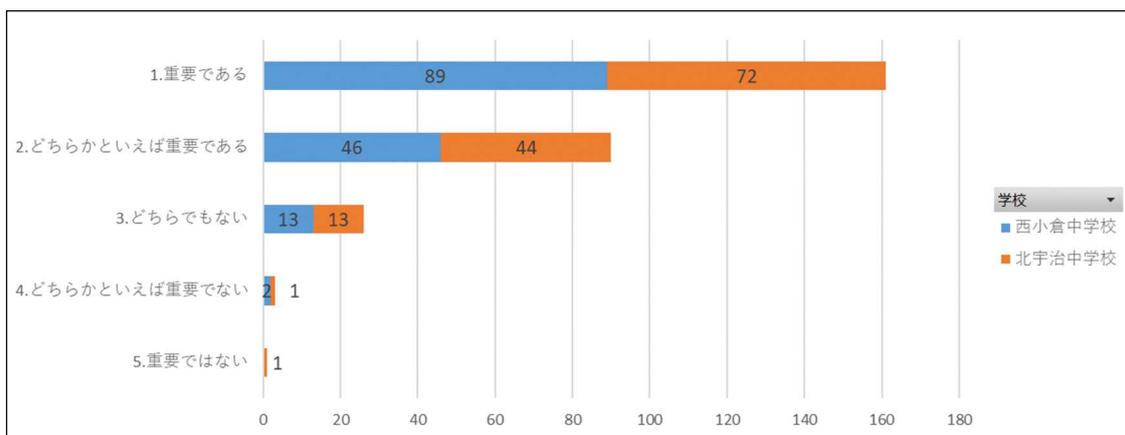
① 住み続けたいと思うまちの条件(お気に入りのお店(カフェ、ファッション、雑貨等)があること)

表2(1)72及び図2(1)69のとおり、住み続けたいと思うまちの条件(お気に入りのお店(カフェ、ファッション、雑貨等)があること)については、無回答を除く全体281人のうち約57.3%の161人が「重要である」、約32.0%の90人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約9割の生徒がお気に入りのお店を住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 72>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	89	(59.3%)	72	(55.0%)	161	(57.3%)
どちらかといえば重要である	46	(30.7%)	44	(33.6%)	90	(32.0%)
どちらでもない	13	(8.7%)	13	(9.9%)	26	(9.3%)
どちらかといえば重要でない	2	(1.3%)	1	(0.8%)	3	(1.1%)
重要ではない	0	(0.0%)	1	(0.8%)	1	(0.4%)
総計	150	(100.0%)	131	(100.0%)	281	(100.0%)

<図2 (1) 69>



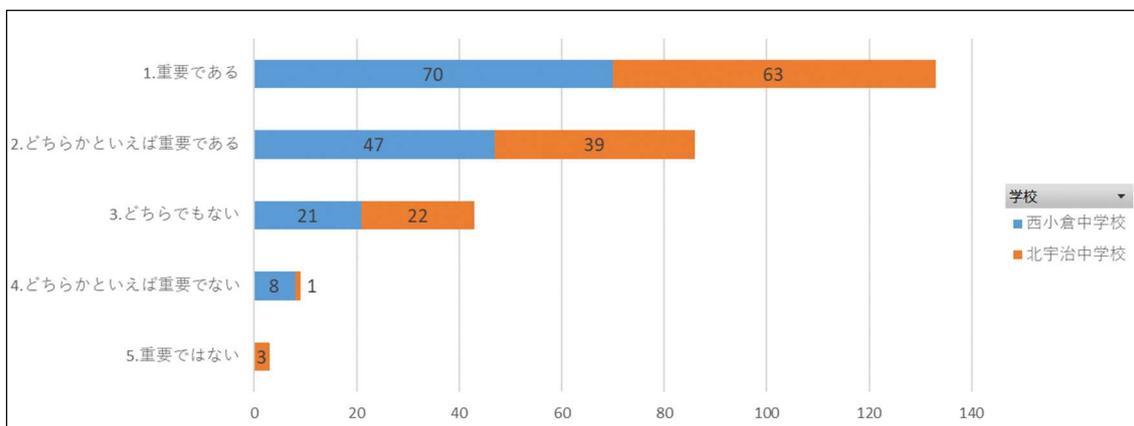
② 住み続けたいと思うまちの条件 (バスなど地域内での公共の交通機関が便利であること)

表2 (1) 73 及び図2 (1) 70 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件 (バスなど地域内での公共の交通機関が便利であること) については、無回答を除く全体 274 人のうち約 48.5% の 133 人が「重要である」、約 31.4% の 86 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 8 割の生徒が公共の交通機関の利便性を住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 73>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	70	(47.9%)	63	(49.2%)	133	(48.5%)
どちらかといえば重要である	47	(32.2%)	39	(30.5%)	86	(31.4%)
どちらでもない	21	(14.4%)	22	(17.2%)	43	(15.7%)
どちらかといえば重要でない	8	(5.5%)	1	(0.8%)	9	(3.3%)
重要ではない	0	(0.0%)	3	(2.3%)	3	(1.1%)
総計	146	(100.0%)	128	(100.0%)	274	(100.0%)

<図2 (1) 70>



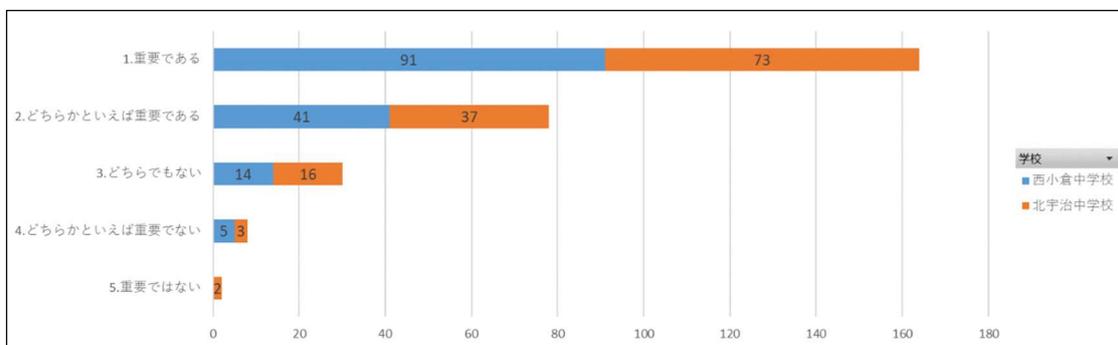
③ 住み続けたいと思うまちの条件（娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実していること）

表2 (1) 74 及び図2 (1) 71 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実していること）については、無回答を除く全体 282 人のうち約 58.2% の 164 人が「重要である」、約 27.7% の 78 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、9 割弱の生徒が公共の娯楽施設の充実を住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 74>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	91	(60.3%)	73	(55.7%)	164	(58.2%)
どちらかといえば重要である	41	(27.2%)	37	(28.2%)	78	(27.7%)
どちらでもない	14	(9.3%)	16	(12.2%)	30	(10.6%)
どちらかといえば重要でない	5	(3.3%)	3	(2.3%)	8	(2.8%)
重要ではない	0	(0.0%)	2	(1.5%)	2	(0.7%)
総計	151	(100.0%)	131	(100.0%)	282	(100.0%)

<図2 (1) 71>



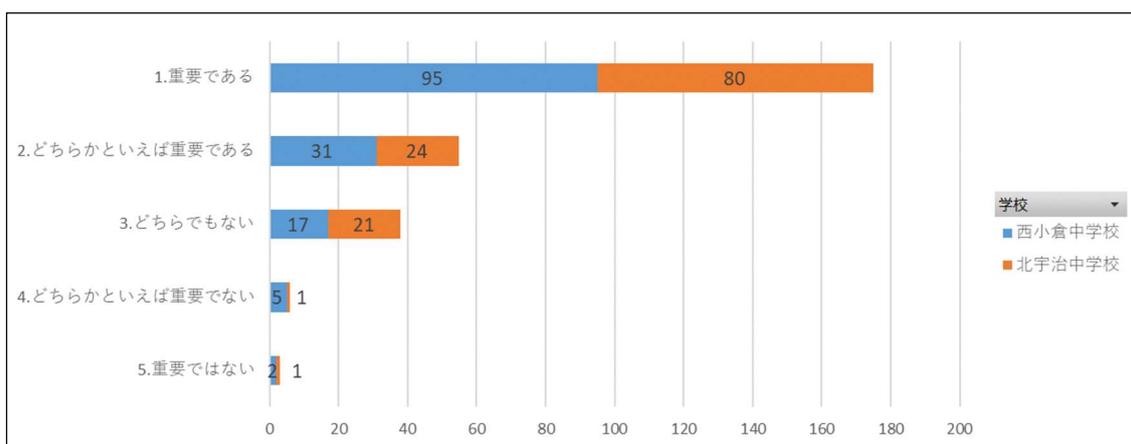
④ 住み続けたいと思うまちの条件（友だちや知り合いがいること）

表2 (1) 75 及び図2 (1) 72 のとおり住み続けたいと思うまちの条件（友だちや知り合いがいること）については、無回答を除く全体277人のうち約63.2%の175人が「重要である」、約19.9%の55人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約8割の生徒が友人等の存在を重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 75>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	95	(63.3%)	80	(63.0%)	175	(63.2%)
どちらかといえば重要である	31	(20.7%)	24	(18.9%)	55	(19.9%)
どちらでもない	17	(11.3%)	21	(16.5%)	38	(13.7%)
どちらかといえば重要でない	5	(3.3%)	1	(0.8%)	6	(2.2%)
重要ではない	2	(1.3%)	1	(0.8%)	3	(1.1%)
総計	150	(100.0%)	127	(100.0%)	277	(100.0%)

<図2 (1) 72>



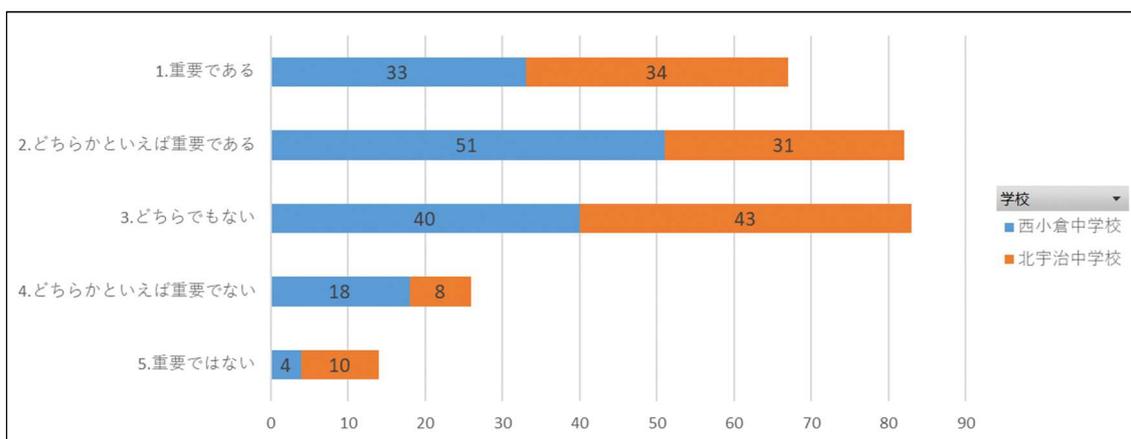
⑤ 住み続けたいと思うまちの条件（歴史ある街並みが残っていること）

表2 (1) 76 及び図2 (1) 73 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（歴史ある街並みが残っていること）については、無回答を除く全体272人のうち約24.6%の67人が「重要である」、約30.1%の82人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約5割の生徒が歴史ある街並みを住み続ける条件として重視している一方で、約30.5%の83人が「どちらでもない」と回答し、前述①～④の条件ほど重視されていないことがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 76>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	33	(22.6%)	34	(27.0%)	67	(24.6%)
どちらかといえば重要である	51	(34.9%)	31	(24.6%)	82	(30.1%)
どちらでもない	40	(27.4%)	43	(34.1%)	83	(30.5%)
どちらかといえば重要でない	18	(12.3%)	8	(6.3%)	26	(9.6%)
重要ではない	4	(2.7%)	10	(7.9%)	14	(5.1%)
総計	146	(100.0%)	126	(100.0%)	272	(100.0%)

<図2 (1) 73>



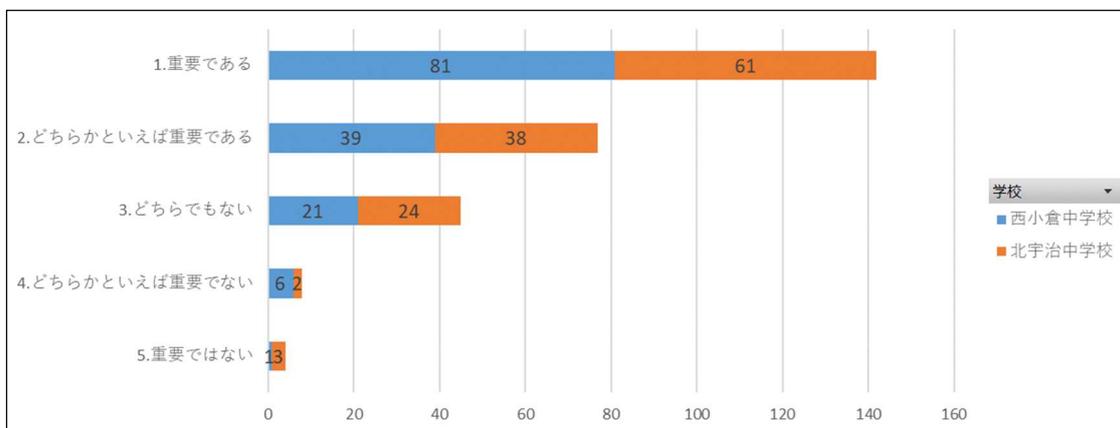
⑥ 住み続けたいと思うまちの条件（緑や花、公園を大切にすること）

表2 (1) 76 及び図2 (1) 74 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（緑や花、公園を大切にすること）については、無回答を除く全体276人のうち約51.4%の142人が「重要である」、約27.9%の77人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約8割の生徒が緑や花、公園を住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 76>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	81	(54.7%)	61	(47.7%)	142	(51.4%)
どちらかといえば重要である	39	(26.4%)	38	(29.7%)	77	(27.9%)
どちらでもない	21	(14.2%)	24	(18.8%)	45	(16.3%)
どちらかといえば重要でない	6	(4.1%)	2	(1.6%)	8	(2.9%)
重要ではない	1	(0.7%)	3	(2.3%)	4	(1.4%)
総計	148	(100.0%)	128	(100.0%)	276	(100.0%)

<図2 (1) 74>



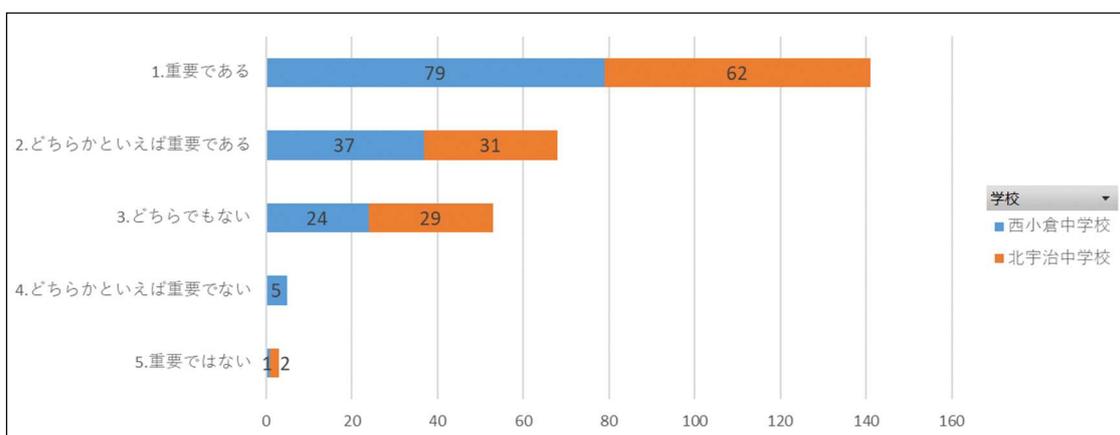
⑦ 住み続けたいと思うまちの条件（自然豊かな地域であること）

表2 (1) 77 及び図2 (1) 75 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（自然豊かな地域であること）については、無回答を除く全体270人のうち約52.2%の141人が「重要である」、約25.2%の68人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約8割の生徒が自然豊かな地域であることを重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 77>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	79	(54.1%)	62	(50.0%)	141	(52.2%)
どちらかといえば重要である	37	(25.3%)	31	(25.0%)	68	(25.2%)
どちらでもない	24	(16.4%)	29	(23.4%)	53	(19.6%)
どちらかといえば重要でない	5	(3.4%)	0	(0.0%)	5	(1.9%)
重要ではない	1	(0.7%)	2	(1.6%)	3	(1.1%)
総計	146	(100.0%)	124	(100.0%)	270	(100.0%)

<図2 (1) 75>



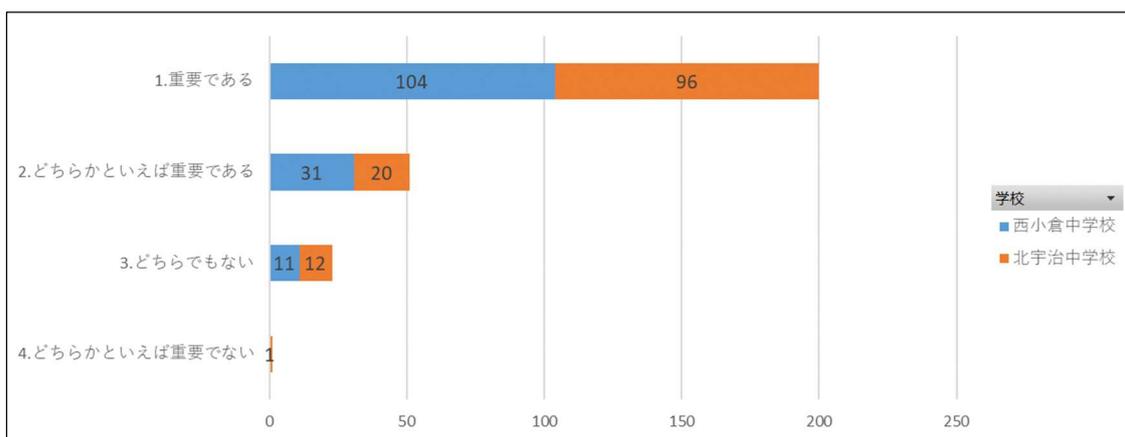
⑧ 住み続けたいと思うまちの条件（災害に強く安全であること）

表2 (1) 78 及び図2 (1) 76 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（災害に強く安全であること）については、無回答を除く全体275人のうち約72.7%の200人が「重要である」、約18.5%の51人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約9割の生徒が災害に強く安全であることを住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 78>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	104	(71.2%)	96	(74.4%)	200	(72.7%)
どちらかといえば重要である	31	(21.2%)	20	(15.5%)	51	(18.5%)
どちらでもない	11	(7.5%)	12	(9.3%)	23	(8.4%)
どちらかといえば重要でない	0	(0.0%)	1	(0.8%)	1	(0.4%)
重要ではない	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
総計	146	(100.0%)	129	(100.0%)	275	(100.0%)

<図2 (1) 76>



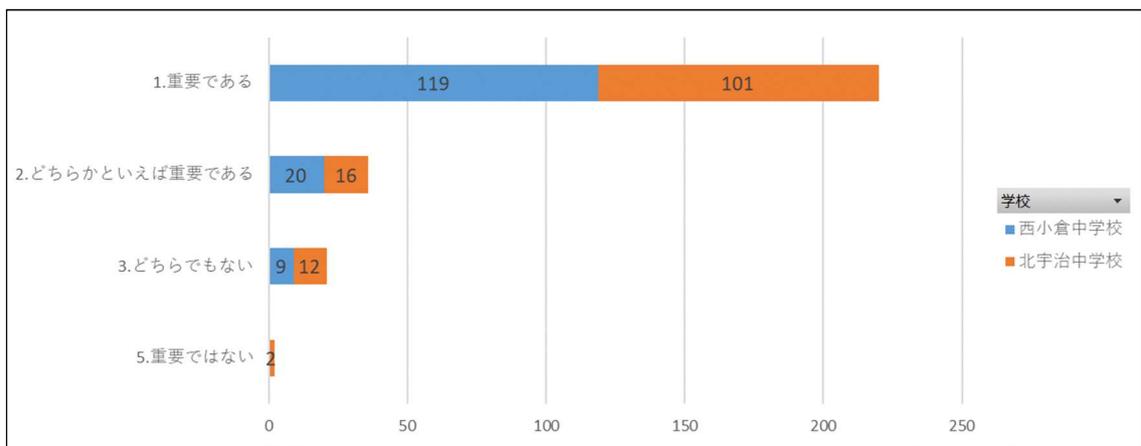
⑨ 住み続けたいと思うまちの条件（犯罪が少なく治安の良いまちであること）

表2 (1) 79 及び図2 (1) 77 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（犯罪が少なく治安の良いまちであること）については、無回答を除く全体279人のうち約78.9%の220人が「重要である」、約12.9%の36人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約9割の生徒が治安の良さを住み続ける条件として重視していることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

<表2 (1) 79>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	119	(80.4%)	101	(77.1%)	220	(78.9%)
どちらかといえば重要である	20	(13.5%)	16	(12.2%)	36	(12.9%)
どちらでもない	9	(6.1%)	12	(9.2%)	21	(7.5%)
どちらかといえば重要でない	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
重要ではない	0	(0.0%)	2	(1.5%)	2	(0.7%)
総計	148	(100.0%)	131	(100.0%)	279	(100.0%)

<図2 (1) 77>



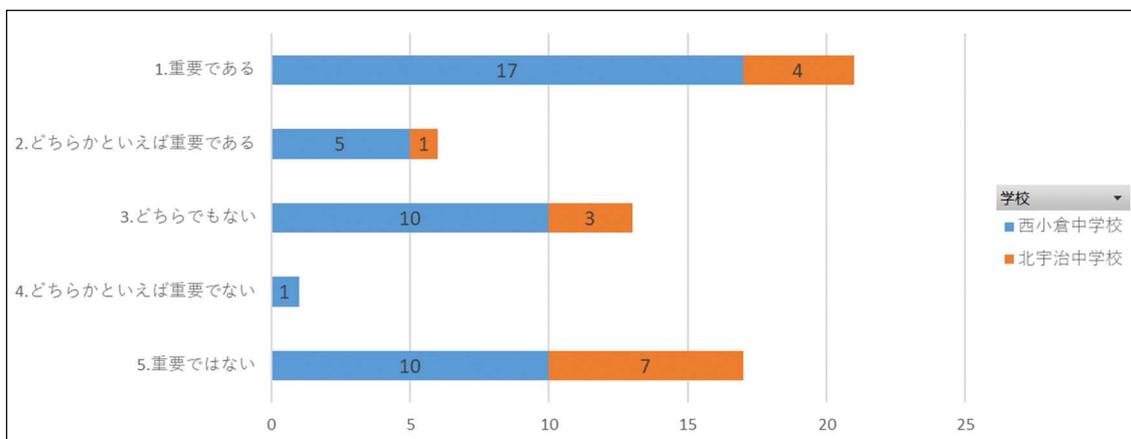
⑩ 住み続けたいと思うまちの条件 (その他)

表2 (1) 80 及び図2 (1) 78 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件 (その他) については、無回答を除く全体 58 人のうち約 36.2% の 21 人が「重要である」、約 10.3% の 6 人が「どちらかといえば重要である」、約 22.4% の 13 人が「どちらでもない」、約 1.7% の 1 人が「どちらかといえば重要でない」、約 29.3% の 17 人が「重要でない」と回答した。「重要である」「どちらかといえば重要である」の回答内容には、「大型ショッピングモール」「コンビニエンスストア」「ホテル」「運動施設」などの都市機能の充実に関する意見や、「暖かい雰囲気」「ゴミの少なさ」などの地域環境の充実を重視する意見があった。

<表2 (1) 80>

住み続けたい理由	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
重要である	17	(39.5%)	4	(26.7%)	21	(36.2%)
どちらかといえば重要である	5	(11.6%)	1	(6.7%)	6	(10.3%)
どちらでもない	10	(23.3%)	3	(20.0%)	13	(22.4%)
どちらかといえば重要でない	1	(2.3%)	0	(0.0%)	1	(1.7%)
重要ではない	10	(23.3%)	7	(46.7%)	17	(29.3%)
総計	43	(100.0%)	15	(100.0%)	58	(100.0%)

<図2 (1) 78>



● 問2-6について、近鉄小倉駅の西口・東口別の集計結果は以下のとおりであった。

問2-6 駅前のイメージとしてどのようなことを望みますか。駅の東と西それぞれであなたのイメージに一番近いものを1つだけ選んで口に番号を書いて下さい。

【近鉄小倉駅西口】

表2 (1) 81 のとおり、無回答を除く全体268人のうち約21.3%の57人が「娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前」、約15.7%の42人が「バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前」、約13.4%の36人が「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」、約11.9%の32人が「いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前」という回答が上位を占めた。

「バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前」の回答率は北宇治中学校が高く、「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」の回答率は西小倉中学校が高い結果となっている。

<表2 (1) 81>

駅前のイメージ	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前	19	(12.8%)	23	(19.2%)	42	(15.7%)
人が集えるオープンスペース（広場など）やベンチなどのあるゆったりとした駅前	12	(8.1%)	11	(9.2%)	23	(8.6%)
水や緑が多くある自然豊かな駅前	6	(4.1%)	7	(5.8%)	13	(4.9%)
いろいろなお店（食料品）がある買い物に便利な駅前	14	(9.5%)	9	(7.5%)	23	(8.6%)
いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前	20	(13.5%)	12	(10.0%)	32	(11.9%)
いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前	24	(16.2%)	12	(10.0%)	36	(13.4%)
娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前	31	(20.9%)	26	(21.7%)	57	(21.3%)
図書館や習い事教室（塾など）のある学ぶところの多い駅前	13	(8.8%)	11	(9.2%)	24	(9.0%)
電車を利用するのに便利なマンション・住宅地	9	(6.1%)	9	(7.5%)	18	(6.7%)
総計	148	(100.0%)	120	(100.0%)	268	(100.0%)

【近鉄小倉駅東口】

表2 (1) 82 のとおり、無回答を除く全体264人のうち約20.5%の54人が「娯楽施設が充実している駅前」、約16.7%の44人が「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」、約15.2%の40人が「いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前」という回答が上位を占めた。

「いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」の回答率は西小倉中学校が高く、「図書館や習い事教室（塾など）のある学ぶところの多い駅前」の回答率は北宇治中学校が高い結果となっている。

<表2 (1) 82>

駅前のイメージ	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前	15	(10.3%)	14	(11.9%)	29	(11.0%)
人が集えるオープンスペース（広場など）やベンチなどのあるゆったりとした駅前	20	(13.7%)	16	(13.6%)	36	(13.6%)
水や緑が多くある自然豊かな駅前	5	(3.4%)	6	(5.1%)	11	(4.2%)
いろいろなお店（食料品）がある買い物に便利な駅前	13	(8.9%)	9	(7.6%)	22	(8.3%)
いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前	22	(15.1%)	18	(15.3%)	40	(15.2%)
いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前	31	(21.2%)	13	(11.0%)	44	(16.7%)
娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前	30	(20.5%)	24	(20.3%)	54	(20.5%)
図書館や習い事教室（塾など）のある学ぶところの多い駅前	2	(1.4%)	13	(11.0%)	15	(5.7%)
電車を利用するのに便利なマンション・住宅地	8	(5.5%)	5	(4.2%)	13	(4.9%)
総計	146	(100.0%)	118	(100.0%)	264	(100.0%)

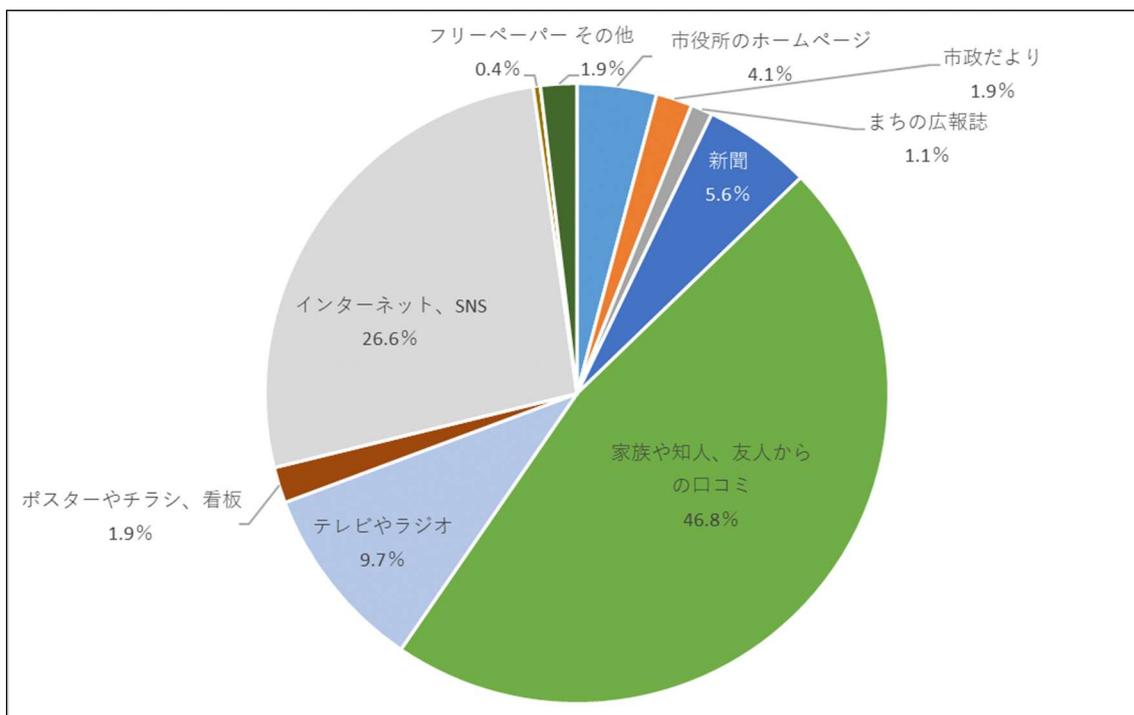
- 問2-7については、表2 (1) 83 及び図2 (1) 79 のとおり、無回答及び複数選択をした者を除く全体267人のうち約46.8%の125人が「家族や知人、友人からの口コミ」、約26.6%の71人が「インターネット、SNS」と回答しており、全体の約7割以上の生徒がこれら2つの情報源からまちについての情報を知っていることがわかった。両中学校で特段の差異は見られなかった。

問2-7 あなたはまちについての情報をどこから知りますか。一番よく利用しているものを1つだけ選んで○をつけてください。

<表2 (1) 83>

まちについての情報源	西小倉中学校	(割合)	北宇治中学校	(割合)	総計	(割合)
市役所のホームページ	4	(2.8%)	7	(5.7%)	11	(4.1%)
市政だより	3	(2.1%)	2	(1.6%)	5	(1.9%)
まちの広報誌	2	(1.4%)	1	(0.8%)	3	(1.1%)
まちや地域、団体のホームページ	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
新聞	9	(6.2%)	6	(4.9%)	15	(5.6%)
家族や知人、友人からの口コミ	73	(50.3%)	52	(42.6%)	125	(46.8%)
テレビやラジオ	13	(9.0%)	13	(10.7%)	26	(9.7%)
ポスターやチラシ、看板	3	(2.1%)	2	(1.6%)	5	(1.9%)
インターネット、SNS	36	(24.8%)	35	(28.7%)	71	(26.6%)
フリーペーパー	0	(0.0%)	1	(0.8%)	1	(0.4%)
有料の地域情報誌	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	2	(1.4%)	3	(2.5%)	5	(1.9%)
総計	145	(100.0%)	122	(100.0%)	267	(100.0%)

<図2 (1) 79>



- 問2-8については、表2(1)84のとおり、アンケートを実施した全体305人の生徒のうち200人が「住みたいと思うようなまちのキャッチコピー」を回答した。

問2-8 あなたが住みたいと思うようなまちのキャッチコピーを考えてください。

<表2 (1) 84>

住みたいと思うようなキャッチコピー	西小倉中学校	北宇治中学校	総計
安心安全	1	2	3
よりよい町へ		2	2
安全第一		2	2
近代化	2		2
平和		2	2
「なんだろう...この町、いごちが良い！」	1		1
・年れい関係なく楽しめる町 ・自然豊かでキレイな町	1		1
all happy zone	1		1
Let's Go To Ogura Town	1		1
あなた幸せになります		1	1
いい町		1	1
イエーイ Let's go to Kyoto!	1		1

いつでも楽しく		1	1
いろんな人が住める		1	1
おいでやす	1		1
おもい出深い場所ができる	1		1
お茶の町	1		1
お店がいっぱいある		1	1
お店がちかい	1		1
かんぜんかんかく dreamer		1	1
			1
きれい		1	1
きれいかつショッピングもできる！！	1		1
きれいで、ショッピングモールがある	1		1
きれいで、治安がよくて、きれいで、海が近くにあって、高速道路も近くにあって、アウトレットとかショッピングセンターがあること	1		1
きれいで住みやすく治安がいい		1	1
きれいなまち	1		1
キレイな町		1	1
きれいな町		1	1
きんだいか	1		1
クレープ屋がある		1	1
コンビニがあつていいまち	1		1
さいがいにつよい	1		1
さびれていない豊かな町	1		1
しずかで交通が便利な宇治のベッドタウン化	1		1
じゅうじつした町小倉	1		1
しょうてんがいてきなあとところがいい。	1		1
そうだ、宇治は楽しいんだ	1		1
たい焼きがおいしい小倉駅	1		1
たい焼き屋有名 小倉町	1		1
たくさんの人が行き交う町		1	1
たのしい小倉駅	1		1
たのしい町		1	1
誰がきても「楽しい」「また行きたい」「便利」と思えるにぎわいあふれる町	1		1
治安がいいところ		1	1
どこへでも行けるまち	1		1
どの年代も楽しめるまち	1		1
どんな人でも住める町		1	1
にぎやかなまち		1	1
ネオンきらめく大都会	1		1
バス	1		1
バス タクシー乗り場あるに	1		1
バスケなどのスポーツが楽しめる町		1	1

パリピな町		1	1
ベイビースマイル	1		1
まっちゃいいよー		1	1
マンション多数、空港、海、川、山、自然		1	1
みんながやさしく、きれいな町	1		1
みんなから愛される町		1	1
みんなが安心できる小倉	1		1
みんなが楽しく過ごせる町	1		1
みんなが元気に過ごせるような安全なまち	1		1
みんなが笑っている笑顔で明るいまち		1	1
みんなが便利と思えるまち	1		1
みんなが明るく、安全にくらせる町		1	1
みんなであらゆるゆたかな町		1	1
みんなで作ろう小倉	1		1
みんなで楽しめる安全なまち	1		1
わいわいにぎわう	1		1
安心・安全		1	1
安心・安全で、治安の良い町	1		1
安心・安全で活気がある明るい町		1	1
安心・安全な町		1	1
安心して楽しく住ごせるまち	1		1
安心して暮らせる小倉 互いに尊重し合える小倉へ	1		1
安心でき、豊かで便利な町！	1		1
安心できるまち	1		1
安心安全、きれい、楽しい		1	1
安心安全で楽しく過ごせるまち	1		1
安心安全で笑顔でにぎやかなまち	1		1
安心安全な小倉駅	1		1
安心安全な暮らしやすいまち	1		1
安心安全小倉駅	1		1
安心安全豊かな町	1		1
安全で、治安が良い町。 バスやタクシーなどですぐに病院に行ける町。	1		1
安全でかいてきな町	1		1
安全でキレイ		1	1
安全で楽しいまち		1	1
安全な町	1		1
安全安心な観光地		1	1
移動の便利な活気のある街		1	1
映えるまち小倉！！	1		1
駅が広く、明るく住みやすい町。	1		1
駅まわりがキレイでにぎやかな町	1		1
駅西住宅ゾーン	1		1
皆がやさしく、歴史あふれる小倉町	1		1

楽しい小倉駅	1		1
楽しい町・明るい町	1		1
楽しく、安全		1	1
楽しくて 皆がやさしい 住宅がい		1	1
楽しく安全なまち	1		1
楽しく住める町	1		1
楽しく平和	1		1
楽しく暮らせる	1		1
楽しく明るい町		1	1
楽しさいっぱい！！	1		1
活気あり、家賃が安く、県庁所在地まで電車で1駅	1		1
活気あるおぐら		1	1
活気のあるまち		1	1
環境がよい		1	1
輝くみんなの笑顔	1		1
巨椋の歴史と新しさの共存		1	1
古い建物や、大きな田畑があり、歴史を感じられる所です。	1		1
娯楽が多い。	1		1
公共交通機関をせいびして駅前にロータリーを作ってほしい。 マンションや、100円ショップなどのビルを建てて、駅前をにぎ やかにさせて、商店がいも活気があるようにしてほしい	1		1
今日も京都。宇治ウキ！宇治スキ！	1		1
最高		1	1
災害時、被害が少ないぐらいの環境の良さ		1	1
子どもからお年寄りまでが安心して暮らせるようなまち。	1		1
子供からお年寄りまで安心安全な町	1		1
子供たちが安全に過せる町		1	1
思いやりがある自然豊かな町	1		1
時代と共に変えよう変わろう	1		1
治安がいい。栄えているけど、ちゃんと緑もあるまち。買い物 が便利な町。	1		1
治安がよい小倉町	1		1
治安が良い！	1		1
治安が良い。買い物などすぐに行ける。道路が広い。交通機関 が便利	1		1
治安が良く、安心できる。キレイで住みやすい。	1		1
治安が良く、店が多いところ。	1		1
治安が良くて遊べる場所が多いまち		1	1
自然があってスーパーもあるところ	1		1
自然がいっぱい 平和なまち		1	1
自然が豊か	1		1
自然が豊かで近代的なまち	1		1
自然とおしゃれと便利と楽しいを両立させた史上初のまち	1		1
自然を大切にする宇治(まち)	1		1

自然豊かで優しいまち。	1		1
自然豊かなまち	1		1
実家へ帰ろう！		1	1
住みつづけられる町		1	1
住みやすいおぐら		1	1
住みやすく活気のある町		1	1
住めば都？違う住まずとも都	1		1
住宅街		1	1
商店街の町	1		1
小倉（こくら）じゃないよ、小倉駅（おぐら）！！	1		1
小倉だけの〇〇誕生		1	1
小倉の絆～見せてやろう～	1		1
笑顔あふれるまち		1	1
笑顔がありつづける町		1	1
笑顔がたくさん小倉町！		1	1
色々な施設がある		1	1
色々明るくして、ショッピングモールがにぎわっている	1		1
心のふるさと		1	1
人が人に優しい小倉町！	1		1
人と自然の共生の町	1		1
生活に必要なしせつがそろっている町	1		1
全ての充実を持つ町		1	1
大人も子供も誰もが、安心、快適、便利だと思えるまち	1		1
誰でも過ごしやすい町		1	1
誰もが楽しむ地域	1		1
誰もが使えるような活気のある町	1		1
誰もが住みやすい町	1		1
町を愛し、町から愛された住民のために	1		1
日本一の駅	1		1
買い物がいっぱいできる小倉	1		1
犯罪などが少なく、治安がいいところ		1	1
美しい	1		1
美しい小倉	1		1
美しく暮らしやすいまち。		1	1
品のある町小倉	1		1
不審者が、割と少ない		1	1
平和で便利なまち	1		1
平和な小倉	1		1
便利でたのしいまち！！	1		1
便利で楽しい小倉	1		1
便利で買い物がしやすく、飲食店があり、充実している所		1	1
便利で利用しやすい		1	1
便利な町	1		1
豊かできれいで明るい町	1		1

未来のおぐらえき	1		1
明るい町		1	1
明るくて住みやすいまち		1	1
明るくみんなが落ち着いてきれい		1	1
夜の道もあぶなくない		1	1
流行へ一歩ずつ	1		1
良い町		1	1
良い町”宇治”	1		1
緑があふれる自然の町	1		1
緑がゆたかな小倉の町	1		1
緑ゆたかなやさしい町	1		1
緑ゆたかな小倉	1		1
歴史のあるきんだい化した小倉駅	1		1
歴史を大切にす人情あふれる町		1	1
総計	123	77	200

※誤解を与えかねない表現等については削除しています。

(2) クロス集計結果

① 地区の生徒数と小倉地区への定住意向に対するクロス集計結果

問2-1（各地区の生徒数）に対する問2-2（小倉地区への定住意向）の選択肢「1.小倉に住み続けたい。」及び「2. どちらかといえば住み続けたい。」、「3. 将来小倉に戻ってきたい。」の合計のクロス集計結果は表2（2）1のとおりであった。「09 小倉町蓮池」及び「14 小倉町山際」の回答率が全生徒数の約35.7%、「08 小倉町西山」が約38.1%に止まるなど小倉地区への明確な定住意向がやや低いことがわかった。

<表2（2）1>

地区	全生徒数	回答数	(割合)
01 小倉町老ノ木	5	4	(80.0%)
02 小倉町神楽田	0	0	(0.0%)
03 小倉町春日森	1	1	(100.0%)
04 小倉町久保	3	2	(66.7%)
05 小倉町寺内	2	2	(100.0%)
06 小倉町天王	2	1	(50.0%)
07 小倉町西浦	5	4	(80.0%)
08 小倉町西山	21	8	(38.1%)
09 小倉町蓮池	14	5	(35.7%)
10 小倉町東山	6	3	(50.0%)
11 小倉町堀池	18	8	(44.4%)
12 小倉町南堀池	28	13	(46.4%)
13 小倉町南浦	20	9	(45.0%)
14 小倉町山際	14	5	(35.7%)
15 伊勢田町南遊田	24	11	(45.8%)
総計	163	76	(46.6%)

また、問2-1（全生徒数及び各地区別の生徒数）に対する問2-2（定住意向）の全選択肢のクロス集計結果は、表及び図2（2）1、図2（2）2のとおりであった。

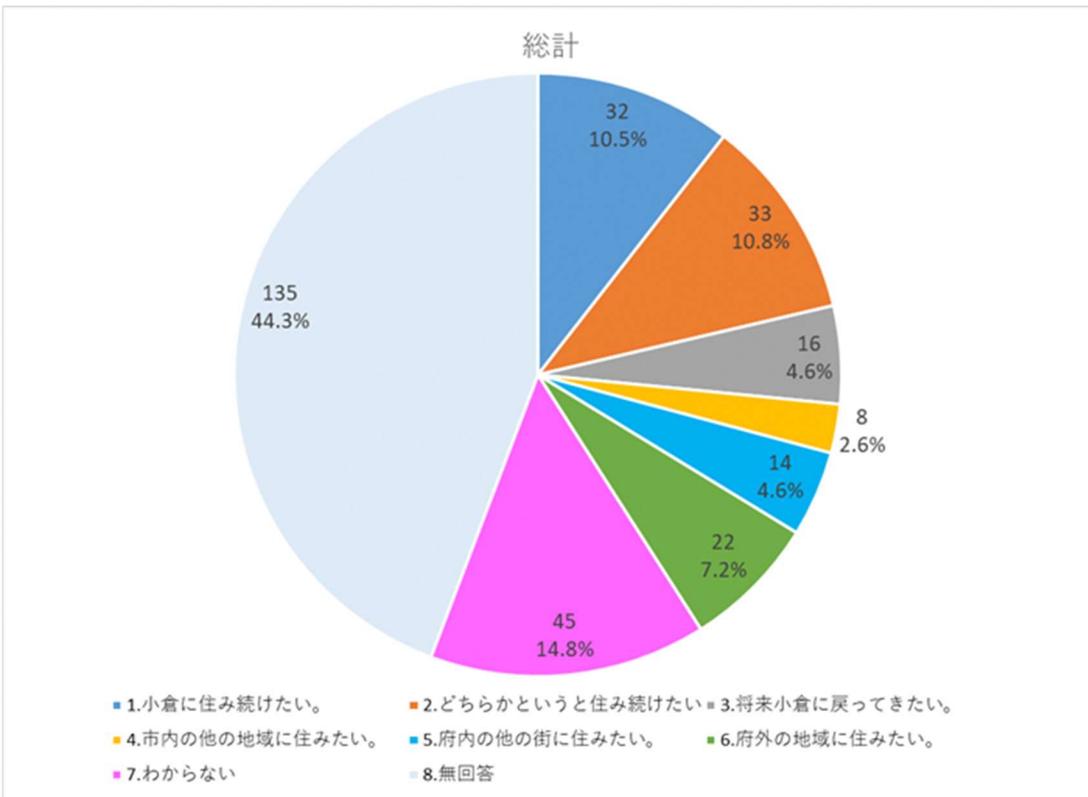
※ 問2-1「16 その他」や「無回答」の生徒の回答については、設問を十分に確認せずに回答した誤回答であり参考値として記述

※ 地区の全生徒がない「02 小倉町神楽田」と1人の「03 小倉町春日森」については図2（2）2を省略

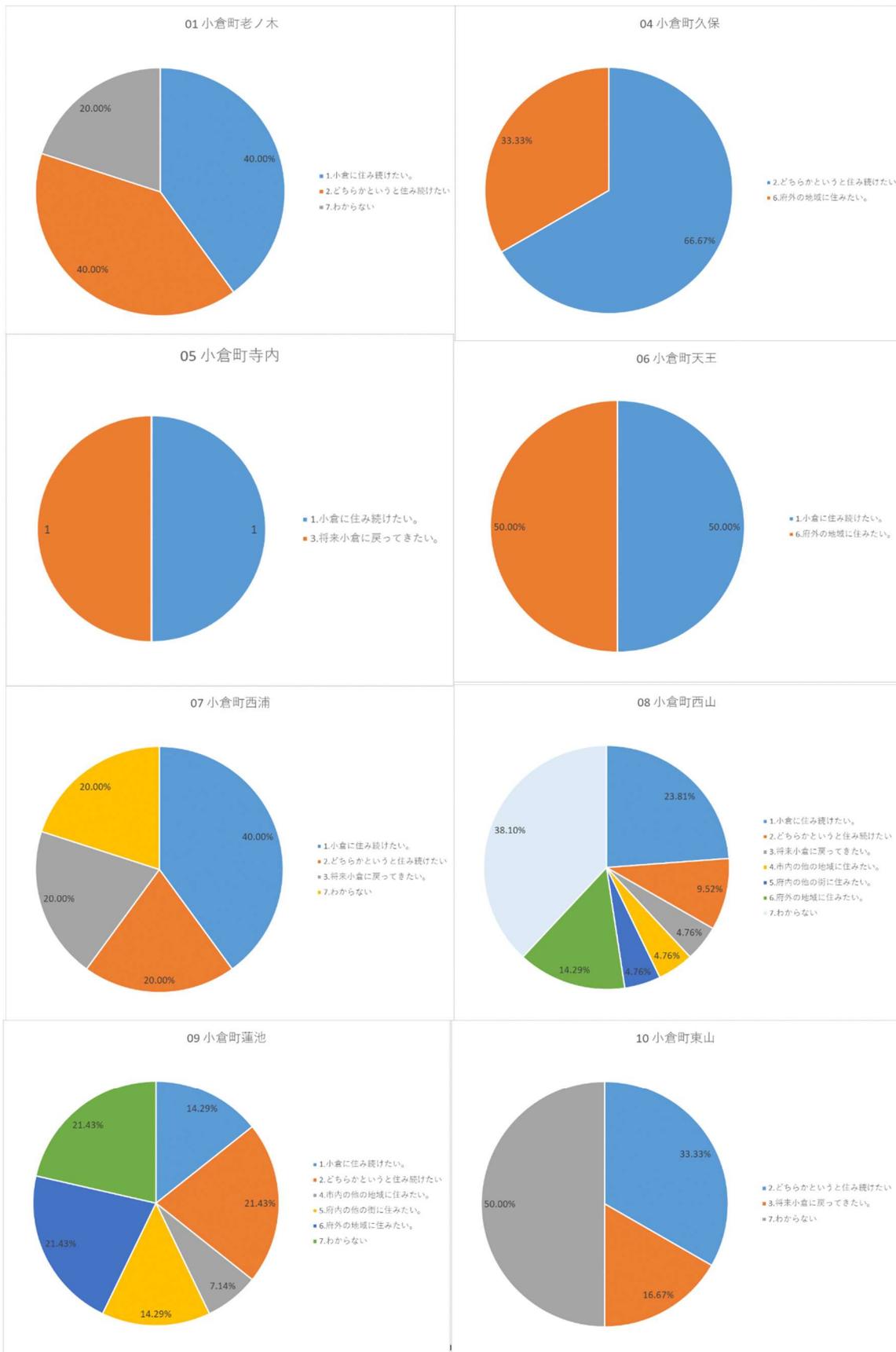
<表2 (2) 1>

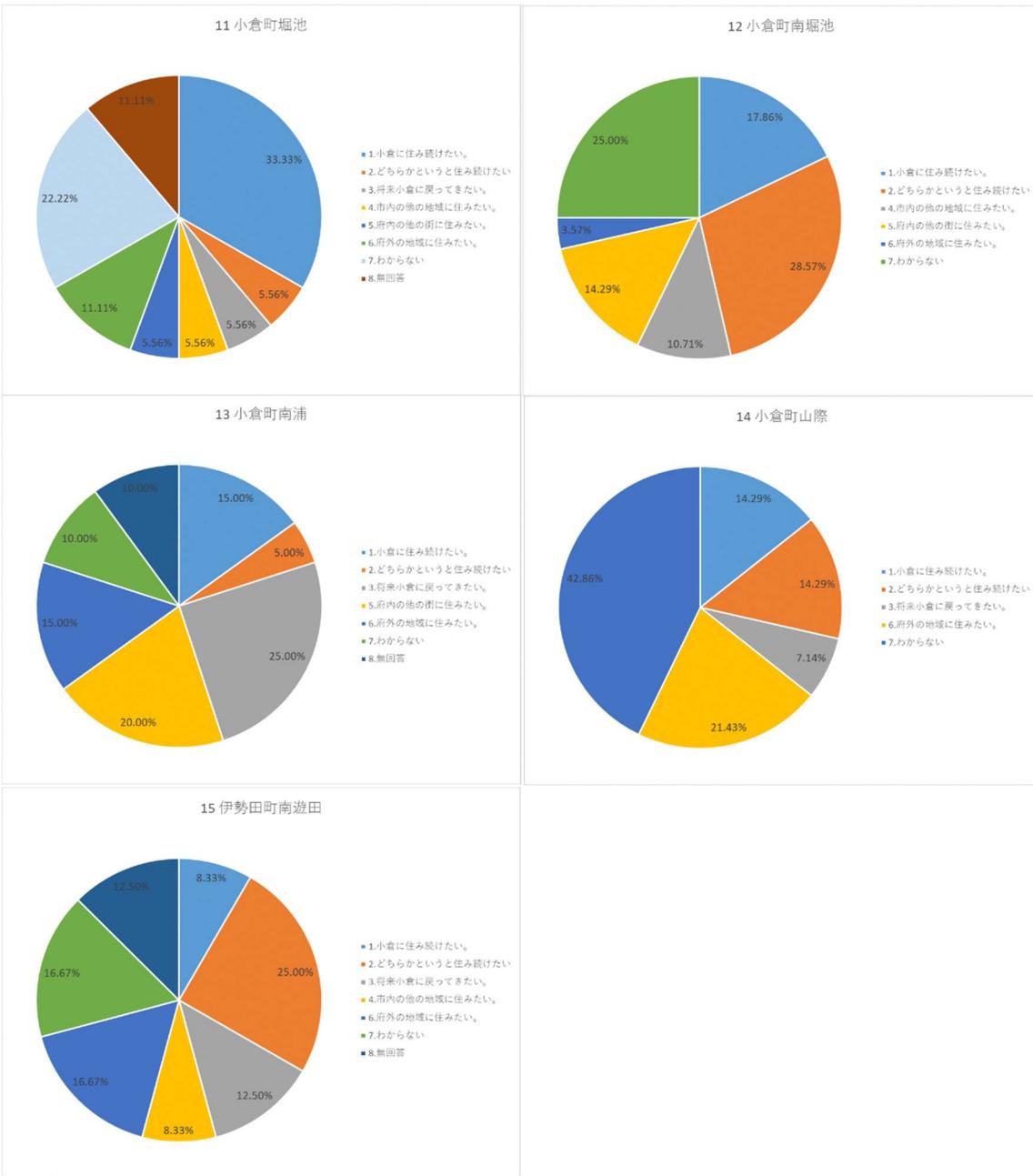
	01 小倉町老ノ木	03 小倉町春日森	04 小倉町久保	05 小倉町寺内	06 小倉町天王	07 小倉町西浦
1.小倉に住み続けたい。	2	1			1	1
2.どちらかというに住み続けたい	2			2		
3.将来小倉に戻ってきたい。					1	
4.市内の他の地域に住みたい。						
5.府内の他の街に住みたい。						
6.府外の地域に住みたい。				1		1
7.わからない	1					
8.無回答						1
総計	5	1	3	2	2	5
	08 小倉町西山	09 小倉町蓮池	10 小倉町東山	11 小倉町堀池	12 小倉町南堀池	13 小倉町南浦
1.小倉に住み続けたい。	5	2			6	5
2.どちらかというに住み続けたい	2	3		2	1	8
3.将来小倉に戻ってきたい。	1			1	1	
4.市内の他の地域に住みたい。	1	1			1	3
5.府内の他の街に住みたい。	1	2			1	4
6.府外の地域に住みたい。	3	3			2	1
7.わからない	8	3		3	4	7
8.無回答					2	
総計	21	14	6	18	28	20
	14 小倉町山際	15 伊勢田町南遊田	16 その他	17 無回答	総計	
1.小倉に住み続けたい。	2	2			32	
2.どちらかというに住み続けたい	2	6		1	33	
3.将来小倉に戻ってきたい。	1	3		1	16	
4.市内の他の地域に住みたい。		2			8	
5.府内の他の街に住みたい。					2	
6.府外の地域に住みたい。	3	4		1	14	
7.わからない	6	4		1	22	
8.無回答		3		77	45	
総計	14	24	81	61	305	

<図2 (2) 1>



<図2 (2) 2>





② 問2-2(小倉地区への定住意向)と問13(どんなまちになると良いか)に対するクロス集計結果

問2-2(小倉地区への定住意向)の各選択肢に対する問13(どんなまちになると良いか)の各選択肢の合計のクロス集計結果は表2(2)2及び図2(2)3のとおりであった。主な選択傾向からわかったことは以下のとおりである。

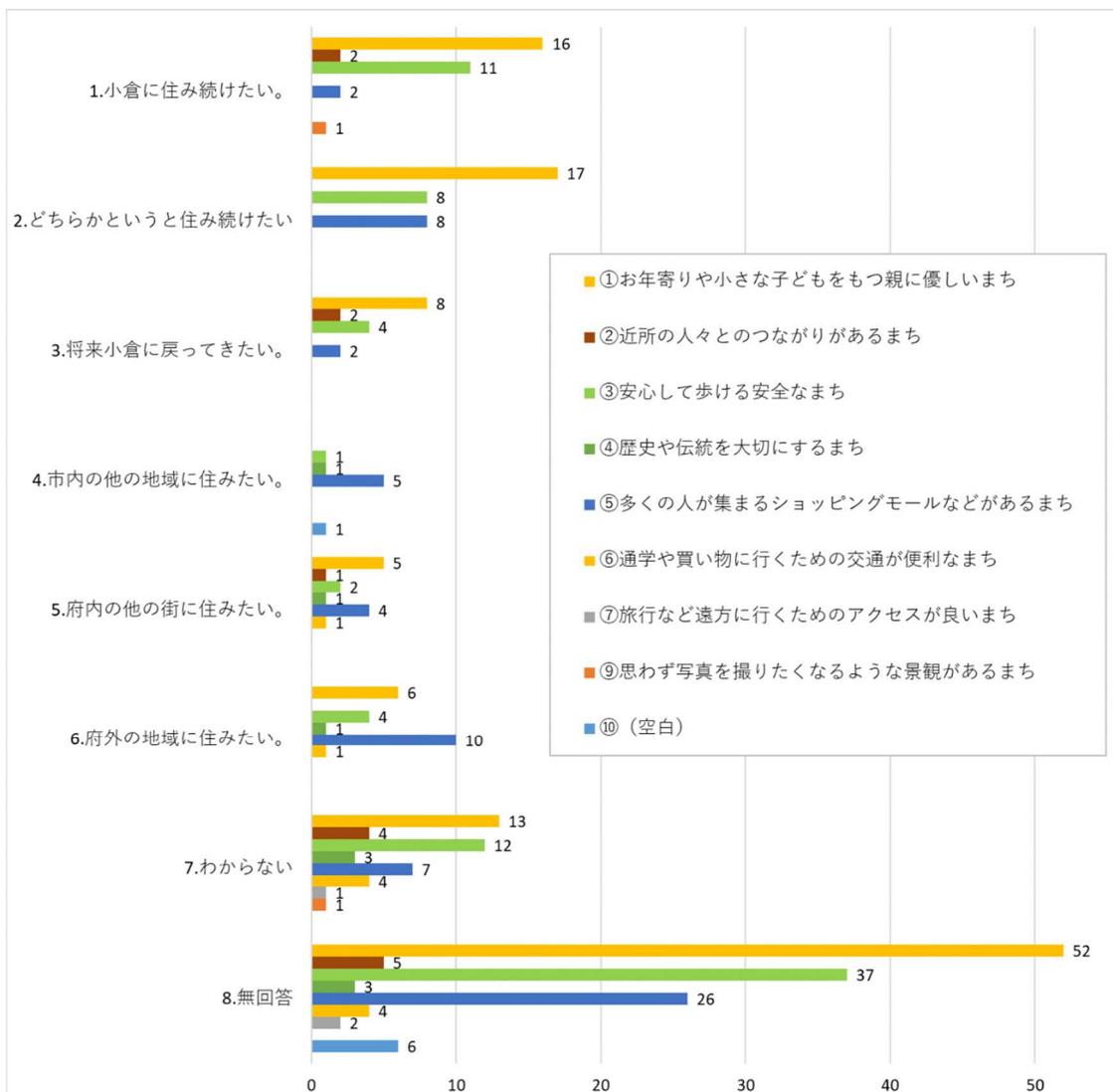
- ・ 問2-2で選択肢「1 小倉地区に住み続けたい。」「2 どちらかといえば住み続けたい。」「3 将来小倉に戻ってきたい。」のいずれかを選択した小倉地区への定住意向が強い生徒は、問13で「①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち」「③安心して歩ける安全なまち」を選択する傾向が強いことがわかった。
- ・ 一方、問2-2で選択肢「4 市内の他地域に住みたい。」「5 府内の他地域に住みたい。」「6 府外の他地域に住みたい。」のいずれかを選択した小倉地区への定住意向が薄い生徒は、問13で「⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち」を選択する傾向が強いことがわかった。
- ・ 問2-2が「8 無回答」であった生徒の問13の選択は、「①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち」「③安心して歩ける安全なまち」「⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち」が上位を占めていることがわかった。

<表2(2)2>

	1.小倉に住み続けたい。	2.どちらかとい うと住み続けた	3.将来小倉に 戻ってきたい。
①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち	16	17	8
②近所の人々とのつながりがあるまち	2		2
③安心して歩ける安全なまち	11	8	4
④歴史や伝統を大切にすまち			
⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	2	8	2
⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち			
⑦旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち			
⑧観光にたくさん人が来るようなまち			
⑨思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	1		
⑩娯楽施設の充実したまち			
⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち			
⑫地震や水害など災害に強いまち			
⑬その他			
(空白)			
総計	32	33	16

	4.市内の他の地域に住みたい。	5.府内の他の街に住みたい。	6.府外の地域に住みたい。
①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち			5
②近所の人々とのつながりがあるまち			1
③安心して歩ける安全なまち	1		2
④歴史や伝統を大切にすまち	1		1
⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	5		4
⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち			1
⑦旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち			
⑧観光にたくさん人が来るようなまち			
⑨思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち			
⑩娯楽施設の充実したまち			
⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち			
⑫地震や水害など災害に強いまち			
⑬その他			
(空白)	1		
総計	8	14	22
	7.わからない	8.無回答	総計
①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち	13	52	117
②近所の人々とのつながりがあるまち	4	5	14
③安心して歩ける安全なまち	12	37	79
④歴史や伝統を大切にすまち	3	3	9
⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	7	26	64
⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち	4	4	10
⑦旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	1	2	3
⑧観光にたくさん人が来るようなまち			
⑨思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	1		2
⑩娯楽施設の充実したまち			
⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち			
⑫地震や水害など災害に強いまち			
⑬その他			
(空白)		6	7
総計	45	135	305

<図2 (2) 3>



③ 問2(性別) と問2-2 (定住意向) に対するクロス集計結果

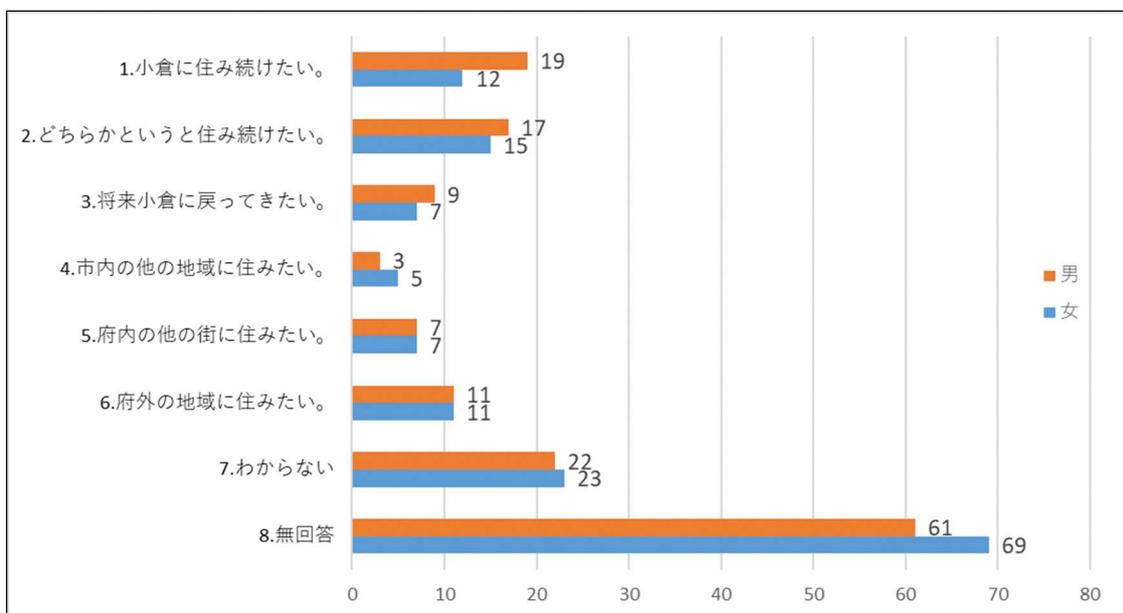
問2 (性別) に対する問2-2 (小倉地区への定住意向) の各選択肢の合計のクロス集計結果は表2 (2) 3 及び図2 (2) 4 のとおりであった。主な選択傾向からわかったことは以下のとおりである。

- ・ 男子の方が「1 小倉に住み続けたい。」「2 どちらかというに住み続けたい。」「3 将来小倉に戻ってきたい。」の回答率が女子に対して高く、定住意向が強いことがわかった。
- ・ 無回答の率は、女子が男子に対して高い傾向が見られる。

<表2 (2) 3>

	男	(割合)	女	(割合)	総計	(割合)
1.小倉に住み続けたい。	19	(12.8%)	12	(8.1%)	31	(10.4%)
2.どちらかというに住み続けたい。	17	(11.4%)	15	(10.1%)	32	(10.7%)
3.将来小倉に戻ってきたい。	9	(6.0%)	7	(4.7%)	16	(5.4%)
4.市内の他の地域に住みたい。	3	(2.0%)	5	(3.4%)	8	(2.7%)
5.府内の他の街に住みたい。	7	(4.7%)	7	(4.7%)	14	(4.7%)
6.府外の地域に住みたい。	11	(7.4%)	11	(7.4%)	22	(7.4%)
7.わからない	22	(14.8%)	23	(15.4%)	45	(15.1%)
8.無回答	61	(40.9%)	69	(46.3%)	130	(43.6%)
総計	149	(100.0%)	149	(100.0%)	298	(100.0%)

<図2 (2) 4>



④ 問2(性別) と問13 (どんなまちになると良いか) に対するクロス集計結果

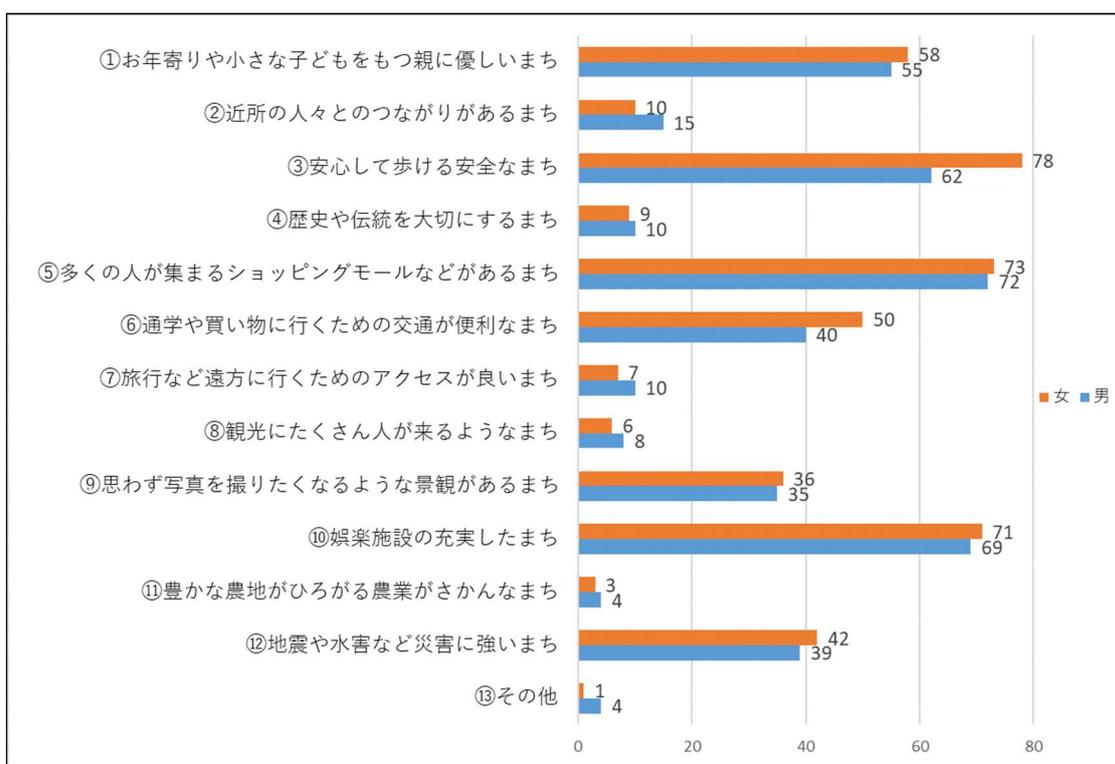
問2 (性別) に対する問13 (どんなまちになると良いか) の各選択肢の合計のクロス集計結果は表2 (2) 4 及び図2 (2) 5 のとおりであった。主な選択傾向からわかったことは以下のとおりである。

- ・ 女子の方が「③安心して歩ける安全なまち」「⑥通学や買い物に行くためのアクセスが良いまち」の回答数が男子に対して高いが、その他選択肢は、性別による特段の差異は見られなかった。

<表2 (2) 4>

どんなまちにしたいか	男	女	総計
①お年寄りや小さな子どもをもつ親に優しいまち	55	58	113
②近所の人々とのつながりがあるまち	15	10	25
③安心して歩ける安全なまち	62	78	140
④歴史や伝統を大切にするまち	10	9	19
⑤多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	72	73	145
⑥通学や買い物に行くための交通が便利なまち	40	50	90
⑦旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	10	7	17
⑧観光にたくさん人が来るようなまち	8	6	14
⑨思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	35	36	71
⑩娯楽施設の充実したまち	69	71	140
⑪豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち	4	3	7
⑫地震や水害など災害に強いまち	39	42	81
⑬その他	4	1	5

<図2 (2) 5>



⑤ 問2(性別)と問7(放課後や学校のない日の地域での過ごし方)に対するクロス集計結果

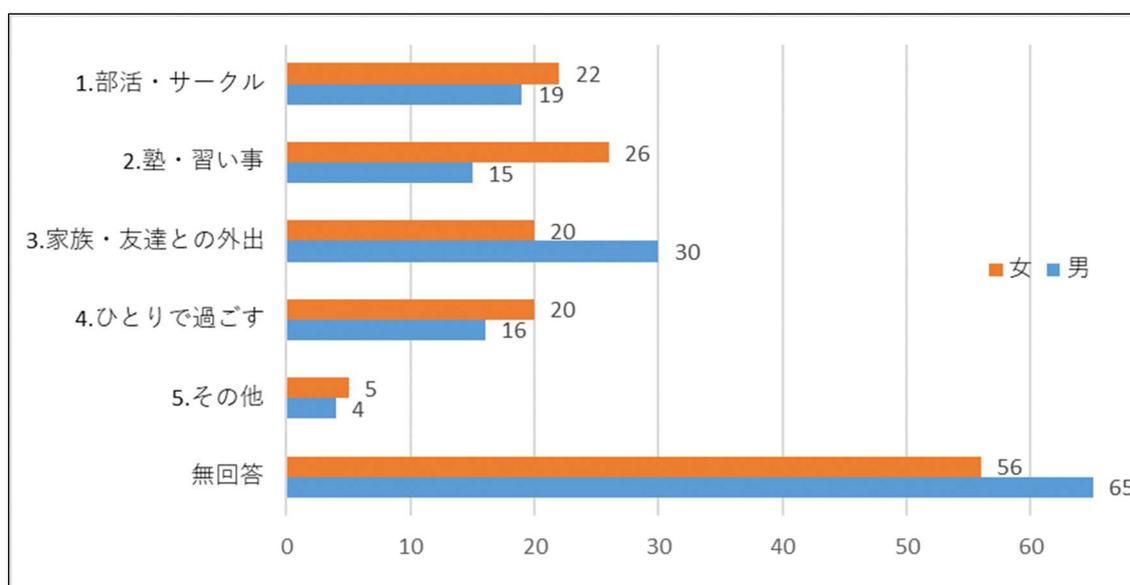
問2(性別)に対する問7(放課後や学校のない日の地域での過ごし方)の各選択肢の合計のクロス集計結果は表2(2)5及び図2(2)6のとおりであった。主な選択傾向からわかったことは以下のとおりである。

- ・ 「2. 塾・習い事」の回答率は女子が男子に対して高く、「3. 家族・友達との外出」の回答率は男子が女子に対して高いことがわかった。

<表2(2)5>

	男	(割合)	女	(割合)	総計	(割合)
1.部活・サークル	19	(12.8%)	22	(14.8%)	41	(13.8%)
2.塾・習い事	15	(10.1%)	26	(17.4%)	41	(13.8%)
3.家族・友達との外出	30	(20.1%)	20	(13.4%)	50	(16.8%)
4.ひとりで過ごす	16	(10.7%)	20	(13.4%)	36	(12.1%)
5.その他	4	(2.7%)	5	(3.4%)	9	(3.0%)
無回答	65	(43.6%)	56	(37.6%)	121	(40.6%)
総計	149	(100.0%)	149	(100.0%)	298	(100.0%)

<図2(2)6>



⑥ 問2(性別)と問15(近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト)に対するクロス集計結果

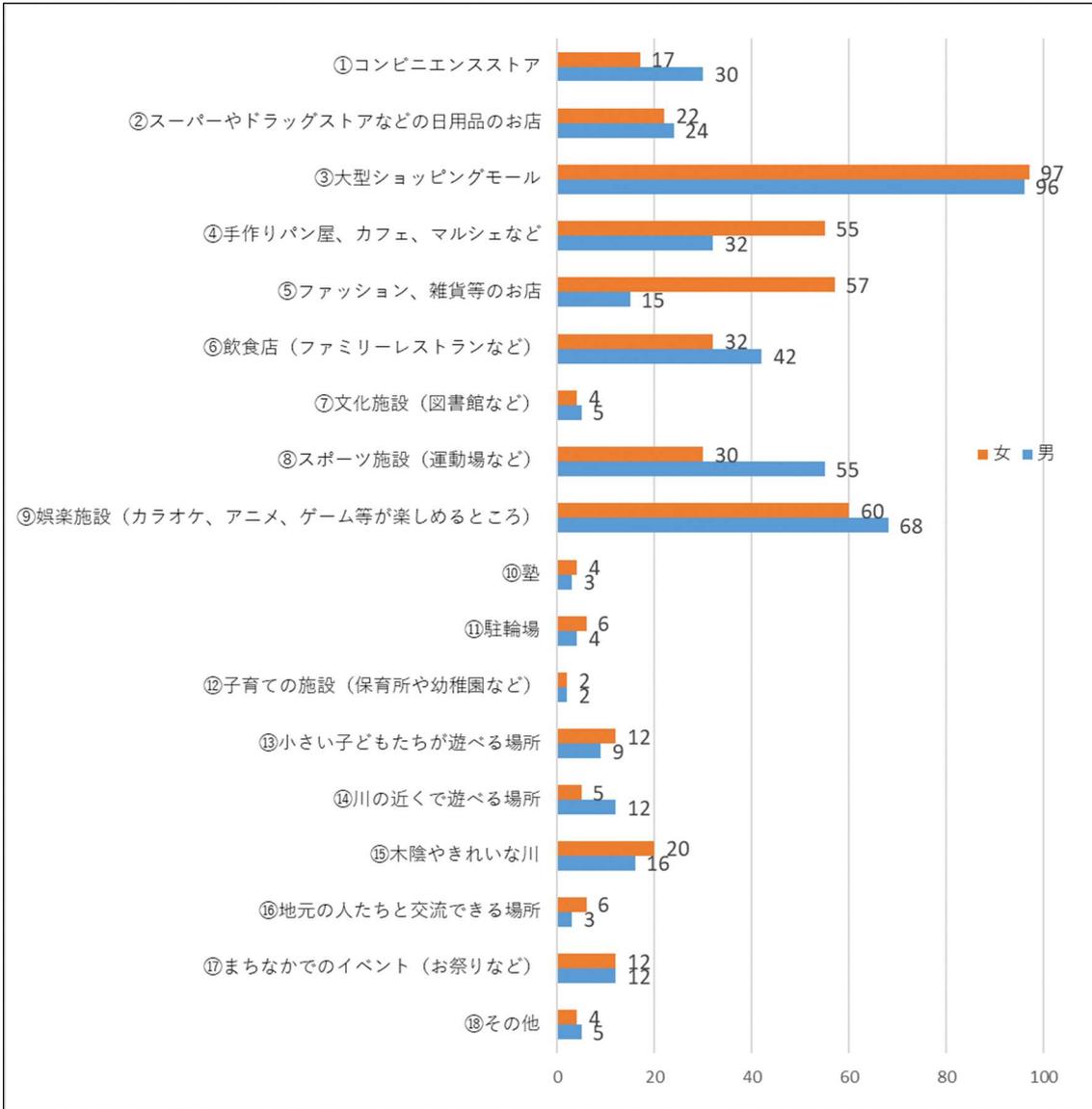
問2(性別)に対する問15(近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト)の各選択肢の合計のクロス集計結果は表2(2)6及び図2(2)7のとおりであった。主な選択傾向からわかったことは以下のとおりである。

- ・ 女子の「④手作りパン屋、カフェ、マルシェなど」や「⑤ファッション、雑貨等のお店」の回答数が男子よりも高く、小規模な店舗による落ち着きのあるまちの賑わいを求めていることがわかった。
- ・ 一方、男子の「①コンビニエンスストア」や「⑥飲食店(ファミリーレストランなど)」、「⑧スポーツ施設(運動場など)」の回答数が女子よりも高く、まちの利便性や運動しやすい環境を求めていることがわかった。

<表2(2)6>

近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト	男	女	総計
①コンビニエンスストア	30	17	47
②スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店	24	22	46
③大型ショッピングモール	96	97	193
④手作りパン屋、カフェ、マルシェなど	32	55	87
⑤ファッション、雑貨等のお店	15	57	72
⑥飲食店(ファミリーレストランなど)	42	32	74
⑦文化施設(図書館など)	5	4	9
⑧スポーツ施設(運動場など)	55	30	85
⑨娯楽施設(カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ)	68	60	128
⑩塾	3	4	7
⑪駐輪場	4	6	10
⑫子育ての施設(保育所や幼稚園など)	2	2	4
⑬小さい子どもたちが遊べる場所	9	12	21
⑭川の近くで遊べる場所	12	5	17
⑮木陰やきれいな川	16	20	36
⑯地元の人たちと交流できる場所	3	6	9
⑰まちなかでのイベント(お祭りなど)	12	12	24
⑱その他	5	4	9

<図2 (2) 7>



3 高校生アンケート結果

(1) 各設問の回答の集計結果

- 問1～2 学年及び性別に関する回答結果は表3 (1) 1のとおりであった。

問1 学年に1つ○をつけてください。
問2 性別をお聞かせください。

<表3 (1) 1>

学年	男	女	その他	(空白)	総計
1年	83	135		1	219
2年	77	142			219
3年	83	123	3	2	211
総計	243	400	3	3	649

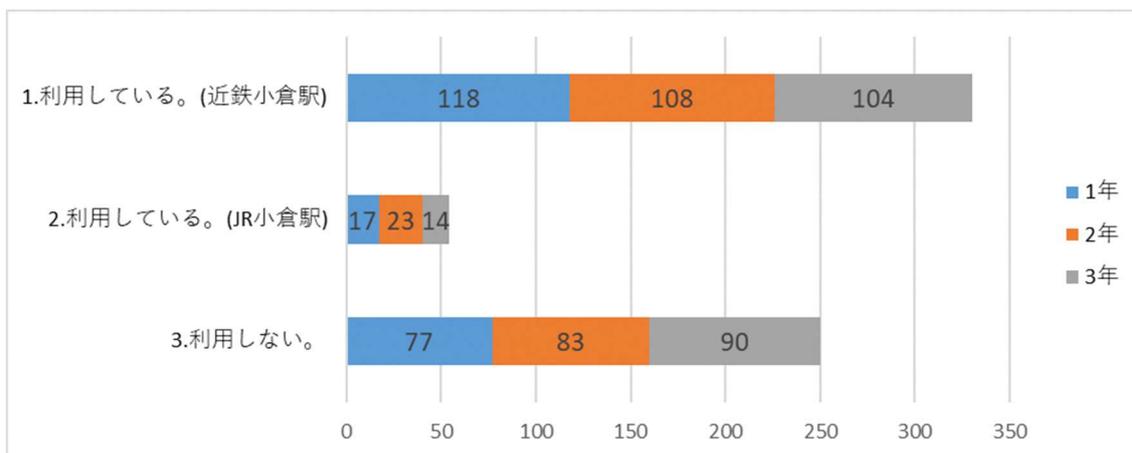
- 問3については、表3 (1) 2及び図3 (1) 1のとおり、無回答者を除く全体634人のうち約52.1%の330人が「1. 利用している。(近鉄小倉駅)」と回答し、約5割の生徒が近鉄小倉駅を利用していることがわかった。

問3 あなたは通学に駅を利用していますか。

<表3 (1) 2>

駅の利用	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.利用している。(近鉄小倉駅)	118	(55.7%)	108	(50.5%)	104	(50.0%)	330	(52.1%)
2.利用している。(JR小倉駅)	17	(8.0%)	23	(10.7%)	14	(6.7%)	54	(8.5%)
3.利用しない。	77	(36.3%)	83	(38.8%)	90	(43.3%)	250	(39.4%)
総計	212	(100.0%)	214	(100.0%)	208	(100.0%)	634	(100.0%)

<図3 (1) 1>



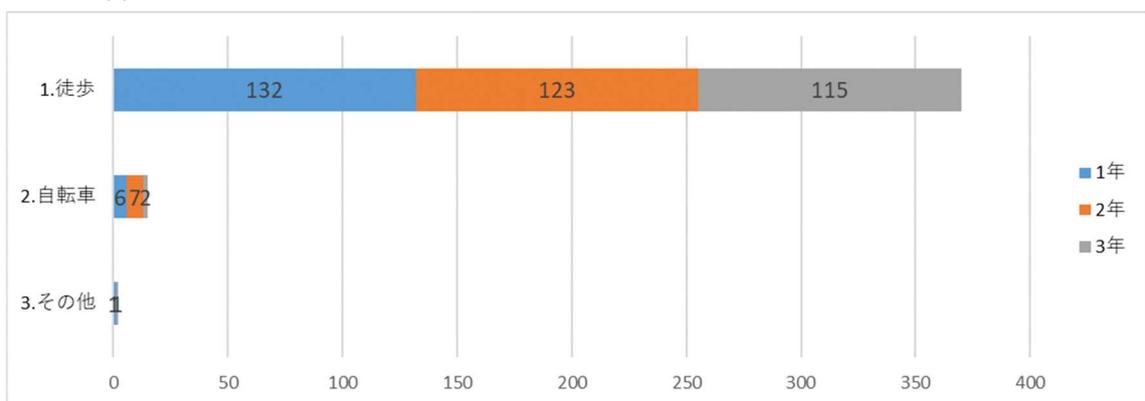
- 問4については、表3(1)3及び図3(1)2のとおり、無回答者及び問3で「3.利用していない。」を回答した250人を除く全体387人のうち約96.6%の370人が「1.徒歩」と回答し、ほぼ全ての生徒が駅から高校まで徒歩で通学していることがわかった。

問4 問3で「1. 利用している。(近鉄小倉駅)」、「2. 利用している。(JR小倉駅)」と答えた方にお聞きします。駅から高校までの移動手段を教えてください。

<表3(1)3>

駅から高校までの移動手段	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.徒歩	132	(95.0%)	123	(94.6%)	115	(97.5%)	370	(95.6%)
2.自転車	6	(4.3%)	7	(5.4%)	2	(1.7%)	15	(3.9%)
3.その他	1	(0.7%)		(0.0%)	1	(0.8%)	2	(0.5%)
総計	139	(100.0%)	130	(100.0%)	118	(100.0%)	387	(100.0%)

<図3(1)2>



- 問5については、「利用頻度別」及び「選択肢別」の集計結果はそれぞれ以下のとおりであった。

問5 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合を教えてください。

※ 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合について「買い物」「塾・習い事」「家族や友だちとの外出」「その他」という4つの選択肢について、「よく利用する」「たまに利用する」「利用しない」の3段階で利用頻度の回答を求める設問

【利用頻度別】

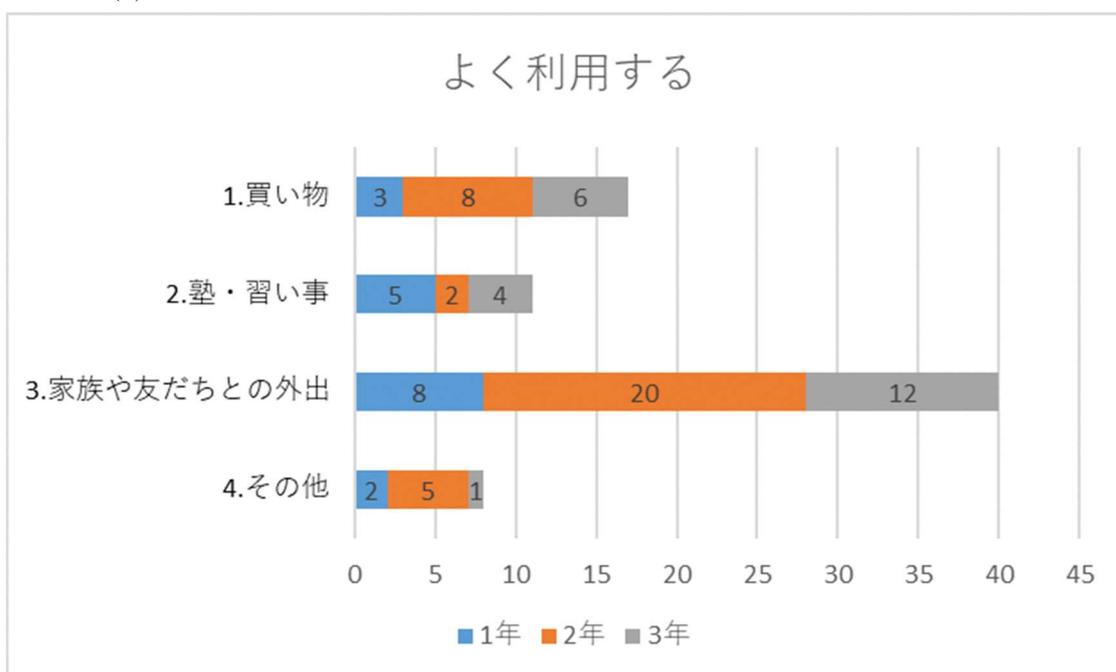
- ・ 表3(1)4及び図3(1)3のとおり「よく利用する」については、全体76件のうち

「家族や友達との外出」が約52.6%の40件で最多で、次いで「買い物」が約22.4%の17件となっており、通学以外で近鉄小倉駅を「よく利用する」理由の約5割が「家族や友達との外出」であることがわかった。

<表3 (1) 4>

よく利用する	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.買い物	3	(16.7%)	8	(22.9%)	6	(26.1%)	17	(22.4%)
2.塾・習い事	5	(27.8%)	2	(5.7%)	4	(17.4%)	11	(14.5%)
3.家族や友だちとの外出	8	(44.4%)	20	(57.1%)	12	(52.2%)	40	(52.6%)
4.その他	2	(11.1%)	5	(14.3%)	1	(4.3%)	8	(10.5%)
総計	18	(100.0%)	35	(100.0%)	23	(100.0%)	76	(100.0%)

<図3 (1) 3>

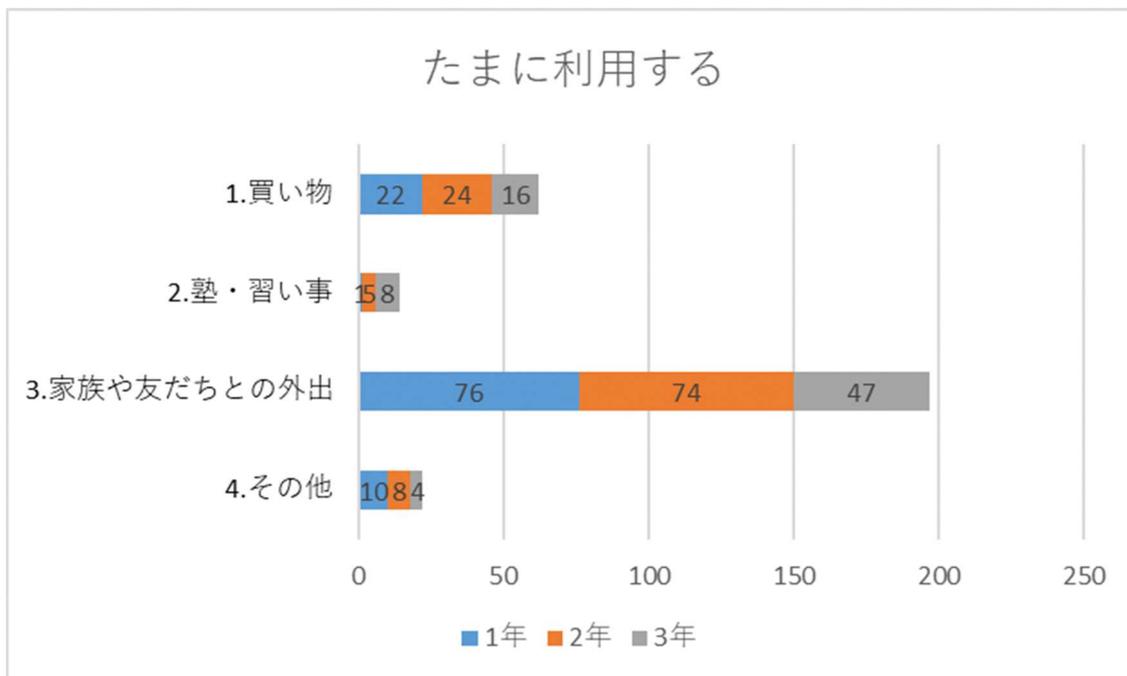


- ・ 表3 (1) 5 及び図3 (1) 4 のとおり「たまに利用する」については、全体295件のうち「家族や友達との外出」が約66.8%の197件で最多で、次いで「買い物」が約21.0%の62件となっており、通学以外で近鉄小倉駅を「たまに利用する」目的の約6割が「家族や友達との外出」であることがわかった。

<表3 (1) 5>

たまに利用する	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.買い物	22	(20.2%)	24	(21.6%)	16	(21.3%)	62	(21.0%)
2.塾・習い事	1	(0.9%)	5	(4.5%)	8	(10.7%)	14	(4.7%)
3.家族や友だちとの外出	76	(69.7%)	74	(66.7%)	47	(62.7%)	197	(66.8%)
4.その他	10	(9.2%)	8	(7.2%)	4	(5.3%)	22	(7.5%)
総計	109	(100.0%)	111	(100.0%)	75	(100.0%)	295	(100.0%)

<図3 (1) 4>

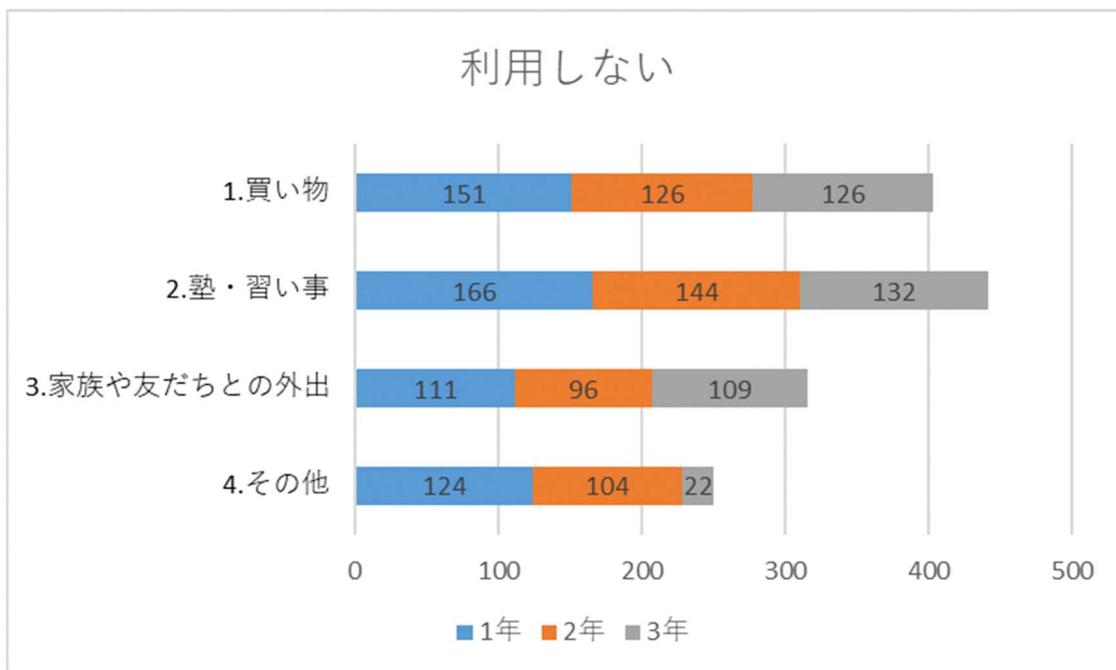


- ・ 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合の「利用しない」の回答は表3 (1) 6 及び図3 (1) 5 のとおりであった。

<表3 (1) 6>

利用しない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.買い物	151	(27.4%)	126	(26.8%)	126	(32.4%)	403	(28.6%)
2.塾・習い事	166	(30.1%)	144	(30.6%)	132	(33.9%)	442	(31.3%)
3.家族や友だちとの外出	111	(20.1%)	96	(20.4%)	109	(28.0%)	316	(22.4%)
4.その他	124	(22.5%)	104	(22.1%)	22	(5.7%)	250	(17.7%)
総計	552	(100.0%)	470	(100.0%)	389	(100.0%)	1411	(100.0%)

<図3 (1) 5>



【選択肢別】

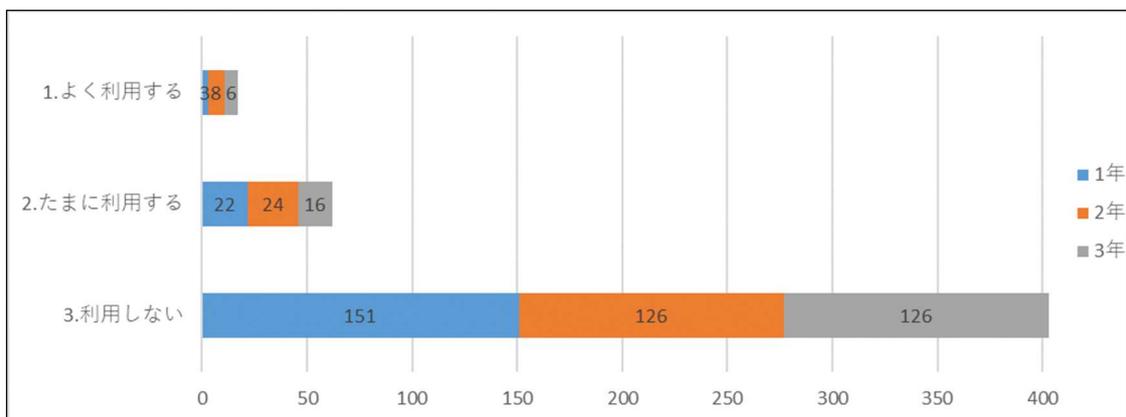
① 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合（買い物）

表3 (1) 7 及び図3 (1) 6 のとおり、無回答者を除く全体 482 人のうち「1. よく利用する」と回答したのは約 3.5% の 17 人に止まり、「2. たまに利用する」と回答した約 12.9% の 62 人と合わせても、2 割に満たない生徒しか買い物で近鉄小倉駅を利用していないことがわかった。

<表3 (1) 7>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	3	(1.7%)	8	(5.1%)	6	(4.1%)	17	(3.5%)
2.たまに利用する	22	(12.5%)	24	(15.2%)	16	(10.8%)	62	(12.9%)
3.利用しない	151	(85.8%)	126	(79.7%)	126	(85.1%)	403	(83.6%)
総計	176	(100.0%)	158	(100.0%)	148	(100.0%)	482	(100.0%)

<図3 (1) 6>



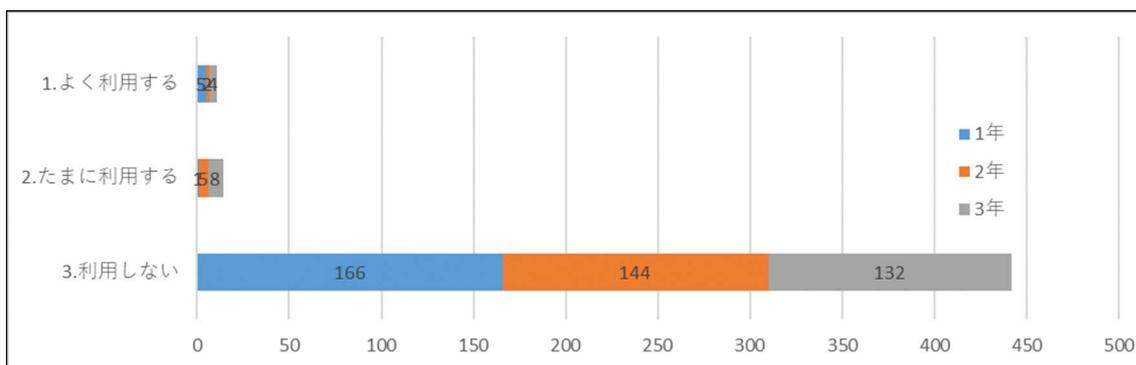
② 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合（塾・習い事）

表3 (1) 8 及び図3 (1) 7 のとおり、無回答者を除く全体 467 人のうち「1. よく利用する」と回答したのは約 2.4% の 11 人に止まり、「2. たまに利用する」と回答した約 3.0% の 14 人と合わせても、1 割に満たない生徒しか塾・習い事で近鉄小倉駅を利用していないことがわかった。

<表3 (1) 8>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	5	(2.9%)	2	(1.3%)	4	(2.8%)	11	(2.4%)
2.たまに利用する	1	(0.6%)	5	(3.3%)	8	(5.6%)	14	(3.0%)
3.利用しない	166	(96.5%)	144	(95.4%)	132	(91.7%)	442	(94.6%)
総計	172	(100.0%)	151	(100.0%)	144	(100.0%)	467	(100.0%)

<図3 (1) 7>



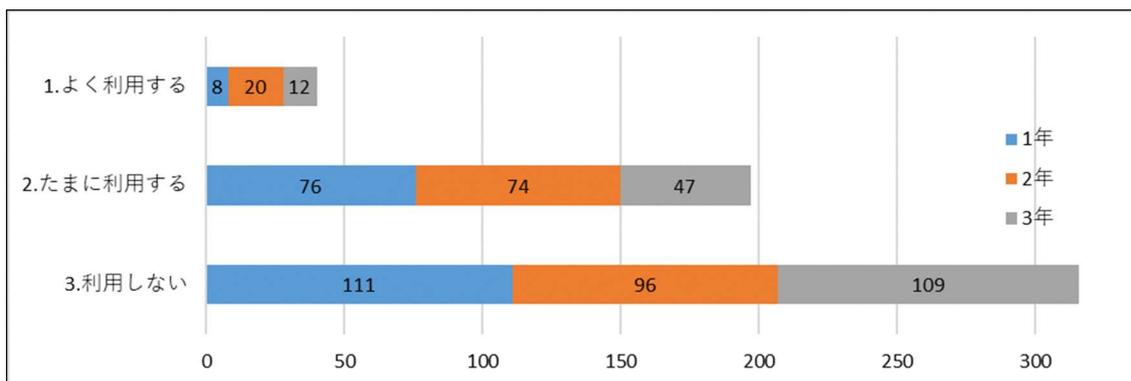
③ 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合（家族や友だちとの外出）

表3 (1) 9 及び図3 (1) 8 のとおり、無回答者を除く全体 553 人のうち約 7.2% の 11 人が「1. よく利用する」、約 35.6% の 197 人が「2. たまに利用する」と回答しており、約 4 割の生徒が家族や友だちとの外出で近鉄小倉駅を利用していることがわかった。

<表3 (1) 9>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	8	(4.1%)	20	(10.5%)	12	(7.1%)	40	(7.2%)
2.たまに利用する	76	(39.0%)	74	(38.9%)	47	(28.0%)	197	(35.6%)
3.利用しない	111	(56.9%)	96	(50.5%)	109	(64.9%)	316	(57.1%)
総計	195	(100.0%)	190	(100.0%)	168	(100.0%)	553	(100.0%)

<図3 (1) 8>



④ 通学以外で近鉄小倉駅を利用する場合（その他）

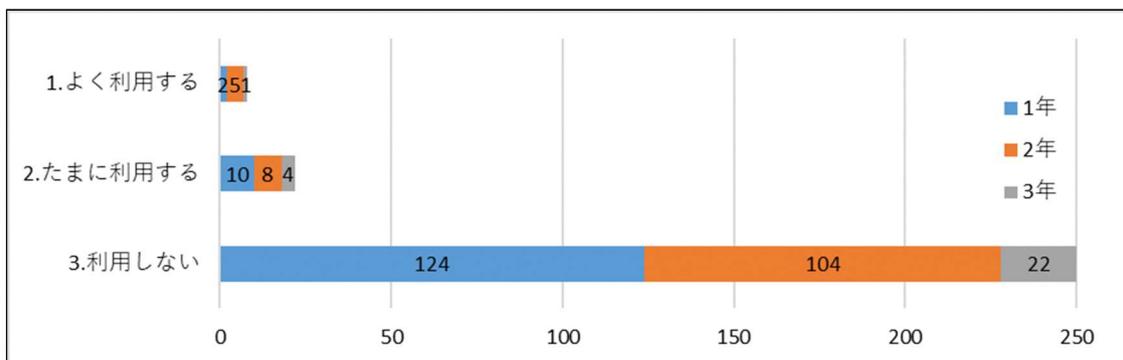
表3 (1) 10 及び図3 (1) 9 のとおり、無回答者を除く全体280人のうち約2.9%の8人が「1.よく利用する」、約7.9%の22人が「2.たまに利用する」と回答しており、約1割の生徒がその他の理由で近鉄小倉駅を利用していることがわかった。

その他の回答には、部活動（試合）が最も多い15人で、病院・歯科医院の通院が5人、カラオケが2人、模擬試験が2人などとなっている。

<表3 (1) 10>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.よく利用する	2	(1.5%)	5	(4.3%)	1	(3.7%)	8	(2.9%)
2.たまに利用する	10	(7.4%)	8	(6.8%)	4	(14.8%)	22	(7.9%)
3.利用しない	124	(91.2%)	104	(88.9%)	22	(81.5%)	250	(89.3%)
総計	136	(100.0%)	117	(100.0%)	27	(100.0%)	280	(100.0%)

<図3 (1) 9>



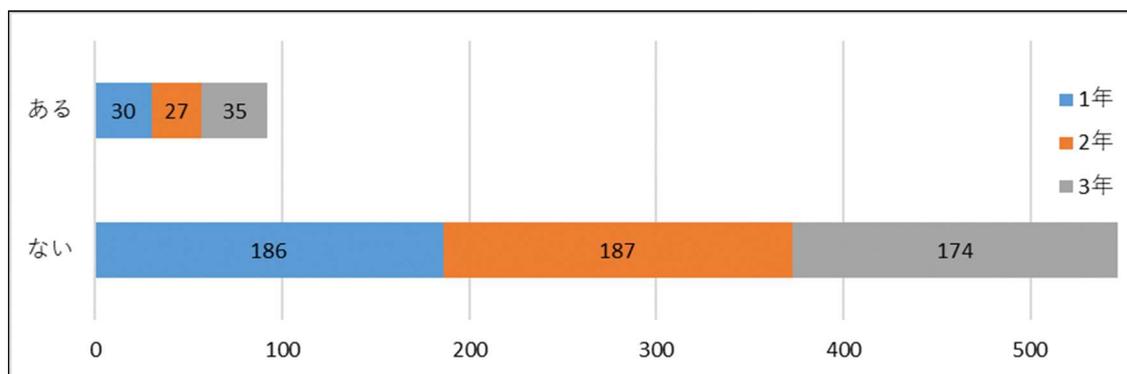
- 問6については、表3 (1) 11 及び図3 (1) 10 のとおり、無回答を除く全体 639 名のうち約 16.8%の 92 人が「ある」と回答しており、約 2 割未満の生徒しか近鉄小倉駅構内について便利だと考えていないことがわかった。

問6 近鉄小倉駅の駅構内について教えてください。あなたが近鉄小倉駅を利用するときに便利だと感じる場所はどこですか。

<表3 (1) 11>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
ある	30	(16.1%)	27	(14.4%)	35	(20.1%)	92	(16.8%)
ない	186	(100.0%)	187	(100.0%)	174	(100.0%)	547	(100.0%)
総計	216	(116.1%)	214	(114.4%)	209	(120.1%)	639	(116.8%)

<図3 (1) 10>



- 問7については、問6で「ある」と回答した生徒による自由記述であるが、表3 (1) 12 のとおりの結果であった。「トイレがきれい」であることを記述した生徒が 21 人、次いで「たいやき屋があること」と「アイスクリームなどの自動販売機があること」がそれぞれ 15 人、「ホームにイスが割と多い」が 7 人という結果にであった。

問7 質問6で、「ある」と答えた方にお聞きします。具体的にどのようなところですか。ご自由にお書き下さい。

<表3 (1) 12>

行ラベル	1年	2年	3年	総計		
トイレがきれい		6	6	9	21	
たいやき屋があること		7	5	3	15	
アイスクリームなどの自動販売機があるところ		9	2	4	15	
ホームにイスが割と多い		4	1	2	7	
家や学校から近いところ		1	1	4	6	
クーラーと暖房が待合室にあること		2	1	3	6	
地下通路がわざわざ踏切を通らなくても、改札を通らなくても使えるのが良い。				3	2	5
スロープがある。階段が少ない。		1	3	1	5	
駅周辺にコンビニがあること		1		3	4	
駅が広い		1	1	1	3	
wi-fiがある			2		2	
ゴミ箱があるところ		1	1		2	
近くにレストランや飲食店がある。			1	1	2	
ゲロがあまりない、イコカがチャージできる			1		1	
どちら側からでも入れるところ			1		1	
ブックオフが近い				1	1	
ホームに番号がついて、電車が止まる場所がわかりやすくなっていた。				1	1	
雨降った時に利用できる（通学で）				1	1	
駅が小さいので迷わずホームに移動できる				1	1	
駅を歩いて行くと近道ができる。				1	1	
改札からホームが近い				1	1	
使いやすい				1	1	
時間通り			1		1	
定期券が買えるところ		1			1	
奈良方面の改札に入るとき降りてくる人が多いのに、改札が確保されていなくて構内に入れない。				1	1	
本数も多いし利用しやすいです			1		1	
総計		34	31	41	106	

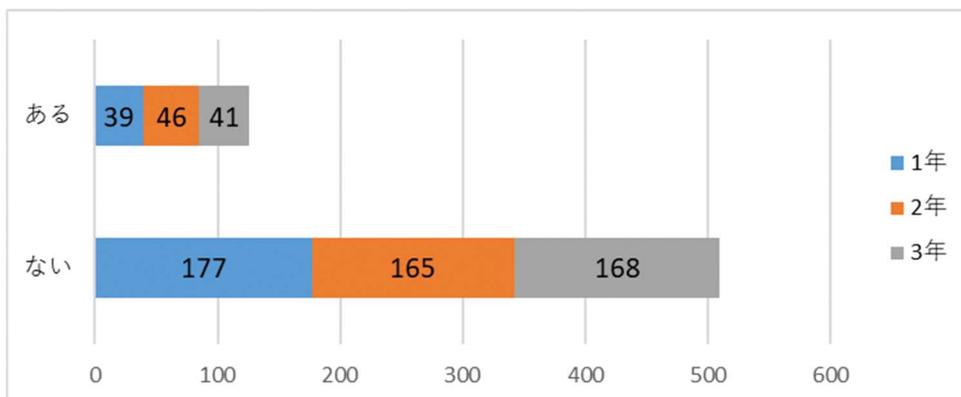
- 問8について、表3 (1) 13 及び図3 (1) 11 のとおり、無回答を除く全体636名のうち約19.8%の126人が「ある」と回答しており、約2割の生徒が近鉄小倉駅構内について不便だと感じる場所があると考えていることがわかった。

問7 近鉄小倉駅の駅構内について教えてください。あなたが近鉄小倉駅を利用するときに不便だと感じる場所はありますか。

<表3 (1) 13>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
ある	39	(18.1%)	46	(21.8%)	41	(19.6%)	126	(19.8%)
ない	177	(81.9%)	165	(78.2%)	168	(80.4%)	510	(80.2%)
総計	216	(100.0%)	211	(100.0%)	209	(100.0%)	636	(100.0%)

<表3 (1) 11>



- 問9については、問8で「ある」と回答した生徒による自由記述であるが、表3 (1) 14 のとおりの結果であった。「一度地下を通らなければ反対方向のホームへ行けないこと」であることを記述した生徒が47人と最多であり、次いで「急行が止まらない」が25人と「トイレが汚くて使いにくい。」が18人、「改札が少ない」が8人という結果にであった。なお、問7において駅で便利と考える自由記述で21人が「トイレがきれいで便利」と記述しており、駅構内のトイレについては正反対の意見があることがわかった他、地下道についても問7と問9で正反対の意見があることがわかった。

問9 質問8で、「ある」と答えた方にお聞きします。具体的にどのようなところで
すか。ご自由にお書き下さい。

<表3 (1) 14>

自由記述	1年	2年	3年	総計
一度地下を通らなければ反対方向のホームへ行けないこと	13	17	17	47
急行が止まらない	4	15	6	25
トイレが汚くて使いにくい	5	5	8	18
改札が少ない	1	4	3	8
階段が不便	3	3		6
地下が暗くてせまい。自転車が通れない。	2	1	1	4
電光掲示板がない、表示がわかりにくい。	1	1	1	3
1番線側の自動販売機の品ぞろえが貧弱。			1	1
イコカなどを使える自販機などがほしい。	2			2
きっぷを買う台が少ない	2			2
ホームと線路の間に柵のようなものないので快速が通過するときに危険だと感じる	1		1	2
駅前のパチンコ屋がうっとうしい。	1	1		2
待合室がない	1	1		2
イスが汚め			1	1
インターホンの位置が分かりにくい	1			1
バスがない			1	1
暗くて怖い	1			1

駅の周りがごちゃごちゃしている			1	1
汚いものがあるときがあるところ。			1	1
改札をでると急に道が狭くなる	1			1
改札遠い		1		1
京都方面の駅が汚い			1	1
近くのスーパーや駐車場などつぶれた場所が多い。			1	1
券売機の場所が上下で異なるところ。	1			1
時刻表がわかりにくい	1			1
車で駅におくってもらうときに、車をとめるところがないところ。	1			1
人の出入りが多い		1		1
コンビニとかない きれいじゃない	1			1
虫が多い。			1	1
電車の来る数が少なくて、逃したら結構待たないといけないこと			1	1
総計	39	46	40	125

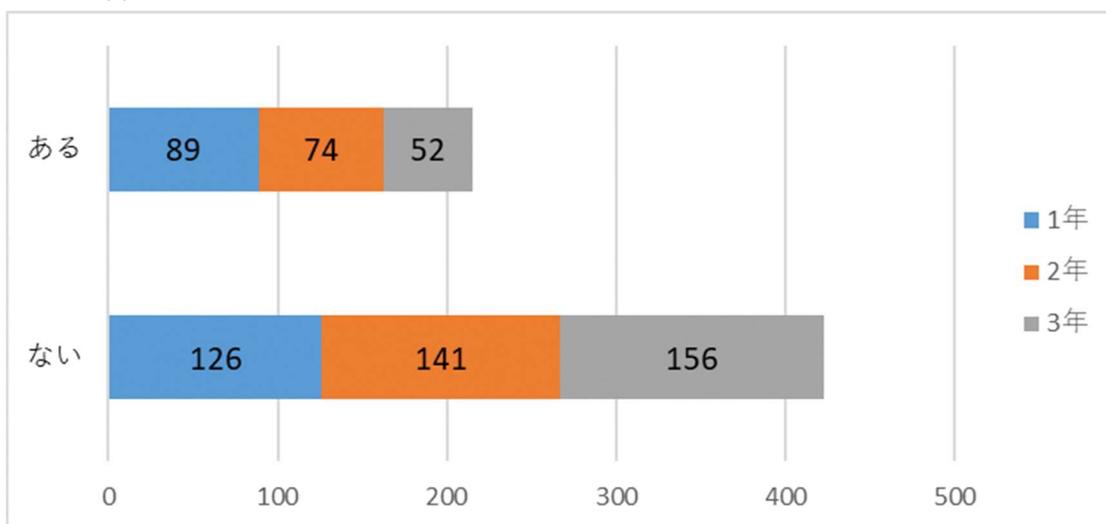
- 問 10 について、表 3 (1) 15 及び図 3 (1) 12 のとおり、無回答を除く全体 638 名のうち約 33.7% の 215 人が「ある」と回答しており、約 3 割の生徒が近鉄小倉駅周辺に好きなモノやお気に入りの場所があることがわかった。

問 10 近鉄小倉駅周辺について教えてください。あなたが駅周辺地域で好きなモノやお気に入りの場所がありますか。

<表 3 (1) 15>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
ある	89	(41.4%)	74	(34.4%)	52	(25.0%)	215	(33.7%)
ない	126	(58.6%)	141	(65.6%)	156	(75.0%)	423	(66.3%)
総計	215	(100.0%)	215	(100.0%)	208	(100.0%)	638	(100.0%)

<図 3 (1) 12>



- 問 11 については、問 10 で「ある」と回答した生徒による自由記述であるが、表 3 (1) 16 のとおりの結果であった。「たいやき屋」であることを記述した生徒が 102 人と最多であり、次いで「コンビニエンスストア」が 62 人、「TSUTAYA」が 27 人、「カラオケ」が 22 人、「飲食店」が 11 人という結果であった。

問 11 質問 10 で、「ある」と答えた方にお聞きします。具体的にどのようなモノ・コトですか。ご自由にお書き下さい。

<表 3 (1) 16>

自由記述	1年	2年	3年	総計
たいやき屋	50	37	15	102
コンビニエンスストア	25	24	13	62
TSUTAYA	7	7	13	27
カラオケ	8	11	3	22
飲食店	5	3	3	11
BOOKOFF、古本屋	3	1	4	8
かっぱ寿司	2		3	5
肉屋	4	1		5
ポーリング (キューイチポウル)	4			4
しゃぶ葉	1	2		3
家	1	1	1	3
本屋	3			3
ここいち (カレー屋)	1		1	2
さくらんぼうの樹	1	1		2
田	1			1
学校			1	1
アルゴっていうお店 昔あったすべりだい			1	1
オグラステーションパーク			1	1
お店屋さんがある			1	1
自転車屋ドリーム、ポーリング			1	1
コーナン			1	1
さん天			1	1
ピソラ	1			1
ねこ	1			1
パンの喫茶 2 5 2 5			1	1
パン屋			1	1
フレスコ	1			1
レインボー…もう一度、高校生が集まれるような場所にしてほしい。	1			1
自販機	1			1
駅前の商店街	1			1
銀行			1	1
塾			1	1
西宇治公園		1		1
天下一品		1		1
内緒			1	1
裏道			1	1
総計	122	93	66	281

- 問 12 については、「該当度別」及び「選択肢別」にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問 12 あなたが近鉄小倉駅周辺について、感じることを教えてください。次の項目について、あなたが当てはまると思うものにチェックをしてください。

※ 「駅からの通学が便利である」「道路の道幅が広く通行しやすい」「駅の利用がしやすい」「友達と遊ぶ場所がある」「周りの自然が豊かである」「まちの景観が美しい」「まちに活気がある」「買い物が便利である」「外食するのに便利である」「治安が良い」という 10 の選択肢について、「とてもあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」「どちらでもない」「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」の 5 段階で該当度の回答を求める設問

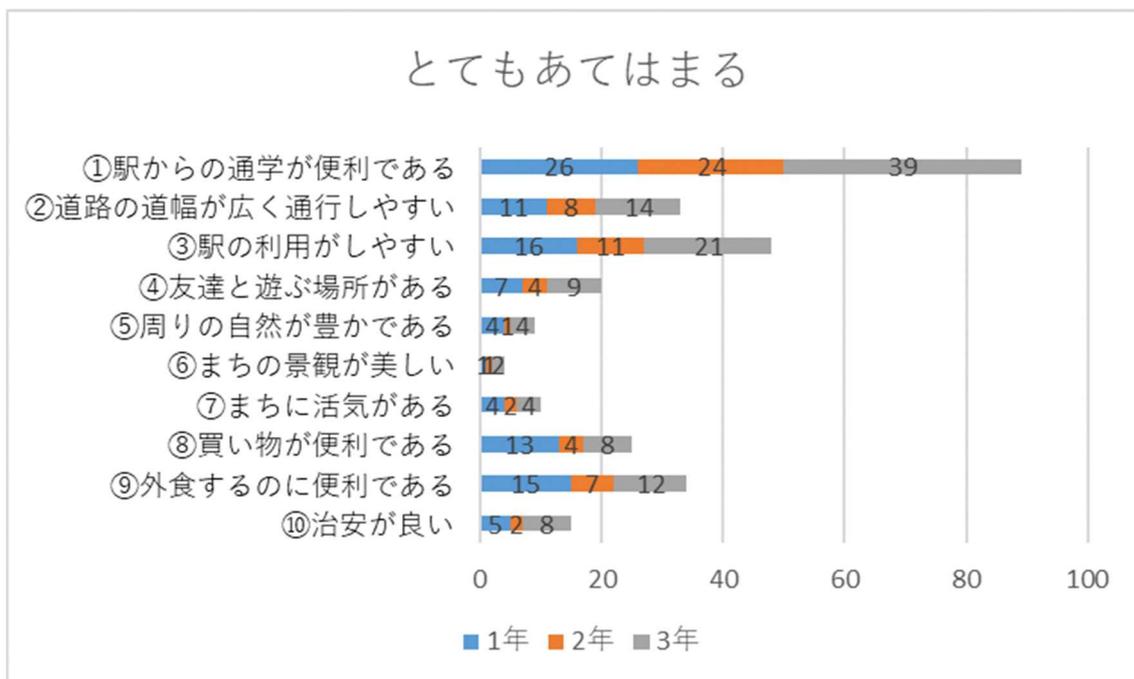
【該当度別】

- ・ 表 3 (1) 16 及び図 3 (1) 13 のとおり「とてもあてはまる」については、全体 287 件のうち「駅からの通学が便利である」が約 31.0%の 89 件で最多であり、次いで「駅の利用がしやすい」が約 16.7%の 48 件、「外食するのに便利である」が約 11.8%の 34 件となっており、近鉄小倉駅について「とてもあてはまる」と感じていることの約 6 割が駅及び駅周辺の利便性に関するものであることがわかった。

<表 3 (1) 16>

とてもあてはまる	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①駅からの通学が便利である	26	(25.5%)	24	(37.5%)	39	(32.2%)	89	(31.0%)
②道路の道幅が広く通行しやすい	11	(10.8%)	8	(12.5%)	14	(11.6%)	33	(11.5%)
③駅の利用がしやすい	16	(15.7%)	11	(17.2%)	21	(17.4%)	48	(16.7%)
④友達と遊ぶ場所がある	7	(6.9%)	4	(6.3%)	9	(7.4%)	20	(7.0%)
⑤周りの自然が豊かである	4	(3.9%)	1	(1.6%)	4	(3.3%)	9	(3.1%)
⑥まちの景観が美しい	1	(1.0%)	1	(1.6%)	2	(1.7%)	4	(1.4%)
⑦まちに活気がある	4	(3.9%)	2	(3.1%)	4	(3.3%)	10	(3.5%)
⑧買い物が便利である	13	(12.7%)	4	(6.3%)	8	(6.6%)	25	(8.7%)
⑨外食するのに便利である	15	(14.7%)	7	(10.9%)	12	(9.9%)	34	(11.8%)
⑩治安が良い	5	(4.9%)	2	(3.1%)	8	(6.6%)	15	(5.2%)
総計	102	(100.0%)	64	(100.0%)	121	(100.0%)	287	(100.0%)

<図3 (1) 13>

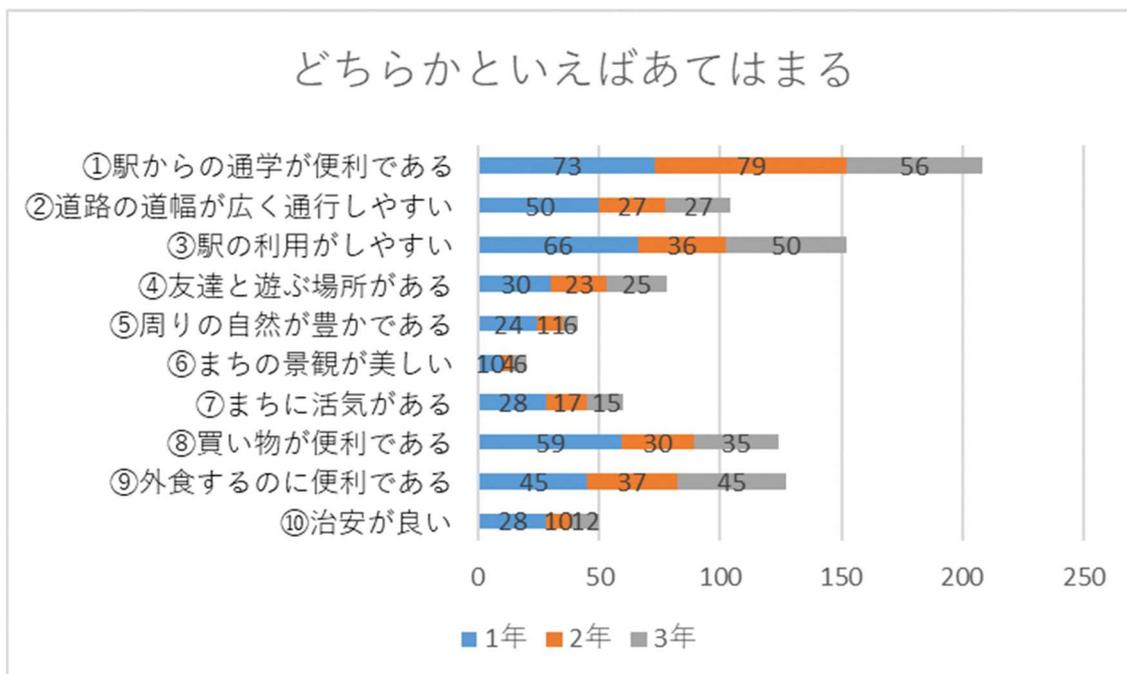


- ・ 表3 (1) 17 及び図3 (1) 14 のとおり「どちらかといえばあてはまる」については、全体964件のうち「駅からの通学が便利である」が約21.6%の208件で最多であり、次いで「駅の利用がしやすい」が約15.8%の152件、「外食するのに便利である」が約13.2%の127件となっており、近鉄小倉駅について「どちらかといえばあてはまる」と感じていることの約6割が駅及び駅周辺の利便性に関するものであることがわかった。

<表3 (1) 17>

どちらかといえばあてはまる	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
① 駅からの通学が便利である	73	(17.7%)	79	(28.8%)	56	(20.2%)	208	(21.6%)
② 道路の道幅が広く通行しやすい	50	(12.1%)	27	(9.9%)	27	(9.7%)	104	(10.8%)
③ 駅の利用がしやすい	66	(16.0%)	36	(13.1%)	50	(18.1%)	152	(15.8%)
④ 友達と遊ぶ場所がある	30	(7.3%)	23	(8.4%)	25	(9.0%)	78	(8.1%)
⑤ 周りの自然が豊かである	24	(5.8%)	11	(4.0%)	6	(2.2%)	41	(4.3%)
⑥ まちの景観が美しい	10	(2.4%)	4	(1.5%)	6	(2.2%)	20	(2.1%)
⑦ まちに活気がある	28	(6.8%)	17	(6.2%)	15	(5.4%)	60	(6.2%)
⑧ 買い物が便利である	59	(14.3%)	30	(10.9%)	35	(12.6%)	124	(12.9%)
⑨ 外食するのに便利である	45	(10.9%)	37	(13.5%)	45	(16.2%)	127	(13.2%)
⑩ 治安が良い	28	(6.8%)	10	(3.6%)	12	(4.3%)	50	(5.2%)
総計	413	(100.0%)	274	(100.0%)	277	(100.0%)	964	(100.0%)

<図3 (1) 14>

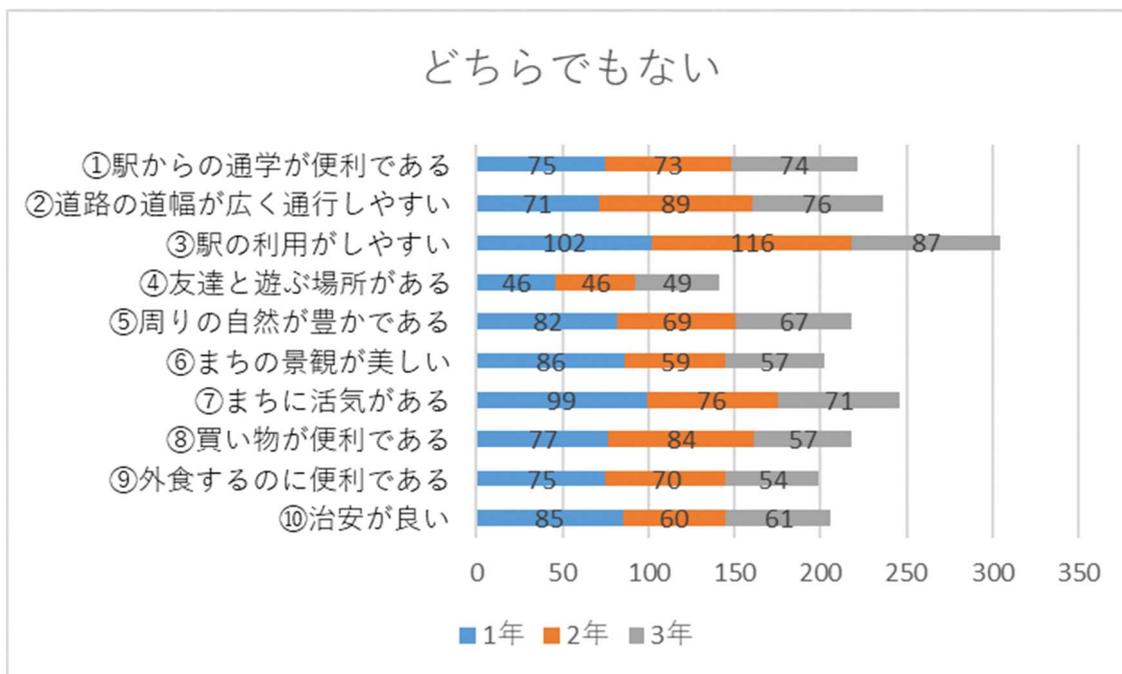


- ・ 表3 (1) 18 及び図3 (1) 15 のとおり「どちらでもない」については、全体2,193件のうち「駅の利用がしやすい」が約13.9%の305件で最多であり、次いで「まちに活気がある」が約11.2%の246件、「道路の道幅が広く通行しやすい」が約10.8%の236件と選択肢による差が少ないことがわかった。

<表3 (1) 18>

どちらでもない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
① 駅からの通学が便利である	75	(9.4%)	73	(9.8%)	74	(11.3%)	222	(10.1%)
② 道路の道幅が広く通行しやすい	71	(8.9%)	89	(12.0%)	76	(11.6%)	236	(10.8%)
③ 駅の利用がしやすい	102	(12.8%)	116	(15.6%)	87	(13.3%)	305	(13.9%)
④ 友達と遊ぶ場所がある	46	(5.8%)	46	(6.2%)	49	(7.5%)	141	(6.4%)
⑤ 周りの自然が豊かである	82	(10.3%)	69	(9.3%)	67	(10.3%)	218	(9.9%)
⑥ まちの景観が美しい	86	(10.8%)	59	(8.0%)	57	(8.7%)	202	(9.2%)
⑦ まちに活気がある	99	(12.4%)	76	(10.2%)	71	(10.9%)	246	(11.2%)
⑧ 買い物が便利である	77	(9.6%)	84	(11.3%)	57	(8.7%)	218	(9.9%)
⑨ 外食するのに便利である	75	(9.4%)	70	(9.4%)	54	(8.3%)	199	(9.1%)
⑩ 治安が良い	85	(10.7%)	60	(8.1%)	61	(9.3%)	206	(9.4%)
総計	798	(100.0%)	742	(100.0%)	653	(100.0%)	2193	(100.0%)

<図3 (1) 15>

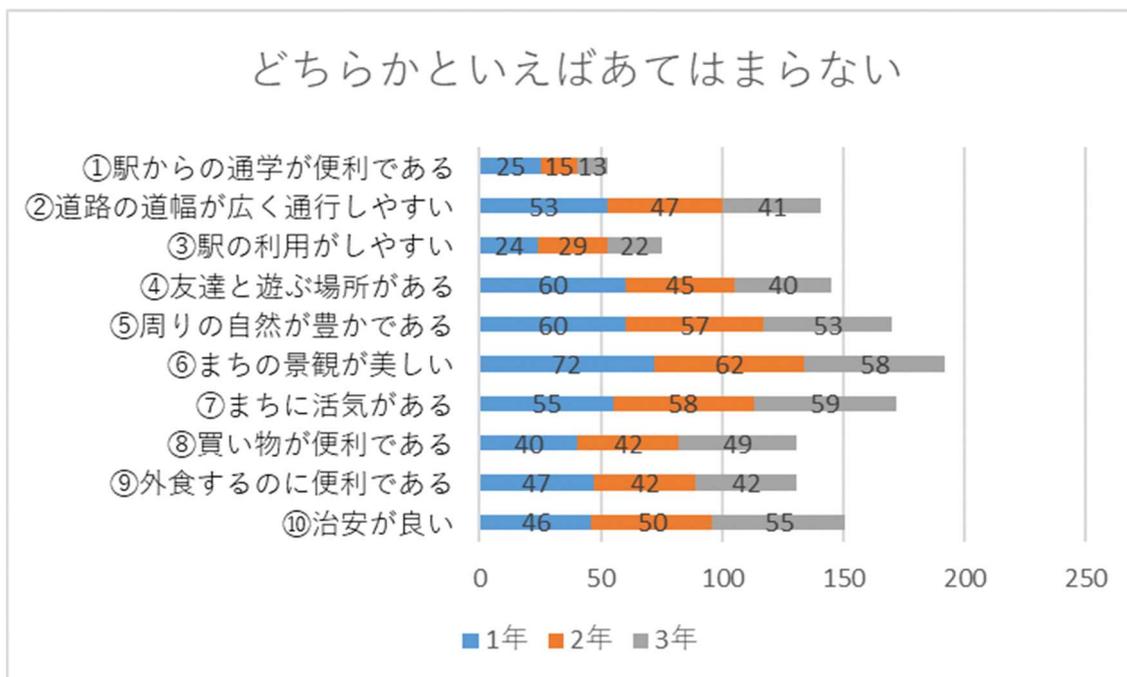


- ・ 表3 (1) 19及び図3 (1) 16のとおり「どちらかといえばあてはまらない」については、全体1,361件のうち「まちの景観が美しい」が約14.1%の192件で最多であり、次いで「まちに活気がある」が約12.6%の172件、「周りの自然が豊かである」が約12.5%の170件と選択肢による差が少ないことがわかった。

<表3 (1) 19>

どちらかといえばあてはまらない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①駅からの通学が便利である	25	(5.2%)	15	(3.4%)	13	(3.0%)	53	(3.9%)
②道路の道幅が広く通行しやすい	53	(11.0%)	47	(10.5%)	41	(9.5%)	141	(10.4%)
③駅の利用がしやすい	24	(5.0%)	29	(6.5%)	22	(5.1%)	75	(5.5%)
④友達と遊ぶ場所がある	60	(12.4%)	45	(10.1%)	40	(9.3%)	145	(10.7%)
⑤周りの自然が豊かである	60	(12.4%)	57	(12.8%)	53	(12.3%)	170	(12.5%)
⑥まちの景観が美しい	72	(14.9%)	62	(13.9%)	58	(13.4%)	192	(14.1%)
⑦まちに活気がある	55	(11.4%)	58	(13.0%)	59	(13.7%)	172	(12.6%)
⑧買い物が便利である	40	(8.3%)	42	(9.4%)	49	(11.3%)	131	(9.6%)
⑨外食するのに便利である	47	(9.8%)	42	(9.4%)	42	(9.7%)	131	(9.6%)
⑩治安が良い	46	(9.5%)	50	(11.2%)	55	(12.7%)	151	(11.1%)
総計	482	(100.0%)	447	(100.0%)	432	(100.0%)	1361	(100.0%)

<図3 (1) 16>

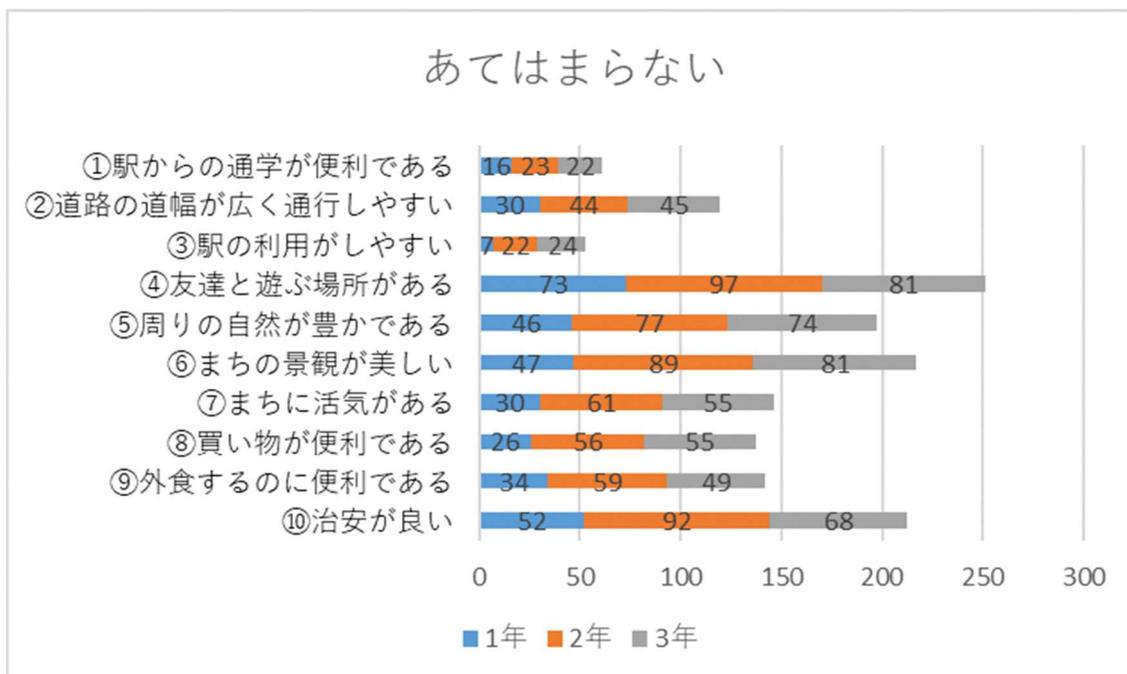


- ・ 表3 (1) 20 及び図3 (1) 17 のとおり「あてはまらない」については、全体 1,535 件のうち「友達と遊ぶ場所がある」が約 16.4%の 251 件で最多であり、次いで「まちの景観が美しい」が約 14.1%の 217 件、「治安が良い」が約 13.8%の 212 件となっており、近鉄小倉駅について「あてはまらない」と感じていることの約 4 割がまちの美観や安心・安全に関するものであることがわかった。

<表3 (1) 19>

あてはまらない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
① 駅からの通学が便利である	16	(4.4%)	23	(3.7%)	22	(4.0%)	61	(4.0%)
② 道路の道幅が広く通行しやすい	30	(8.3%)	44	(7.1%)	45	(8.1%)	119	(7.8%)
③ 駅の利用がしやすい	7	(1.9%)	22	(3.5%)	24	(4.3%)	53	(3.5%)
④ 友達と遊ぶ場所がある	73	(20.2%)	97	(15.6%)	81	(14.6%)	251	(16.4%)
⑤ 周りの自然が豊かである	46	(12.7%)	77	(12.4%)	74	(13.4%)	197	(12.8%)
⑥ まちの景観が美しい	47	(13.0%)	89	(14.4%)	81	(14.6%)	217	(14.1%)
⑦ まちに活気がある	30	(8.3%)	61	(9.8%)	55	(9.9%)	146	(9.5%)
⑧ 買い物が便利である	26	(7.2%)	56	(9.0%)	55	(9.9%)	137	(8.9%)
⑨ 外食するのに便利である	34	(9.4%)	59	(9.5%)	49	(8.8%)	142	(9.3%)
⑩ 治安が良い	52	(14.4%)	92	(14.8%)	68	(12.3%)	212	(13.8%)
総計	361	(100.0%)	620	(100.0%)	554	(100.0%)	1535	(100.0%)

<図3 (1) 16>



【選択肢別】

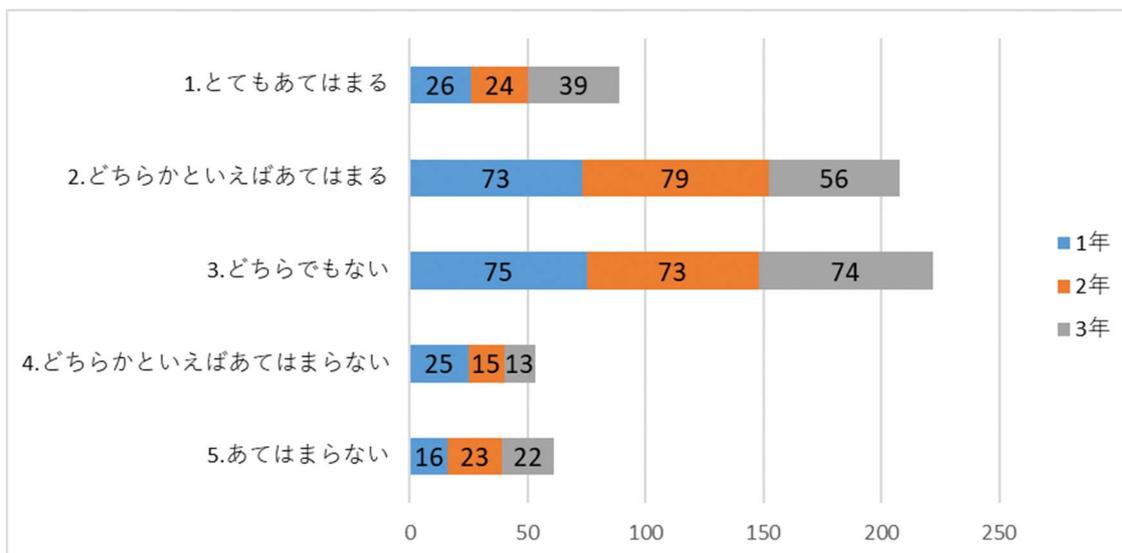
① 近鉄小倉駅周辺について感じる事（駅からの通学が便利である）

表3 (1) 20 及び図3 (1) 17 のとおり、無回答を除く全体 633 人のうち約 14.1%の 89 人が「とてもあてはまる」、約 32.9%の 208 人が「どちらかといえばあてはまる」と回答し、約 5 割の生徒が近鉄小倉駅周辺について感じる事として、駅からの通学が便利であると考えていることがわかった。

<表3 (1) 20>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	26	(12.1%)	24	(11.2%)	39	(19.1%)	89	(14.1%)
2.どちらかといえばあてはまる	73	(34.0%)	79	(36.9%)	56	(27.5%)	208	(32.9%)
3.どちらでもない	75	(34.9%)	73	(34.1%)	74	(36.3%)	222	(35.1%)
4.どちらかといえばあてはまらない	25	(11.6%)	15	(7.0%)	13	(6.4%)	53	(8.4%)
5.あてはまらない	16	(7.4%)	23	(10.7%)	22	(10.8%)	61	(9.6%)
総計	215	(100.0%)	214	(100.0%)	204	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 17>



② 近鉄小倉駅周辺について感じる事（道路の道幅が広く通行しやすい）

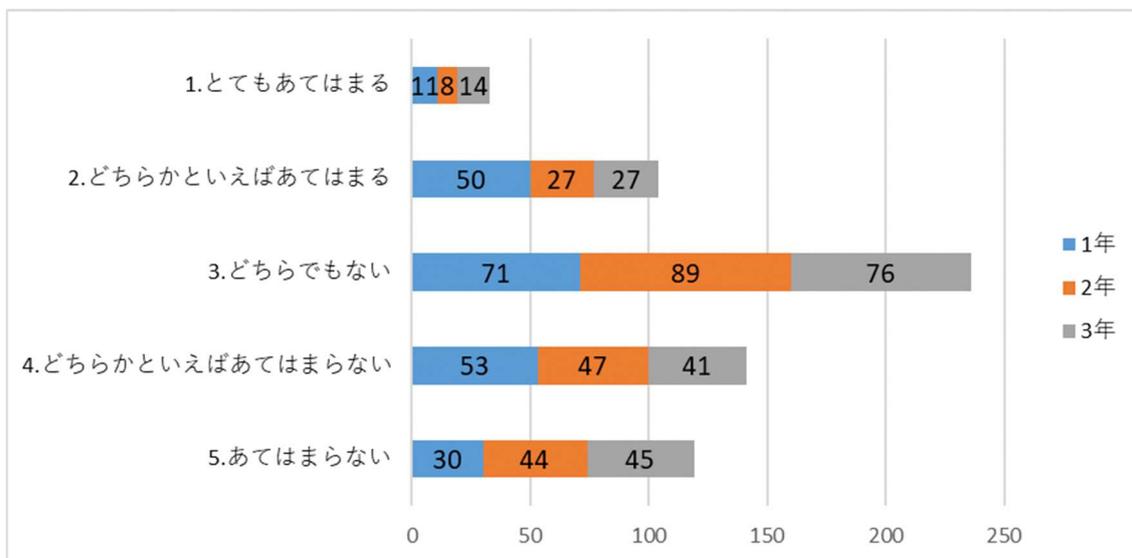
表3 (1) 21 及び図3 (1) 18 のとおり、無回答を除く全体633人のうち約5.2%の33人が「1.とてもあてはまる」、約16.4%の104人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、道路の道幅が広く通行しやすいと考えている生徒は約2割に止まった。

一方、約18.8%の119人が「5.あてはまらない」、約22.3%の141人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答しており、約4割の生徒が道路の道幅が広く通行しやすいと考えていないことがわかった。

<表3 (1) 21>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	11	(5.1%)	8	(3.7%)	14	(6.9%)	33	(5.2%)
2.どちらかといえばあてはまる	50	(23.3%)	27	(12.6%)	27	(13.3%)	104	(16.4%)
3.どちらでもない	71	(33.0%)	89	(41.4%)	76	(37.4%)	236	(37.3%)
4.どちらかといえばあてはまらない	53	(24.7%)	47	(21.9%)	41	(20.2%)	141	(22.3%)
5.あてはまらない	30	(14.0%)	44	(20.5%)	45	(22.2%)	119	(18.8%)
総計	215	(100.0%)	215	(100.0%)	203	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 18>



③ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（駅の利用がしやすい）

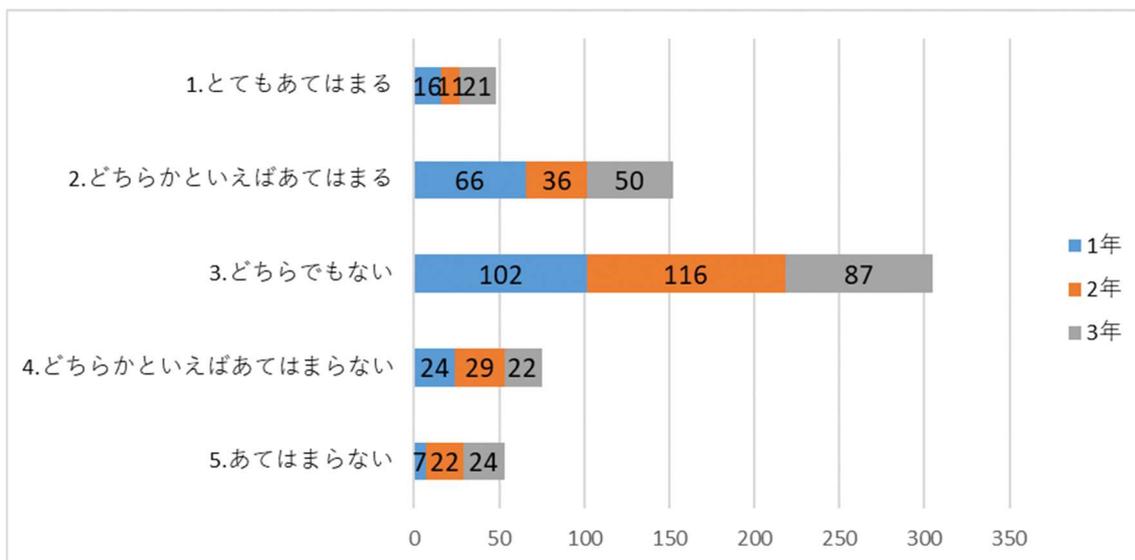
表3 (1) 22 及び図3 (1) 19 のとおり、無回答を除く全体633人のうち約7.6%の48人が「1.とてもあてはまる」、約24.0%の152人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、約3割の生徒が駅の利用がしやすいと考えていることがわかった。

約8.4%の53人が「5.あてはまらない」、約11.8%の75人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、駅の利用がしやすいと考えていない生徒は約2割に止まっているが、約5割の生徒が「3.どちらでもない」と回答していることがわかった。

<表3 (1) 22>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	16	(7.4%)	11	(5.1%)	21	(10.3%)	48	(7.6%)
2.どちらかといえばあてはまる	66	(30.7%)	36	(16.8%)	50	(24.5%)	152	(24.0%)
3.どちらでもない	102	(47.4%)	116	(54.2%)	87	(42.6%)	305	(48.2%)
4.どちらかといえばあてはまらない	24	(11.2%)	29	(13.6%)	22	(10.8%)	75	(11.8%)
5.あてはまらない	7	(3.3%)	22	(10.3%)	24	(11.8%)	53	(8.4%)
総計	215	(100.0%)	214	(100.0%)	204	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 19>



④ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（友達と遊ぶ場所がある）

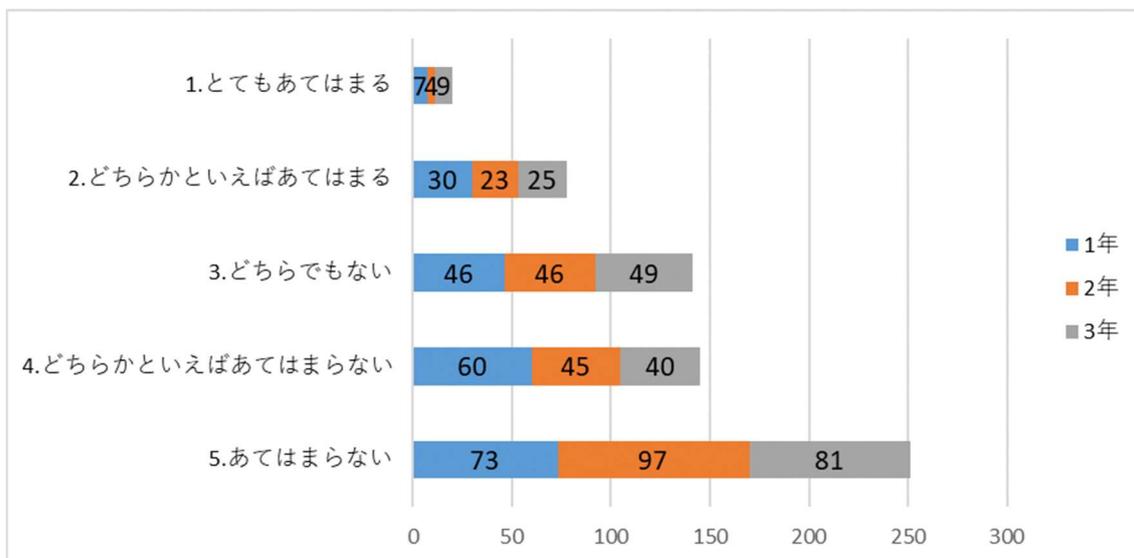
表3 (1) 23 及び図3 (1) 20 のとおり、無回答を除く全体635人のうち約3.1%の20人が「1.とてもあてはまる」、約12.3%の78人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、生徒が友達と遊ぶ場所があると考えている生徒は約2割弱に止まることがわかった。

一方、約39.5%の251人が「5.あてはまらない」、約22.8%の145人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約6割の生徒が友達と遊ぶ場所があると考えていないことがわかった。

<表3 (1) 23>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	7	(3.2%)	4	(1.9%)	9	(4.4%)	20	(3.1%)
2.どちらかといえばあてはまる	30	(13.9%)	23	(10.7%)	25	(12.3%)	78	(12.3%)
3.どちらでもない	46	(21.3%)	46	(21.4%)	49	(24.0%)	141	(22.2%)
4.どちらかといえばあてはまらない	60	(27.8%)	45	(20.9%)	40	(19.6%)	145	(22.8%)
5.あてはまらない	73	(33.8%)	97	(45.1%)	81	(39.7%)	251	(39.5%)
総計	216	(100.0%)	215	(100.0%)	204	(100.0%)	635	(100.0%)

<図3 (1) 20>



⑤ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（周りの自然が豊かである）

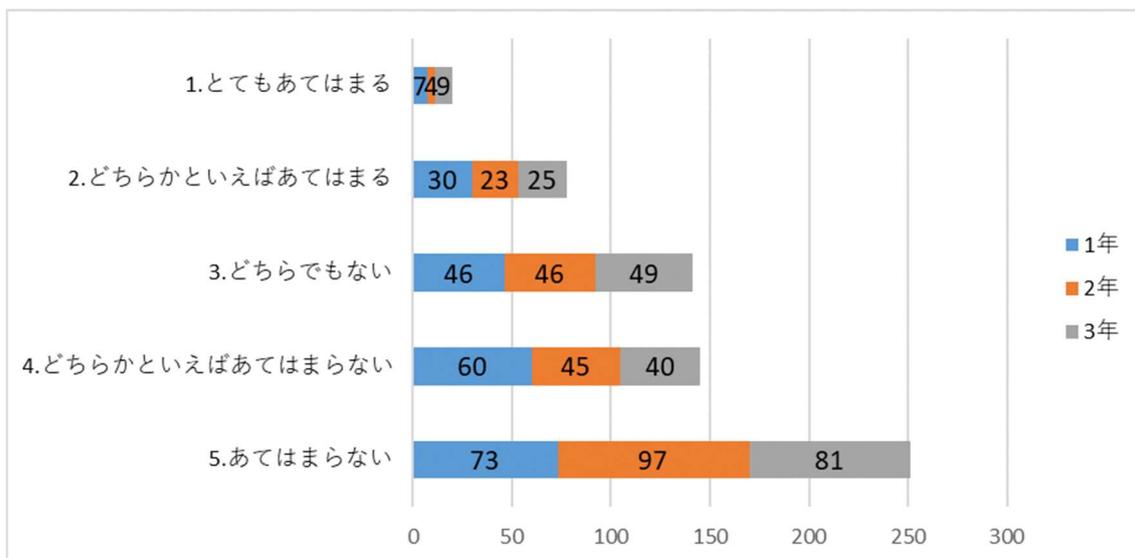
表3 (1) 24 及び図3 (1) 21 のとおり、無回答を除く全体635人のうち約1.4%の9人が「1.とてもあてはまる」、約6.5%の41人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、周りの自然が豊かであると考えている生徒は約1割弱に止まることがわかった。

一方、約31.0%の197人が「5.あてはまらない」、約26.8%の170人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約6割の生徒が周りの自然が豊かであると考えていないことがわかった。

<表3 (1) 24>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	4	(1.9%)	1	(0.5%)	4	(2.0%)	9	(1.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	24	(11.1%)	11	(5.1%)	6	(2.9%)	41	(6.5%)
3.どちらでもない	82	(38.0%)	69	(32.1%)	67	(32.8%)	218	(34.3%)
4.どちらかといえばあてはまらない	60	(27.8%)	57	(26.5%)	53	(26.0%)	170	(26.8%)
5.あてはまらない	46	(21.3%)	77	(35.8%)	74	(36.3%)	197	(31.0%)
総計	216	(100.0%)	215	(100.0%)	204	(100.0%)	635	(100.0%)

<図3 (1) 21>



⑥ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（まちの景観が美しい）

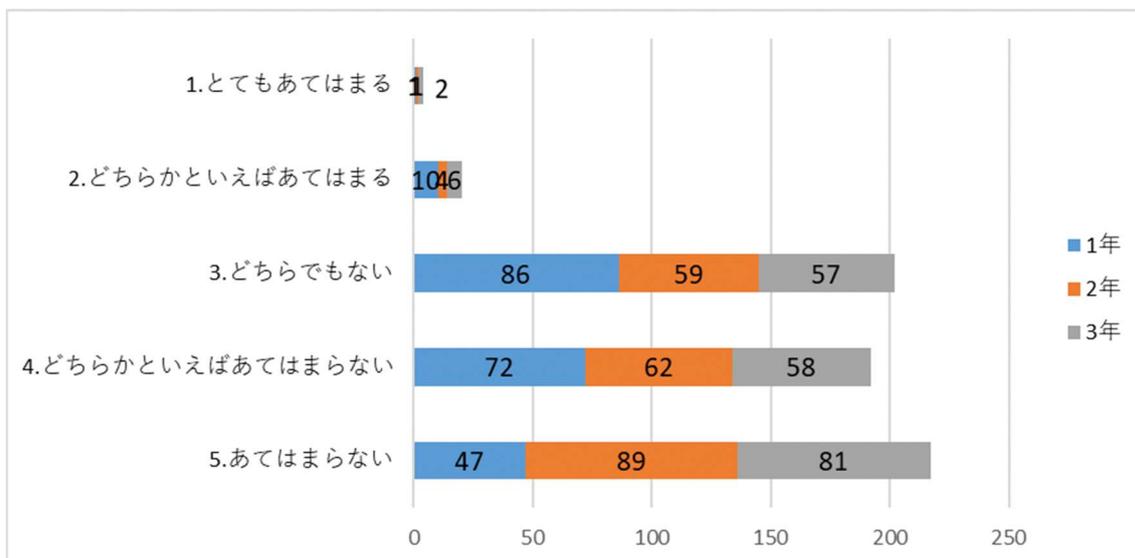
表3 (1) 25 及び図3 (1) 22 のとおり、無回答を除く全体 635 人のうち約 0.6% の 4 人が「1.とてもあてはまる」、約 3.1% の 20 人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、まちの景観が美しいと考えている生徒は約 4% に止まる事がわかった。

一方、約 34.2% の 217 人が「5.あてはまらない」、約 30.2% の 192 人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約 6 割の生徒がまちの景観が美しいと考えていない事がわかった。

<表3 (1) 25>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	1	(0.5%)	1	(0.5%)	2	(1.0%)	4	(0.6%)
2.どちらかといえばあてはまる	10	(4.6%)	4	(1.9%)	6	(2.9%)	20	(3.1%)
3.どちらでもない	86	(39.8%)	59	(27.4%)	57	(27.9%)	202	(31.8%)
4.どちらかといえばあてはまらない	72	(33.3%)	62	(28.8%)	58	(28.4%)	192	(30.2%)
5.あてはまらない	47	(21.8%)	89	(41.4%)	81	(39.7%)	217	(34.2%)
総計	216	(100.0%)	215	(100.0%)	204	(100.0%)	635	(100.0%)

<図3 (1) 22>



⑦ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（まちに活気がある）

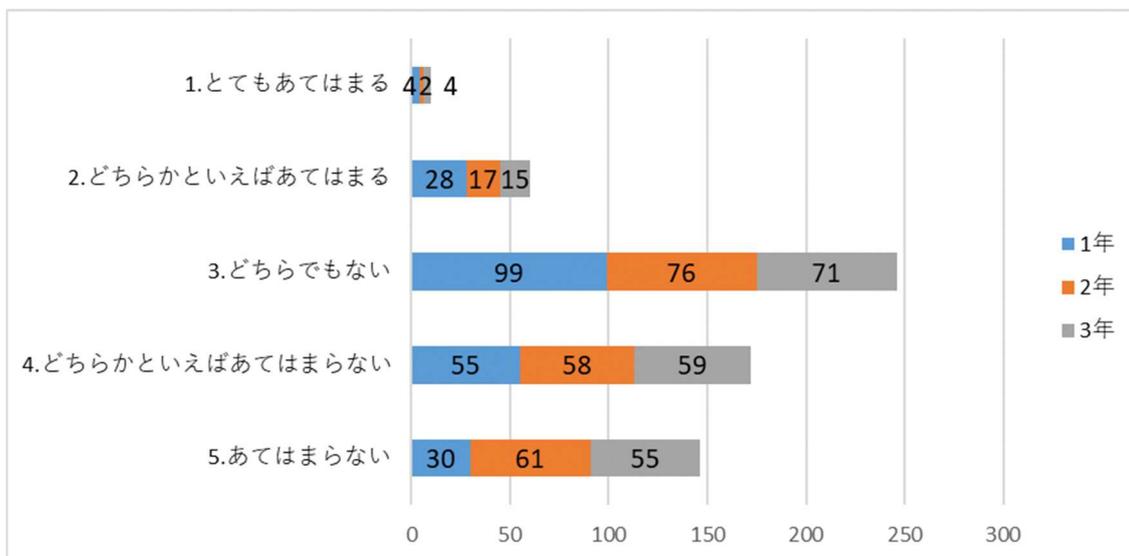
表3 (1) 26 及び図3 (1) 23 のとおり、無回答を除く全体634人のうち約1.6%の10人が「1.とてもあてはまる」、約9.5%の60人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、まちに活気があると考えている生徒は約1割に止まることがわかった。

一方、約23.0%の146人が「5.あてはまらない」、約27.1%の172人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約5割の生徒がまちに活気があると考えていないことがわかった。

<表3 (1) 26>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	4	(1.9%)	2	(0.9%)	4	(2.0%)	10	(1.6%)
2.どちらかといえばあてはまる	28	(13.0%)	17	(7.9%)	15	(7.4%)	60	(9.5%)
3.どちらでもない	99	(45.8%)	76	(35.5%)	71	(34.8%)	246	(38.8%)
4.どちらかといえばあてはまらない	55	(25.5%)	58	(27.1%)	59	(28.9%)	172	(27.1%)
5.あてはまらない	30	(13.9%)	61	(28.5%)	55	(27.0%)	146	(23.0%)
総計	216	(100.0%)	214	(100.0%)	204	(100.0%)	634	(100.0%)

<図3 (1) 23>



⑧ 近鉄小倉駅周辺について感じる事（買い物が便利である）

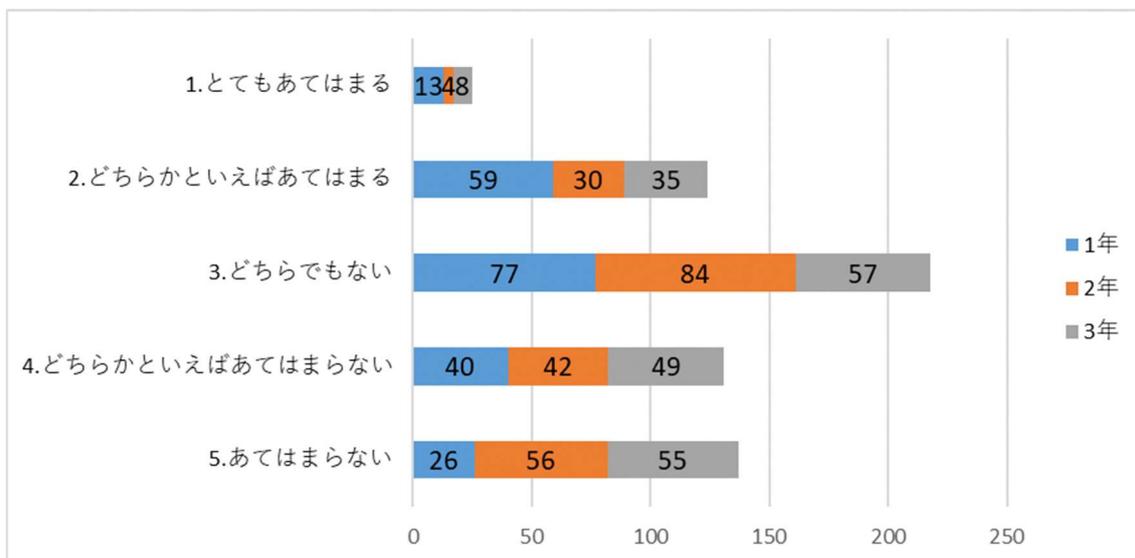
表3 (1) 27 及び図3 (1) 24 のとおり、無回答を除く全体 635 人のうち約 3.9% の 25 人が「1.とてもあてはまる」、約 19.5% の 124 人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、買い物が便利であると考えている生徒は約 2 割に止まる事がわかった。

一方、約 21.6% の 137 人が「5.あてはまらない」、約 20.6% の 131 人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約 4 割の生徒が買い物が便利であると考えていない事がわかった。

<表3 (1) 27>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	13	(6.0%)	4	(1.9%)	8	(3.9%)	25	(3.9%)
2.どちらかといえばあてはまる	59	(27.4%)	30	(13.9%)	35	(17.2%)	124	(19.5%)
3.どちらでもない	77	(35.8%)	84	(38.9%)	57	(27.9%)	218	(34.3%)
4.どちらかといえばあてはまらない	40	(18.6%)	42	(19.4%)	49	(24.0%)	131	(20.6%)
5.あてはまらない	26	(12.1%)	56	(25.9%)	55	(27.0%)	137	(21.6%)
総計	215	(100.0%)	216	(100.0%)	204	(100.0%)	635	(100.0%)

<図3 (1) 24>



⑨ 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (外食するのに便利である)

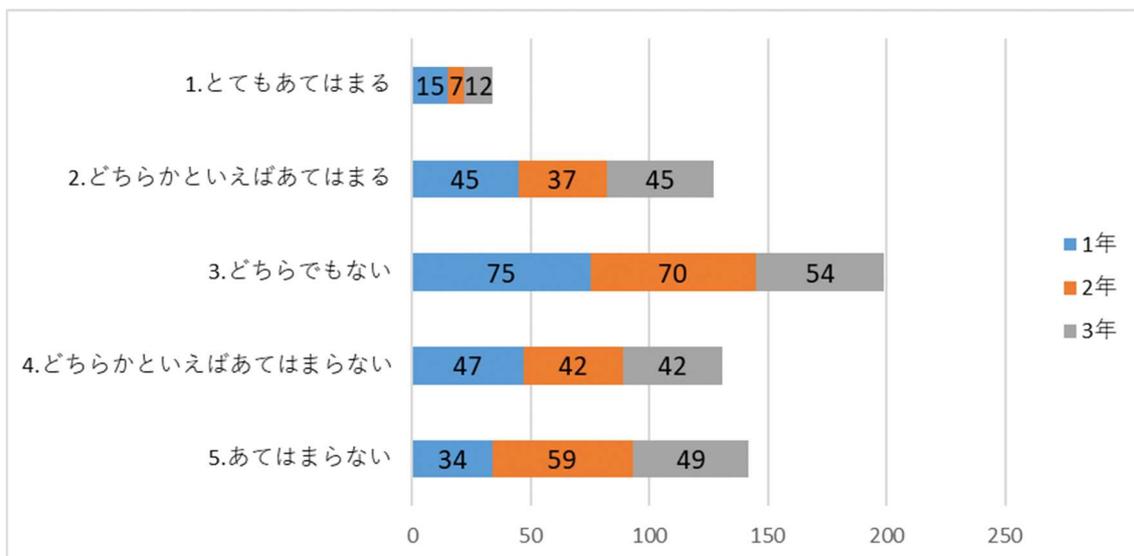
表3 (1) 28 及び図3 (1) 25 のとおり、無回答を除く全体633人のうち約5.4%の34人が「1.とてもあてはまる」、約20.1%の127人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、外食するのに便利であると考えている生徒は約2割強に止まることがわかった。

一方、約22.4%の142人が「5.あてはまらない」、約20.7%の131人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約4割の生徒が外食するのに便利であると考えていないことがわかった。

<表3 (1) 28>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	15	(6.9%)	7	(3.3%)	12	(5.9%)	34	(5.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	45	(20.8%)	37	(17.2%)	45	(22.3%)	127	(20.1%)
3.どちらでもない	75	(34.7%)	70	(32.6%)	54	(26.7%)	199	(31.4%)
4.どちらかといえばあてはまらない	47	(21.8%)	42	(19.5%)	42	(20.8%)	131	(20.7%)
5.あてはまらない	34	(15.7%)	59	(27.4%)	49	(24.3%)	142	(22.4%)
総計	216	(100.0%)	215	(100.0%)	202	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 25>



⑩ 近鉄小倉駅周辺について感じる事 (治安が良い)

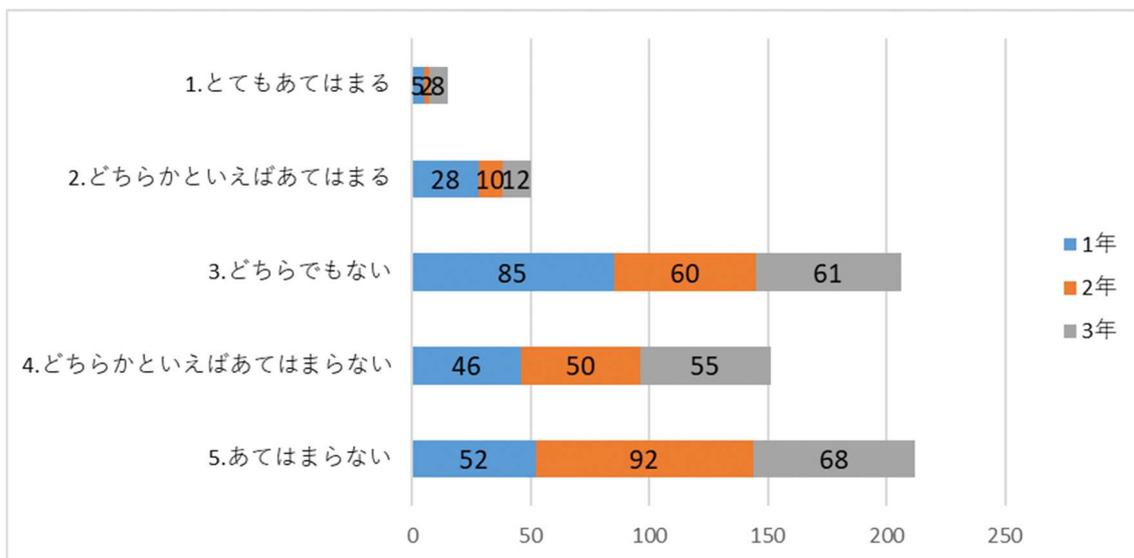
表3 (1) 29 及び図3 (1) 26 のとおり、無回答を除く全体634人のうち約2.4%の15人が「1.とてもあてはまる」、約7.9%の50人が「2.どちらかといえばあてはまる」と回答し、近鉄小倉駅周辺について感じる事として、治安が良いと考えている生徒は約1割に止まることがわかった。

一方、約33.4%の212人が「5.あてはまらない」、約23.8%の151人が「4.どちらかといえばあてはまらない」と回答し、約6割の生徒が治安が良いと考えていないことがわかった。

<表3 (1) 29>

	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	5	(2.3%)	2	(0.9%)	8	(3.9%)	15	(2.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	28	(13.0%)	10	(4.7%)	12	(5.9%)	50	(7.9%)
3.どちらでもない	85	(39.4%)	60	(28.0%)	61	(29.9%)	206	(32.5%)
4.どちらかといえばあてはまらない	46	(21.3%)	50	(23.4%)	55	(27.0%)	151	(23.8%)
5.あてはまらない	52	(24.1%)	92	(43.0%)	68	(33.3%)	212	(33.4%)
総計	216	(100.0%)	214	(100.0%)	204	(100.0%)	634	(100.0%)

<図3 (1) 26>



- 問13については、表3 (1) 30 及び図3 (1) 27 のとおりの集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである

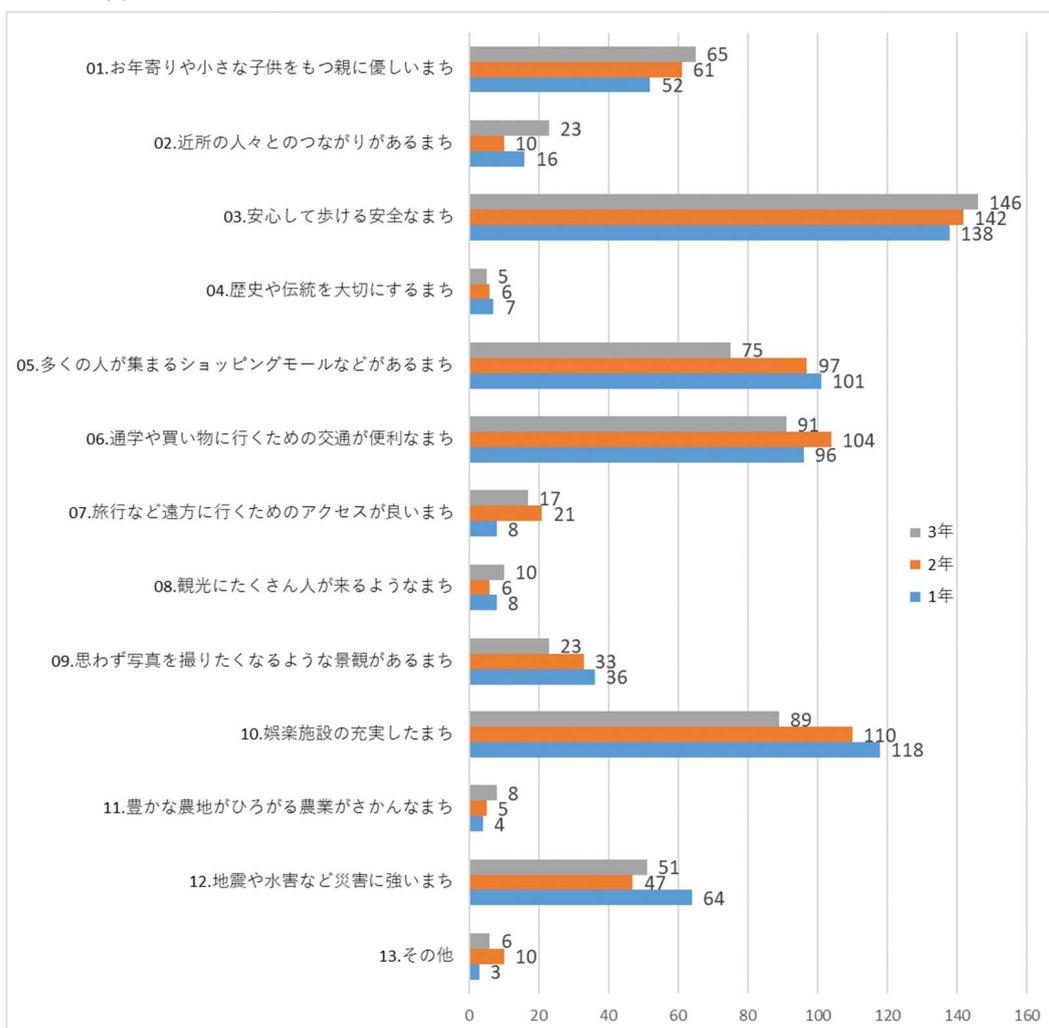
問13 あなたは近鉄小倉駅周辺が、どんなまちになれば良いと思いますか。次の中から特に必要だと思うものを3つ選んで○をつけて下さい。

- ・ 「3.安心して歩ける安全なまち」が426件で第1位、「12. 地震や水害など災害に強いまち」が162件で第6位となっており、安心・安全なまちを良いと考える生徒が多いことがわかった。
- ・ また、「10. 娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）の充実したまち」が317件で第2位、「6. 通学や買い物に行くための交通が便利なまち」が291件で第3位、「5. 多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち」が273件で第4位となっており、「賑わいのあるまち」を良いと考える生徒も多いことがわかった。
- ・ 一方、「11. 豊かな農地が広がる農業がさかんなまち」は17件で第13位、「4.歴史や伝統を大切にするまち」は18件で第12位となっており、「農業」や「歴史・伝統」をまちづくりに必要とは考える回答が少ない結果となった。

<表3 (1) 30>

近鉄小倉駅周辺がどんなまちになれば良いか	1年	2年	3年	総計	
1.お年寄りや小さな子供をもつ親に優しいまち		52	61	65	178
2.近所の人々とのつながりがあるまち		16	10	23	49
3.安心して歩ける安全なまち	138	142	146	426	
4.歴史や伝統を大切にするまち	7	6	5	18	
5.多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	101	97	75	273	
6.通学や買い物に行くための交通が便利なまち	96	104	91	291	
7.旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	8	21	17	46	
8.観光にたくさん人が来るようなまち	8	6	10	24	
9.思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	36	33	23	92	
10.娯楽施設の充実したまち	118	110	89	317	
11.豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち	4	5	8	17	
12.地震や水害など災害に強いまち	64	47	51	162	
13.その他	3	10	6	19	
総計	657	657	633	1947	

<図3 (1) 27>



- 問14については、表3(1)31及び図3(1)28のとおりを集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである

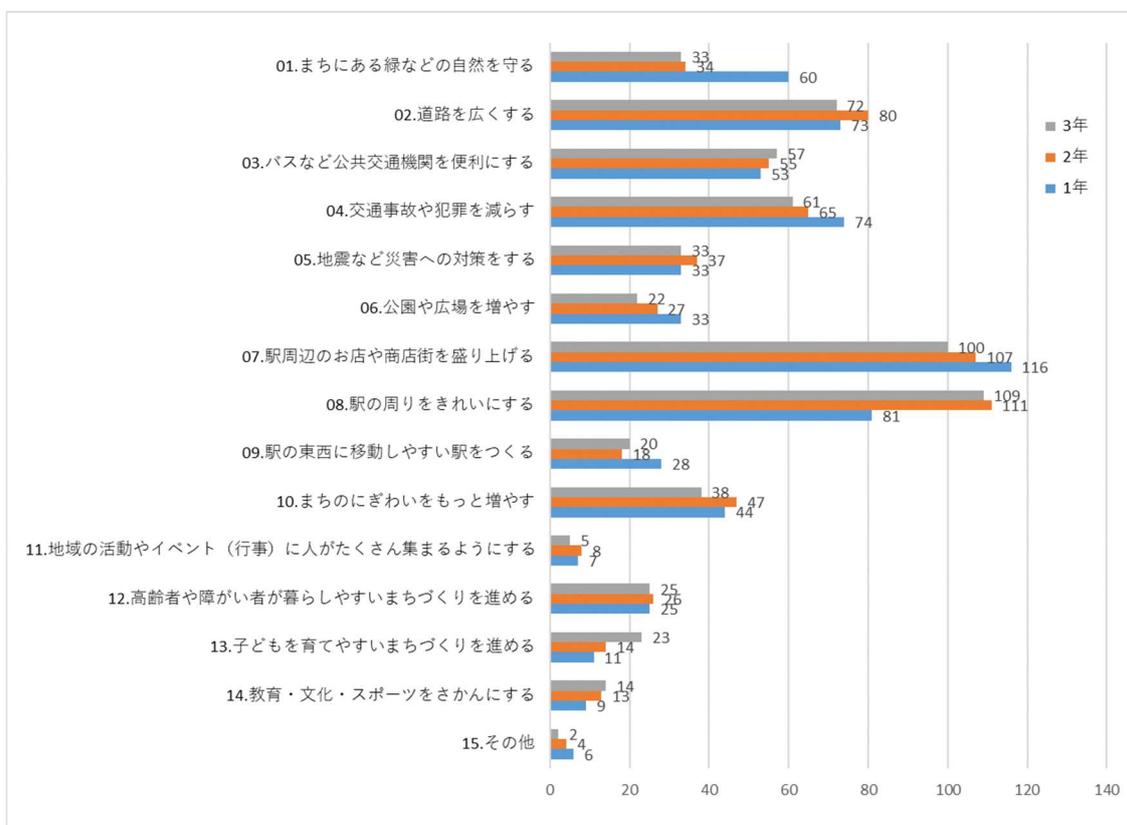
問14 問13のような、近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりを進めていくうえで、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から特に必要だと思うものを3つ選んで○をつけて下さい。

- ・ 「7.駅周辺のお店や商店街を盛り上げる」が323件で第1位、「8.駅の周りをきれいにする」が301件で第2位、「2.道路を広くする」が225件で第3位、「3.バスなど公共交通機関を便利にする」が165件で第5位、「10.まちのにぎわいをもっと増やす」が129件で第6位という結果であり、「まちの賑わいづくり」や「交通インフラの充実」に力をいれるべきと考える生徒が多いことがわかった。
- ・ 一方、「11.地域の活動やイベント(行事)に人がたくさん集まるようにする」は20件で第14位となっており、「まちの賑わいづくり」はハード整備が中心で地域のつながりづくりなどソフトの取組みに力をいれるべきと考える生徒は少ないことがわかった。
- ・ この他、「4.交通事故や犯罪を減らす」が200件で第4位、「5.地震など災害への対策をする」が103件で第6位となるなど、「安心・安全なまちづくり」について力をいれるべきと考える生徒が多いこともわかった。

<表3(1)31>

近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりにどのようなことに力を注ぐべきか	1年	2年	3年	総計
01.まちにある緑などの自然を守る	60	34	33	127
02.道路を広くする	73	80	72	225
03.バスなど公共交通機関を便利にする	53	55	57	165
04.交通事故や犯罪を減らす	74	65	61	200
05.地震など災害への対策をする	33	37	33	103
06.公園や広場を増やす	33	27	22	82
07.駅周辺のお店や商店街を盛り上げる	116	107	100	323
08.駅の周りをきれいにする	81	111	109	301
09.駅の東西に移動しやすい駅をつくる	28	18	20	66
10.まちのにぎわいをもっと増やす	44	47	38	129
11.地域の活動やイベント(行事)に人がたくさん集まるようにする	7	8	5	20
12.高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	25	26	25	76
13.子どもを育てやすいまちづくりを進める	11	14	23	48
14.教育・文化・スポーツをさかんにする	9	13	14	36
15.その他	6	4	2	12
総計	653	646	614	1,913

<図3 (1) 28>



● 問15については、表3 (1) 32 及び図3 (1) 29 のとおりの集計結果となった。主な回答傾向からわかったことは次のとおりである

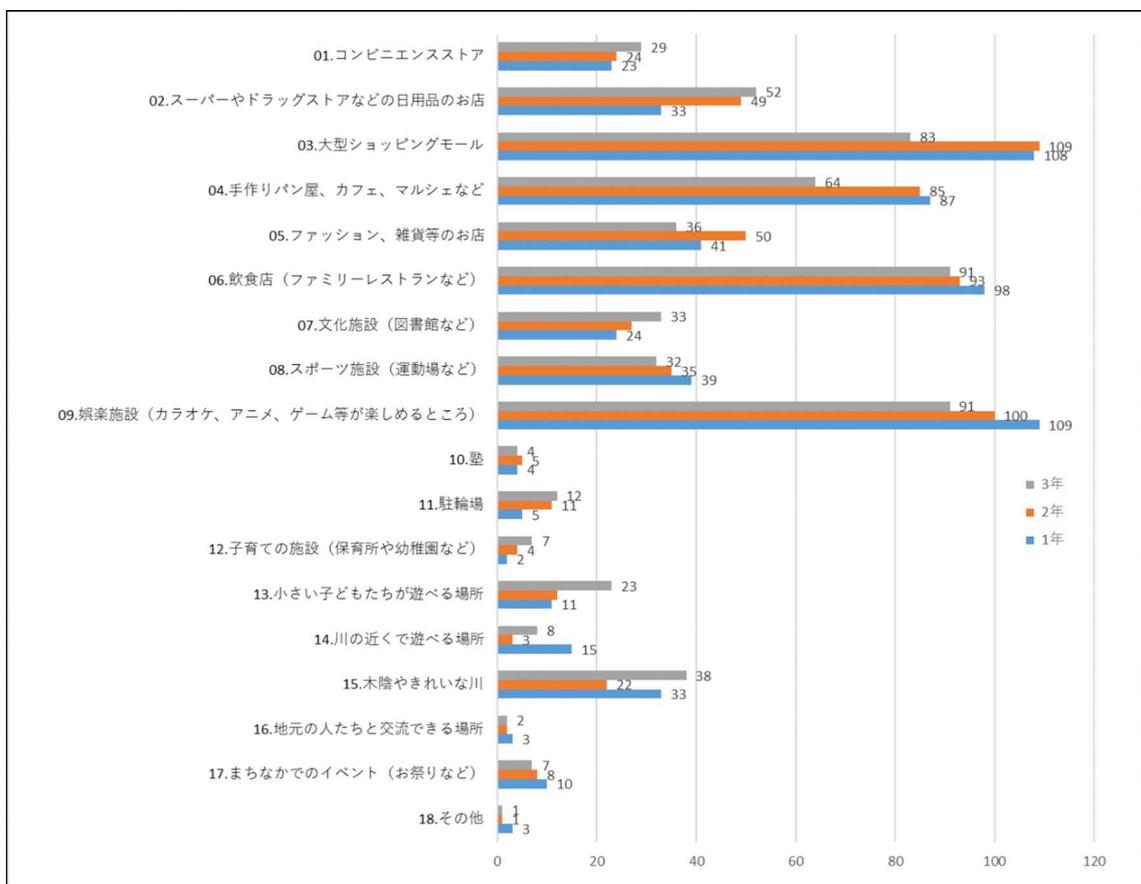
- ・ 「3.大型ショッピングモール」と「9.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）」が各300件で第1位であり、次いで「6.飲食店（ファミリーレストランなど）」が282件で第3位、「4.手作りパン屋、カフェ、マルシェなど」が236件で第4位、「2.スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店」が134件で第5位、「5.ファッション、雑貨等のお店」が127件で第6位という結果であり、「まちの賑わいにつながる施設の充実」を希望する生徒が多いことがわかった。

問15 あなたが近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコトについて教えてください。次の中から特に必要だと思うものを3つ選んで○をつけて下さい。

<表3 (1) 32>

近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト	1年	2年	3年	総計
1.コンビニエンスストア	23	24	29	76
2.スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店	33	49	52	134
3.大型ショッピングモール	108	109	83	300
4.手作りパン屋、カフェ、マルシェなど	87	85	64	236
5.ファッション、雑貨等のお店	41	50	36	127
6.飲食店（ファミリーレストランなど）	98	93	91	282
7.文化施設（図書館など）	24	27	33	84
8.スポーツ施設（運動場など）	39	35	32	106
9.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）	109	100	91	300
10.塾	4	5	4	13
11.駐輪場	5	11	12	28
12.子育ての施設（保育所や幼稚園など）	2	4	7	13
13.小さい子どもたちが遊べる場所	11	12	23	46
14.川の近くで遊べる場所	15	3	8	26
15.木陰やきれいな川	33	22	38	93
16.地元の人たちと交流できる場所	3	2	2	7
17.まちなかでのイベント（お祭りなど）	10	8	7	25
18.その他	3	1	1	5
総計	648	640	613	1,901

<図3 (1) 29>



- 問16については、表3(1)33のとおり、「JR・地下鉄・近鉄京都駅」と回答した生徒が123人で第1位になった他、次いで「近鉄大久保駅」がそれぞれ57人で第2位、「近鉄・京阪丹波橋駅」、「近鉄高の原駅」がそれぞれ35人で第3位、「近鉄新田辺駅」が26人で第5位、「京阪樟葉駅」が24人で第6位、「JR・京阪宇治駅」が16人で第7位と、中学生アンケート結果と比べてより広域の駅名の記述が目立つ結果となった。生徒の多くが府内広域から通学していることと、行動半径が中学生と比べて拡大していることに起因するものと推測できる。

問16 あなたが近鉄小倉駅以外で利用しやすい、または素敵だと思う他の駅はありますか？あれば駅名を教えてください。

<表3(1)33>

近鉄小倉駅以外で利用しやすいと思う他の駅	1年	2年	3年	総計
JR・地下鉄・近鉄京都駅	48	47	28	123
近鉄大久保駅	20	21	16	57
京阪・近鉄丹波橋駅	14	11	10	35
近鉄高の原駅	14	11	10	35
近鉄新田辺駅	13	6	7	26
京阪樟葉駅	5	12	7	24
JR・京阪宇治駅	4	4	8	16
近鉄大和西大寺駅	4	1	4	9
JR小倉駅	4	2		6
JR・近鉄新祝園駅	1	5		6
JR松井山手駅	1	2	2	5
JR・京阪木幡駅	2		2	4
JR六地蔵駅			2	2
京阪祇園四条駅	3	1		4
近鉄桃山御陵前駅	2	2		4
近鉄久津川駅	2		1	3
JR桂川駅	3			3
京阪伏見桃山駅	1	1	1	3
JR木津駅			2	1
JR・京阪六地蔵駅			2	1
JR・京阪京橋駅				2
京阪淀駅			1	1
JR大阪駅			2	2
近鉄向島駅	2			2

JR東京駅	1		1	2
京阪京橋駅		1		1
JR棚倉駅			1	1
JR・京阪黄檗駅		1		1
京阪三条駅	1			1
京阪中書島駅	1			1
京阪枚方市駅			1	1
大阪メトロ梅田駅	1			1
近鉄三山木駅	1			1
近鉄山田川駅	1			1
JR西木津駅	1			1
近鉄寺田駅			1	1
京阪石清水八幡宮駅			1	1
JR・大阪メトロ・近鉄鶴橋駅	1			1
総計	151	137	108	396

- 問 17 については、「重要度別」及び「選択肢別」にそれぞれ以下のとおりの集計結果となった。

問 17 あなたが住み続けたいと思う理想のまちの条件について教えてください。次の項目から必要なものについて、あなたが当てはまると思うものにチェックしてください。

- ※ 「お気に入りのお店（カフェ、ファッション、雑貨等）があること」「バスなど地域内での公共の交通機関が便利であること」「娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実していること」「友だちや知り合いがいること」「歴史ある街並みが残っていること」「緑や花、公園を大切にすること」「自然豊かな地域であること」「災害に強く安全であること」「犯罪が少なく治安の良いまちであること」「その他」という 10 の選択肢について、「重要である」「どちらかといえば重要である」「どちらでもない」「どちらかといえば重要でない」「重要でない」の 5 段階で重要度の回答を求める設問

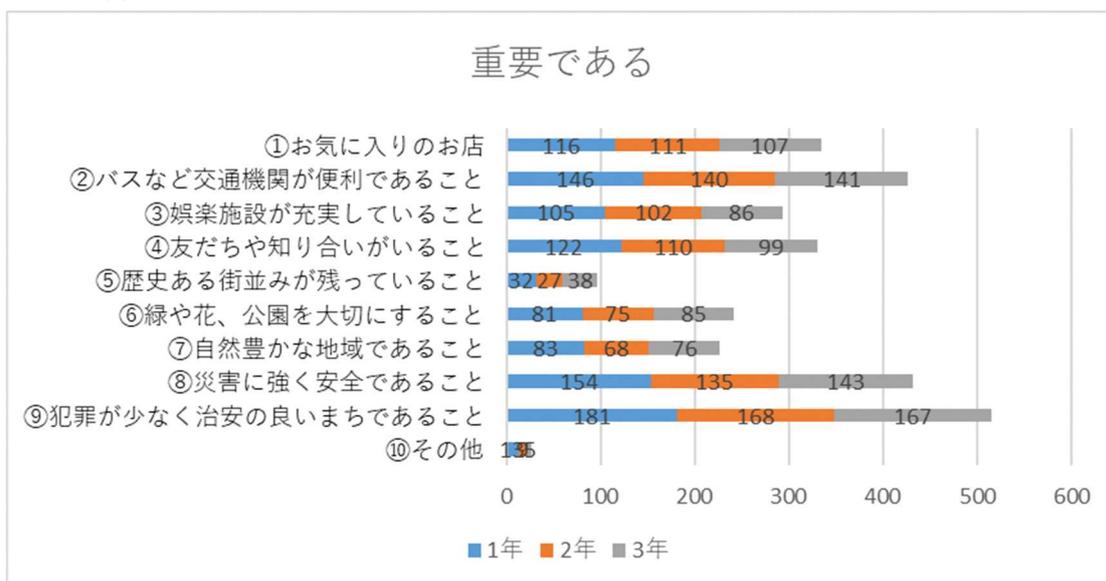
【重要度別】

- ・ 表 3 (1) 34 及び図 3 (1) 30 のとおり「重要である」については、全体 2,924 件のうち約 17.6%の 516 件が「犯罪が少なく治安の良いまちであること」で最多であり、次いで「災害に強く安全であること」が約 14.8%の 432 件で第 2 位となっており、住み続けたいと思う理想のまちの条件について「重要である」ということの約 3 割が安心・安全に関するものであることがわかった。

<表3 (1) 34>

重要である	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①お気に入りのお店	116	(11.2%)	111	(11.7%)	107	(11.3%)	334	(11.4%)
②バスなど交通機関が便利であること	146	(14.1%)	140	(14.8%)	141	(14.9%)	427	(14.6%)
③娯楽施設が充実していること	105	(10.2%)	102	(10.8%)	86	(9.1%)	293	(10.0%)
④友だちや知り合いがいること	122	(11.8%)	110	(11.6%)	99	(10.5%)	331	(11.3%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	32	(3.1%)	27	(2.9%)	38	(4.0%)	97	(3.3%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	81	(7.8%)	75	(7.9%)	85	(9.0%)	241	(8.2%)
⑦自然豊かな地域であること	83	(8.0%)	68	(7.2%)	76	(8.0%)	227	(7.8%)
⑧災害に強く安全であること	154	(14.9%)	135	(14.3%)	143	(15.1%)	432	(14.8%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	181	(17.5%)	168	(17.8%)	167	(17.6%)	516	(17.6%)
⑩その他	13	(1.3%)	9	(1.0%)	5	(0.5%)	26	(0.9%)
総計	1033	(100.0%)	945	(100.0%)	947	(100.0%)	2924	(100.0%)

<図3 (1) 30>

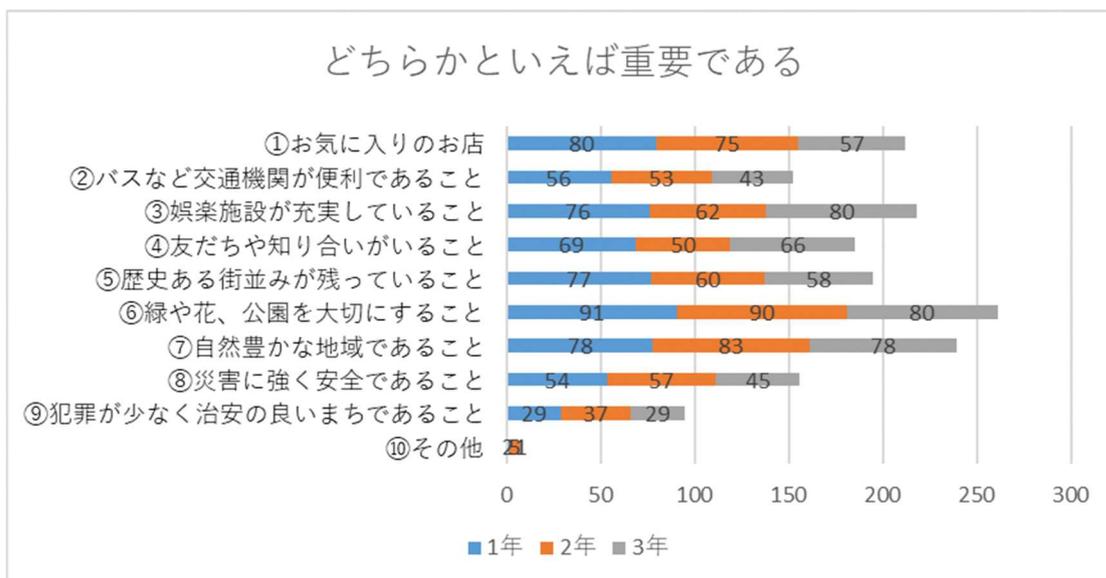


- ・ 表3 (1) 35 及び図3 (1) 31 のとおり「どちらかといえば重要である」については、全体1,721 件のうち約17.6%の261 件が「緑や花、公園を大切にすること」で最多であり、次いで「自然豊かな地域であること」が約13.9%の239 件で第2 位となっており、住み続けたいと思う理想のまちの条件について「どちらかといえば重要である」と思うことの約3 割が緑や自然環境に関するものであることがわかった。

<表3 (1) 35>

どちらかといえば重要である	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①お気に入りのお店	80	(13.1%)	75	(13.1%)	57	(10.6%)	212	(12.3%)
②バスなど交通機関が便利であること	56	(9.2%)	53	(9.3%)	43	(8.0%)	152	(8.8%)
③娯楽施設が充実していること	76	(12.4%)	62	(10.8%)	80	(14.9%)	218	(12.7%)
④友だちや知り合いがいること	69	(11.3%)	50	(8.7%)	66	(12.3%)	185	(10.7%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	77	(12.6%)	60	(10.5%)	58	(10.8%)	195	(11.3%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	91	(14.9%)	90	(15.7%)	80	(14.9%)	261	(15.2%)
⑦自然豊かな地域であること	78	(12.7%)	83	(14.5%)	78	(14.5%)	239	(13.9%)
⑧災害に強く安全であること	54	(8.8%)	57	(10.0%)	45	(8.4%)	156	(9.1%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	29	(4.7%)	37	(6.5%)	29	(5.4%)	95	(5.5%)
⑩その他	2	(0.3%)	5	(0.9%)	1	(0.2%)	8	(0.5%)
総計	612	(100.0%)	572	(100.0%)	537	(100.0%)	1721	(100.0%)

<図3 (1) 31>

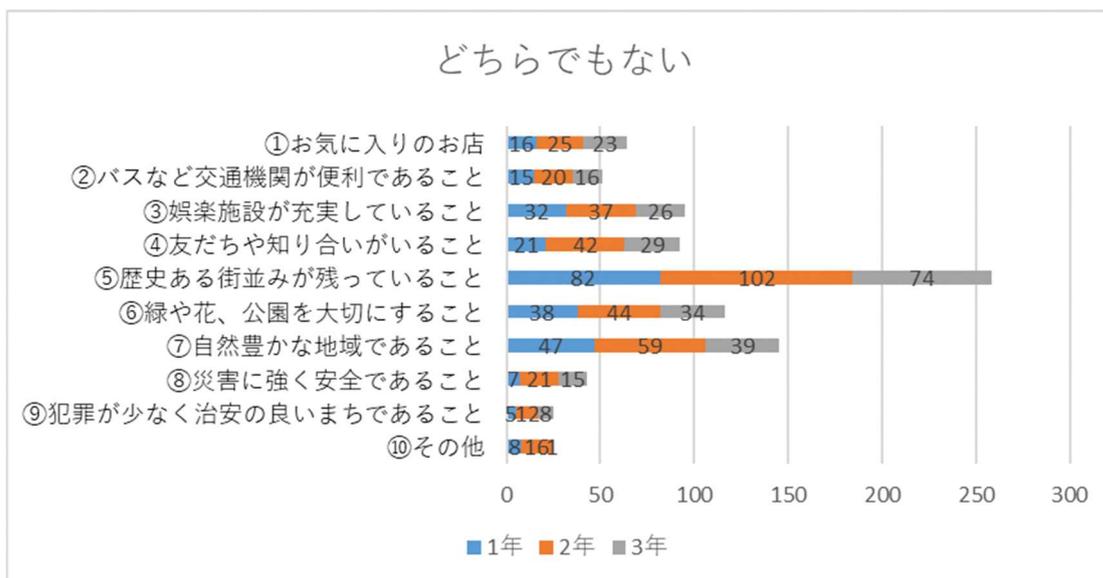


- ・ 表3 (1) 36 及び図3 (1) 32 のとおり「どちらでもない」については、全体914件のうち約28.2%の258件が「歴史や街並みが残っていること」で最多であり、次いで「自然豊かな地域であること」が約15.9%の145件で第2位、「緑や花、公園を大切にすること」が約12.7%の116件という結果であった。

<表3 (1) 36>

どちらでもない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①お気に入りのお店	16	(5.9%)	25	(6.6%)	23	(8.7%)	64	(7.0%)
②バスなど交通機関が便利であること	15	(5.5%)	20	(5.3%)	16	(6.0%)	51	(5.6%)
③娯楽施設が充実していること	32	(11.8%)	37	(9.8%)	26	(9.8%)	95	(10.4%)
④友だちや知り合いがいること	21	(7.7%)	42	(11.1%)	29	(10.9%)	92	(10.1%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	82	(30.3%)	102	(27.0%)	74	(27.9%)	258	(28.2%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	38	(14.0%)	44	(11.6%)	34	(12.8%)	116	(12.7%)
⑦自然豊かな地域であること	47	(17.3%)	59	(15.6%)	39	(14.7%)	145	(15.9%)
⑧災害に強く安全であること	7	(2.6%)	21	(5.6%)	15	(5.7%)	43	(4.7%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	5	(1.8%)	12	(3.2%)	8	(3.0%)	25	(2.7%)
⑩その他	8	(3.0%)	16	(4.2%)	1	(0.4%)	25	(2.7%)
総計	271	(100.0%)	378	(100.0%)	265	(100.0%)	914	(100.0%)

<図3 (1) 32>

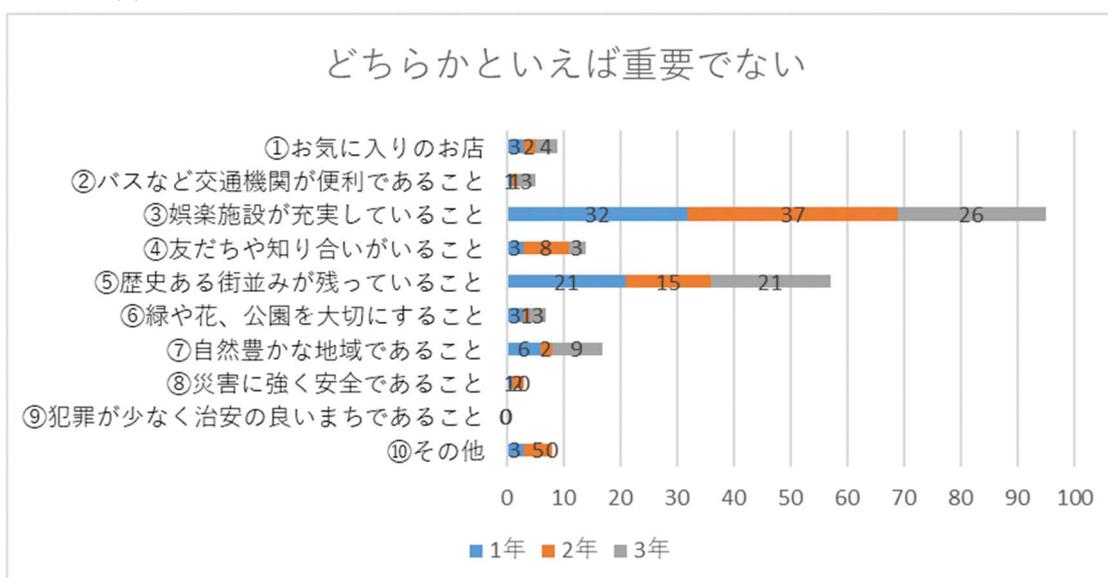


- ・ 表3 (1) 37 及び図3 (1) 33 のとおり「どちらかといえば重要でない」については、全体215件のうち約44.2%の95件が「娯楽施設(カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ)が充実していること」で最多であり、住み続けたいと思う理想のまちの条件について「どちらかといえば重要でない」と思うことの約4割が娯楽施設の充実に関するものであることがわかった。
- ・ 次いで「歴史や街並みが残っていること」が約26.5%の57件で第2位となり、これらで全体の7割を占める結果となっている。

<表3 (1) 37>

どちらかといえば重要でない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①お気に入りのお店	3	(4.1%)	2	(2.7%)	4	(5.8%)	9	(4.2%)
②バスなど交通機関が便利であること	1	(1.4%)	1	(1.4%)	3	(4.3%)	5	(2.3%)
③娯楽施設が充実していること	32	(43.8%)	37	(50.7%)	26	(37.7%)	95	(44.2%)
④友だちや知り合いがいること	3	(4.1%)	8	(11.0%)	3	(4.3%)	14	(6.5%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	21	(28.8%)	15	(20.5%)	21	(30.4%)	57	(26.5%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	3	(4.1%)	1	(1.4%)	3	(4.3%)	7	(3.3%)
⑦自然豊かな地域であること	6	(8.2%)	2	(2.7%)	9	(13.0%)	17	(7.9%)
⑧災害に強く安全であること	1	(1.4%)	2	(2.7%)	0	(0.0%)	3	(1.4%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
⑩その他	3	(4.1%)	5	(6.8%)	0	(0.0%)	8	(3.7%)
総計	73	(100.0%)	73	(100.0%)	69	(100.0%)	215	(100.0%)

<図3 (1) 33>

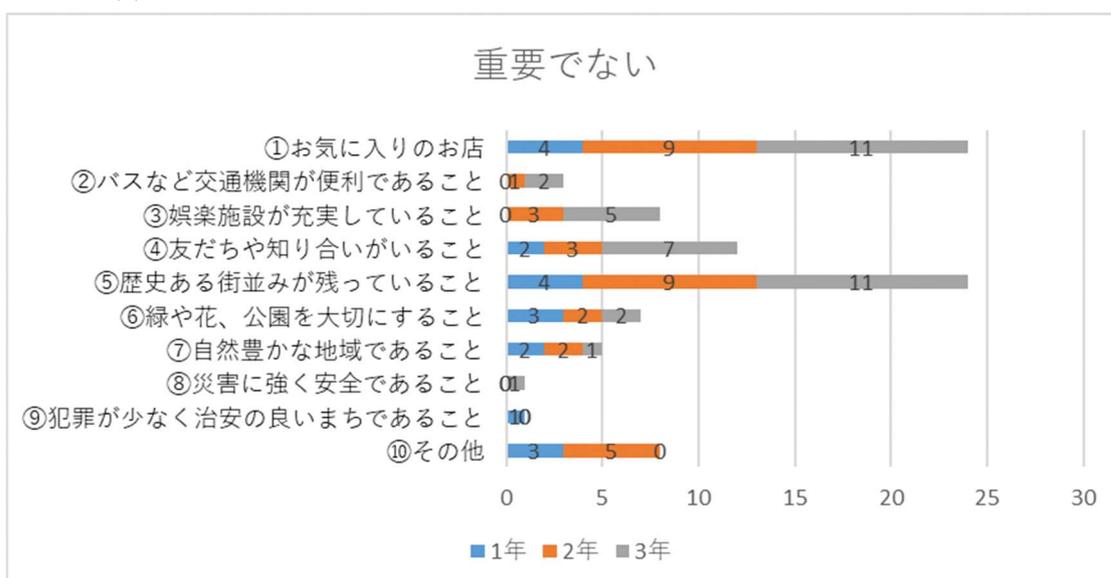


- ・ 表3 (1) 38 及び図3 (1) 34 のとおり「重要でない」については、全体 93 件のうち約 25.8% の 24 件が「お気に入りのお店（カフェ、ファッション、雑貨等）があること」及び「歴史ある街並みが残っていること」という結果であった。

<表3 (1) 38>

重要でない	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
①お気に入りのお店	4	(21.1%)	9	(26.5%)	11	(27.5%)	24	(25.8%)
②バスなど交通機関が便利であること	0	(0.0%)	1	(2.9%)	2	(5.0%)	3	(3.2%)
③娯楽施設が充実していること	0	(0.0%)	3	(8.8%)	5	(12.5%)	8	(8.6%)
④友だちや知り合いがいること	2	(10.5%)	3	(8.8%)	7	(17.5%)	12	(12.9%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	4	(21.1%)	9	(26.5%)	11	(27.5%)	24	(25.8%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	3	(15.8%)	2	(5.9%)	2	(5.0%)	7	(7.5%)
⑦自然豊かな地域であること	2	(10.5%)	2	(5.9%)	1	(2.5%)	5	(5.4%)
⑧災害に強く安全であること	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(2.5%)	1	(1.1%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	1	(5.3%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.1%)
⑩その他	3	(15.8%)	5	(14.7%)	0	(0.0%)	8	(8.6%)
総計	19	(100.0%)	34	(100.0%)	40	(100.0%)	93	(100.0%)

<図3 (1) 34>



【選択肢別】

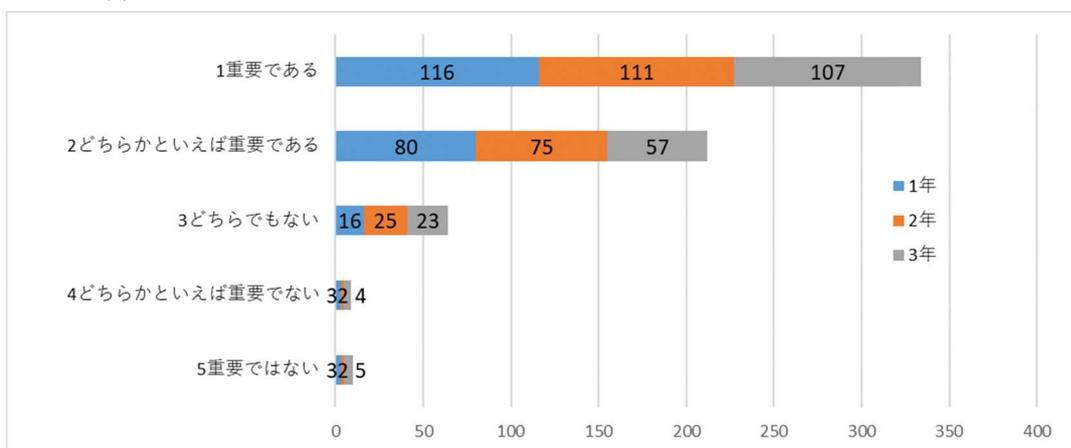
- ① 住み続けたいと思う理想のまちの条件（お気に入りのお店（カフェ、ファッション、雑貨等）があること）

表3 (1) 39 及び図3 (1) 35 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（お気に入りのお店（カフェ、ファッション、雑貨等）があること）については、無回答を除く全体629人のうち約53.1%の334人が「重要である」、約33.7%の212人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約9割の生徒がお気に入りのお店を住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 39>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	116	(53.2%)	111	(51.6%)	107	(54.6%)	334	(53.1%)
2.どちらかといえば重要である	80	(36.7%)	75	(34.9%)	57	(29.1%)	212	(33.7%)
3.どちらでもない	16	(7.3%)	25	(11.6%)	23	(11.7%)	64	(10.2%)
4.どちらかといえば重要でない	3	(1.4%)	2	(0.9%)	4	(2.0%)	9	(1.4%)
5.重要でない	3	(1.4%)	2	(0.9%)	5	(2.6%)	10	(1.6%)
総計	218	(100.0%)	215	(100.0%)	196	(100.0%)	629	(100.0%)

<図3 (1) 35>



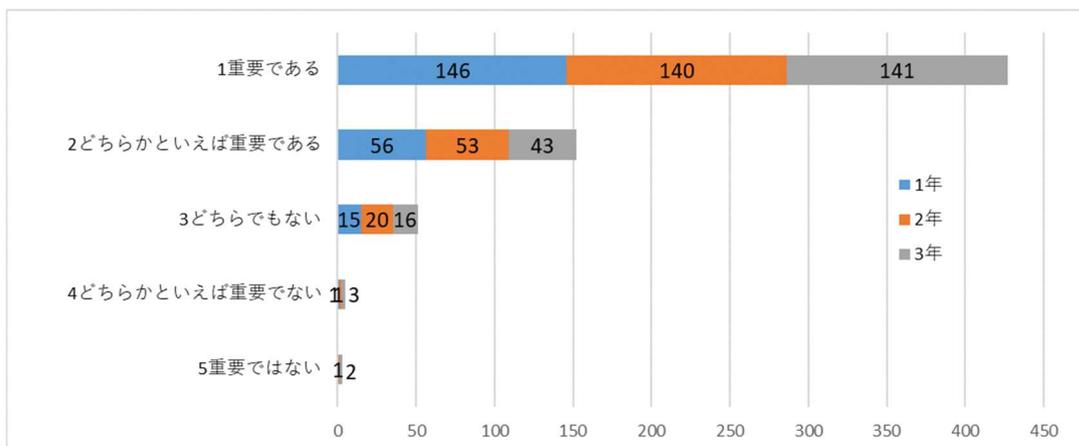
② 住み続けたいと思う理想のまちの条件（バスなど地域内での公共の交通機関が便利であること）

表3 (1) 40 及び図3 (1) 36 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（バスなど地域内での公共の交通機関が便利であること）については、無回答を除く全体 638 人のうち約 66.9% の 427 人が「重要である」、約 23.8% の 152 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 9 割の生徒が公共交通機関が便利であることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 40>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	146	(67.0%)	140	(65.1%)	141	(68.8%)	427	(66.9%)
2.どちらかといえば重要である	56	(25.7%)	53	(24.7%)	43	(21.0%)	152	(23.8%)
3.どちらでもない	15	(6.9%)	20	(9.3%)	16	(7.8%)	51	(8.0%)
4.どちらかといえば重要でない	1	(0.5%)	1	(0.5%)	3	(1.5%)	5	(0.8%)
5.重要でない		(0.0%)	1	(0.5%)	2	(1.0%)	3	(0.5%)
総計	218	(100.0%)	215	(100.0%)	205	(100.0%)	638	(100.0%)

<図3 (1) 36>



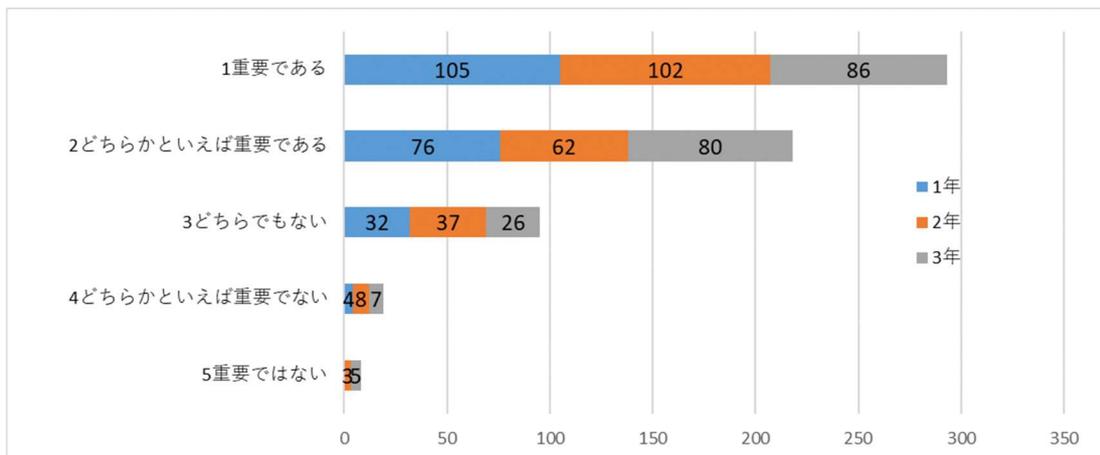
③ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実していること）

表3 (1) 41 及び図3 (1) 37 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実していること）については、無回答を除く全体 633 人のうち約 46.3% の 293 人が「重要である」、約 34.4% の 218 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 8 割の生徒が娯楽施設が充実していることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 41>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	105	(48.4%)	102	(48.1%)	86	(42.2%)	293	(46.3%)
2.どちらかといえば重要である	76	(35.0%)	62	(29.2%)	80	(39.2%)	218	(34.4%)
3.どちらでもない	32	(14.7%)	37	(17.5%)	26	(12.7%)	95	(15.0%)
4.どちらかといえば重要でない	4	(1.8%)	8	(3.8%)	7	(3.4%)	19	(3.0%)
5.重要でない		(0.0%)	3	(1.4%)	5	(2.5%)	8	(1.3%)
総計	217	(100.0%)	212	(100.0%)	204	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 37>



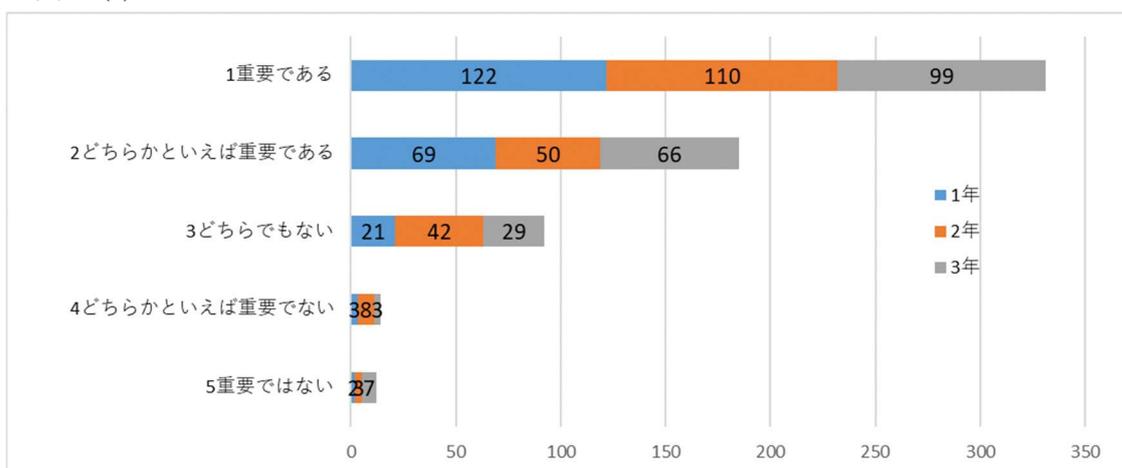
④ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（友だちや知り合いがいること）

表3 (1) 42 及び図3 (1) 38 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（友だちや知り合いがいること）については、無回答を除く全体 634 人のうち約 52.2%の 331 人が「重要である」、約 29.2%の 185 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 8 割の生徒が友だちや知り合いがいることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 42>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	122	(56.2%)	110	(51.6%)	99	(48.5%)	331	(52.2%)
2.どちらかといえば重要である	69	(31.8%)	50	(23.5%)	66	(32.4%)	185	(29.2%)
3.どちらでもない	21	(9.7%)	42	(19.7%)	29	(14.2%)	92	(14.5%)
4.どちらかといえば重要でない	3	(1.4%)	8	(3.8%)	3	(1.5%)	14	(2.2%)
5.重要でない	2	(0.9%)	3	(1.4%)	7	(3.4%)	12	(1.9%)
総計	217	(100.0%)	213	(100.0%)	204	(100.0%)	634	(100.0%)

<図3 (1) 38>



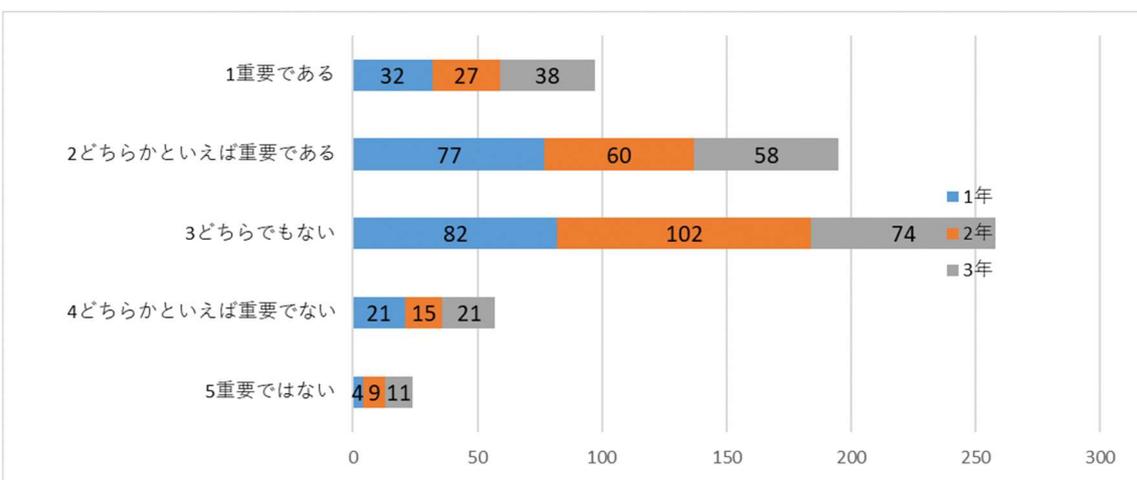
⑤ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（歴史ある街並みが残っていること）

表3 (1) 43 及び図3 (1) 39 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（歴史ある街並みが残っていること）については、無回答を除く全体 631 人のうち約 15.4%の 97 人が「重要である」、約 30.9%の 195 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 5 割の生徒が歴史ある街並みが残っていることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 43>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	32	(14.8%)	27	(12.7%)	38	(18.8%)	97	(15.4%)
2.どちらかといえば重要である	77	(35.6%)	60	(28.2%)	58	(28.7%)	195	(30.9%)
3.どちらでもない	82	(38.0%)	102	(47.9%)	74	(36.6%)	258	(40.9%)
4.どちらかといえば重要でない	21	(9.7%)	15	(7.0%)	21	(10.4%)	57	(9.0%)
5.重要でない	4	(1.9%)	9	(4.2%)	11	(5.4%)	24	(3.8%)
総計	216	(100.0%)	213	(100.0%)	202	(100.0%)	631	(100.0%)

<図3 (1) 39>



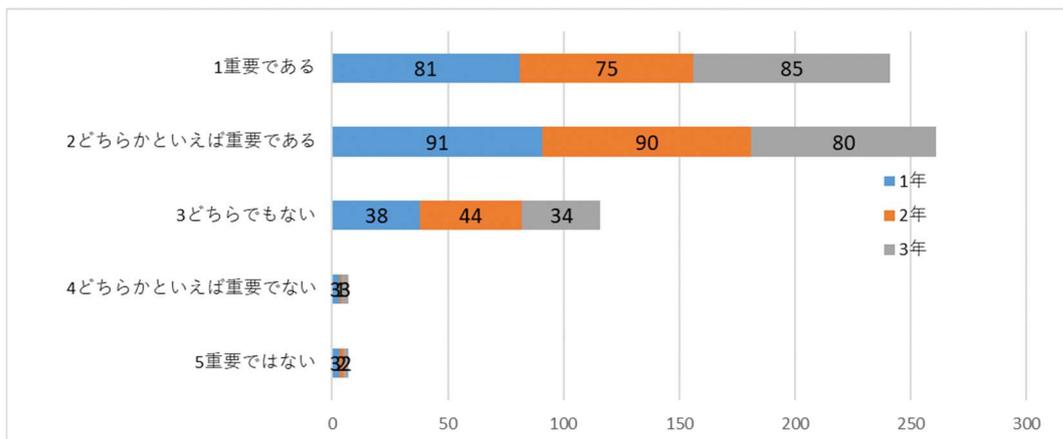
⑥ 住み続けたいと思う理想のまちの条件 (緑や花、公園を大切にすること)

表3 (1) 44 及び図3 (1) 40 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件 (緑や花、公園を大切にすること) については、無回答を除く全体632人のうち約38.1%の241人が「重要である」、約41.3%の261人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約8割の生徒が緑や花、公園を大切にすることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 44>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	81	(37.5%)	75	(35.4%)	85	(41.7%)	241	(38.1%)
2.どちらかといえば重要である	91	(42.1%)	90	(42.5%)	80	(39.2%)	261	(41.3%)
3.どちらでもない	38	(17.6%)	44	(20.8%)	34	(16.7%)	116	(18.4%)
4.どちらかといえば重要でない	3	(1.4%)	1	(0.5%)	3	(1.5%)	7	(1.1%)
5.重要でない	3	(1.4%)	2	(0.9%)	2	(1.0%)	7	(1.1%)
総計	216	(100.0%)	212	(100.0%)	204	(100.0%)	632	(100.0%)

<図3 (1) 40>



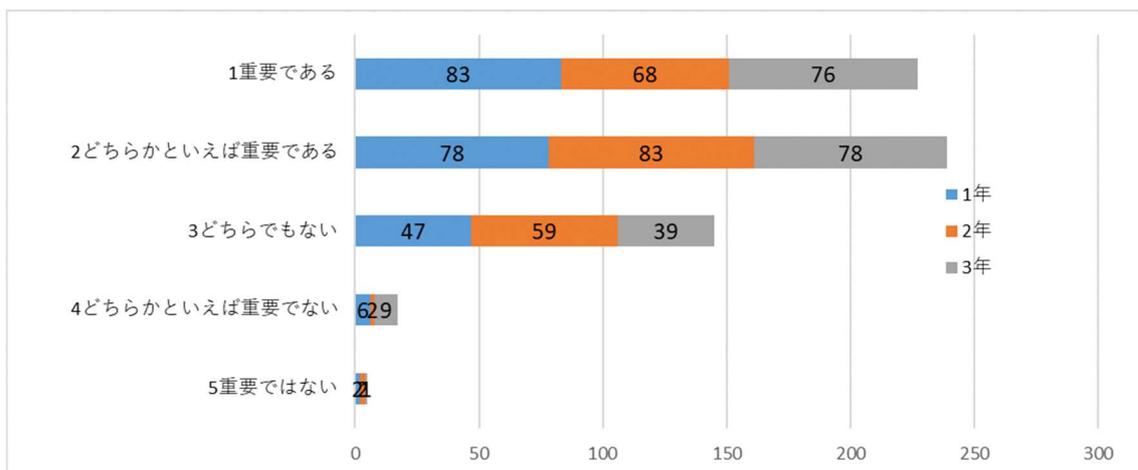
⑦ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（自然豊かな地域であること）

表3 (1) 45 及び図3 (1) 41 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（自然豊かな地域であること）については、無回答を除く全体633人のうち約35.9%の227人が「重要である」、約37.8%の239人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約8割の生徒が自然豊かな地域であることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 45>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	83	(38.4%)	68	(31.8%)	76	(37.4%)	227	(35.9%)
2.どちらかといえば重要である	78	(36.1%)	83	(38.8%)	78	(38.4%)	239	(37.8%)
3.どちらでもない	47	(21.8%)	59	(27.6%)	39	(19.2%)	145	(22.9%)
4.どちらかといえば重要でない	6	(2.8%)	2	(0.9%)	9	(4.4%)	17	(2.7%)
5.重要でない	2	(0.9%)	2	(0.9%)	1	(0.5%)	5	(0.8%)
総計	216	(100.0%)	214	(100.0%)	203	(100.0%)	633	(100.0%)

<図3 (1) 41>



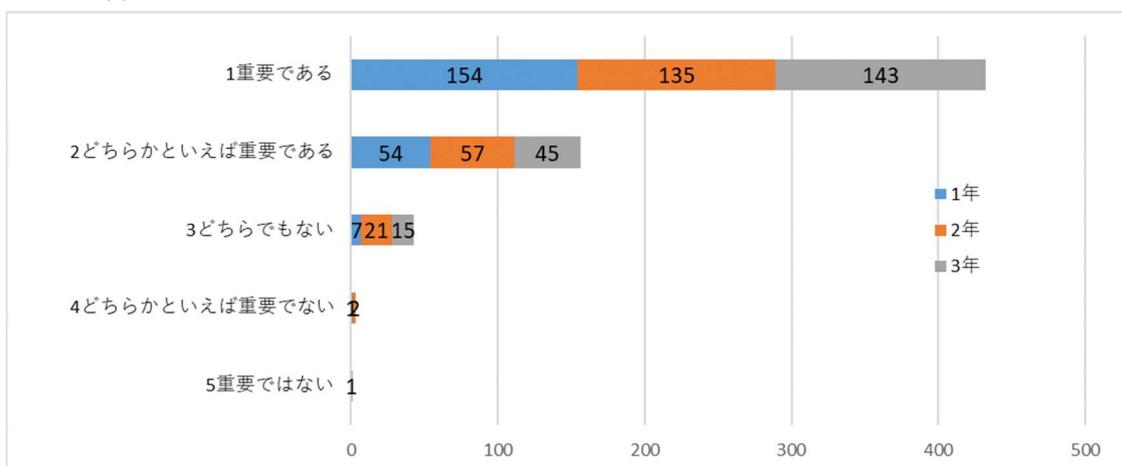
⑧ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（災害に強く安全であること）

表3(1)46及び図3(1)42のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（災害に強く安全であること）については、無回答を除く全体635人のうち約68.0%の432人が「重要である」、約24.6%の156人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約9割の生徒が災害に強く安全であることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3(1)46>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	154	(71.3%)	135	(62.8%)	143	(70.1%)	432	(68.0%)
2.どちらかといえば重要である	54	(25.0%)	57	(26.5%)	45	(22.1%)	156	(24.6%)
3.どちらでもない	7	(3.2%)	21	(9.8%)	15	(7.4%)	43	(6.8%)
4.どちらかといえば重要でない	1	(0.5%)	2	(0.9%)		(0.0%)	3	(0.5%)
5.重要でない		(0.0%)		(0.0%)	1	(0.5%)	1	(0.2%)
総計	216	(100.0%)	215	(100.0%)	204	(100.0%)	635	(100.0%)

<図3(1)42>



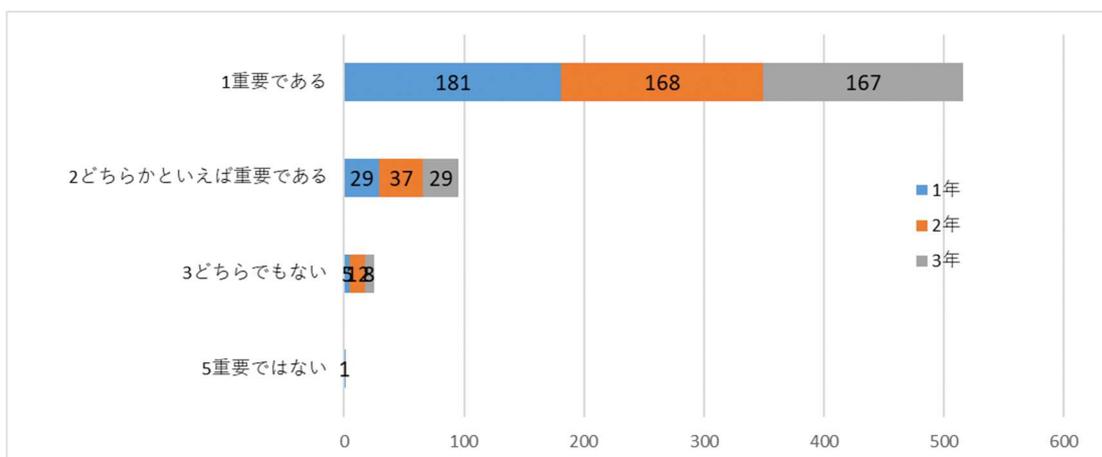
⑨ 住み続けたいと思う理想のまちの条件（犯罪が少なく治安の良いまちであること）

表3(1)47及び図3(1)43のとおり、住み続けたいと思うまちの条件（犯罪が少なく治安の良いまちであること）については、無回答を除く全体637人のうち約81.0%の516人が「重要である」、約14.9%の95人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約95%の生徒が犯罪が少なく治安の良いまちであることを住み続ける条件として重視していることがわかった。

<表3 (1) 47>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	181	(83.8%)	168	(77.4%)	167	(81.9%)	516	(81.0%)
2.どちらかといえば重要である	29	(13.4%)	37	(17.1%)	29	(14.2%)	95	(14.9%)
3.どちらでもない	5	(2.3%)	12	(5.5%)	8	(3.9%)	25	(3.9%)
4.どちらかといえば重要でない		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)
5.重要でない	1	(0.5%)		(0.0%)		(0.0%)	1	(0.2%)
総計	216	(100.0%)	217	(100.0%)	204	(100.0%)	637	(100.0%)

<図3 (1) 43>



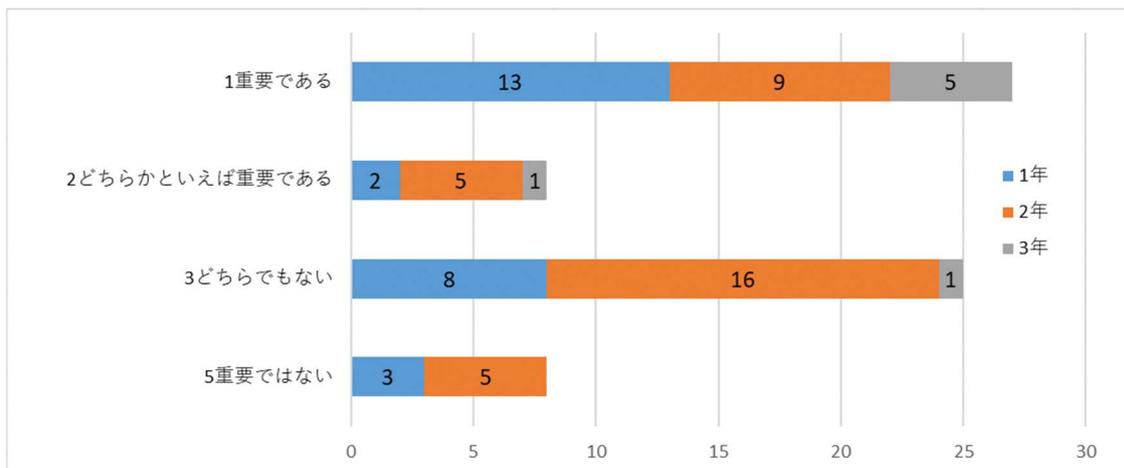
⑩ 住み続けたいと思う理想のまちの条件 (その他)

表3 (1) 48 及び図3 (1) 44 のとおり、住み続けたいと思うまちの条件 (その他) については、無回答を除く全体 67 人のうち約 38.8% の 26 人が「重要である」、約 11.9% の 8 人が「どちらかといえば重要である」と回答し、約 5 割の生徒がその他を住み続けたいと思うまちの条件に選択したものの、具体的な記述はなかった。

<表3 (1) 48>

住み続けたいと思う理想のまちの条件	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.重要である	13	(50.0%)	9	(25.7%)	5	(71.4%)	26	(38.8%)
2.どちらかといえば重要である	2	(7.7%)	5	(14.3%)	1	(14.3%)	8	(11.9%)
3.どちらでもない	8	(30.8%)	16	(45.7%)	1	(14.3%)	25	(37.3%)
4.どちらかといえば重要でない		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)
5.重要でない	3	(11.5%)	5	(14.3%)		(0.0%)	8	(11.9%)
総計	26	(100.0%)	35	(100.0%)	7	(100.0%)	67	(100.0%)

<図3 (1) 44>



- 問18については、表3 (1) 49 のとおり、アンケートを実施した全体649人の生徒のうち280人が「住みたいと思うようなまちのキャッチコピー」を記述した。複数人から記述のあったキャッチコピーは、「安全」7人、「安心安全」5人、「安心・安全」4人、「安全第一」4人、「安全なまち」3人で、2人は「うつくしい」「きれいなまち」「きれいな町」「やさしいまち」「安全安心」「平和」であり、残る250人のキャッチコピーは全て異なるものであった。

問18 あなたが住みたいと思うようなまちのキャッチコピーを考えてください。

<表3 (1) 49>

あなたが住みたいと思うようなまちのキャッチコピー	1年	2年	3年	総計	
安全		2	3	2	7
安心安全		2	3		5
安心・安全			4		4
安全第一				4	4
安全な町		1	1	1	3
うつくしい		2			2
きれいなまち		1	1		2
きれいな町			1	1	2
やさしいまち		1	1		2
安全安心			2		2
平和			1	1	2
「住めるかな～住めへんかな～」 ちゃうねん強い気持ちで住むねん				1	1
full of peace			1		1
GO				1	1
Go to 小倉				1	1
Lost it paradise		1			1
Plus Ultra				1	1
welcome to japan		1			1

あたたかい町		1	1
あつまれ小倉の町	1		1
あなたにマッチした町。		1	1
あなたのお気に入りが必ず見つかるまち。	1		1
イオンがある	1		1
いつまでも楽しい町		1	1
いろいろあるところ		1	1
えがおあふれる町	1		1
おいしいごはんであふれる小倉	1		1
おかえりなさい、小倉人。		1	1
おかしな町、たべものたくさん	1		1
おぐらみらいニュータウン		1	1
カラオケたくさん		1	1
			1
キレイ、ゴミなし、犯罪なし	1		1
キレイでにぎやかな町		1	1
きれいでにぎわっている		1	1
きれいで安心して暮らせる街	1		1
きれいで安全な町	1		1
きれいで便利	1		1
きれいな街		1	1
ぐりとおぐら		1	1
ごみ0		1	1
じゅうじつしている		1	1
すぐに都会に行ける、スーパーが近くにある山が見える田舎	1		1
ずっといたい、安心・災害に強いまち	1		1
せいけつな町	1		1
たのしい！！まち☆彡	1		1
たのしいぞ		1	1
でかい本屋とたこやき屋		1	1
とくになし	1		1
なかよくきれいに	1		1
なし		1	1
なんでもあるまち		1	1
にぎわいのまち	1		1
ニュータウン小倉	1		1
のどかな街		1	1
みどりあふれるまち		1	1
みんな安心・安全な宇治		1	1
みんなが快適		1	1
みんなが幸せになれるまち		1	1
みんなが笑顔になるまち	1		1
みんなが笑顔になる町		1	1
みんなで遊べる楽しいまち	1		1
みんな楽しい元気な町	1		1
みんな仲の良い町	1		1
めっちゃいいって無意識に思える		1	1
ゆたかできれいなまち	1		1
安心	1		1

安心！安全！		1	1
安心、便利、充実！		1	1
安心・安全、皆が住みたいと思う町	1		1
安心・安全、治安の良いまちを！	1		1
安心・安全・やさしい町		1	1
安心・安全・快適	1		1
安心・安全・帰ってきたいと思える街		1	1
安心・安全で楽しいまち		1	1
安心・安全な暮らしが実現するまち	1		1
安心して住めるまち		1	1
安心して住める街	1		1
安心して道があるける		1	1
安心して暮らせるまち		1	1
安心できるまち		1	1
安心できる町		1	1
安心なまち		1	1
安心安い充実		1	1
安心安全きれいでな町	1		1
安心安全で楽しめるまち	1		1
安心安全な町		1	1
安心安全な町！		1	1
安心安全な町づくり	1		1
安心安全の温かいまち		1	1
安心安全の快適なまち	1		1
安心安全自然豊か、交通機関が便利、治安良い		1	1
安心安全美しい町		1	1
安心安全便利		1	1
安全、きれい、便利		1	1
安全・安心	1		1
安全・安心なまち		1	1
安全で治安がいい		1	1
安全で笑顔あふれる町		1	1
安全で便利な町		1	1
安全で明るい町	1		1
安全なくらしの宇治市		1	1
安全なまち	1		1
安全に楽しく		1	1
安全に楽しめる	1		1
安全安心の明るいまち	1		1
安全安心充実したまち	1		1
安全安心小倉町		1	1
安全楽しい	1		1
映えるカフェあります！フォトジェニックな町小倉	1		1
皆が楽しめるまち		1	1
皆が暮らすよりよい町に	1		1
楽しい、うれしい、過ごしやすい		1	1
楽しいまち		1	1
楽しい安全なまち		1	1
楽しい街	1		1

楽しい町	1	1
楽しくきれいで自然豊か	1	1
楽しくて安全な町	1	1
楽しくて明るくて安全	1	1
楽しく平和に	1	1
楽しさ100%小倉地域	1	1
活気あふれる1駅完結型の町	1	1
活気ある町	1	1
帰りたい街がある		1 1
空気がおいしいまち		1 1
空気がおいしいみんなの小倉	1	1
空気がきれいでのびのびすごせる町	1	1
空気がきれいな町	1	1
鍵をかけなくても安心		1 1
元池		1 1
		1
娯楽施設の充実したまち	1	1
交通が楽なまち		1 1
交通に便利で治安がいいまち	1	1
交通の便がいい！	1	1
交通の便がよく、安全な町	1	1
交通の便が良い安全なまち	1	1
高校生の高校生による高校生のためのまち	1	1
再開発して住みやすなったで	1	1
最新のお店がいっぱいある町	1	1
子育てのまち	1	1
思いやりのある街	1	1
治安が良い	1	1
治安が良い、キレイなまち！！	1	1
治安が良い街	1	1
治安が良い町	1	1
治安のよさ1位やん	1	1
治安の良い	1	1
治安の良い町		1 1
治安よき町	1	1
治安をよくしよう	1	1
治安大事		1 1
治安良い		1 1
治安良いキレイなオシャレシティ		1 1
治安良いまち		1 1
自信をもって「よい町！」といえる町を！	1	1
自然がきれいな優しい町		1 1
自然が多い町	1	1
自然が豊かで活気があるまち	1	1
自然と一体化	1	1
自然と文明の両立	1	1
自然に優しく災害に強く	1	1
自然を大切に	1	1
自然豊かでみんなが住みやすいまち	1	1

自然豊かで安心できるまち	1	1
自然豊かで穏やかな街	1	1
自然豊かで治安の良いまち	1	1
自然豊かで人情味のあるのびのびとした温かい雰囲気の街	1	1
自然豊かなやさしい町	1	1
芝生が広がる町	1	1
若い人がいっぱい活気にあふれるきれいな町	1	1
住みたい町ランキング10年連続1位	1	1
住みやすい	1	1
住みやすい町	1	1
住みやすく安全な町。	1	1
住みやすく楽しいまち	1	1
住みやすすぎる町ー〇〇ー	1	1
住むのに最適な所	1	1
住めばたちまち笑顔に！	1	1
住民を大切に	1	1
充実した生活	1	1
女性が夜に1人で帰れるまち	1	1
笑	1	1
笑顔あふれる明るいまち	1	1
笑顔あふれる緑いっぱいの町	1	1
笑顔が絶えないアットホームな町です！	1	1
笑顔と活気であふれる住みやすいまち	1	1
常にきれいに	1	1
心から安心できる町	1	1
新生！治安のよくなった小倉町	1	1
人に優しい町	1	1
世界一来るたびに発見がある町	1	1
清潔・キレイ・安全	1	1
清潔感！	1	1
生きていまち	1	1
青春の町	1	1
全世代が楽しめる地域	1	1
全世代に優しく住みやすい町を！	1	1
素晴らしい提案をしよう。この町に住まないか。	1	1
大都会小倉	1	1
誰でも楽しめるまち	1	1
誰にでも優しい町	1	1
誰もが安心の笑顔になる町	1	1
誰もが楽しく安全	1	1
誰もが住みたいまち	1	1
誰もが笑顔になれる町へ	1	1
誰もが心地良い町	1	1
地ばんも治安も大丈夫	1	1
仲よし、自然よし、娯楽よし、何でもおいし〇〇市	1	1
仲良くきれいに	1	1
町並み、人柄がともに豊か。	1	1
鳥のフンが落ちてこない町	1	1
定食	1	1

都会		1	1	
都市開発が進みました	1		1	
当たり前のことが当たり前ができる宇治市民		1	1	
買い物充実している町	1		1	
発展と自然の共存するまち	1		1	
犯罪がない町	1		1	
犯罪のない町	1		1	
美しい街、自然美	1		1	
美しく活気のある町	1		1	
不審者0		1	1	
平和のまち	1		1	
変な人があまり出ないまち	1		1	
便利		1	1	
歩きたばこなし	1		1	
暮らすうちどんどんあふれる町の良さ		1	1	
豊かで安心なところです！	1		1	
豊かなまち	1		1	
豊かな自然、希望に満ちた	1		1	
豊かな町		1	1	
毎日幸せがあふれるまち	1		1	
末代まで住み続ける町	1		1	
未来明るい町		1	1	
明るい(物理的にも)		1	1	
明るい町		1	1	
明るく・楽しく	1		1	
明るくて事故のない町		1	1	
明るく楽しく		1	1	
明るく活気のある町を私達で	1		1	
夜でも明るい町		1	1	
夜の静かな町		1	1	
野生の動物に会える！	1		1	
優しい町	1		1	
優しさに包まれた街	1		1	
遊ぶところが多い	1		1	
遊べるまち！！		1	1	
良い町		1	1	
緑が豊かな町。		1	1	
緑豊かなきれいなまち	1		1	
緑豊かなコンパクトシティ		1	1	
緑豊かな安全でやさしいまち		1	1	
老若男女に優しい町を。	1		1	
綺麗でシンプル	1		1	
総計	111	91	78	280

※誤解を与えかねない表現等については削除しています。

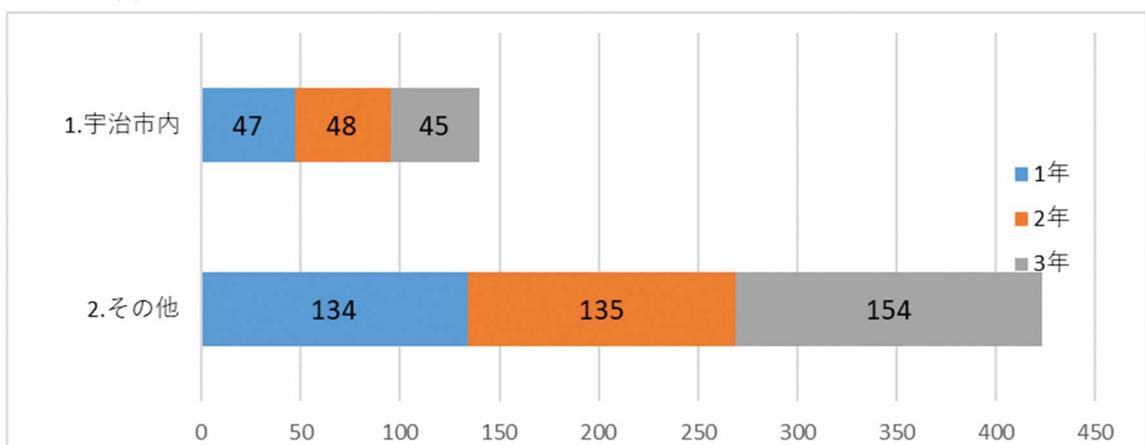
- 問2-1については、表のとおり、無回答を除く全体563人のうち約24.9%の140人が宇治市内と回答し、宇治市内に住んでいる生徒は3割未満であることがわかった。

問2-1 あなたの住んでいる場所を教えてください。

<表3 (1) 50>

住んでいる場所	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	総計	(割合)
1.宇治市内	47	(26.0%)	48	(26.2%)	45	140	(24.9%)
2.その他	134	(74.0%)	135	(73.8%)	154	423	(75.1%)
総計	181	(100.0%)	183	(100.0%)	199	563	(100.0%)

<図3 (1) 45>



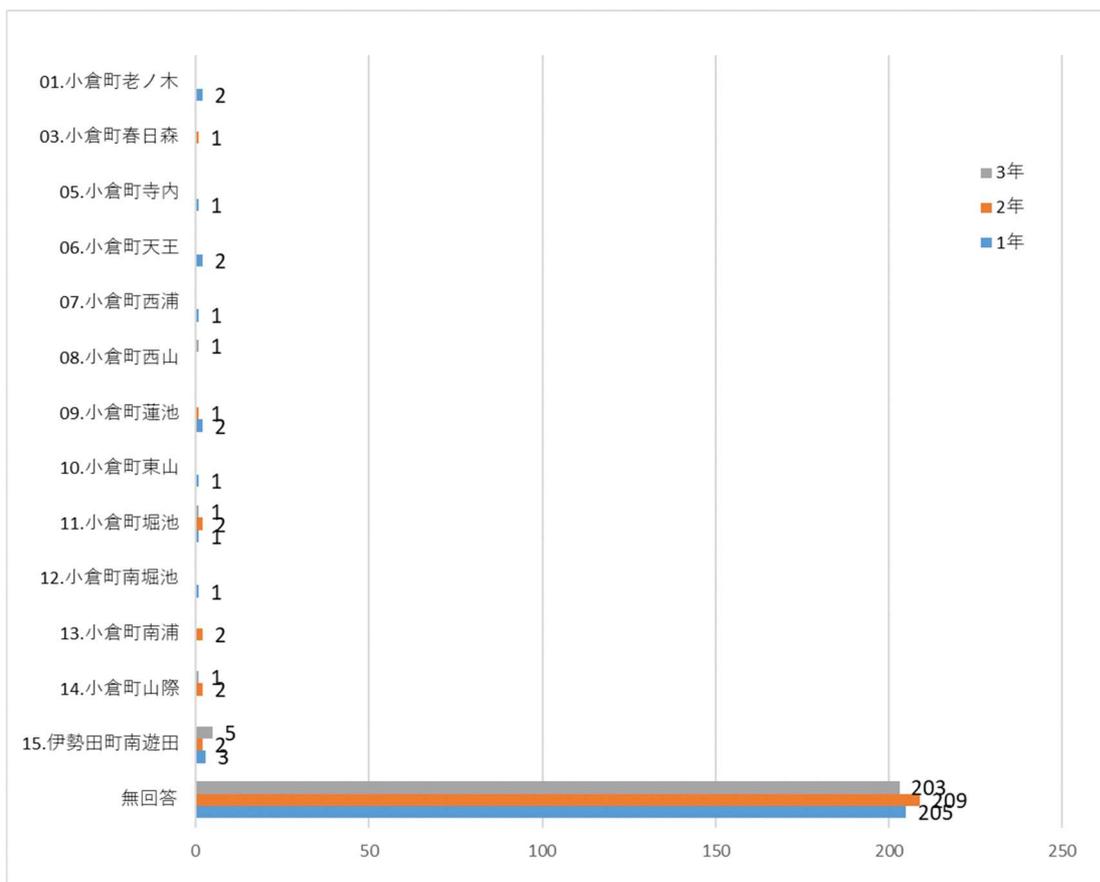
- 問2-2については、表3 (1) 51 及び図3 (1) 46 のとおり小倉地区 (1~15 の地区) に住んでいると回答した生徒は32人という結果であり、全体649人の約4.9%しかいないことがわかった。

問2-2 問2-1で「1.宇治市内」を選んだ方にお聞きします。住んでいる地区に1つ○をつけてください。

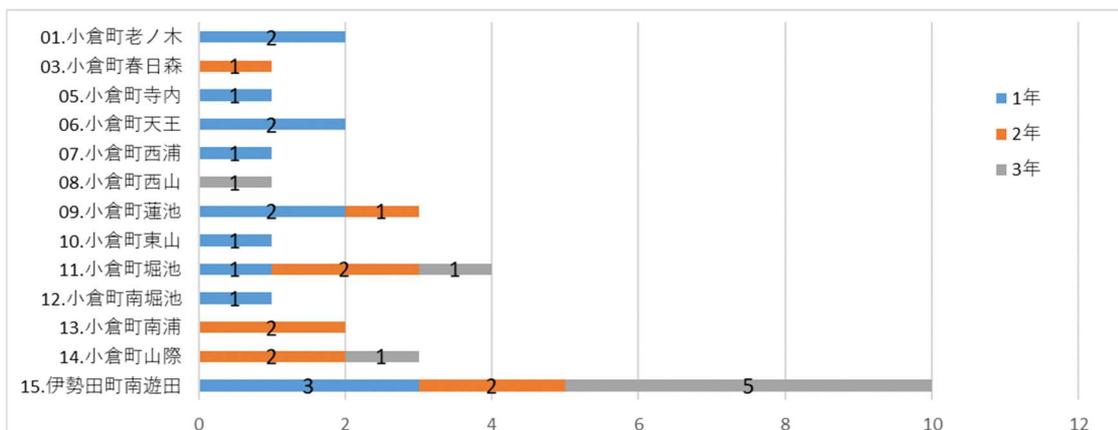
<表3 (1) 51>

行ラベル	1年	2年	3年	総計
01.小倉町老ノ木		2		2
03.小倉町春日森			1	1
05.小倉町寺内	1			1
06.小倉町天王	2			2
07.小倉町西浦	1			1
08.小倉町西山			1	1
09.小倉町蓮池	2	1		3
10.小倉町東山	1			1
11.小倉町堀池	1	2	1	4
12.小倉町南堀池	1			1
13.小倉町南浦			2	2
14.小倉町山際			2	3
15.伊勢田町南遊田	3	2	5	10
総計	14	10	8	32

<図3 (1) 46> *無回答含む



<図3 (1) 46> *無回答除く



● 問2-3については、表3 (1) 52 及び図3 (1) 47 のとおりの集計結果であった。主な回答傾向からわかったことは以下のとおりである。

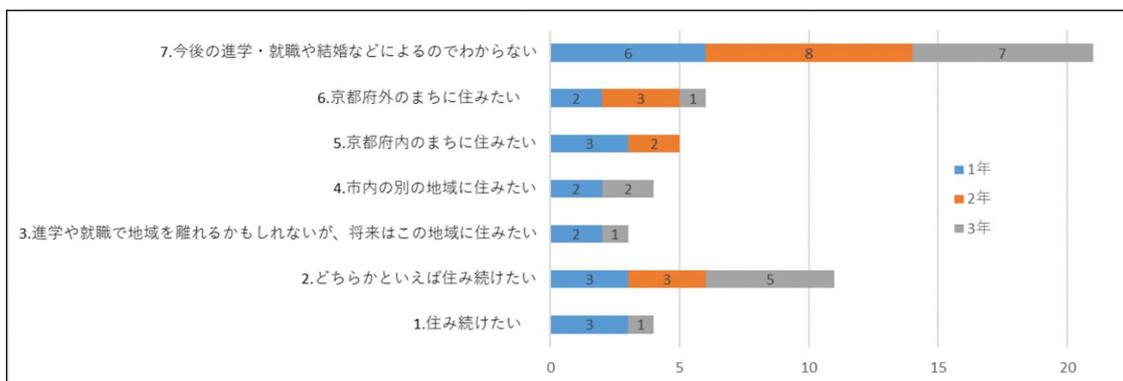
問2-3 問2-2 で1~15 と答えた方にお聞きします。あなたは、近鉄小倉駅周辺地区に住み続けたいと思いますか？ 1つだけ○をつけてください。

- ・ 無回答を除く全体 54 人のうち約 7.4%の 4 人が「1.住み続けたい」、約 20.4%の 11 人が「2.どちらかといえば住み続けたい」、約 5.6%の 3 人が「3. 進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい」と回答しており、現時点で明確な定住意向を持っている生徒は約 3 割であった。
- ・ 一方、「4. 市内の別の地域に住みたい」と回答した生徒は約 7.4%の 4 人、「5. 京都府内のまちに住みたい」は約 9.3%の 5 人、「6. 京都府外のまちに住みたい」は約 11.1%の 6 人であり、明確に定住意向を持っていない生徒も約 3 割に止まっていることがわかった。

<表3 (1) 52>

近鉄小倉駅周辺に住み続けたいか	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	総計	(割合)
1.住み続けたい	3	(14.3%)		(0.0%)	1	4	(7.4%)
2.どちらかといえば住み続けたい	3	(14.3%)	3	(18.8%)	5	11	(20.4%)
3.進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい	2	(9.5%)		(0.0%)	1	3	(5.6%)
4.市内の別の地域に住みたい	2	(9.5%)		(0.0%)	2	4	(7.4%)
5.京都府内のまちに住みたい	3	(14.3%)	2	(12.5%)		5	(9.3%)
6.京都府外のまちに住みたい	2	(9.5%)	3	(18.8%)	1	6	(11.1%)
7.今後の進学・就職や結婚などによるのでわからない	6	(28.6%)	8	(50.0%)	7	21	(38.9%)
総計	21	(100.0%)	16	(100.0%)	17	54	(100.0%)

<図3 (1) 47>



- 問2-4については、無回答者を除く18名が回答し、各理由の選択状況は表3(1)53及び図3(1)48のとおりを集計結果であった。主な回答傾向からわかったことは以下のとおりである。

問2-4 問2-3で「1, 住み続けたい」、「2, どちらかといえば住み続けたい」、「3, 進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい」と答えた方にお聞きします。住み続けたい理由にあてはまるもの全てに○をつけてください。

- ・ 住み続けたい理由として「1. 生まれ育ったまちだから」が最多で11人、次いで「2. 親・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから」が9人、「4. 仲の良い友達がいるから」が8人と、地縁や血縁関係の理由が住み続けたい理由になっていることがわかった。
- ・ 一方、「7. 交通の便がよいから」は2人、「9. お気に入りの場所があるから」は1人という結果となっており、近鉄小倉駅周辺の地域特性が住み続けたい理由になっていないことがわかった。

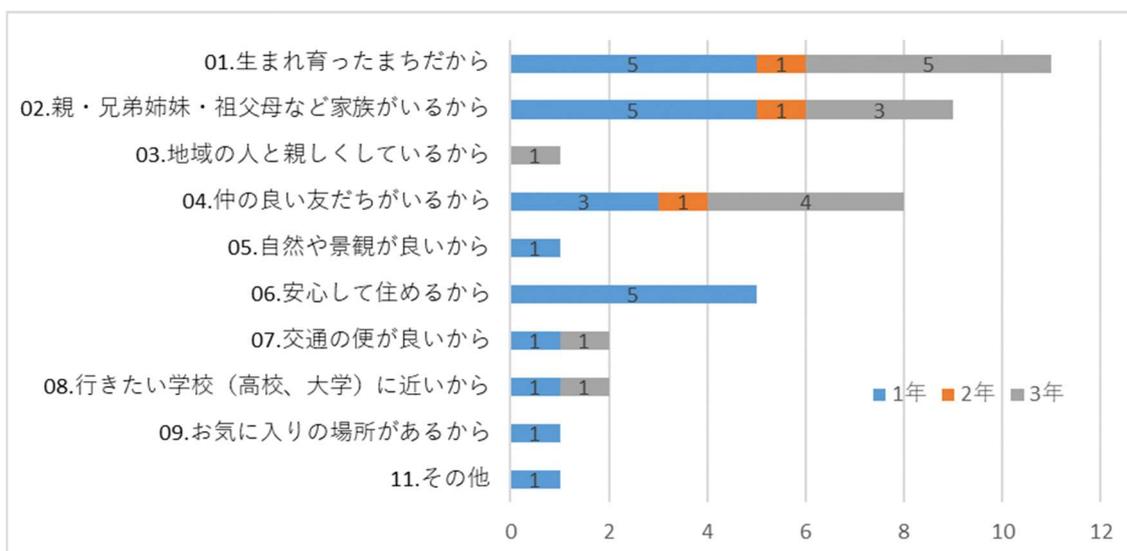
<表3 (1) 53>

選択肢（住み続けたい理由）	1年	2年	3年	総計	
1			1	1	2
1.4				1	1
2			1		1
2.8		1			1
4			1	1	2
6		1			1
9		1			1
1,2				1	1
1,2,4				1	1
1,3,4				1	1
1.2.4.11		1			1
1.2.4.6.		1			1
1.2.5.6		1			1
1.2.6		1			1
1.4.6.7		1			1
2,7,8				1	1
総計		8	3	7	18

<表3 (1) 53>

住み続けたい理由	1年	2年	3年	総計	
01.生まれ育ったまちだから		5	1	5	11
02.親・兄弟姉妹・祖父母など家族がいるから		5	1	3	9
03.地域の人と親しくしているから				1	1
04.仲の良い友だちがいるから		3	1	4	8
05.自然や景観が良いから		1			1
06.安心して住めるから		5			5
07.交通の便が良いから		1		1	2
08.行きたい学校（高校、大学）に近いから		1		1	2
09.お気に入りの場所があるから		1			1
11.その他			1		1
総計		23	3	15	41

<図3 (1) 48>



- 問2-5については、無回答者を除く15名が回答し、各理由の選択状況は表3(1)54及び図3(1)49のとおりを集計結果であった。主な回答傾向からわかったことは以下のとおりである。

問2-5 問2-3で「4, 市内の別の地域に住みたい」「5, 京都府内のまちに住みたい」「6, 京都府外のまちに住みたい」と答えた方にお聞きします。他の地域に住みたいと思う理由にあてはまるもの全てに○をつけてください。

- ・ 他の地域に住みたいと思う理由として「09.一度は地域から離れたところに住んでみたいから」が最多で9人であった。
- ・ 次いで「7.遊べる場所が少ないから」が8人、「6. スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから」が6人、「1.買い物に行くのが不便だから」が5人と、地域の賑わいや利便性に対する不満の理由が他の地域に住みたいと思う理由になっていることがわかった。

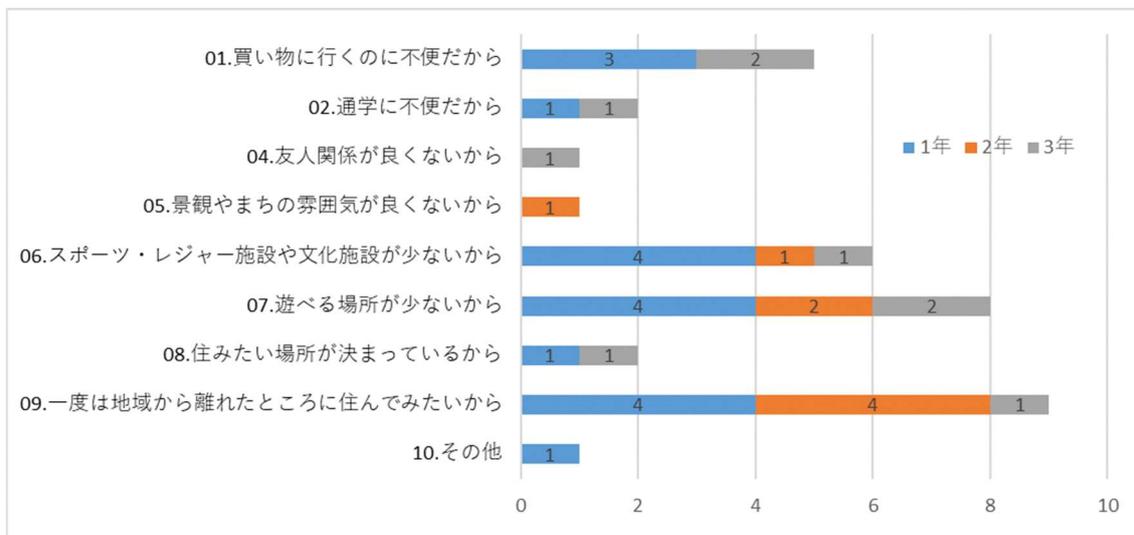
<表3 (1) 54>

選択肢 (他の地域に住みたいと思う理由)	1年	2年	3年	総計
1		1		1
6.7		1		1
7.9			1	1
8				1
9			3	3
10	1			1
1,2,6,7				1
1,4,7,9				1
1.2.8.9	1			1
1.6.7.9	1			1
5.6.7			1	1
6.7.9	2			2
総計	7	5	3	15

<表3 (1) 54>

他の地域に住みたいと思う理由	1年	2年	3年	総計
01.買い物に行くのに不便だから		3		5
02.通学に不便だから		1		2
04.友人関係が良くないから				1
05.景観やまちの雰囲気が良くないから			1	1
06.スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから		4	1	6
07.遊べる場所が少ないから		4	2	8
08.住みたい場所が決まっているから		1		2
09.一度は地域から離れたところに住んでみたいから		4	4	9
10.その他		1		1
総計		18	8	35

<図3 (1) 49>



● 問2-6について、近鉄小倉駅の西口・東口別の集計結果は以下のとおりであった。

問2-6 駅前のイメージとしてどのようなことを望みますか。駅の前と西それぞれであなたのイメージに一番近いものを1つだけ選んで□に番号を書いて下さい。

【近鉄小倉駅西口】

表3 (1) 55 のとおり、無回答を除く全体 102 人のうち約 15.7%の 16 人が「1.バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前」、約 14.7%の 15 人が「4.いろいろなお店（食料品）がある買い物に便利な駅前」、約 13.7%の 14 人が「7.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前」という回答が上位を占めた。

<表3 (1) 55>

駅前のイメージ（西口）	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前	5	(11.9%)	3	(10.7%)	8	(25.0%)	16	(15.7%)
2.人が集えるオープンスペース（広場など）やベンチなどのあるゆったりとした駅前	5	(11.9%)	3	(10.7%)	3	(9.4%)	11	(10.8%)
3.水や緑が多くある自然豊かな駅前	3	(7.1%)	4	(14.3%)	4	(12.5%)	11	(10.8%)
4.いろいろなお店（食料品）がある買い物に便利な駅前	9	(21.4%)	1	(3.6%)	5	(15.6%)	15	(14.7%)
5.いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前	7	(16.7%)	4	(14.3%)	1	(3.1%)	12	(11.8%)
6.いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前	7	(16.7%)	5	(17.9%)	1	(3.1%)	13	(12.7%)
7.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）が充実している駅前	4	(9.5%)	5	(17.9%)	5	(15.6%)	14	(13.7%)
8.図書館や習い事教室（塾など）のある学ぶところの多い駅前	0	(0.0%)	1	(3.6%)	2	(6.3%)	3	(2.9%)
9.電車を利用するのに便利なマンション・住宅地	2	(4.8%)	2	(7.1%)	3	(9.4%)	7	(6.9%)
総計	42	(100.0%)	28	(100.0%)	32	(100.0%)	102	(100.0%)

【近鉄小倉駅東口】

表3 (1) 56 のとおり、無回答を除く全体 101 人のうち約 20.8%の 21 人が「7. 娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実している駅前」、約 18.8%の 19 人が「6. いろいろなお店（本屋、100 円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前」、「5. いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前」という回答が上位を占めた。

<表3 (1) 56>

駅前のイメージ（東口）	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.バス・タクシー乗り場、自転車置き場などがある電車を利用するのに便利な駅前	8	(19.5%)		(0.0%)	1	(3.1%)	9	(8.9%)
2.人が集えるオープンスペース（広場など）やベンチなどのあるゆったりとした駅前	3	(7.3%)	2	(7.1%)	1	(3.1%)	6	(5.9%)
3.水や緑が多くある自然豊かな駅前	1	(2.4%)		(0.0%)	4	(12.5%)	5	(5.0%)
4.いろいろなお店（食料品）がある買い物に便利な駅前	3	(7.3%)	2	(7.1%)	4	(12.5%)	9	(8.9%)
5.いろいろなお店（飲食店）がある外食に便利な駅前	7	(17.1%)	9	(32.1%)	3	(9.4%)	19	(18.8%)
6.いろいろなお店（本屋、100円ショップなど日用品）がある買い物に便利な駅前	4	(9.8%)	6	(21.4%)	9	(28.1%)	19	(18.8%)
7.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）が充実している駅前	11	(26.8%)	5	(17.9%)	5	(15.6%)	21	(20.8%)
8.図書館や習い事教室（塾など）のある学ぶところの多い駅前	2	(4.9%)	1	(3.6%)	2	(6.3%)	5	(5.0%)
9.電車を利用するのに便利なマンション・住宅地	2	(4.9%)	3	(10.7%)	3	(9.4%)	8	(7.9%)
総計	41	(100.0%)	28	(100.0%)	32	(100.0%)	101	(100.0%)

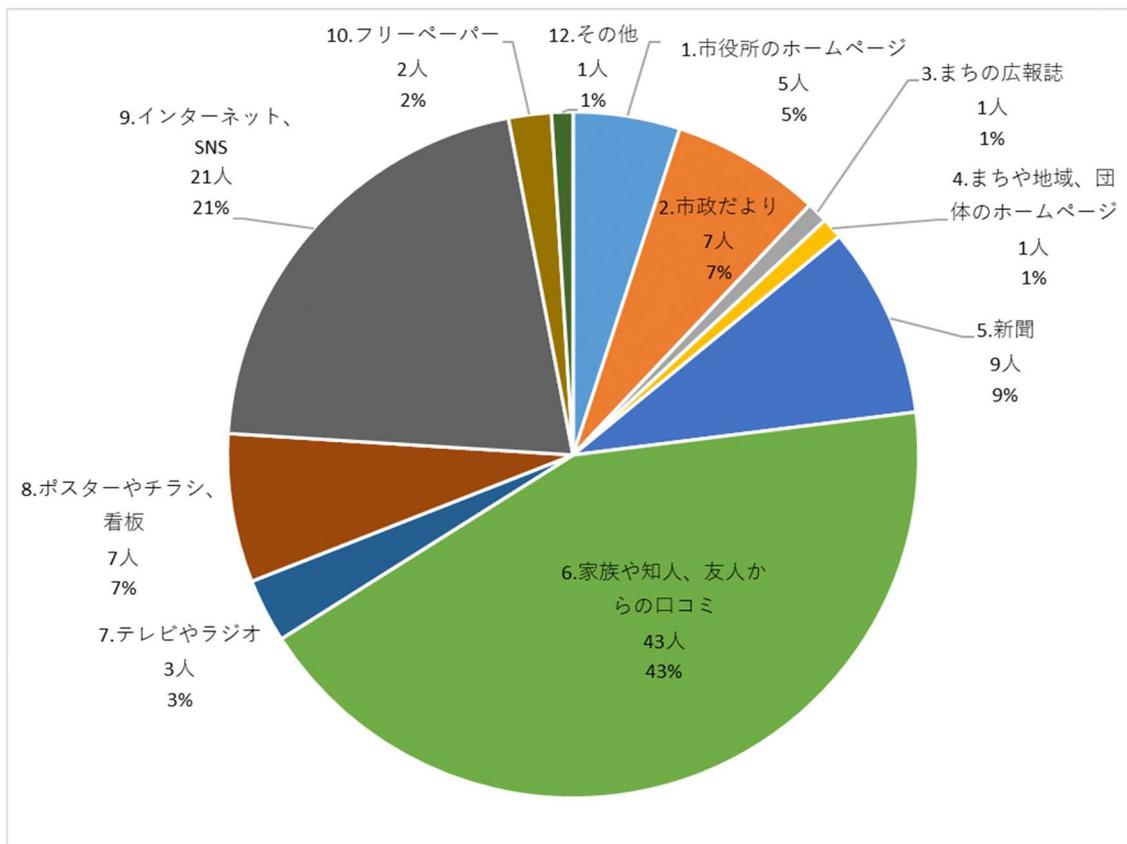
- 問2-7については、表3 (1) 57 及び図3 (1) 50 のとおり、無回答及び複数選択等誤回答をした者を除く全体 100 人のうち約 43.0%の 43 人が「6.家族や知人、友人からの口コミ」、約 21.0%の 21 人が「9.インターネット、SNS」と回答しており、全体の約 6 割以上の生徒がこれら 2 つの情報源からまちについての情報を知っていることがわかった。

問2-7 あなたはまちについての情報をどこから知りますか。一番よく利用しているものを1つだけ選んで○をつけてください。

<表3 (1) 57>

まちについての情報源	1年	(割合)	2年	(割合)	3年	(割合)	総計	(割合)
1.市役所のホームページ	2	(4.9%)	1	(3.7%)	2	(6.3%)	5	(5.0%)
2.市政だより	4	(9.8%)		(0.0%)	3	(9.4%)	7	(7.0%)
3.まちの広報誌		(0.0%)		(0.0%)	1	(3.1%)	1	(1.0%)
4.まちや地域、団体のホームページ		(0.0%)	1	(3.7%)		(0.0%)	1	(1.0%)
5.新聞	5	(12.2%)	1	(3.7%)	3	(9.4%)	9	(9.0%)
6.家族や知人、友人からの口コミ	18	(43.9%)	13	(48.1%)	12	(37.5%)	43	(43.0%)
7.テレビやラジオ	1	(2.4%)	1	(3.7%)	1	(3.1%)	3	(3.0%)
8.ポスターやチラシ、看板	3	(7.3%)		(0.0%)	4	(12.5%)	7	(7.0%)
9.インターネット、SNS	7	(17.1%)	8	(29.6%)	6	(18.8%)	21	(21.0%)
10.フリーペーパー	1	(2.4%)	1	(3.7%)		(0.0%)	2	(2.0%)
11.有料の地域情報誌		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)
12.その他		(0.0%)	1	(3.7%)		(0.0%)	1	(1.0%)
総計	41	(100.0%)	27	(100.0%)	32	(100.0%)	100	(100.0%)

<図3 (1) 50>



(2) クロス集計結果

① 「小倉地区への定住意向」と性別のクロス集計結果

問2-3（近鉄小倉駅周辺地区への定住意向）に対する問2（性別）のクロス集計結果は表3（2）1及び図3（2）1のとおりであった。

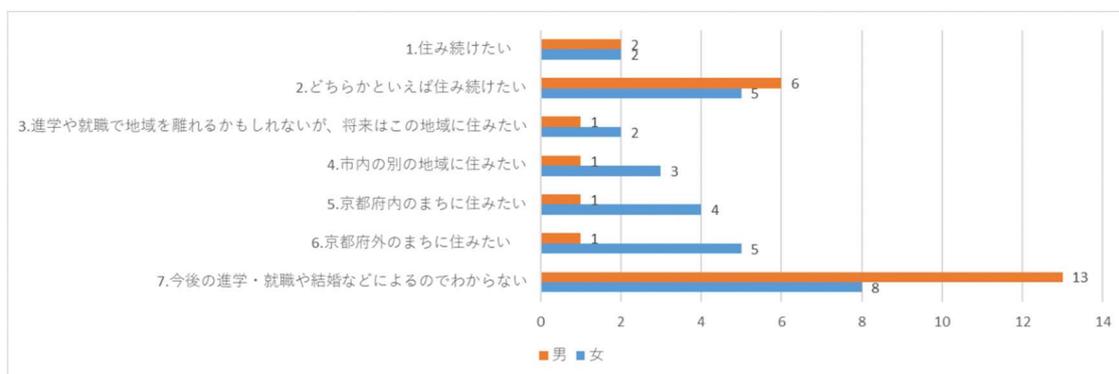
「2.どちらかというとも住み続けたい」の男子の回答率が24.0%と女子の17.2%に対して高い結果となったことをはじめ、「1.住み続けたい」「3. 進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい」などの明確な定住意向を示す選択肢の回答率については、男子が女子に対して高い結果となった。

一方、「5.京都府内のまちに住みたい」の回答率が男子の約4.0%に対して女子が約13.8%、「6.京都府外のまちに住みたい」の回答率が男子の約4.0%に対して女子が約17.2%と高い結果となるなど、明確な移住意向を示す選択肢の回答率については、女子が男子に対して高い結果となっている。

<表3（2）1>

近鉄小倉駅周辺地区に住み続けたいと思うか	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.住み続けたい	2	(6.9%)	2	(8.0%)	4	(7.4%)
2.どちらかといえば住み続けたい	5	(17.2%)	6	(24.0%)	11	(20.4%)
3.進学や就職で地域を離れるかもしれないが、将来はこの地域に住みたい	2	(6.9%)	1	(4.0%)	3	(5.6%)
4.市内の別の地域に住みたい	3	(10.3%)	1	(4.0%)	4	(7.4%)
5.京都府内のまちに住みたい	4	(13.8%)	1	(4.0%)	5	(9.3%)
6.京都府外のまちに住みたい	5	(17.2%)	1	(4.0%)	6	(11.1%)
7.今後の進学・就職や結婚などによるのでわからない	8	(27.6%)	13	(52.0%)	21	(38.9%)
総計	29	(100.0%)	25	(100.0%)	54	(100.0%)

<図3（2）1>



② 小倉地区への定住意向と性別のクロス集計結果

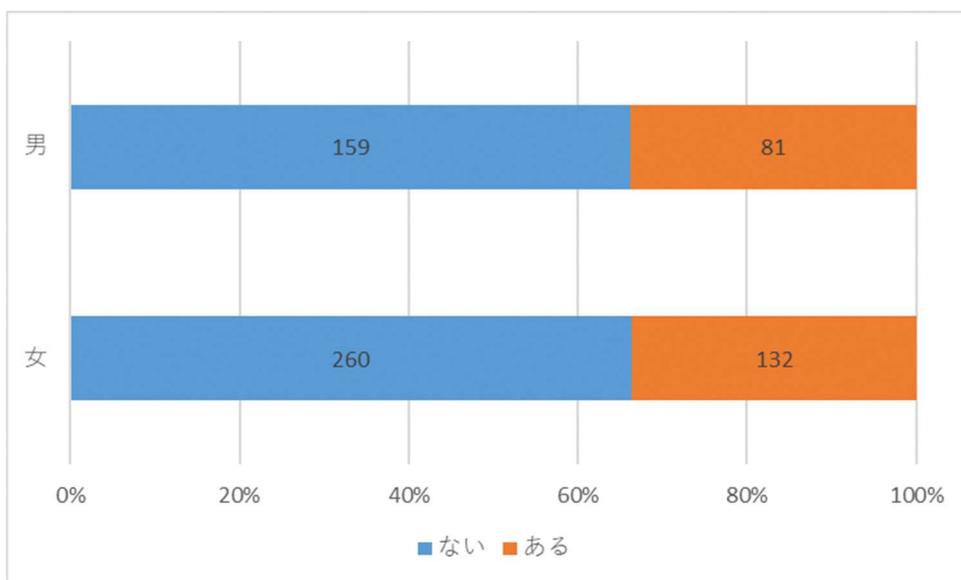
問10（好きなモノやお気に入りの場所の有無）に対する問2（性別）のクロス集計結果は表3（2）2及び図3（2）2のとおりであった。

男女での回答率について特段の差は見られなかった。

<表3 (2) 2>

好きなモノやお気に入りの場所の有無	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
ない	260	(66.3%)	159	(66.3%)	419	(66.3%)
ある	132	(33.7%)	81	(33.8%)	213	(33.7%)
総計	392	(100.0%)	240	(100.0%)	632	(100.0%)

<図3 (2) 2>



③ 「近鉄小倉駅周辺について感じる事」と性別のクロス集計結果

問12 (近鉄小倉駅周辺について感じる事) の各選択肢に対する問2 (性別) のクロス集計結果は表3 (2) 4 のとおりであった。

「友達と遊ぶ場所がある」について、女子の「あてはまらない」及び「どちらかといえばあてはまらない」の回答比率が男子に対して高い傾向があることがわかった。

<表3 (2) 4>

1. 駅からの通学が便利である	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1. とてもあてはまる	46	(11.9%)	43	(18.0%)	89	(14.2%)
2. どちらかといえばあてはまる	149	(38.4%)	55	(23.0%)	204	(32.5%)
3. どちらでもない	117	(30.2%)	105	(43.9%)	222	(35.4%)
4. どちらかといえばあてはまらない	40	(10.3%)	12	(5.0%)	52	(8.3%)
5. あてはまらない	36	(9.3%)	24	(10.0%)	60	(9.6%)
総計	388	(100.0%)	239	(100.0%)	627	(100.0%)

2.道路の道幅が広く通行しやすい	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	16	(4.1%)	17	(7.2%)	33	(5.3%)
2.どちらかといえばあてはまる	72	(18.4%)	32	(13.6%)	104	(16.6%)
3.どちらでもない	141	(36.1%)	94	(39.8%)	235	(37.5%)
4.どちらかといえばあてはまらない	88	(22.5%)	50	(21.2%)	138	(22.0%)
5.あてはまらない	74	(18.9%)	43	(18.2%)	117	(18.7%)
総計	391	(100.0%)	236	(100.0%)	627	(100.0%)
3.駅の利用がしやすい	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	22	(5.6%)	26	(11.0%)	48	(7.7%)
2.どちらかといえばあてはまる	102	(26.2%)	50	(21.1%)	152	(24.2%)
3.どちらでもない	189	(48.5%)	113	(47.7%)	302	(48.2%)
4.どちらかといえばあてはまらない	47	(12.1%)	27	(11.4%)	74	(11.8%)
5.あてはまらない	30	(7.7%)	21	(8.9%)	51	(8.1%)
総計	390	(100.0%)	237	(100.0%)	627	(100.0%)
4.友達と遊ぶ場所がある	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	4	(1.0%)	16	(6.7%)	20	(3.2%)
2.どちらかといえばあてはまる	40	(10.2%)	38	(16.0%)	78	(12.4%)
3.どちらでもない	64	(16.4%)	76	(31.9%)	140	(22.3%)
4.どちらかといえばあてはまらない	102	(26.1%)	41	(17.2%)	143	(22.7%)
5.あてはまらない	181	(46.3%)	67	(28.2%)	248	(39.4%)
総計	391	(100.0%)	238	(100.0%)	629	(100.0%)
5.周りの自然が豊かである	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	2	(0.5%)	7	(2.9%)	9	(1.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	29	(7.4%)	11	(4.6%)	40	(6.4%)
3.どちらでもない	139	(35.5%)	79	(33.2%)	218	(34.7%)
4.どちらかといえばあてはまらない	107	(27.4%)	61	(25.6%)	168	(26.7%)
5.あてはまらない	114	(29.2%)	80	(33.6%)	194	(30.8%)
総計	391	(100.0%)	238	(100.0%)	629	(100.0%)
6.まちの景観が美しい	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる		(0.0%)	4	(1.7%)	4	(0.6%)
2.どちらかといえばあてはまる	14	(3.6%)	6	(2.5%)	20	(3.2%)
3.どちらでもない	125	(32.0%)	76	(31.9%)	201	(32.0%)
4.どちらかといえばあてはまらない	128	(32.7%)	62	(26.1%)	190	(30.2%)
5.あてはまらない	124	(31.7%)	90	(37.8%)	214	(34.0%)
総計	391	(100.0%)	238	(100.0%)	629	(100.0%)
7.まちに活気がある	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	3	(0.8%)	7	(3.0%)	10	(1.6%)
2.どちらかといえばあてはまる	46	(11.8%)	13	(5.5%)	59	(9.4%)
3.どちらでもない	146	(37.3%)	98	(41.4%)	244	(38.9%)
4.どちらかといえばあてはまらない	108	(27.6%)	64	(27.0%)	172	(27.4%)
5.あてはまらない	88	(22.5%)	55	(23.2%)	143	(22.8%)
総計	391	(100.0%)	237	(100.0%)	628	(100.0%)

8.買い物が便利である	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	14	(3.6%)	10	(4.2%)	24	(3.8%)
2.どちらかといえばあてはまる	74	(18.9%)	49	(20.6%)	123	(19.6%)
3.どちらでもない	115	(29.4%)	102	(42.9%)	217	(34.5%)
4.どちらかといえばあてはまらない	92	(23.5%)	38	(16.0%)	130	(20.7%)
5.あてはまらない	96	(24.6%)	39	(16.4%)	135	(21.5%)
総計	391	(100.0%)	238	(100.0%)	629	(100.0%)
9.外食するのに便利である	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	20	(5.1%)	14	(5.9%)	34	(5.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	77	(19.8%)	49	(20.6%)	126	(20.1%)
3.どちらでもない	112	(28.8%)	85	(35.7%)	197	(31.4%)
4.どちらかといえばあてはまらない	86	(22.1%)	45	(18.9%)	131	(20.9%)
5.あてはまらない	94	(24.2%)	45	(18.9%)	139	(22.2%)
総計	389	(100.0%)	238	(100.0%)	627	(100.0%)
10.治安が良い	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.とてもあてはまる	3	(0.8%)	12	(5.0%)	15	(2.4%)
2.どちらかといえばあてはまる	31	(7.9%)	19	(8.0%)	50	(8.0%)
3.どちらでもない	123	(31.5%)	81	(34.0%)	204	(32.5%)
4.どちらかといえばあてはまらない	110	(28.2%)	39	(16.4%)	149	(23.7%)
5.あてはまらない	123	(31.5%)	87	(36.6%)	210	(33.4%)
総計	390	(100.0%)	238	(100.0%)	628	(100.0%)

④ 「近鉄小倉駅周辺がどんなまちになれば良いか」と性別のクロス集計結果

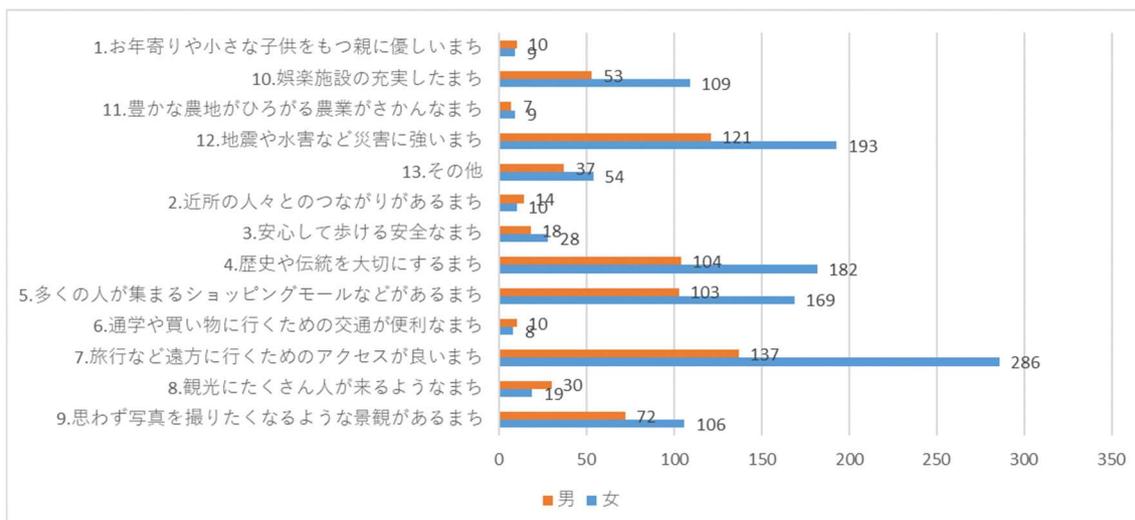
問13（近鉄小倉駅周辺が、どんなまちになれば良いか）の各選択肢に対する問2（性別）のクロス集計結果は表3（2）5及び図3（2）4のとおりであった。

男女で特段の差異は見られなかった。

<表3（2）5>

どんなまちになれば良いと思うか	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.お年寄りや小さな子供をもつ親に優しいまち	106	(9.0%)	72	(10.1%)	178	(9.4%)
2.近所の人々とのつながりがあるまち	19	(1.6%)	30	(4.2%)	49	(2.6%)
3.安心して歩ける安全なまち	286	(24.2%)	137	(19.1%)	423	(22.3%)
4.歴史や伝統を大切にするまち	8	(0.7%)	10	(1.4%)	18	(0.9%)
5.多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	169	(14.3%)	103	(14.4%)	272	(14.3%)
6.通学や買い物に行くための交通が便利なまち	182	(15.4%)	104	(14.5%)	286	(15.1%)
7.旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	28	(2.4%)	18	(2.5%)	46	(2.4%)
8.観光にたくさん人が来るようなまち	10	(0.8%)	14	(2.0%)	24	(1.3%)
9.思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	54	(4.6%)	37	(5.2%)	91	(4.8%)
10.娯楽施設の充実したまち	193	(16.3%)	121	(16.9%)	314	(16.5%)
11.豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち	9	(0.8%)	7	(1.0%)	16	(0.8%)
12.地震や水害など災害に強いまち	109	(9.2%)	53	(7.4%)	162	(8.5%)
13.その他	9	(0.8%)	10	(1.4%)	19	(1.0%)
総計	1182	(100.0%)	716	(100.0%)	1898	(100.0%)

<図3 (2) 4>



⑤ 「近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりを進めていくうえで力を注ぐべきこと」と性別のクロス集計結果

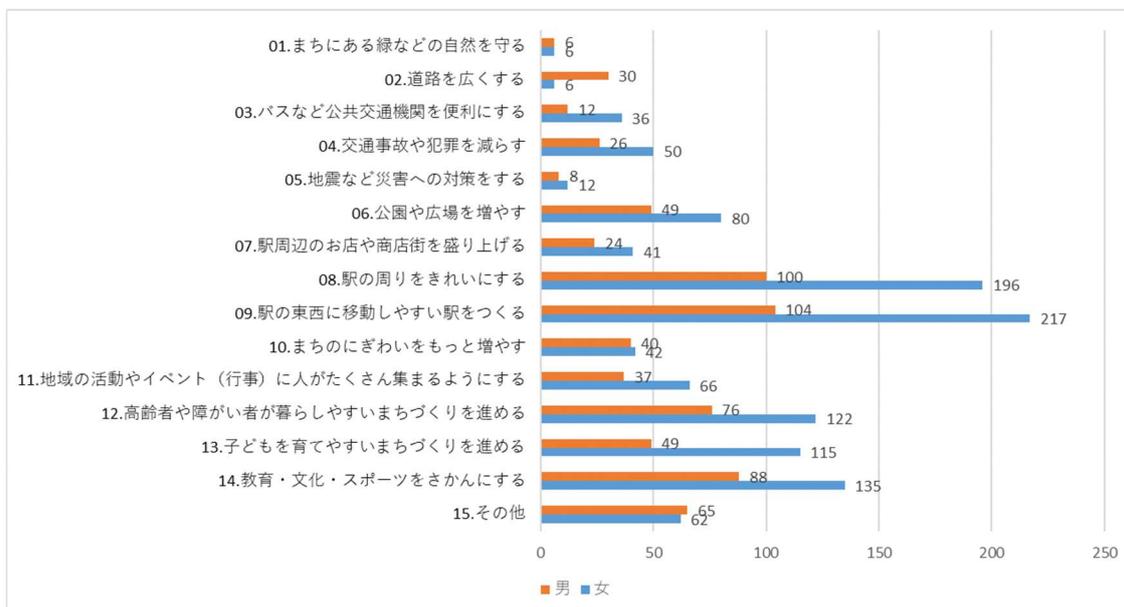
問14（近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりを進めていくうえで力を注ぐべきこと）の各選択肢に対する問2（性別）のクロス集計結果は表3（2）6及び図3（2）5のとおりであった。

男女で特段の差異は見られなかった。

<表3 (2) 6>

力を注ぐべきこと	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.まちにある緑などの自然を守る	62	(5.2%)	65	(9.1%)	127	(6.7%)
2.道路を広くする	135	(11.4%)	88	(12.3%)	223	(11.7%)
3.バスなど公共交通機関を便利にする	115	(9.7%)	49	(6.9%)	164	(8.6%)
4.交通事故や犯罪を減らす	122	(10.3%)	76	(10.6%)	198	(10.4%)
5.地震など災害への対策をする	66	(5.6%)	37	(5.2%)	103	(5.4%)
6.公園や広場を増やす	42	(3.5%)	40	(5.6%)	82	(4.3%)
7.駅周辺のお店や商店街を盛り上げる	217	(18.3%)	104	(14.6%)	321	(16.9%)
8.駅の周りをきれいにする	196	(16.5%)	100	(14.0%)	296	(15.6%)
9.駅の東西に移動しやすい駅をつくる	41	(3.5%)	24	(3.4%)	65	(3.4%)
10.まちのにぎわいをもっと増やす	80	(6.7%)	49	(6.9%)	129	(6.8%)
11.地域の活動やイベント（行事）に人がたくさん集まるよ	12	(1.0%)	8	(1.1%)	20	(1.1%)
12.高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	50	(4.2%)	26	(3.6%)	76	(4.0%)
13.子どもを育てやすいまちづくりを進める	36	(3.0%)	12	(1.7%)	48	(2.5%)
14.教育・文化・スポーツをさかんにする	6	(0.5%)	30	(4.2%)	36	(1.9%)
15.その他	6	(0.5%)	6	(0.8%)	12	(0.6%)
総計	1186	(100.0%)	714	(100.0%)	1900	(100.0%)

<表3 (2) 5>



⑥ 「近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト」と性別のクロス集計結果

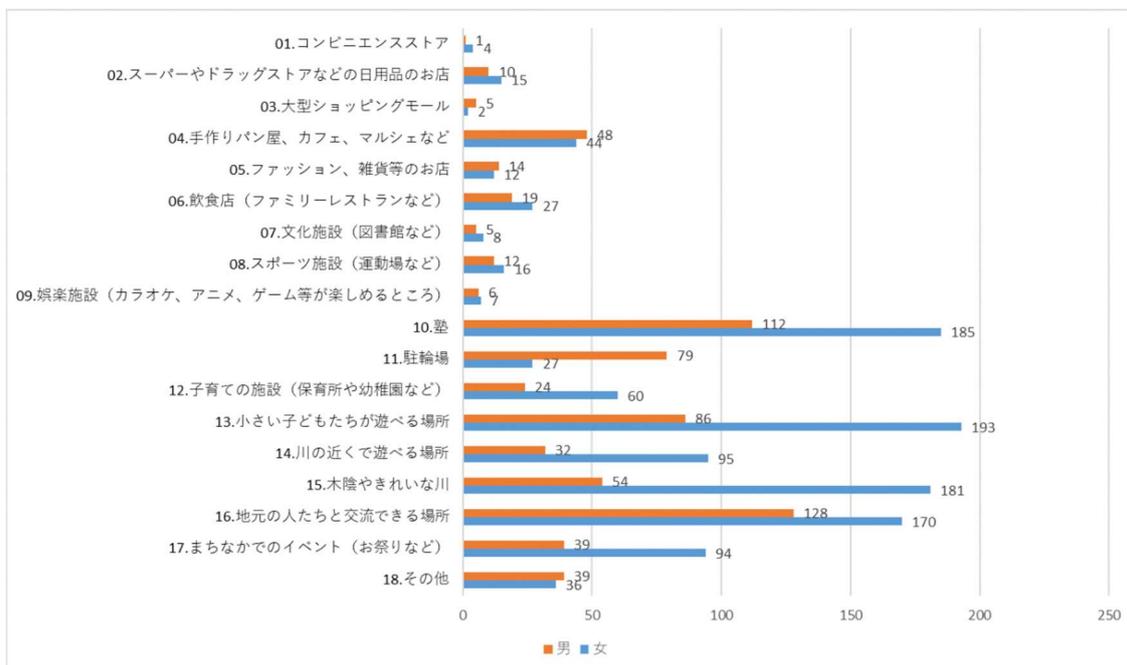
問15（近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト）の各選択肢に対する問2（性別）のクロス集計結果は表3（2）7及び図3（2）6のとおりであった。

「手作りパン屋、カフェ、マルシェなど」については女子の回答率が男子に対して高い傾向がある一方で、「スポーツ施設（運動場）」については男子の回答率が女子に対して高い傾向があることがわかった。

<表3 (2) 7>

近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト	女	(割合)	男	(割合)	総計	(割合)
1.コンビニエンスストア	36	(3.1%)	39	(5.5%)	75	(4.0%)
2.スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店	94	(8.0%)	39	(5.5%)	133	(7.0%)
3.大型ショッピングモール	170	(14.5%)	128	(18.0%)	298	(15.8%)
4.手作りパン屋、カフェ、マルシェなど	181	(15.4%)	54	(7.6%)	235	(12.4%)
5.ファッション、雑貨等のお店	95	(8.1%)	32	(4.5%)	127	(6.7%)
6.飲食店（ファミリーレストランなど）	193	(16.4%)	86	(12.1%)	279	(14.8%)
7.文化施設（図書館など）	60	(5.1%)	24	(3.4%)	84	(4.4%)
8.スポーツ施設（運動場など）	27	(2.3%)	79	(11.1%)	106	(5.6%)
9.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめるところ）	185	(15.7%)	112	(15.7%)	297	(15.7%)
10.塾	7	(0.6%)	6	(0.8%)	13	(0.7%)
11.駐輪場	16	(1.4%)	12	(1.7%)	28	(1.5%)
12.子育ての施設（保育所や幼稚園など）	8	(0.7%)	5	(0.7%)	13	(0.7%)
13.小さい子どもたちが遊べる場所	27	(2.3%)	19	(2.7%)	46	(2.4%)
14.川の近くで遊べる場所	12	(1.0%)	14	(2.0%)	26	(1.4%)
15.木陰やさきいな川	44	(3.7%)	48	(6.7%)	92	(4.9%)
16.地元の人たちと交流できる場所	2	(0.2%)	5	(0.7%)	7	(0.4%)
17.まちなかでのイベント（お祭りなど）	15	(1.3%)	10	(1.4%)	25	(1.3%)
18.その他	4	(0.3%)	1	(0.1%)	5	(0.3%)
総計	1,176	(100.0%)	713	(100.0%)	1,889	(100.0%)

<表3 (2) 6>



4 中学校と高等学校の比較

- ・ 中学校及び高等学校のアンケートのうち共通事項の設問について回答結果を比較したところ以下のとおりであった。

● 近鉄小倉駅周辺がどんなまちになれば良いと思うか

- ・ 「どんなまちになれば良いか」の回答比率について中学校と高等学校を比較すると、表4-1のとおり「安心して歩けるまち」「通学や買い物に行くための交通が便利なまち」について高等学校が中学校に対して高く、「お年寄りや小さな子供をもつ親に優しいまち」については中学校が高等学校に対して高いことがわかった。

<表4-1>

近鉄小倉駅周辺がどんなまちになれば良いか	中学校	割合	高校	割合
1.お年寄りや小さな子供をもつ親に優しいまち	117	(13.2%)	178	(9.3%)
2.近所の人々とのつながりがあるまち	28	(3.2%)	49	(2.6%)
3.安心して歩ける安全なまち	143	(16.1%)	426	(22.3%)
4.歴史や伝統を大切にするまち	20	(2.3%)	18	(0.9%)
5.多くの人が集まるショッピングモールなどがあるまち	147	(16.6%)	273	(14.3%)
6.通学や買い物に行くための交通が便利なまち	92	(10.4%)	291	(15.2%)
7.旅行など遠方に行くためのアクセスが良いまち	17	(1.9%)	46	(2.4%)
8.観光にたくさん人が来るようなまち	14	(1.6%)	24	(1.3%)
9.思わず写真を撮りたくなるような景観があるまち	71	(8.0%)	92	(4.8%)
10.娯楽施設の充実したまち	144	(16.2%)	317	(16.6%)
11.豊かな農地がひろがる農業がさかんなまち	7	(0.8%)	17	(0.9%)
12.地震や水害など災害に強いまち	82	(9.2%)	162	(8.5%)
13.その他	6	(0.7%)	19	(1.0%)
総計	888	(100.0%)	1912	(100.0%)

● 近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりでどのようなことに力を注ぐべきか

- ・ 「どのようなことに力を注ぐべきか」の回答比率について中学校と高等学校を比較すると、表4-2のとおり「駅周辺のお店や商店街を盛り上げる」「駅の周りをきれいにする」について高等学校が中学校に対して高いことがわかった。

<表4-2>

近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりにどのようなことに力を注ぐべきか	中学校	割合	高校	割合
01.まちにある緑などの自然を守る	82	(9.1%)	127	(6.6%)
02.道路を広くする	121	(13.5%)	225	(11.8%)
03.バスなど公共交通機関を便利にする	40	(4.5%)	165	(8.6%)
04.交通事故や犯罪を減らす	92	(10.3%)	200	(10.5%)
05.地震など災害への対策をする	67	(7.5%)	103	(5.4%)
06.公園や広場を増やす	67	(7.5%)	82	(4.3%)
07.駅周辺のお店や商店街を盛り上げる	114	(12.7%)	323	(16.9%)
08.駅の周りをきれいにする	109	(12.2%)	301	(15.7%)
09.駅の東西に移動しやすい駅をつくる	22	(2.5%)	66	(3.5%)
10.まちのにぎわいをもっと増やす	60	(6.7%)	129	(6.7%)
11.地域の活動やイベント（行事）に人がたくさん集まるようにする	16	(1.8%)	20	(1.0%)
12.高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	39	(4.3%)	76	(4.0%)
13.子どもを育てやすいまちづくりを進める	24	(2.7%)	48	(2.5%)
14.教育・文化・スポーツをさかんにする	39	(4.3%)	36	(1.9%)
15.その他	5	(0.6%)	12	(0.6%)
総計	897	(100.0%)	1913	(100.0%)

● 近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト

- ・ 「もっとあったらいいなと思うモノやコト」の回答比率について中学校と高等学校を比較すると、表4-3のとおり「大型ショッピングモール」については、中学校が高等学校に対して高く、「飲食店（ファミリーレストランなど）」については、高等学校が中学校に対して高いことがわかった。

<表4-3>

近鉄小倉駅周辺でもっとあったらいいなと思うモノやコト	中学校	(割合)	高校	(割合)
1.コンビニエンスストア	49	(5.5%)	76	(4.0%)
2.スーパーやドラッグストアなどの日用品のお店	48	(5.3%)	134	(7.0%)
3.大型ショッピングモール	197	(21.9%)	300	(15.8%)
4.手作りパン屋、カフェ、マルシェなど	88	(9.8%)	236	(12.4%)
5.ファッション、雑貨等のお店	75	(8.3%)	127	(6.7%)
6.飲食店（ファミリーレストランなど）	74	(8.2%)	282	(14.8%)
7.文化施設（図書館など）	9	(1.0%)	84	(4.4%)
8.スポーツ施設（運動場など）	88	(9.8%)	106	(5.6%)
9.娯楽施設（カラオケ、アニメ、ゲーム等が楽しめる場所）	132	(14.7%)	300	(15.8%)
10.塾	7	(0.8%)	13	(0.7%)
11.駐輪場	10	(1.1%)	28	(1.5%)
12.子育ての施設（保育所や幼稚園など）	4	(0.4%)	13	(0.7%)
13.小さい子どもたちが遊べる場所	21	(2.3%)	46	(2.4%)
14.川の近くで遊べる場所	17	(1.9%)	26	(1.4%)
15.木陰やきれいな川	37	(4.1%)	93	(4.9%)
16.地元の人たちと交流できる場所	9	(1.0%)	7	(0.4%)
17.まちなかでのイベント（お祭りなど）	24	(2.7%)	25	(1.3%)
18.その他	10	(1.1%)	5	(0.3%)
総計	899	(100.0%)	1901	(100.0%)

● 住みたいと思うまちの条件（重要である）

- ・ 「もっとあったらいいなと思うモノやコト」の「重要である」の回答比率について中学校と高等学校を比較すると、表4-4のとおり中学校と高等学校で特段の差異は見られなかった。

<表4-4>

重要である	中学校	(割合)	高校	(割合)
①お気に入りのお店	161	(11.3%)	334	(11.4%)
②バスなど交通機関が便利であること	133	(9.3%)	427	(14.6%)
③娯楽施設が充実していること	164	(11.5%)	293	(10.0%)
④友だちや知り合いがいること	175	(12.3%)	331	(11.3%)
⑤歴史ある街並みが残っていること	67	(4.7%)	97	(3.3%)
⑥緑や花、公園を大切にすること	142	(10.0%)	241	(8.2%)
⑦自然豊かな地域であること	141	(9.9%)	227	(7.8%)
⑧災害に強く安全であること	200	(14.0%)	432	(14.8%)
⑨犯罪が少なく治安の良いまちであること	220	(15.4%)	516	(17.6%)
⑩その他	21	(1.5%)	26	(0.9%)
総計	1424	(100.0%)	2924	(100.0%)